常磐自動車道
鐙川橋延長床版補修工事

設計図

令和７年４月

東日本高速道路株式会社　東北支社
仙　台　東　管　理　事　務　所

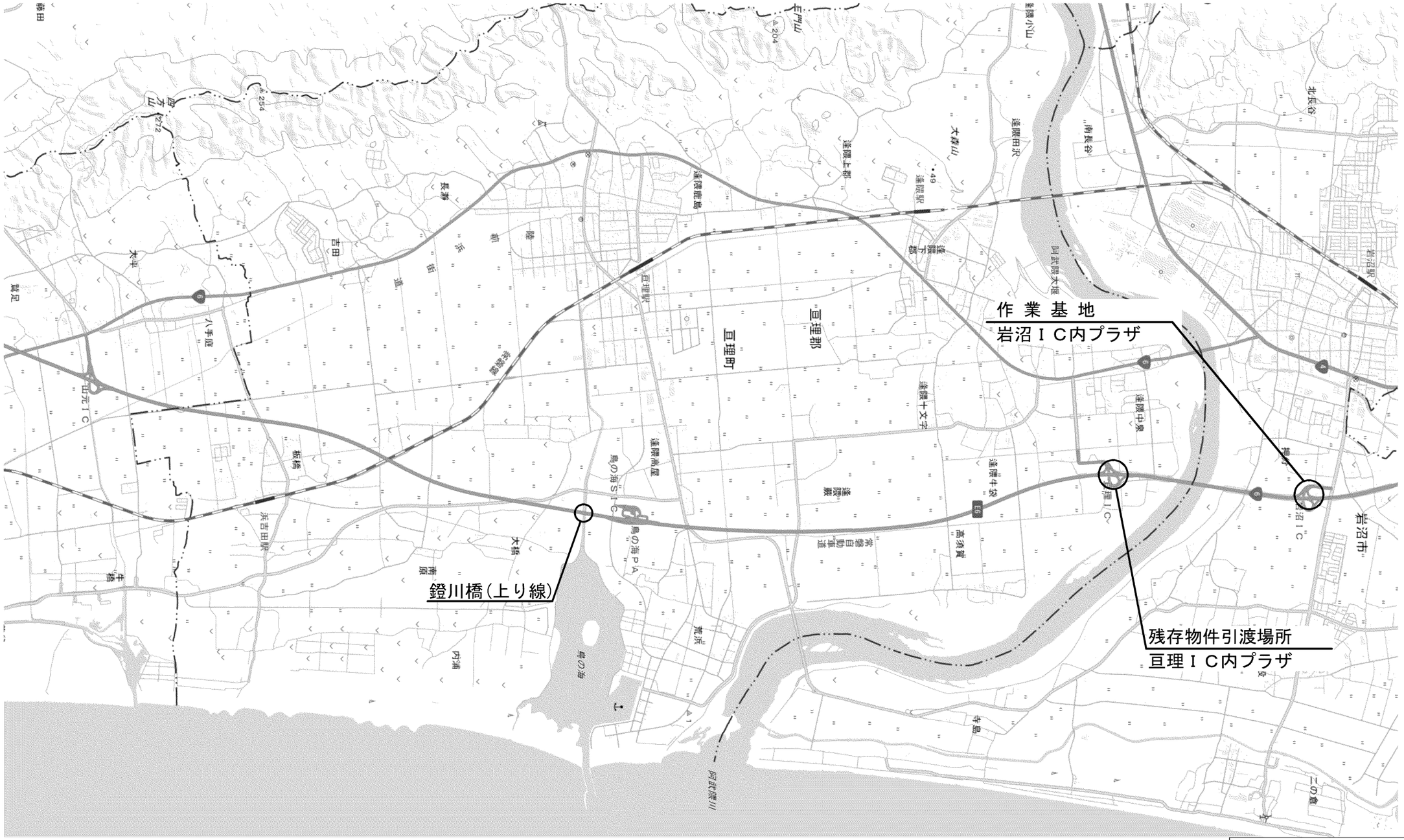
目　次

1.	位置図	1/80
2.	縦断図	2/80
3.	補修全体一般図	3/80
4.	A1橋台延長床版構造一般図(1)･(2)	4～5/80
5.	A2橋台延長床版構造一般図(1)･(2)	6～7/80
6.	延長床版継手詳細図	8/80
7.	延長床版数量表	9/80
8.	延長床版工　A1構造図(1)～(5)	10～14/80
9.	延長床版工　A1配筋図(1)～(5)	15～19/80
10.	延長床版工　A2構造図(1)～(5)	20～24/80
11.	延長床版工　A2配筋図(1)～(5)	25～29/80
12.	壁高欄工A　A1延長床版部配筋図	30/80
13.	壁高欄工A　A1伸縮装置部配筋図	31/80
14.	壁高欄工A　A2延長床版部配筋図	32/80
15.	壁高欄工A　A2伸縮装置部配筋図	33/80
16.	壁高欄工A　はく落防止対策	34/80
17.	橋梁床版接続工A　A1配筋図	35/80
18.	橋梁床版接続工A　A2配筋図	36/80
19.	A1橋台延長床版撤去図	37/80
20.	A2橋台延長床版撤去図	38/80
21.	延長床版撤去数量表	39/80
22.	A1伸縮装置詳細図	40/80
23.	A2伸縮装置詳細図	41/80
24.	壁高欄カバー詳細図	42/80
25.	眩光防止板撤去設置工詳細図	43/80
26.	中央分離帯転落防止網撤去設置工詳細図(1)･(2)	44～45/80
27.	距離標撤去設置工詳細図	46/80
28.	車線分離標撤去設置工詳細図	47/80
29.	撤去設置工詳細図　標識サポート(A)	48/80
30.	撤去設置工詳細図　袖ビームA･B	49/80
31.	舗装補修工平面図	50/80
32.	標準横断図(1)～(8)	51～58/80
33.	床版防水工詳細図	59/80
34.	路面標示工詳細図(1)～(5)	60～64/80
35.	路面標示消去工詳細図(1)～(5)	65～69/80
36.	注意喚起溝工詳細図	70/80
37.	注意喚起溝消去工詳細図	71/80
38.	交通規制図 (1-1)(1-2)(2-1)(2-2)(3-1)(3-2)(4-1)(4-2)	72～79/80
39.	交通誘導警備員位置図	80/80

【参考図】

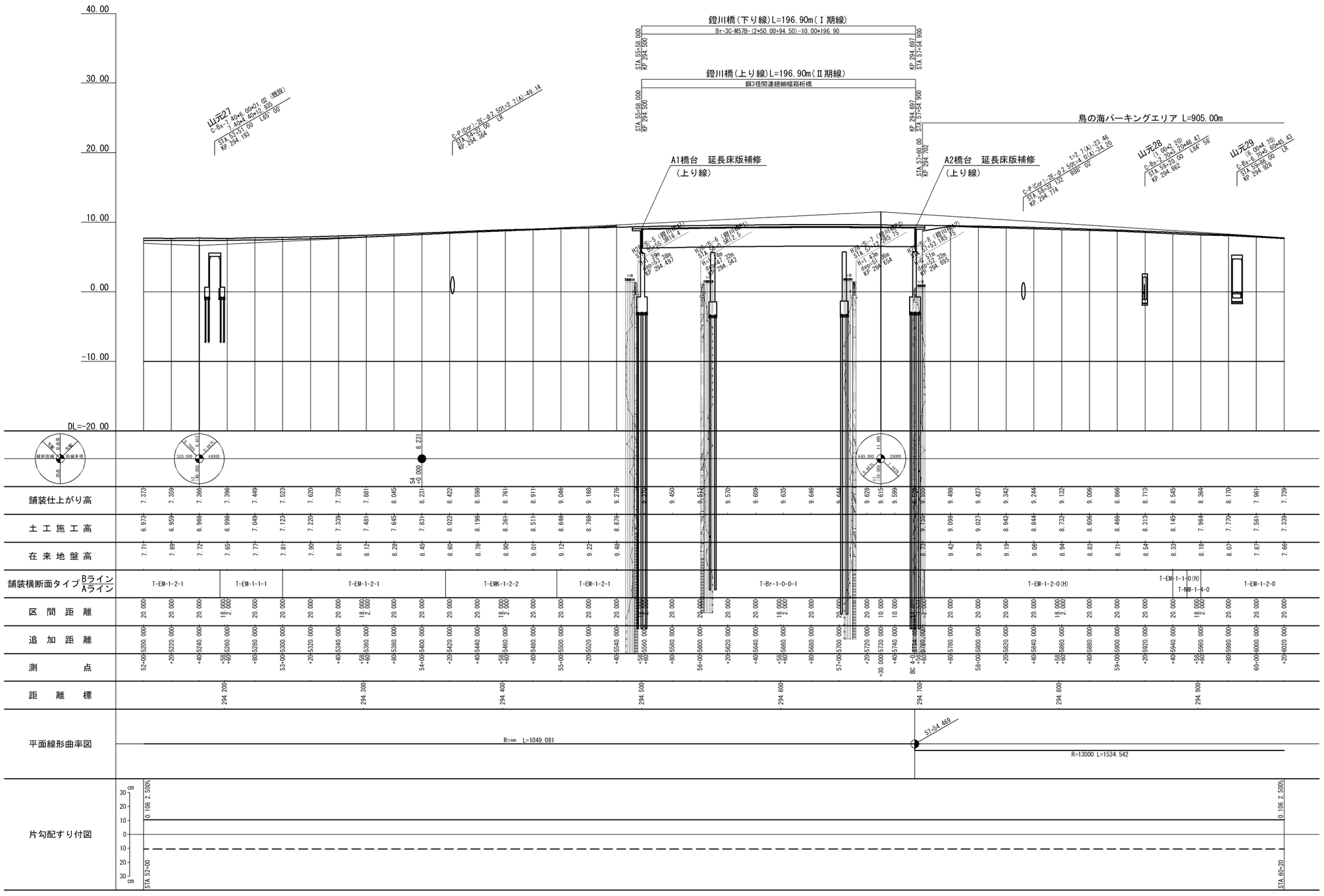
･A1橋台延長床版架設図(参考図)	参-1/14
･A1側　延長床版補修　施工手順総括図(参考図)	参-2/14
･底版リフトアップジャッキ(参考図)	参-3/14
･作業ステップ図①～⑤(参考図)	参-4～8/14
･足場工詳細図(参考図)	参-9/14
･支保工詳細図(1)･(2)(参考図)	参-10～11/14
･配管配線図(1)･(2)(参考図)	参-12～13/14
･仮設防護柵工A詳細図(参考図)	参-14/14

位　置　図



常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	位置図		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

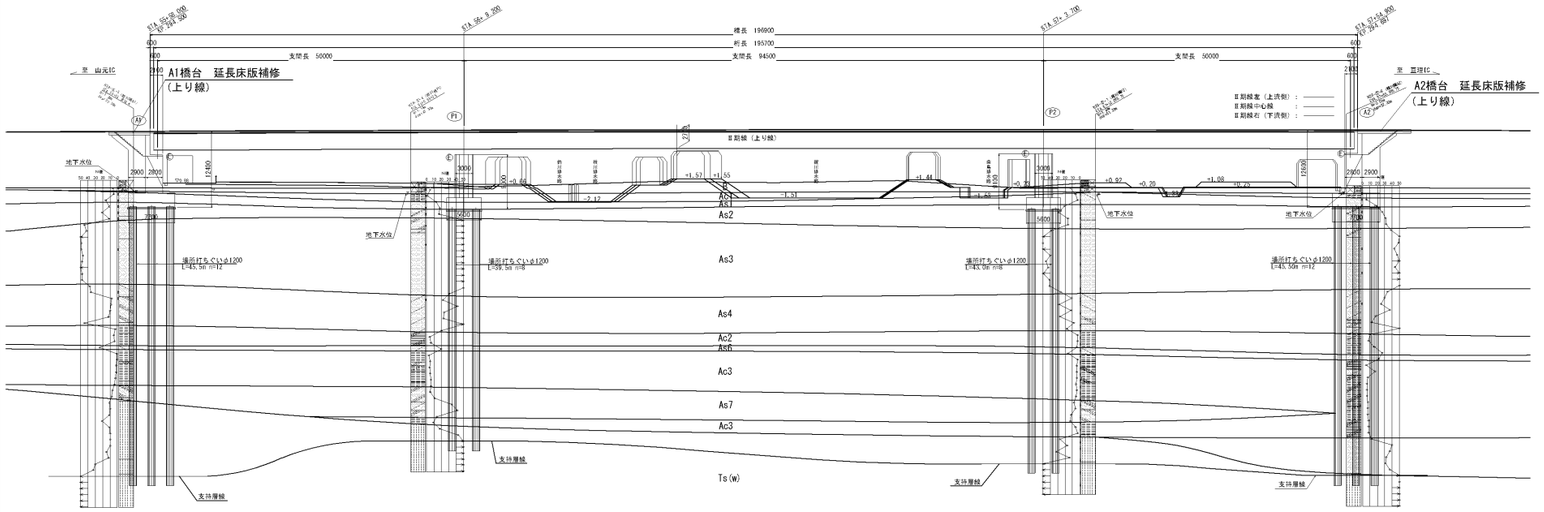
縦　断　図



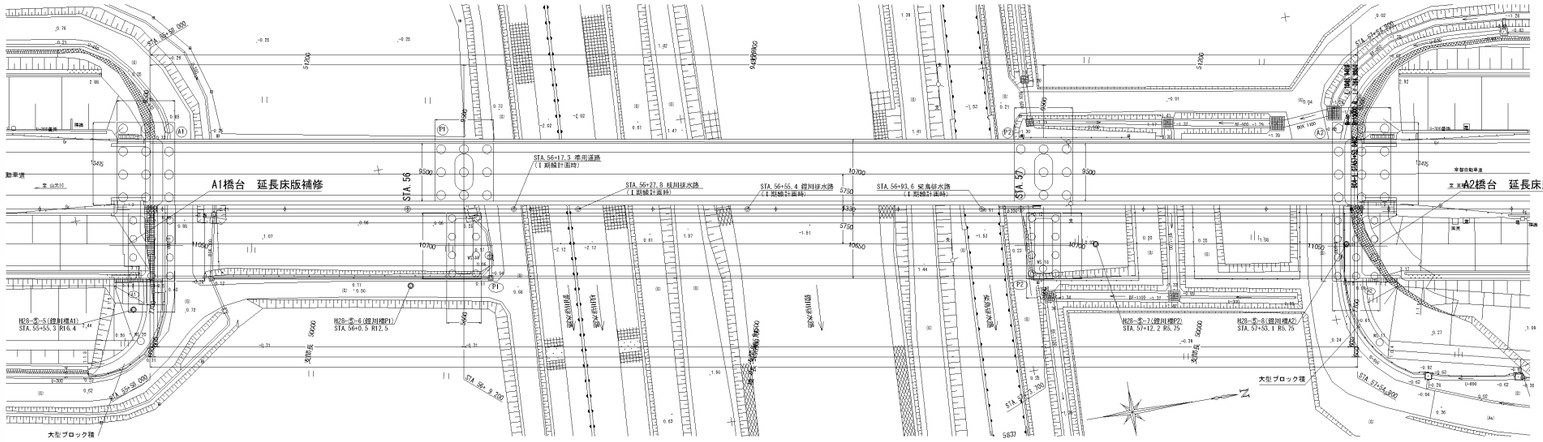
常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事	
図面の種類	縦断図
縮　尺	― 図面番号 ／
設計会社名	―
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所

鐙川橋(上り線)　補修全体一般図

側　面　図

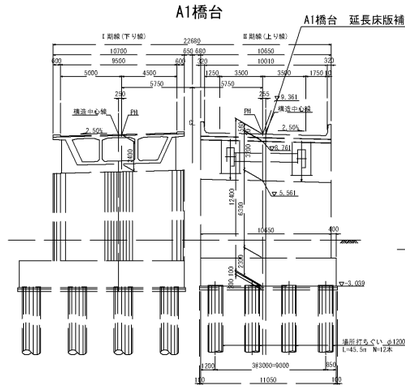


平　面　図

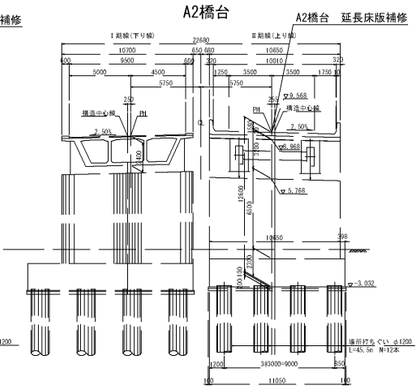


下部工断面図

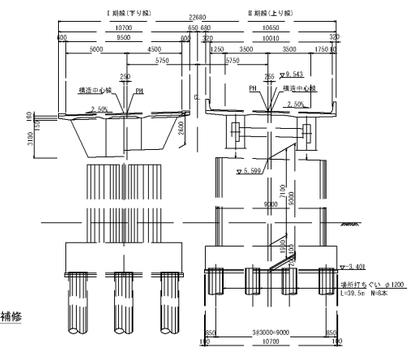
A1橋台



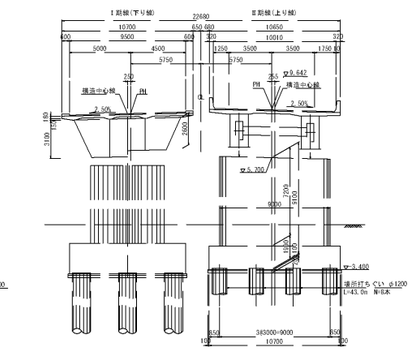
A2橋台



P1橋脚



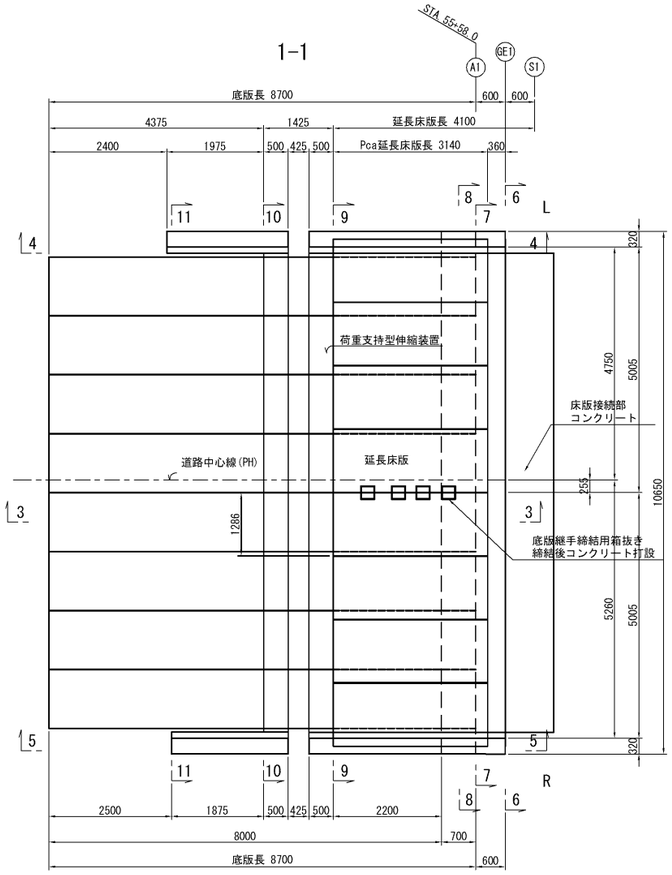
P2橋脚

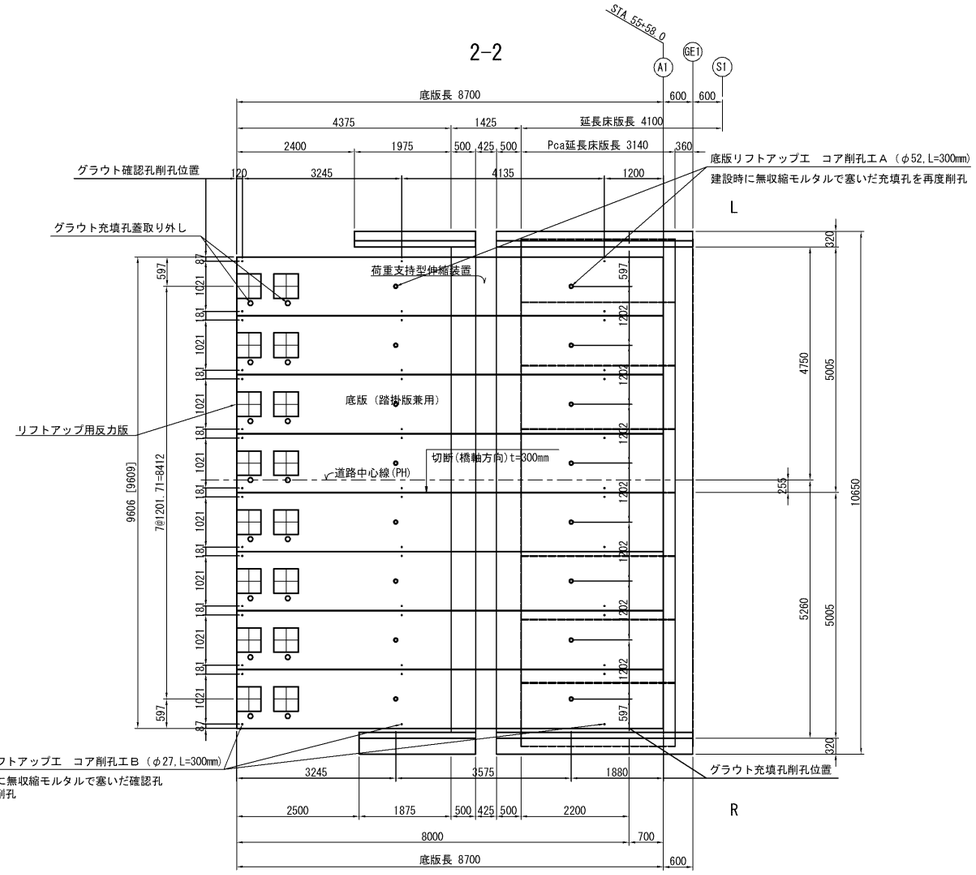


注記:
1. 本図面は既存図面を参考して復元したものである。
2. 地形図は既存図面を参照したもので、測量図ではない。

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	補修全体一般図		
縮　尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

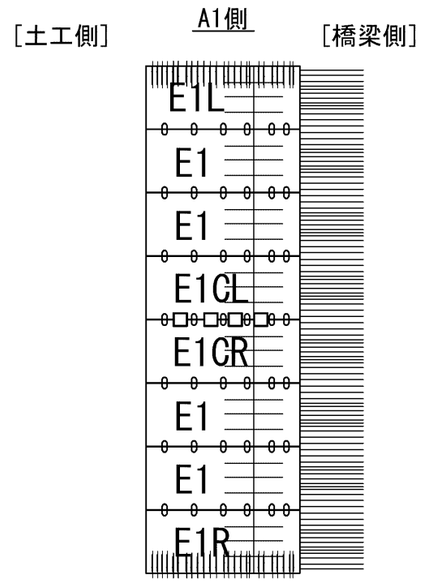
鐙川橋(上り線)　Ａ１橋台延長床版構造一般図(１)





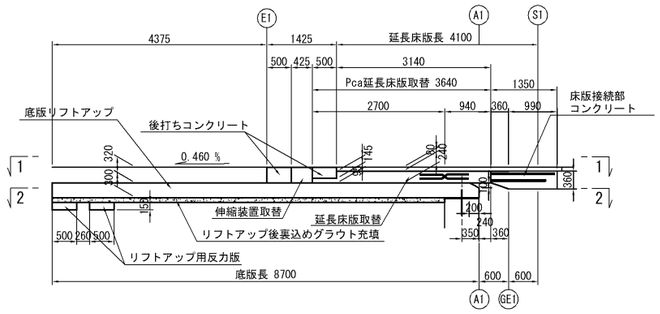
※[ ]内寸法は斜距離を表す

位置図

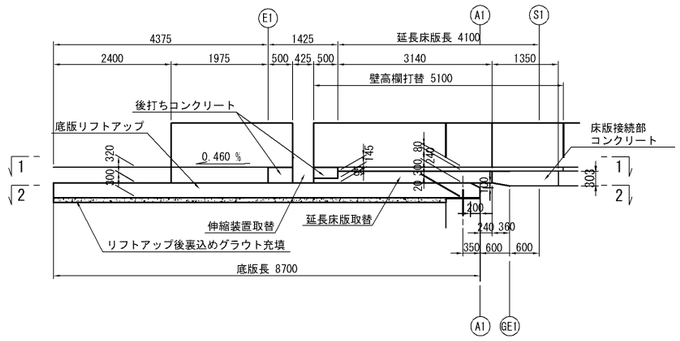


特記事項
- 路面高は竣工当時の計画路面高に復旧することを基本とする。
- 土工部区間で高さ擦り付けを行う必要がある。
- 埋設物や添架物等がある場合は、監督員と協議を行うこと。
- 既設底版は再利用を基本とする。既設底版に損傷があった場合には監督員に報告し補修方法について協議を行うものとする。

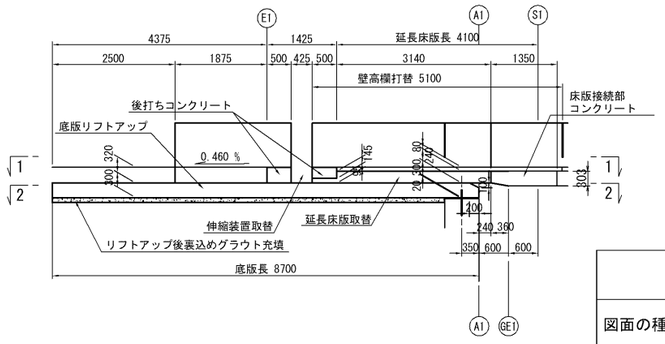
3-3



4-4



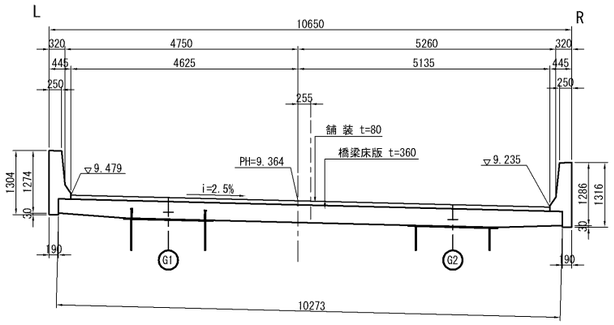
5-5



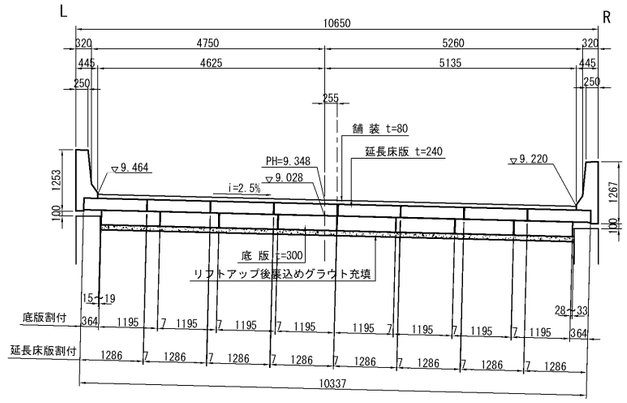
常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	A1橋台延長床版構造一般図(1)		
縮　尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

鐙川橋(上り線)　Ａ１橋台延長床版構造一般図(２)

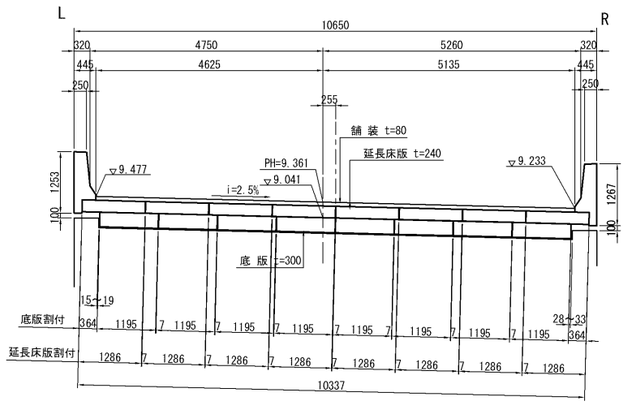
6-6



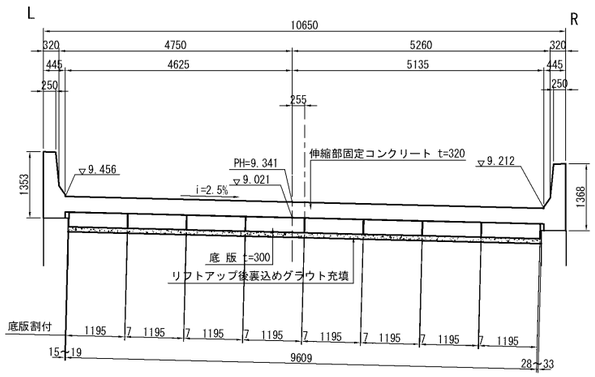
9-9
(伸縮部始点)



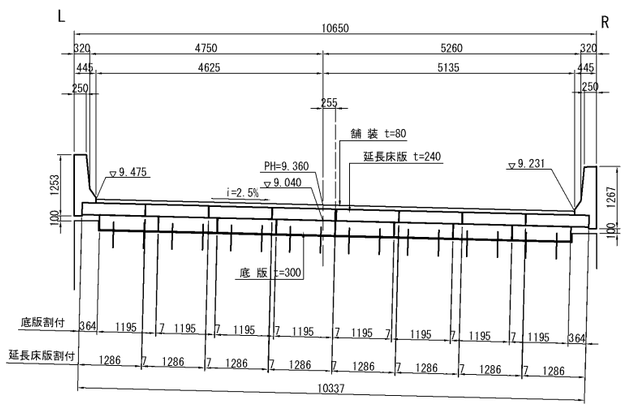
7-7
(A1)



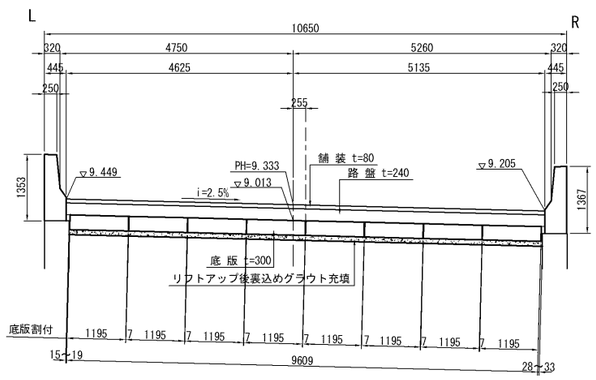
10-10
(E1)



8-8
(アンカー位置)

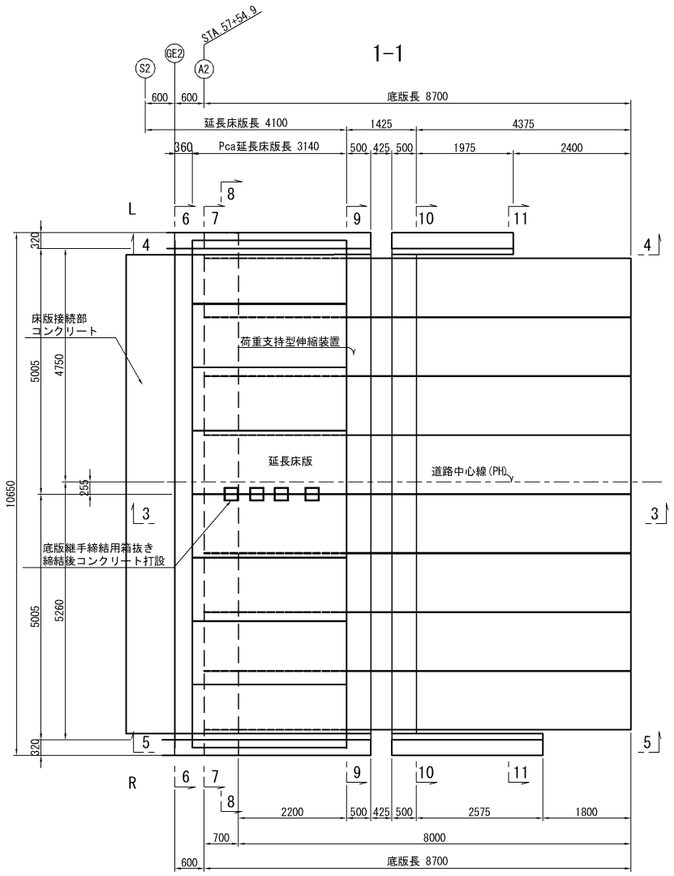


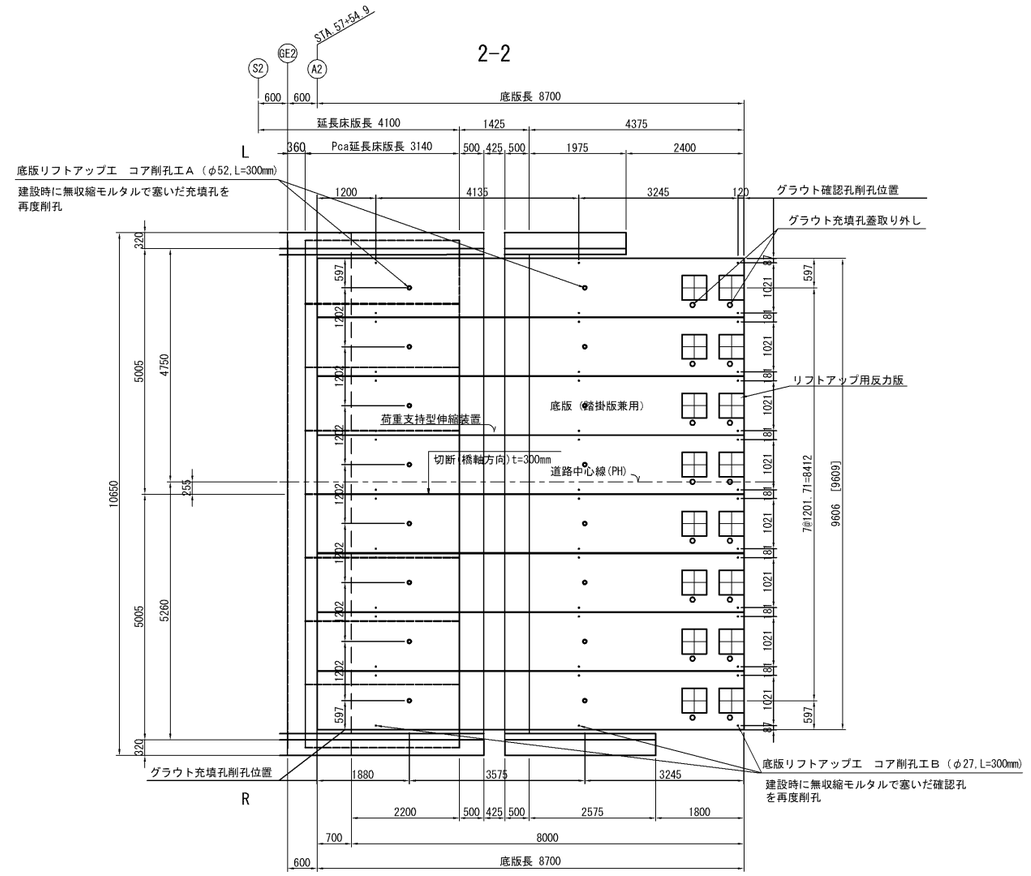
11-11
(E1-1.875m)



常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	A1橋台延長床版構造一般図(2)		
縮　尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

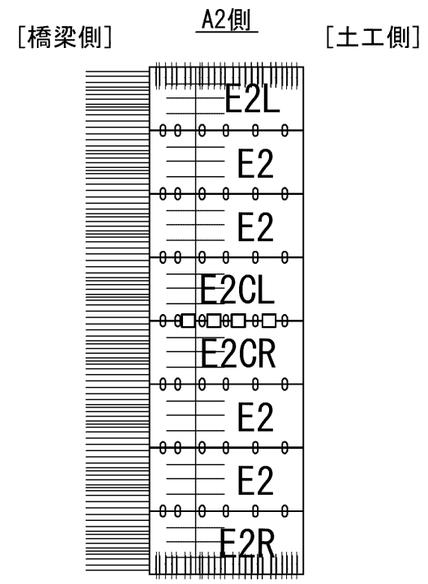
鐙川橋(上り線)　Ａ２橋台延長床版構造一般図(１)





※[ ]内寸法は斜距離を表す

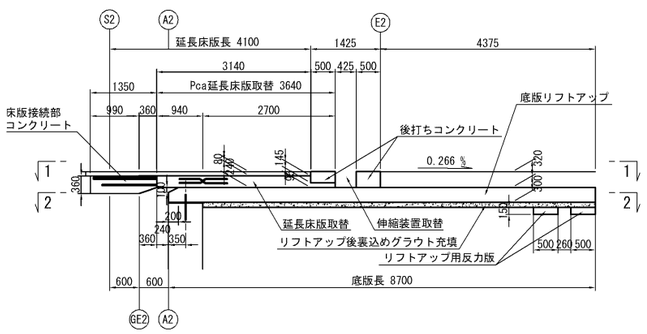
位置図



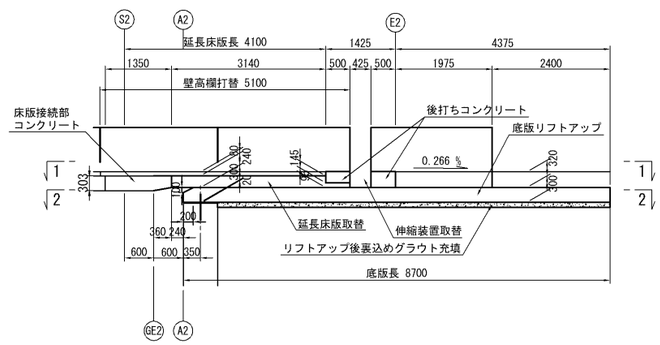
特記事項

・路面高は竣工当時の計画路面高に復旧することを基本とする。
・土工部区間で高さ擦り付けを行う必要がある。
・埋設物や添架物等がある場合は、監督員と協議を行うこと。
・既設底版は再利用を基本とする。既設底版に損傷があった場合には監督員に報告し
補修方法について協議を行うものとする。

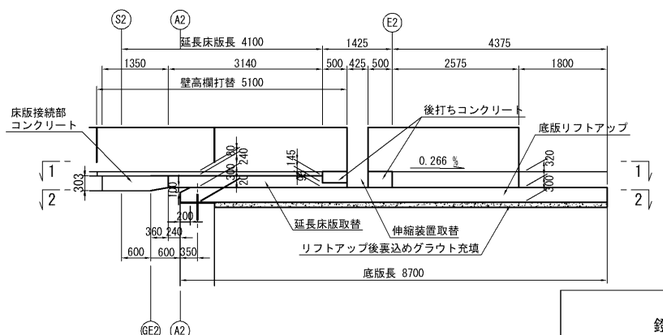
3-3



4-4



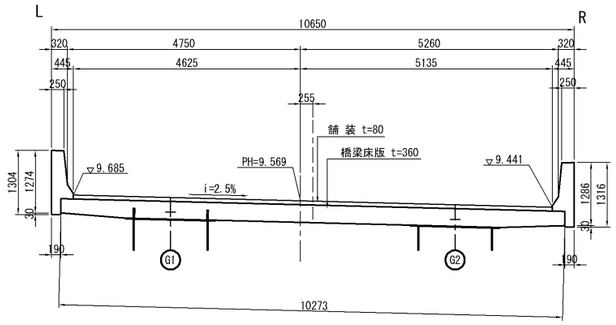
5-5



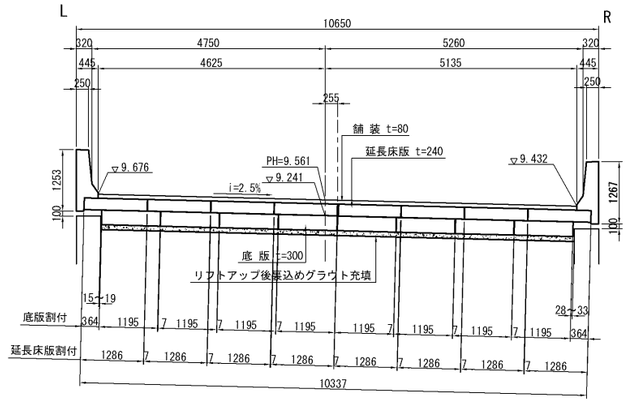
常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	A2橋台延長床版構造一般図(1)		
縮　尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

鐙川橋(上り線)　Ａ２橋台延長床版構造一般図(２)

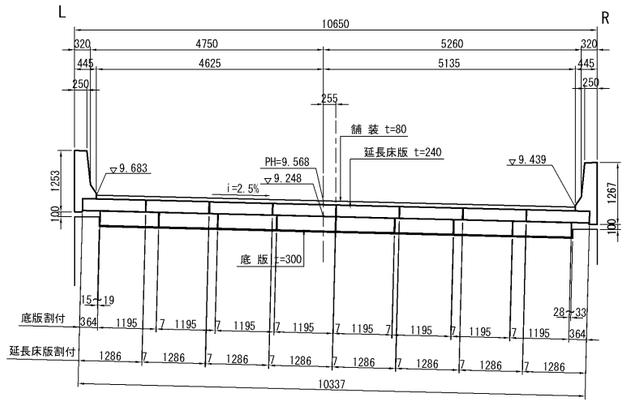
6-6



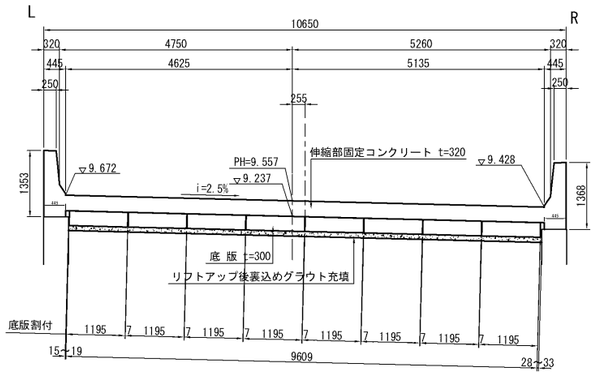
9-9
(伸縮部始点)



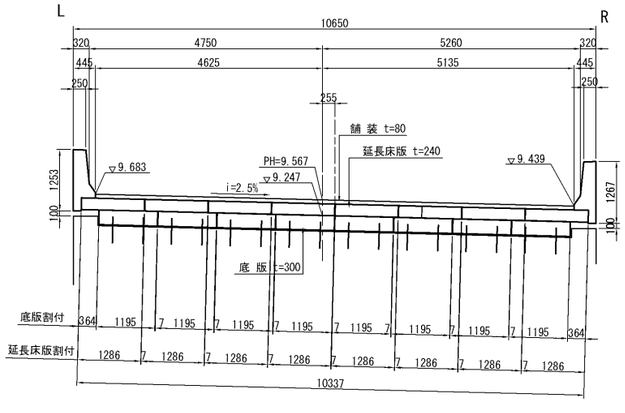
7-7
(A2)



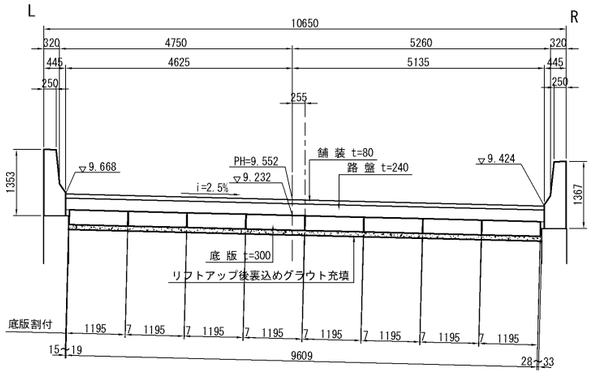
10-10
(E2)



8-8
(アンカー位置)



11-11
(E2+1.875m)

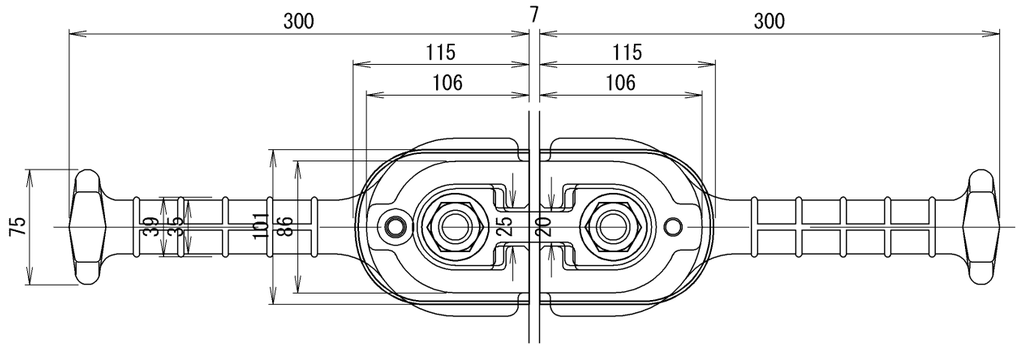


常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	A2橋台延長床版構造一般図(2)		
縮　尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

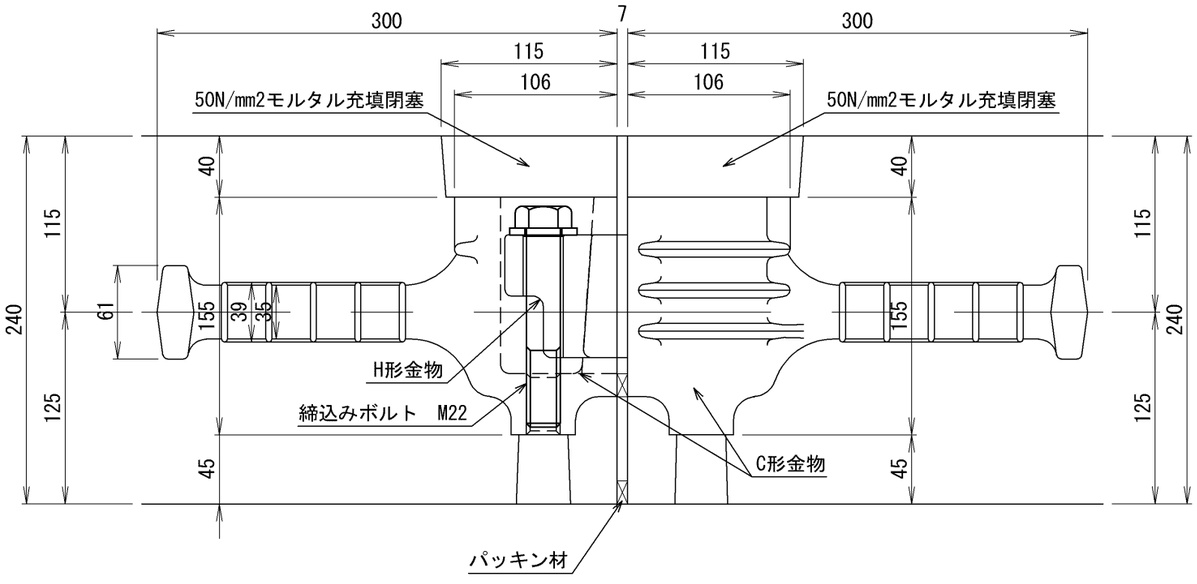
鐙川橋（上り線）　延長床版継手詳細図

組 立 図

平 面 図

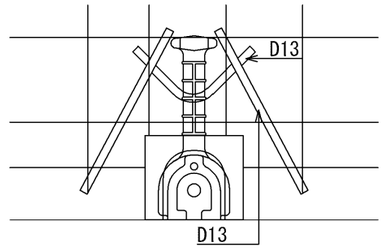


断 面 図

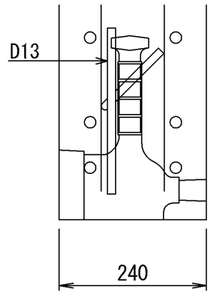


延長床版補強筋位置図

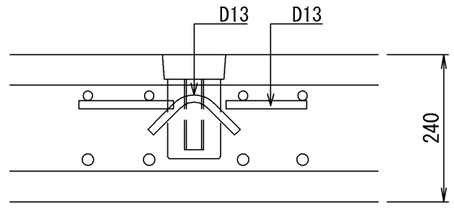
平 面 図



側 面 図



断 面 図



常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	延長床版継手詳細図		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

鐙川橋(上り線)　延長床版数量表

数量表

項目名称	路線名	上下区分	区間(自)	区間(至)	数量(枚)	橋台区分	摘要
延長床版工　製作	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	8	A1	E1L×1枚 E1×4枚 E1CL×1枚 E1R×1枚 E1CR×1枚
	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	8	A2	E2L×1枚 E2×4枚 E2CL×1枚 E2R×1枚 E2CR×1枚
	合計				16		

数量表

項目名称	路線名	上下区分	区間(自)	区間(至)	数量(m2)	橋台区分	摘要
延長床版工　設置工	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	37.6	A1	目地部を含み露出筋部除く延長床版面積
	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	37.6	A2	目地部を含み露出筋部除く延長床版面積
	合計				75.2		

数量表

項目名称	路線名	上下区分	区間(自)	区間(至)	数量(箇所)	橋台区分	摘要
底版リフトアップ工　コア削孔工A	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	16	A1	φ52　L＝300mm
	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	16	A2	φ52　L＝300mm
	合計				32		

数量表

項目名称	路線名	上下区分	区間(自)	区間(至)	数量(箇所)	橋台区分	摘要
底版リフトアップ工　コア削孔工B	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	48	A1	φ27　L＝300mm
	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	48	A2	φ27　L＝300mm
	合計				96		

数量表

項目名称	路線名	上下区分	区間(自)	区間(至)	数量(枚)	橋台区分	摘要
底版リフトアップ工　底版リフトアップ工	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	8	A1	
	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	8	A2	
	合計				16		

数量表

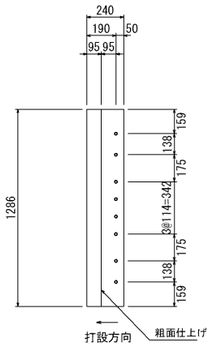
項目名称	路線名	上下区分	区間(自)	区間(至)	数量(L)	橋台区分	摘要
底版リフトアップ工　グラウト注入工	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	7,684.8	A1	平均厚10.0ｃｍ
	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	7,684.8	A2	平均厚10.0ｃｍ
	合計				15,369.6		

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事	
図面の種類	延長床版数量表
縮尺	―
図面番号	／
設計会社名	―
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所

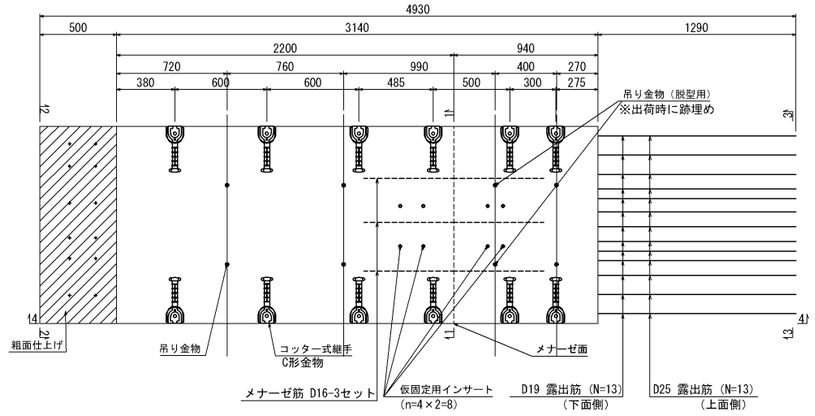
延長床版工　Ａ１構造図（１）

E1タイプ　1286 × 240 × 3140

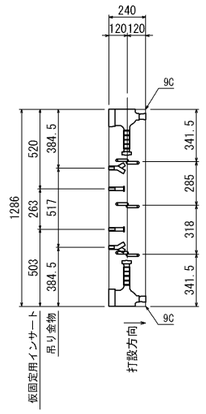
2-2断面図



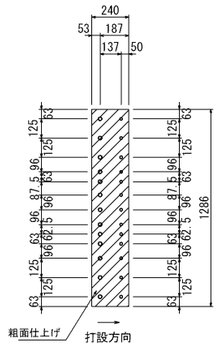
平面図



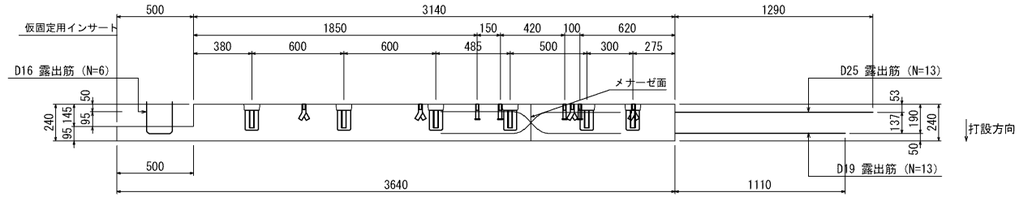
1-1断面図



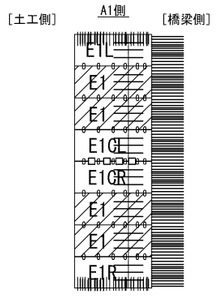
3-3断面図



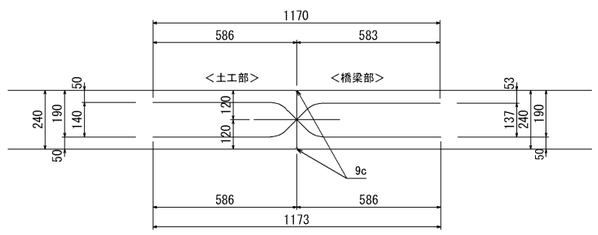
4-4断面図



位置図



メナーゼ筋部側面図



材料表　（版１枚当り）

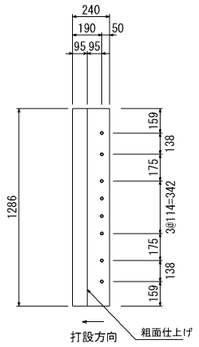
名　　称	単位	数　量	備　　考
コンクリート	m3	1.03	σck=50N／mm2
〃	ton	2.8	
コッター式継手	個	12	C形金物 FCAD900
メナーゼ筋	組	3	エポキシ樹脂塗装
吊り金具	本	6	Yインサート M16 L=100
吊り金具(脱型用)	本	2	Yインサート M16 L=100
仮固定用インサート	本	8	Tインサート M16 L=100

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	延長床版工　A1構造図(1)		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

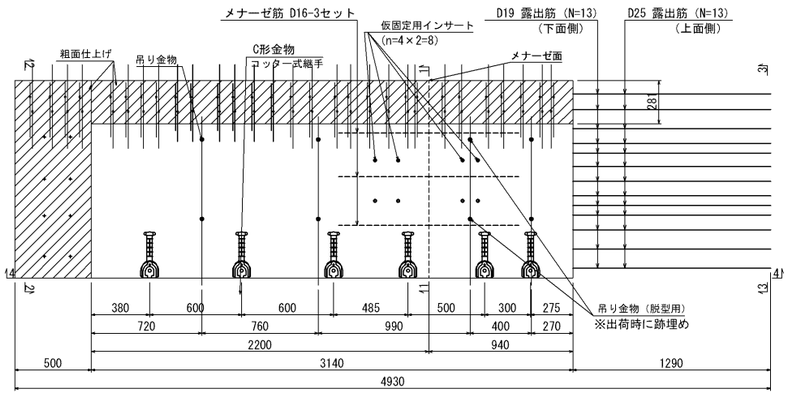
延長床版工　Ａ１構造図（２）

E1Lタイプ　1286 × 240 × 3140

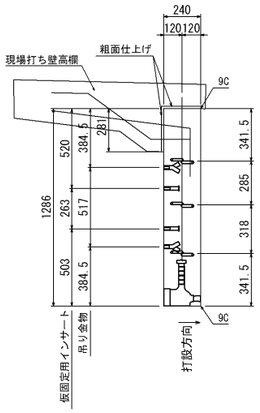
2-2断面図



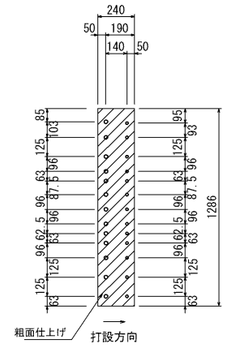
平面図



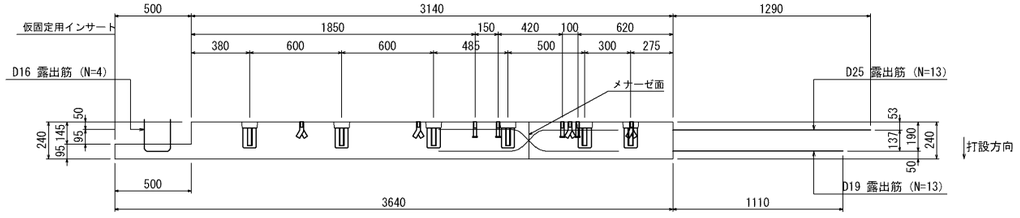
1-1断面図



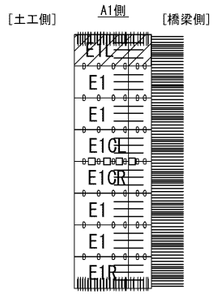
3-3断面図



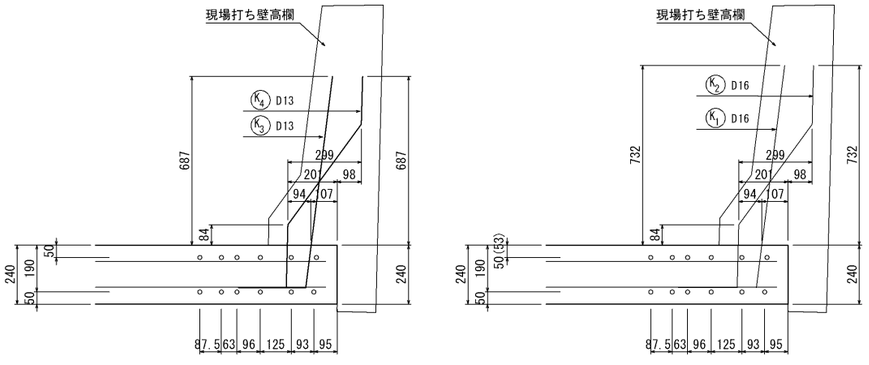
4-4断面図



位置図



壁高欄現場打ち側面図



材料表

（版１枚当り）

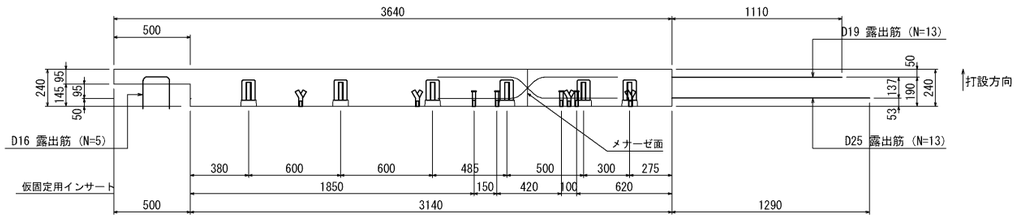
名　　称	単位	数　量	備　　考
コンクリート	m3	1.03	σck=50N／mm2
〃	ton	2.8	
コッター式継手	個	6	C形金物 FCAD900
メナーゼ筋	組	3	エポキシ樹脂塗装
吊り金具	本	6	Yインサート M16 L=100
吊り金具(脱型用)	本	2	Yインサート M16 L=100
仮固定用インサート	本	8	Tインサート M16 L=100

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	延長床版工　A1構造図(2)		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

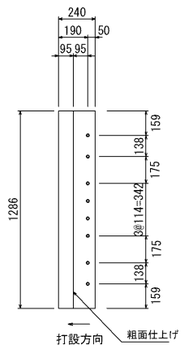
延長床版工　Ａ１構造図（３）

E1Rタイプ　1286 × 240 × 3140

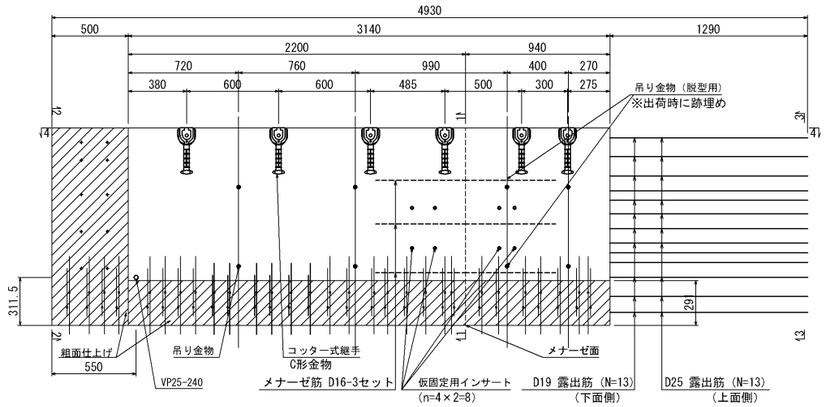
4-4断面図



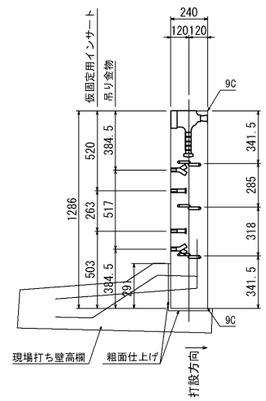
2-2断面図



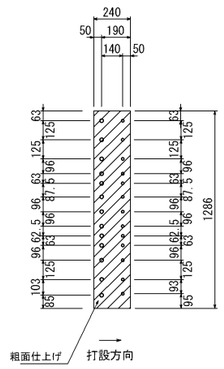
平面図



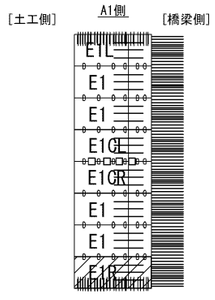
1-1断面図



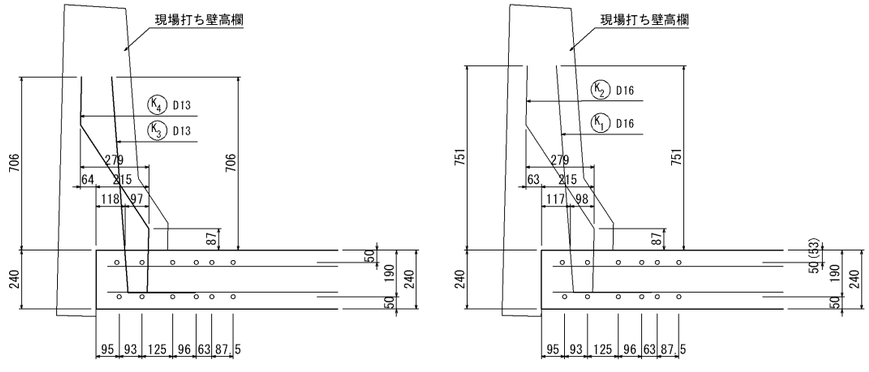
3-3断面図



位置図



壁高欄現場打ち側面図



材料表

（版１枚当り）

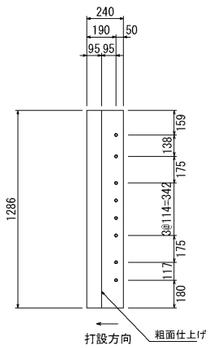
名　　称	単位	数　量	備　　考
コンクリート	m3	1.03	σck＝50N／mm2
〃	ton	2.8	
コッター式継手	個	6	C形金物 FCAD900
メナーゼ筋	組	3	エポキシ樹脂塗装
吊り金具	本	6	Yインサート M16 L=100
吊り金具(脱型用)	本	2	Yインサート M16 L=100
仮固定用インサート	本	8	Tインサート M16 L=100

常磐自動車道 鎧川橋延長床版補修工事			
図面の種類	延長床版工　A1構造図(3)		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

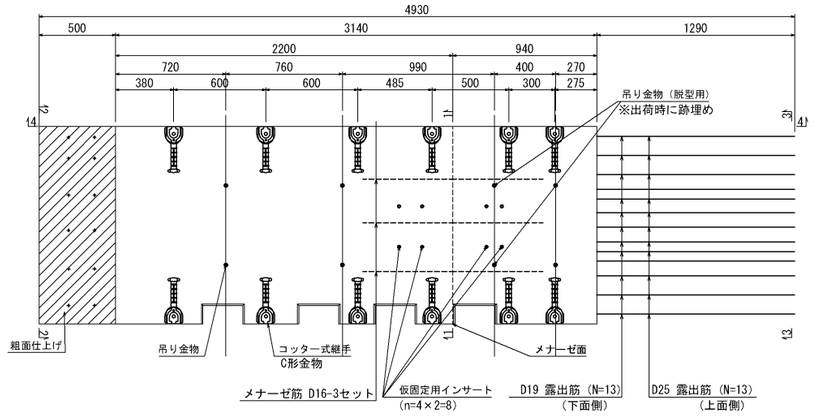
延長床版工　Ａ１構造図（４）

E1CLタイプ　1286 × 240 × 3140

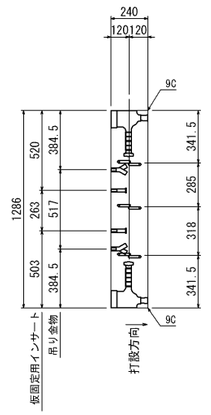
2-2断面図



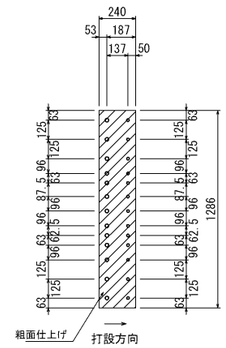
平面図



1-1断面図



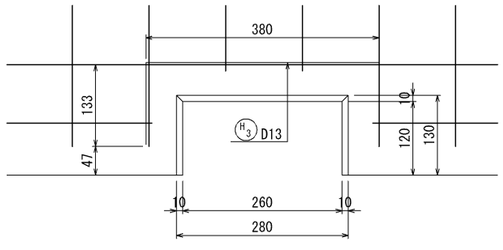
3-3断面図



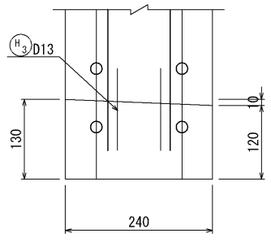
4-4断面図

箱抜詳細図

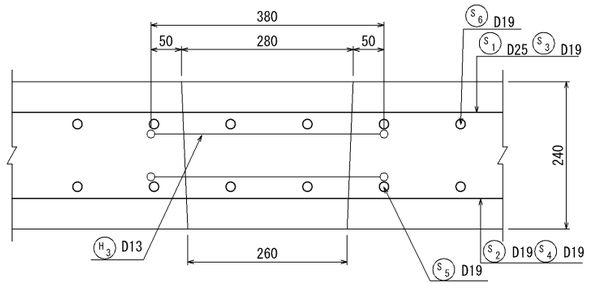
上面図



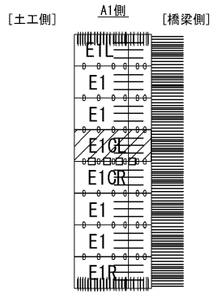
断面図



側面図



位置図



材料表　（版１枚当り）

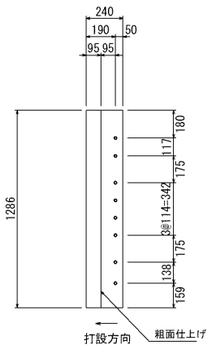
名　　称	単位	数　量	備　　考
コンクリート	m3	0.994	σck＝50N／mm2
〃	ton	2.7	
コッター式継手	個	12	C形金物 FCAD900
メナーゼ筋	組	3	エポキシ樹脂塗装
吊り金具	本	6	Yインサート M16 L=100
吊り金具(脱型用)	本	2	Yインサート M16 L=100
仮固定用インサート	本	8	Tインサート M16 L=100

常磐自動車道 鎧川橋延長床版補修工事			
図面の種類	延長床版工　A1構造図(4)		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

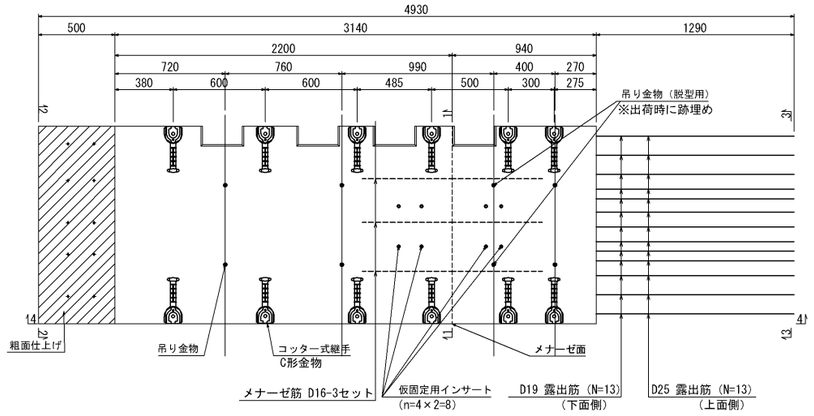
延長床版工　Ａ１構造図（５）

E1CRタイプ　1286 × 240 × 3140

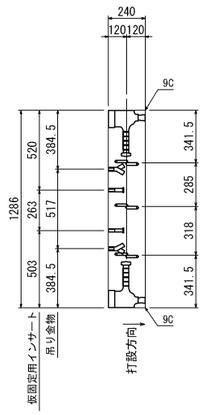
2-2断面図



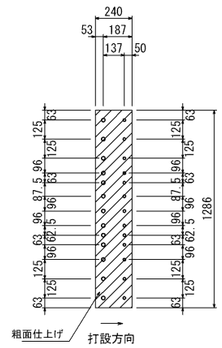
平面図



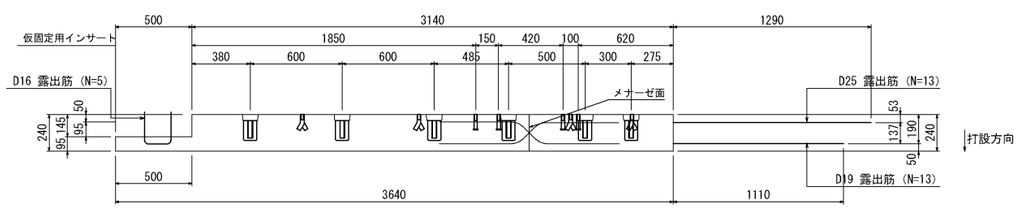
1-1断面図



3-3断面図

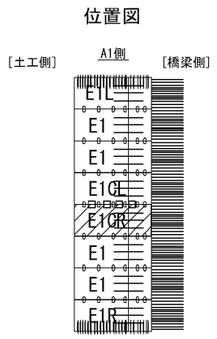


4-4断面図

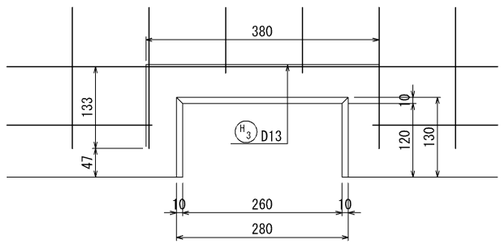


箱抜詳細図

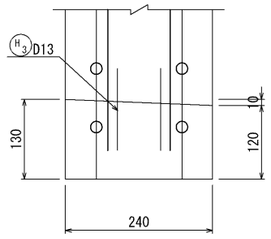
位置図



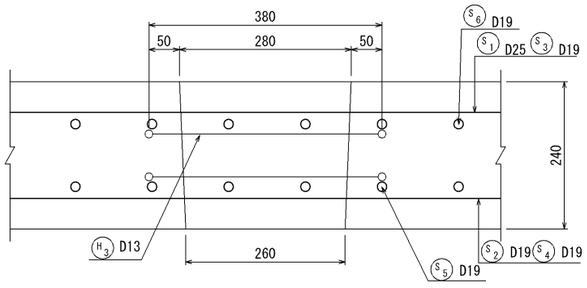
上面図



断面図



側面図



材料表

（版１枚当り）

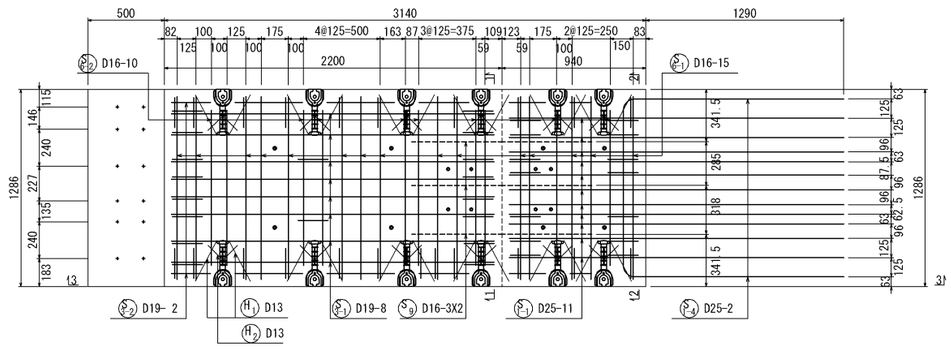
名　　称	単位	数　量	備　　考
コンクリート	m3	0.994	σck=50N/mm2
〃	ton	2.7	
コッター式継手	個	12	C形金物 FCAD900
メナーゼ筋	組	3	エポキシ樹脂塗装
吊り金具	本	6	Yインサート M16 L=100
吊り金具(脱型用)	本	2	Yインサート M16 L=100
仮固定用インサート	本	8	Tインサート M16 L=100

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	延長床版工　A1構造図(5)		
縮　尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

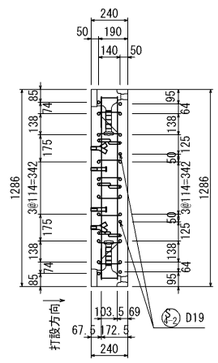
延長床版工　Ａ１配筋図（１）

E1タイプ　1286 × 240 × 3140

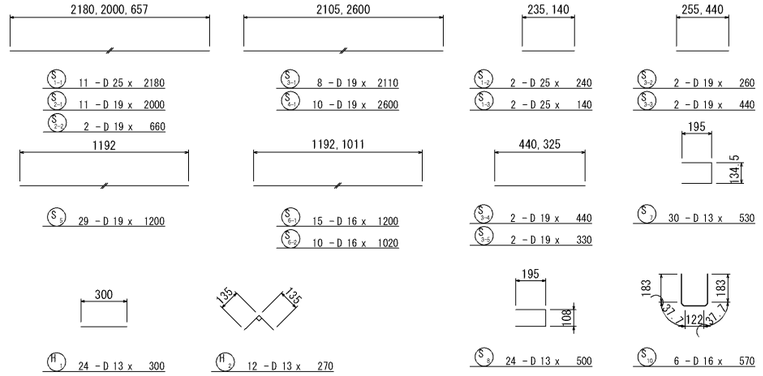
上　面



1-1断面図



鉄筋加工図

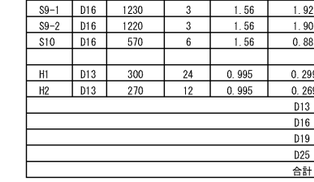


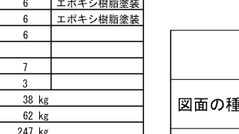
下　面

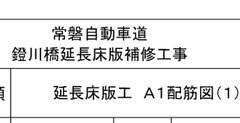
2-2断面図

3-3断面図

S9 D16-3（組立図）







鉄筋重量表

記号	径	長　さ (mm)	本　数	単位質量 (kg/m)	１本当り質量 (kg)	質　量 (kg)	備　考
S1-1	D25	2180	11	3.98	8.68	95	
S1-2	D25	240	2	3.98	0.955	2	
S1-3	D25	140	2	3.98	0.557	1	
S1-4	D25	2110	2	3.98	8.40	17	
S2-1	D19	2000	11	2.25	4.50	50	
S2-2	D19	660	2	2.25	1.49	3	
S2-3	D19	1750	2	2.25	3.94	8	
S3-1	D19	2110	8	2.25	4.75	38	
S3-2	D19	260	2	2.25	0.585	1	
S3-3	D19	440	2	2.25	0.990	2	
S3-4	D19	440	2	2.25	0.990	2	
S3-5	D19	330	2	2.25	0.743	1	
S4-1	D19	2600	10	2.25	5.85	59	
S4-2	D19	1200	2	2.25	2.70	5	
S5	D19	1200	29	2.25	2.70	78	
S6-1	D16	1200	15	1.56	1.87	28	
S6-2	D16	1020	10	1.56	1.59	16	
S7	D13	530	30	0.995	0.527	16	
S8	D13	500	24	0.995	0.498	12	
S9-1	D16	1230	3	1.56	1.92	6	エポキシ樹脂塗装
S9-2	D16	1220	3	1.56	1.90	6	エポキシ樹脂塗装
S10	D16	570	6	1.56	0.889	6	
H1	D13	300	24	0.995	0.299	7	
H2	D13	270	12	0.995	0.269	3	
					D13	38 kg	
					D16	62 kg	
					D19	247 kg	
					D25	115 kg	
					合計	462 kg	

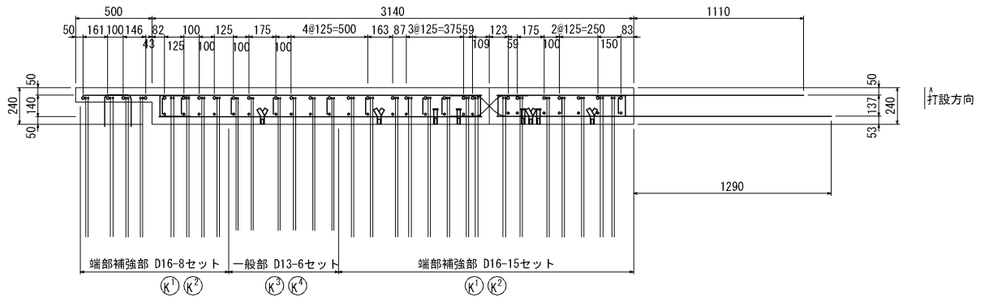
常磐自動車道
鐙川橋延長床版補修工事

図面の種類	延長床版工　A1配筋図（1）		
縮　尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

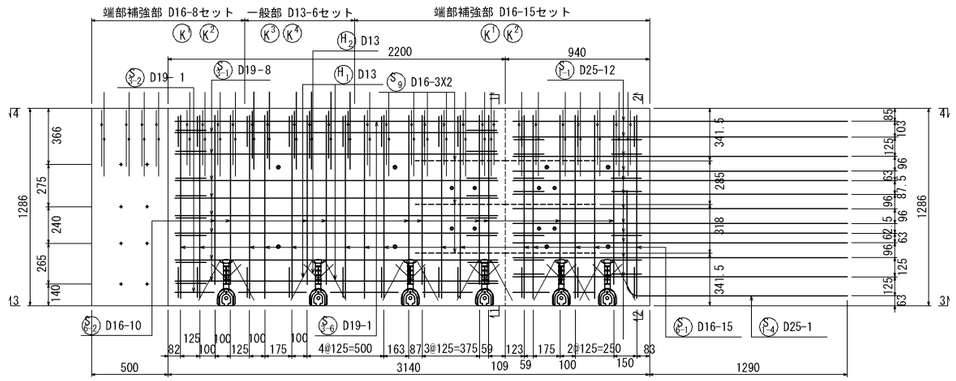
延長床版工　Ａ１配筋図（２）

E1Lタイプ　1286 × 240 × 3140

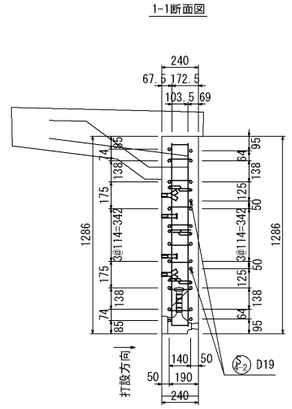
4-4断面図



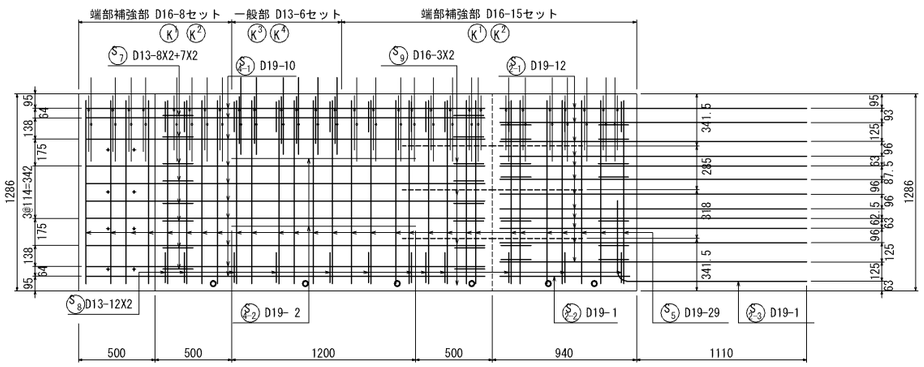
上　面



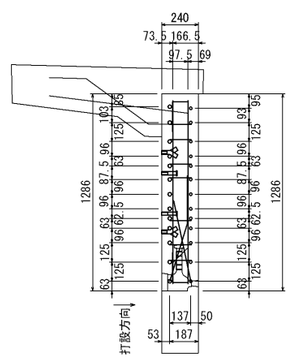
1-1断面図



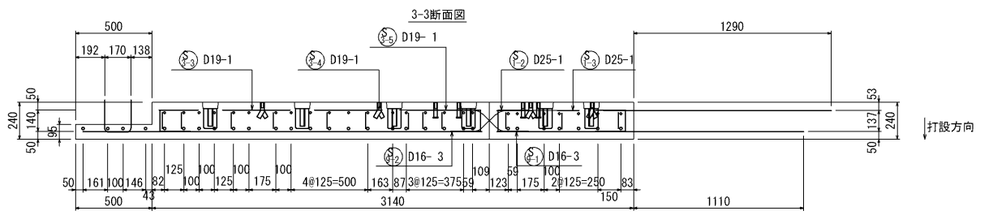
下　面

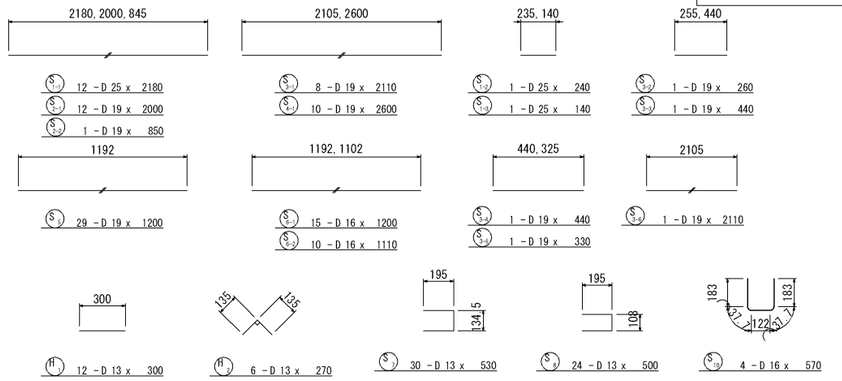


2-2断面図



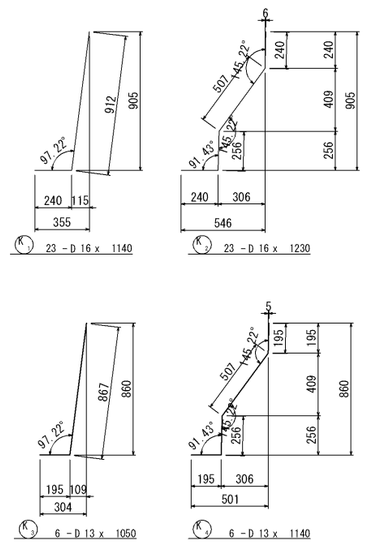
3-3断面図





鉄筋重量表

記号	径	長　さ (mm)	本　数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質　量 (kg)	備　考
S1-1	D25	2180	12	3.98	8.68	104	
S1-2	D25	240	1	3.98	0.955	1	
S1-3	D25	140	1	3.98	0.557	1	
S1-4	D25	2110	1	3.98	8.40	8	
S2-1	D19	2000	12	2.25	4.50	54	
S2-2	D19	850	1	2.25	1.91	2	
S2-3	D19	1750	1	2.25	3.94	4	
S3-1	D19	2110	8	2.25	4.75	38	
S3-2	D19	260	1	2.25	0.585	1	
S3-3	D19	440	1	2.25	0.990	1	
S3-4	D19	440	1	2.25	0.990	1	
S3-5	D19	330	1	2.25	0.743	1	
S3-6	D19	2110	1	2.25	4.75	5	
S4-1	D19	2600	10	2.25	5.85	59	
S4-2	D19	1200	2	2.25	2.70	5	
S5	D19	1200	29	2.25	2.70	78	
S6-1	D16	1200	15	1.56	1.87	28	
S6-2	D16	1110	10	1.56	1.73	17	
S7	D13	530	30	0.995	0.527	16	
S8	D13	500	24	0.995	0.498	12	
S9-1	D16	1230	3	1.56	1.92	6	エポキシ樹脂塗装
S9-2	D16	1220	3	1.56	1.90	6	エポキシ樹脂塗装
S10	D16	570	4	1.56	0.889	4	
K1	D16	1140	23	1.56	1.78	41	
K2	D16	1230	23	1.56	1.92	44	
K3	D13	1050	6	0.995	1.04	6	
K4	D13	1140	6	0.995	1.13	7	
H1	D13	300	12	0.995	0.299	4	
H2	D13	270	6	0.995	0.269	2	
					D13	47 kg	
					D16	146 kg	
					D19	249 kg	
					D25	114 kg	
					合計	556 kg	

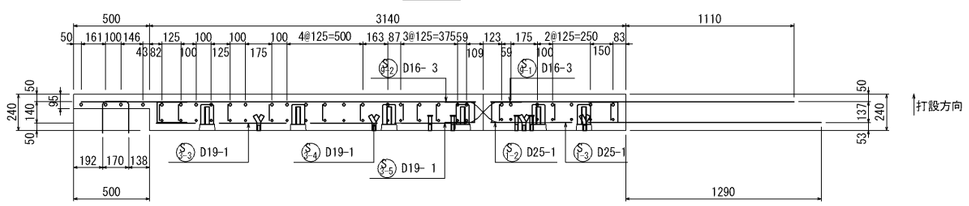


常磐自動車道 鎧川橋延長床版補修工事			
図面の種類	延長床版工　A1配筋図(2)		
縮　尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

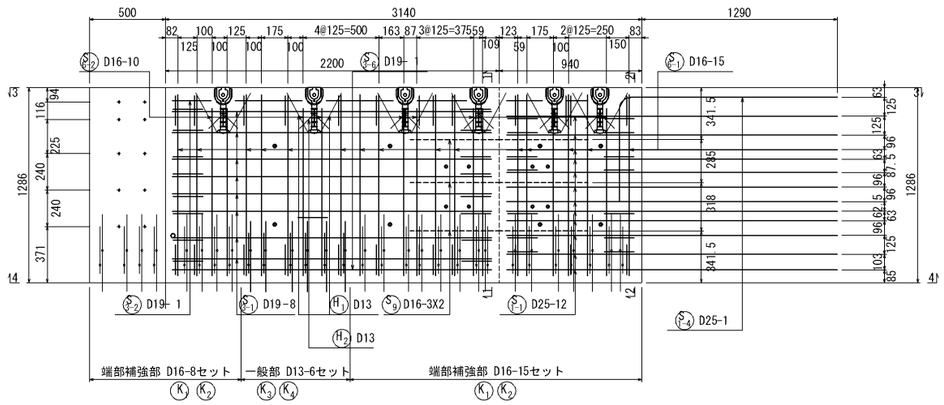
延長床版工　Ａ１配筋図（３）

E1Rタイプ　1286 × 240 × 3140

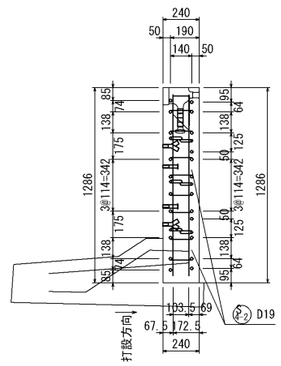
3-3断面図



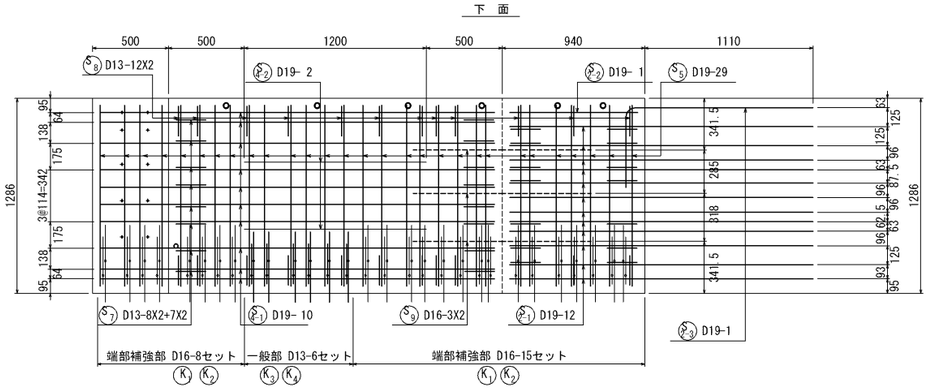
上　面



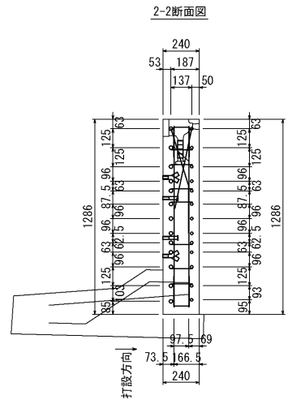
1-1断面図



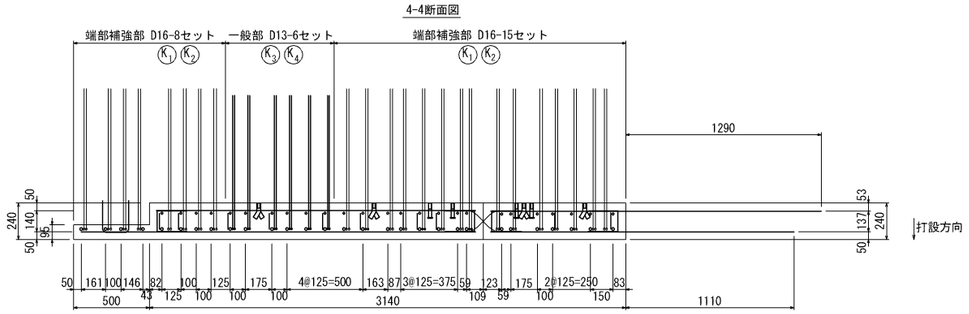
下　面

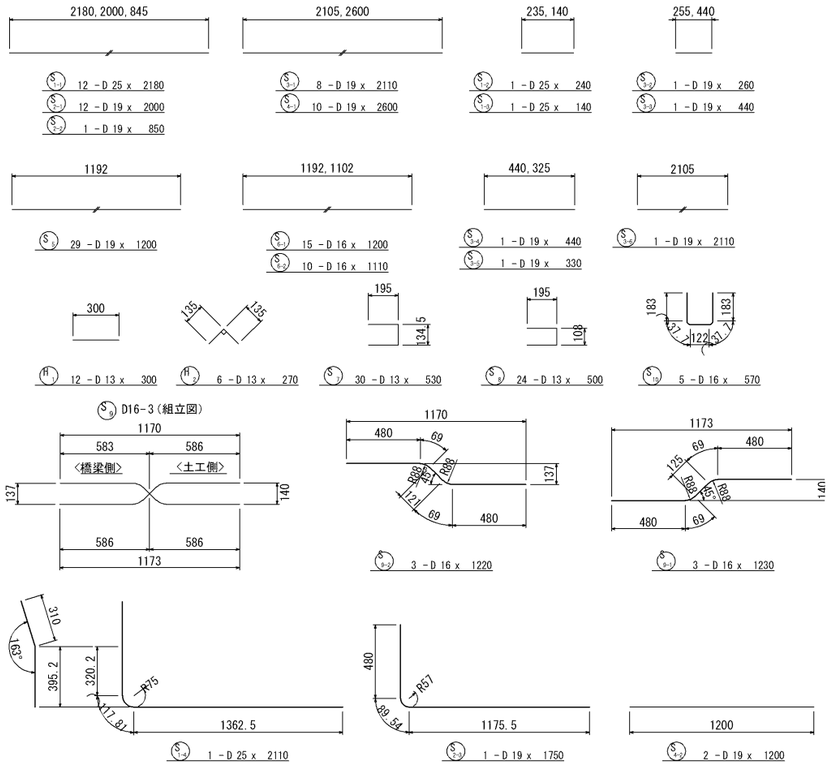


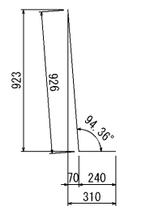
2-2断面図

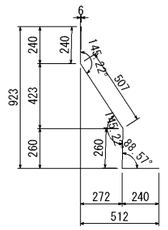


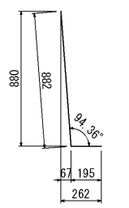
4-4断面図

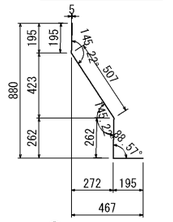












鉄筋重量表

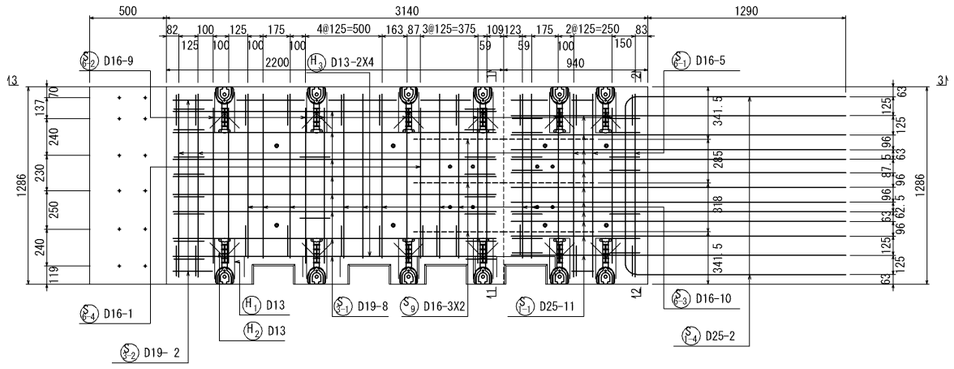
記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	備考
S1-1	D25	2180	12	3.98	8.68	104	
S1-2	D25	240	1	3.98	0.955	1	
S1-3	D25	140	1	3.98	0.557	1	
S1-4	D25	2110	1	3.98	8.40	8	
S2-1	D19	2000	12	2.25	4.50	54	
S2-2	D19	850	1	2.25	1.91	2	
S2-3	D19	1750	1	2.25	3.94	4	
S3-1	D19	2110	8	2.25	4.75	38	
S3-2	D19	260	1	2.25	0.585	1	
S3-3	D19	440	1	2.25	0.990	1	
S3-4	D19	440	1	2.25	0.990	1	
S3-5	D19	330	1	2.25	0.743	1	
S3-6	D19	2110	1	2.25	4.75	5	
S4-1	D19	2600	10	2.25	5.85	59	
S4-2	D19	1200	2	2.25	2.70	5	
S5	D19	1200	29	2.25	2.70	78	
S6-1	D16	1200	15	1.56	1.87	28	
S6-2	D16	1110	10	1.56	1.73	17	
S7	D13	530	30	0.995	0.527	16	
S8	D13	500	24	0.995	0.498	12	
S9-1	D16	1230	3	1.56	1.92	6	エポキシ樹脂塗装
S9-2	D16	1220	3	1.56	1.90	6	エポキシ樹脂塗装
S10	D16	570	5	1.56	0.889	5	
K1	D16	1150	23	1.56	1.79	41	
K2	D16	1230	23	1.56	1.92	44	
K3	D13	1070	6	0.995	1.06	6	
K4	D13	1140	6	0.995	1.13	7	
H1	D13	300	12	0.995	0.299	4	
H2	D13	270	6	0.995	0.269	2	
					D13	47 kg	
					D16	147 kg	
					D19	249 kg	
					D25	114 kg	
					合計	557 kg	

常磐自動車道 鎧川橋延長床版補修工事			
図面の種類	延長床版工　A1配筋図(3)		
縮　尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

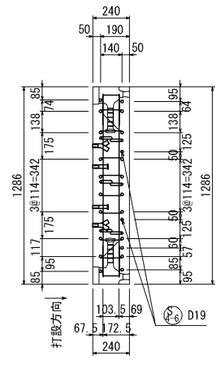
延長床版工　Ａ１配筋図（４）

E1CLタイプ　1286 × 240 × 3140

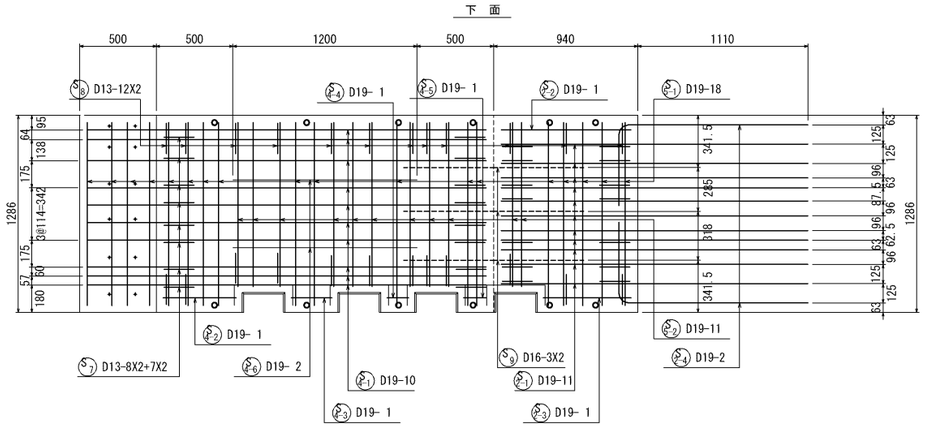
上　面



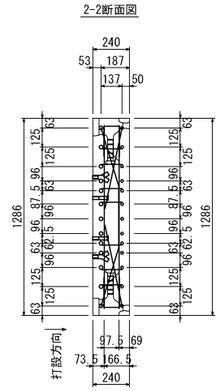
1-1断面図



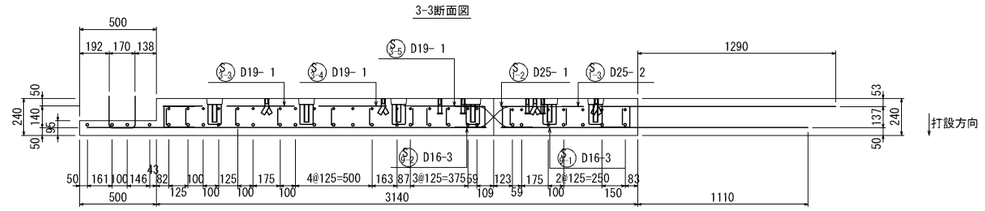
下　面



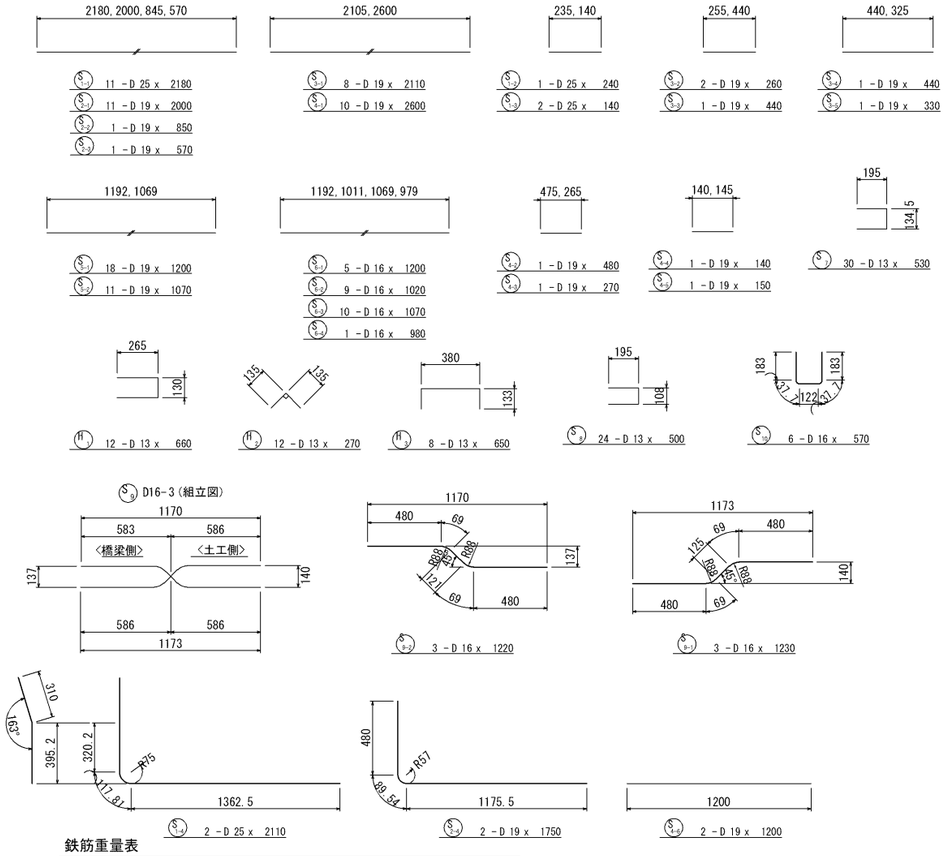
2-2断面図



3-3断面図



鉄筋加工図



鉄筋重量表

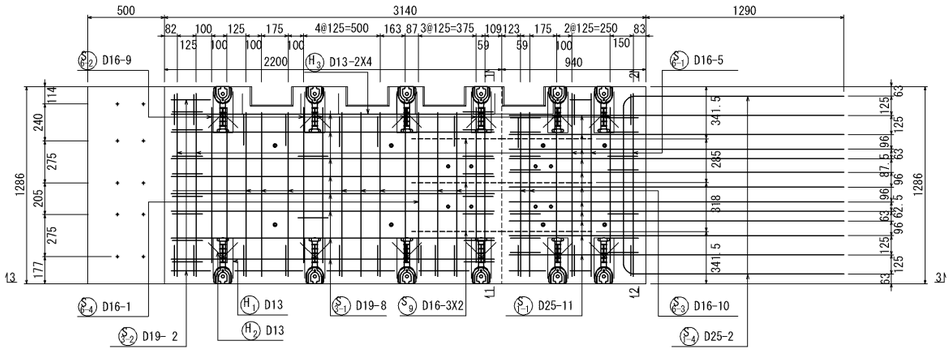
記号	径	長　さ (mm)	本　数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質　量 (kg)	備　考
S1-1	D25	2180	11	3.98	8.68	95	
S1-2	D25	240	1	3.98	0.955	1	
S1-3	D25	140	2	3.98	0.557	1	
S1-4	D25	2110	2	3.98	8.40	17	
S2-1	D19	2000	11	2.25	4.50	50	
S2-2	D19	850	1	2.25	1.91	2	
S2-3	D19	570	1	2.25	1.28	1	
S2-4	D19	1750	2	2.25	3.94	8	
S3-1	D19	2110	8	2.25	4.75	38	
S3-2	D19	260	2	2.25	0.585	1	
S3-3	D19	440	1	2.25	0.990	1	
S3-4	D19	440	1	2.25	0.990	1	
S3-5	D19	330	1	2.25	0.743	1	
S4-1	D19	2600	10	2.25	5.85	59	
S4-2	D19	480	1	2.25	1.08	1	
S4-3	D19	270	1	2.25	0.608	1	
S4-4	D19	140	1	2.25	0.315	1	
S4-5	D19	150	1	2.25	0.338	1	
S4-6	D19	1200	2	2.25	2.70	5	
S5-1	D19	1200	18	2.25	2.70	49	
S5-2	D19	1070	11	2.25	2.41	27	
S6-1	D16	1200	5	1.56	1.87	9	
S6-2	D16	1020	9	1.56	1.59	14	
S6-3	D16	1070	10	1.56	1.67	17	
S6-4	D16	980	1	1.56	1.53	2	
S7	D13	530	30	0.995	0.527	16	
S8	D13	500	24	0.995	0.498	12	
S9-1	D16	1230	3	1.56	1.92	6	エポキシ樹脂塗装
S9-2	D16	1220	3	1.56	1.90	6	エポキシ樹脂塗装
S10	D16	570	6	1.56	0.889	6	
H1	D13	660	12	0.995	0.657	8	
H2	D13	270	12	0.995	0.269	3	
H3	D13	650	8	0.995	0.647	5	
					D13	44 kg	
					D16	60 kg	
					D19	247 kg	
					D25	114 kg	
					合計	465 kg	

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	延長床版工　A1配筋図(4)		
縮　尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

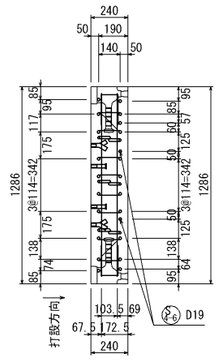
延長床版工　Ａ１配筋図（５）

E1CRタイプ　1286 × 240 × 3140

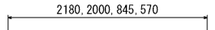
上　面



1-1断面図

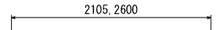


2180, 2000, 845, 570



S1-1　11 - D 25 x 2180
S1-2　11 - D 19 x 2000
S2-2　1 - D 19 x 850
S3-2　1 - D 19 x 570

2105, 2600



S1-3　8 - D 19 x 2110
S1-4　10 - D 19 x 2600

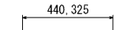
235, 140

S2-1　1 - D 25 x 240
S2-3　2 - D 25 x 140

255, 440

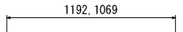
S2-4　2 - D 19 x 260
S3-3　1 - D 19 x 440

440, 325



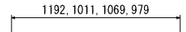
S3-4　1 - D 19 x 440
S3-5　1 - D 19 x 330

1192, 1069



S4-1　18 - D 19 x 1200
S4-2　11 - D 19 x 1070

1192, 1011, 1069, 979



S4-3　5 - D 16 x 1200
S4-4　9 - D 16 x 1020
S4-5　10 - D 16 x 1070
S4-6　1 - D 16 x 980

475, 265

S5-1　1 - D 19 x 480
S5-2　1 - D 19 x 270

140, 145

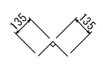
S5-3　1 - D 19 x 140
S5-4　1 - D 19 x 150

195

S6-1　30 - D 13 x 530

265

H1　12 - D 13 x 660

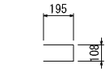


H2　12 - D 13 x 270

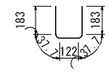
380

H3　8 - D 13 x 650

195

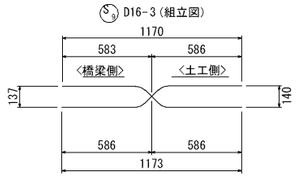


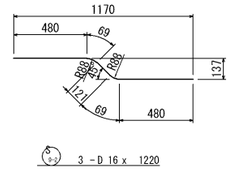
S3　24 - D 13 x 500



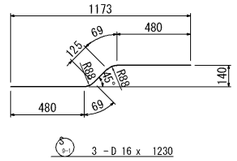
S5　6 - D 16 x 570

D16-3（組立図）



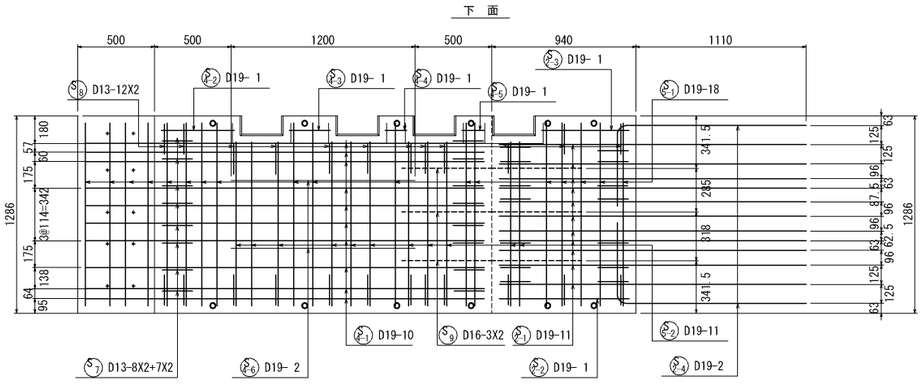


S7-2　3 - D 16 x 1220

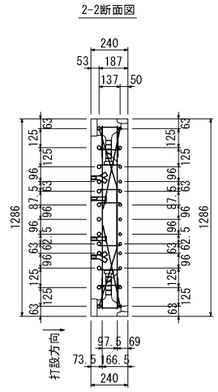


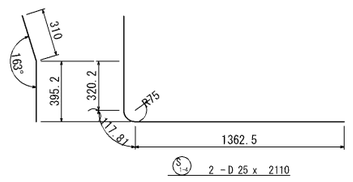
S7-1　3 - D 16 x 1230

下　面

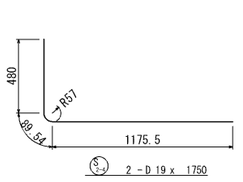


2-2断面図

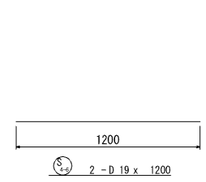




S7-3　2 - D 25 x 2110

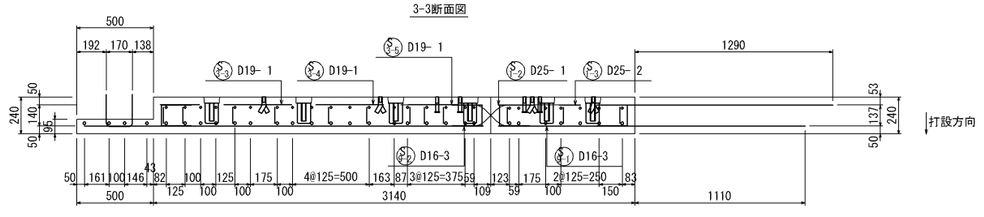


S7-4　2 - D 19 x 1750



S7-5　2 - D 19 x 1200

3-3断面図



鉄筋重量表

記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	備考
S1-1	D25	2180	11	3.98	8.68	95	
S1-2	D25	240	1	3.98	0.955	1	
S1-3	D25	140	2	3.98	0.557	1	
S1-4	D25	2110	2	3.98	8.40	17	
S2-1	D19	2000	11	2.25	4.50	50	
S2-2	D19	850	1	2.25	1.91	2	
S2-3	D19	570	1	2.25	1.28	1	
S2-4	D19	1750	2	2.25	3.94	8	
S3-1	D19	2110	8	2.25	4.75	38	
S3-2	D19	260	2	2.25	0.585	1	
S3-3	D19	440	1	2.25	0.990	1	
S3-4	D19	440	1	2.25	0.990	1	
S3-5	D19	330	1	2.25	0.743	1	
S4-1	D19	2600	10	2.25	5.85	59	
S4-2	D19	480	1	2.25	1.08	1	
S4-3	D19	270	1	2.25	0.608	1	
S4-4	D19	140	1	2.25	0.315	1	
S4-5	D19	150	1	2.25	0.338	1	
S4-6	D19	1200	2	2.25	2.70	5	
S5-1	D19	1200	18	2.25	2.70	49	
S5-2	D19	1070	11	2.25	2.41	27	
S6-1	D16	1200	5	1.56	1.87	9	
S6-2	D16	1020	9	1.56	1.59	14	
S6-3	D16	1070	10	1.56	1.67	17	
S6-4	D16	980	1	1.56	1.53	2	
S7	D13	530	30	0.995	0.527	16	
S8	D13	500	24	0.995	0.498	12	
S9-1	D16	1230	3	1.56	1.92	6	エポキシ樹脂塗装
S9-2	D16	1220	3	1.56	1.90	6	エポキシ樹脂塗装
S10	D16	570	5	1.56	0.889	5	
H1	D13	660	12	0.995	0.657	8	
H2	D13	270	12	0.995	0.269	3	
H3	D13	650	8	0.995	0.647	5	
					D13	44 kg	
					D16	59 kg	
					D19	247 kg	
					D25	114 kg	
					合計	464 kg	

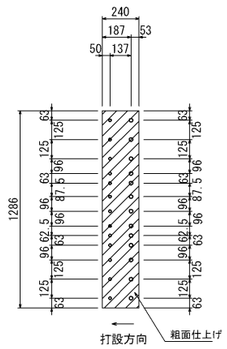
常磐自動車道
鐙川橋延長床版補修工事

図面の種類	延長床版工　A1配筋図(5)		
縮　尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

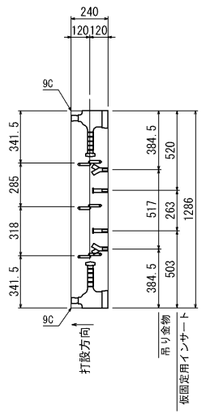
延長床版工　Ａ２構造図（１）

E2タイプ　1286 × 240 × 3140

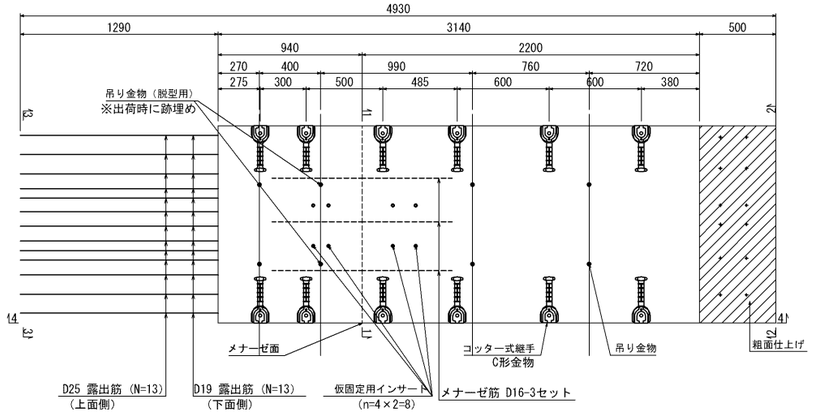
3-3断面図



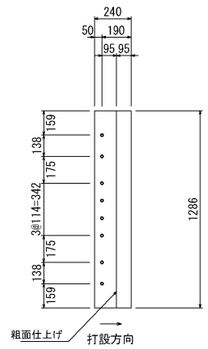
1-1断面図



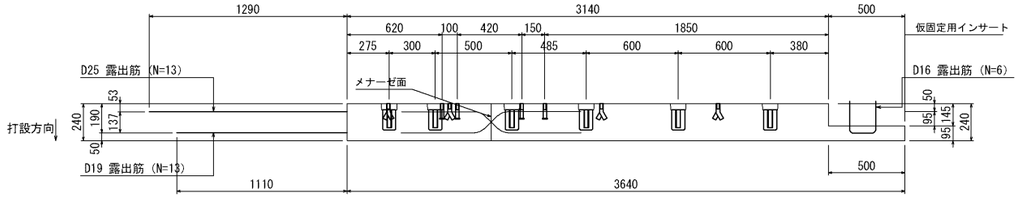
平面図



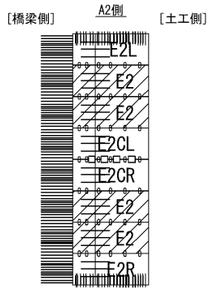
2-2断面図



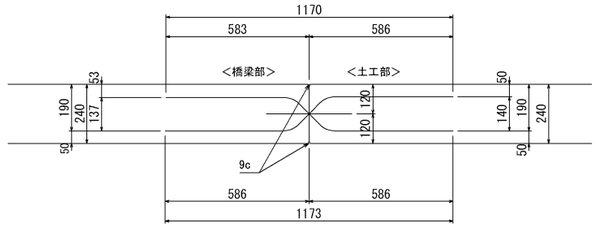
4-4断面図



位置図



メナーゼ筋部側面図



材料表

（版１枚当り）

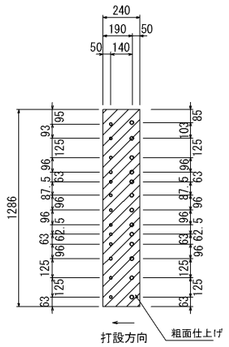
名　　称	単位	数　量	備　　考
コンクリート	m3	1.03	σck＝50N／mm2
〃	ton	2.8	
コッター式継手	個	12	C形金物 FCAD900
メナーゼ筋	組	3	エポキシ樹脂塗装
吊り金具	本	6	Yインサート M16 L=100
吊り金具(脱型用)	本	2	Yインサート M16 L=100
仮固定用インサート	本	8	Tインサート M16 L=100

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	延長床版工　A2構造図（1）		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

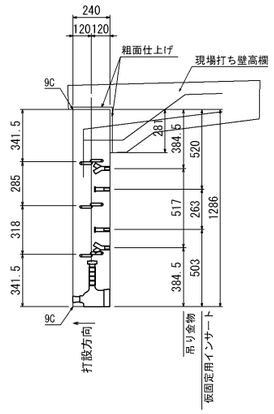
延長床版工　Ａ２構造図（２）

E2Lタイプ　1286 × 240 × 3140

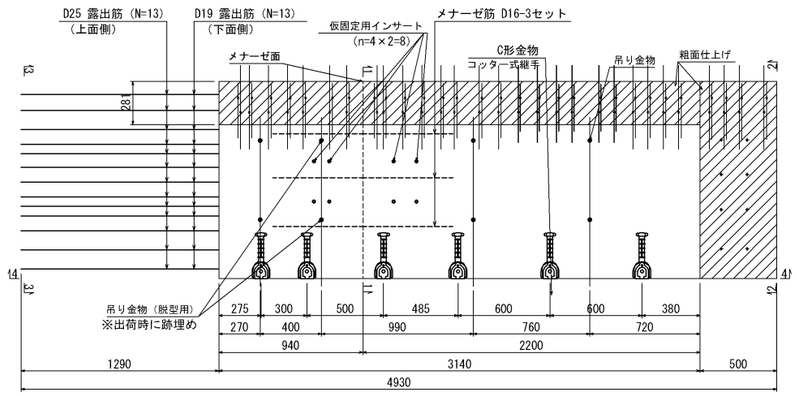
3-3断面図



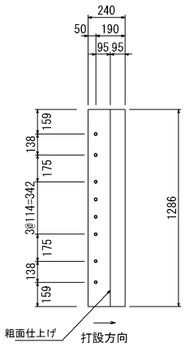
1-1断面図



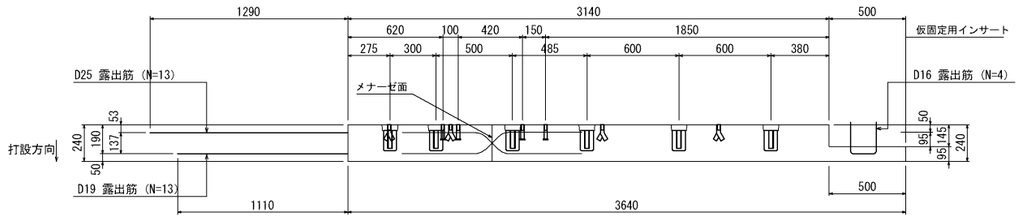
平面図



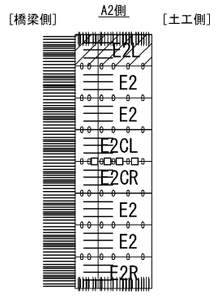
2-2断面図



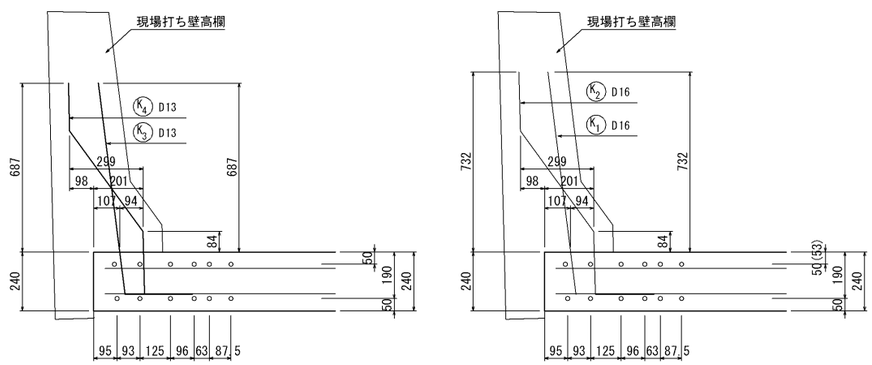
4-4断面図



位置図



壁高欄現場打ち側面図



材料表

（版１枚当り）

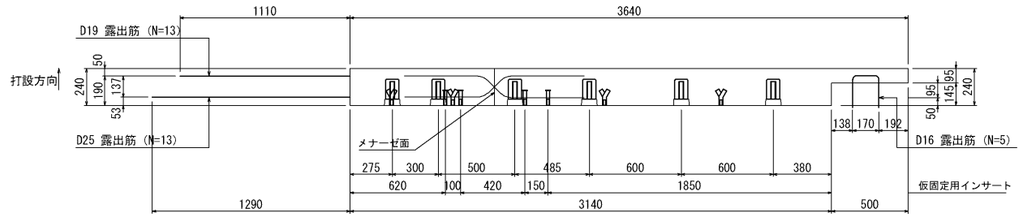
名　　称	単位	数　量	備　　考
コンクリート	m3	1.03	σck＝50N／mm2
〃	ton	2.8	
コッター式継手	個	6	C形金物 FCAD900
メナーゼ筋	組	3	エポキシ樹脂塗装
吊り金具	本	6	Yインサート M16 L=100
吊り金具(脱型用)	本	2	Yインサート M16 L=100
仮固定用インサート	本	8	Tインサート M16 L=100

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	延長床版工　A2構造図(2)		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

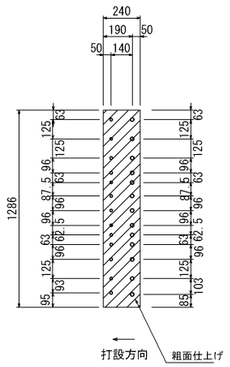
延長床版工　Ａ２構造図（３）

E2Rタイプ　1286 × 240 × 3140

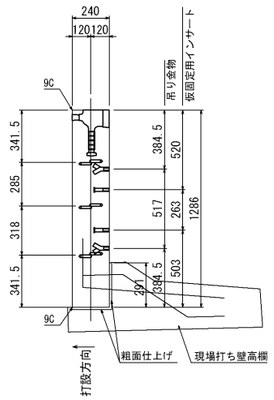
4-4断面図



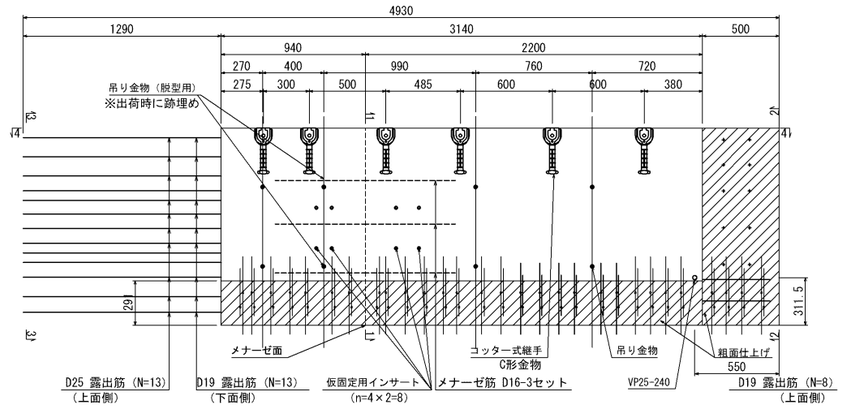
3-3断面図



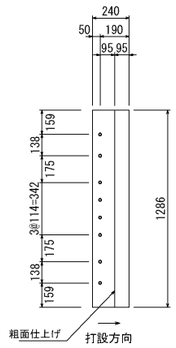
1-1断面図



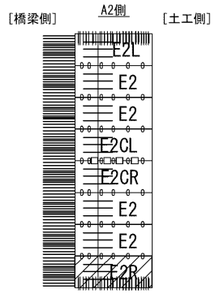
平面図



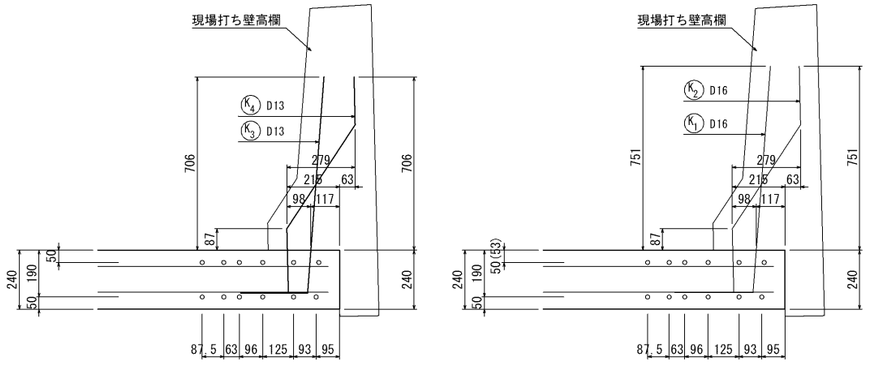
2-2断面図



位置図



壁高欄現場打ち側面図



材料表

（版１枚当り）

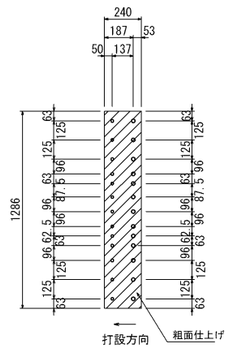
名　　称	単位	数　量	備　　考
コンクリート	m3	1.03	σck＝50N／mm2
〃	ton	2.8	
コッター式継手	個	6	C形金物 FCAD900
メナーゼ筋	組	3	エポキシ樹脂塗装
吊り金具	本	6	Yインサート M16 L=100
吊り金具(脱型用)	本	2	Yインサート M16 L=100
仮固定用インサート	本	8	Tインサート M16 L=100

常磐自動車道 鎧川橋延長床版補修工事			
図面の種類	延長床版工　A2構造図(3)		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

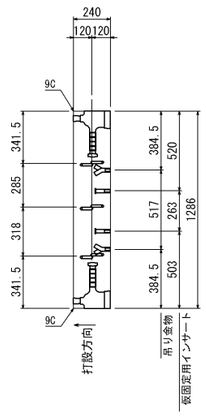
延長床版工　Ａ２構造図（４）

E2CLタイプ　1286 × 240 × 3140

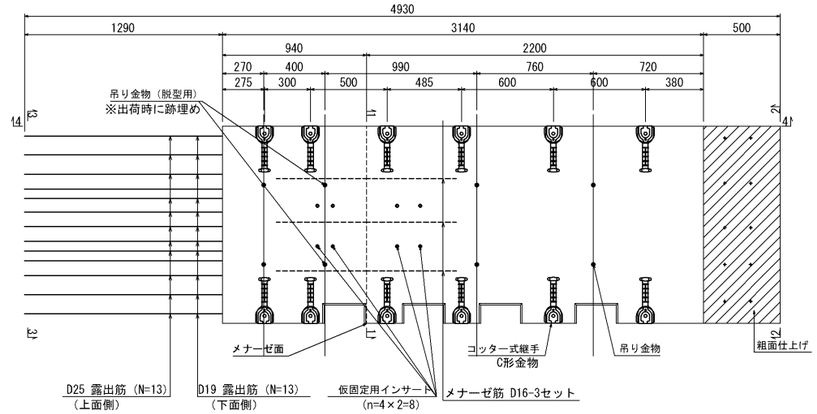
3-3断面図



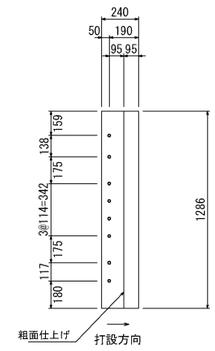
1-1断面図



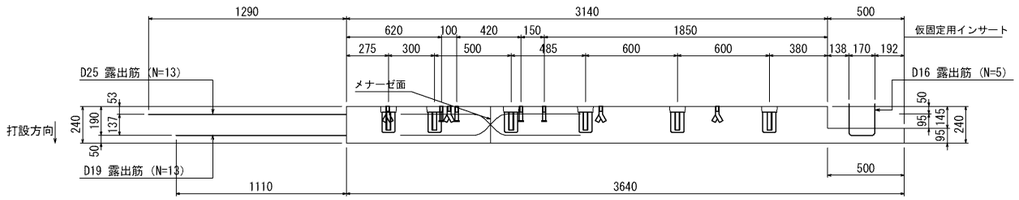
平面図



2-2断面図

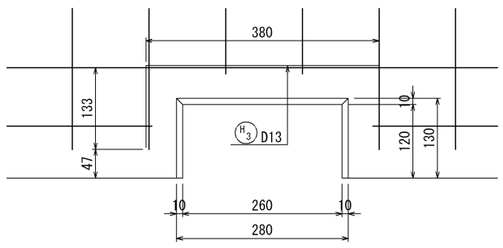


4-4断面図

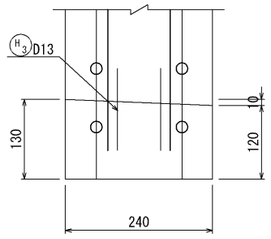


箱抜詳細図

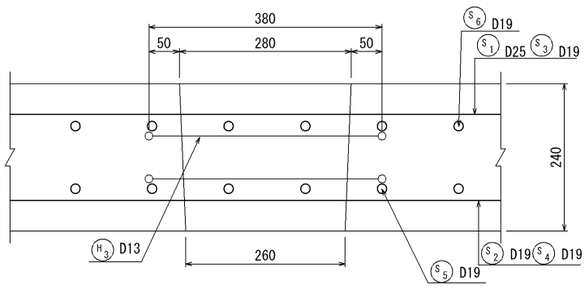
上面図



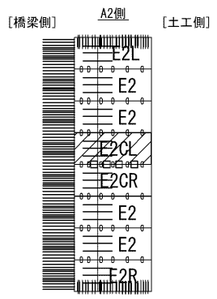
断面図



側面図



位置図



材料表

（版１枚当り）

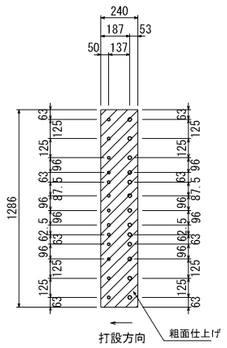
名　　称	単位	数　量	備　　考
コンクリート	m3	0.994	σck＝50N／mm2
〃	ton	2.7	
コッター式継手	個	12	C形金物 FCAD900
メナーゼ筋	組	3	エポキシ樹脂塗装
吊り金具	本	6	Yインサート M16 L=100
吊り金具(脱型用)	本	2	Yインサート M16 L=100
仮固定用インサート	本	8	Tインサート M16 L=100

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	延長床版工　A2構造図(4)		
縮　尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

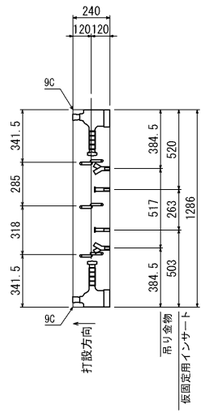
延長床版工　Ａ２構造図（５）

E2CRタイプ　1286 × 240 × 3140

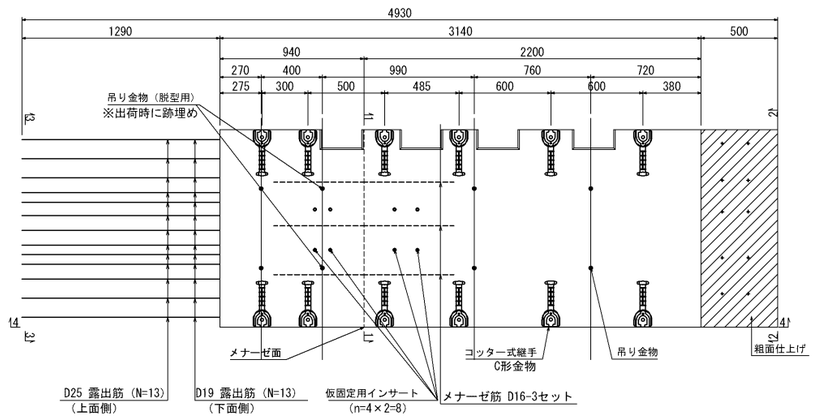
3-3断面図



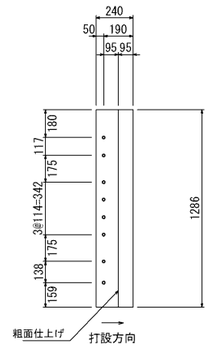
1-1断面図



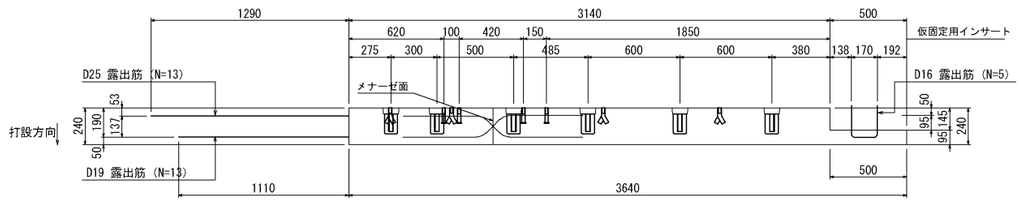
平面図



2-2断面図

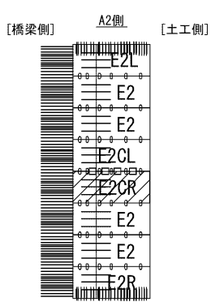


4-4断面図

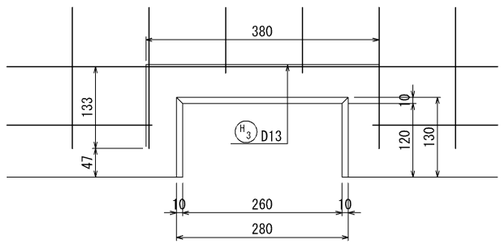


箱抜詳細図

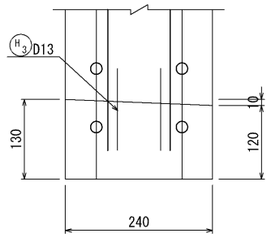
位置図



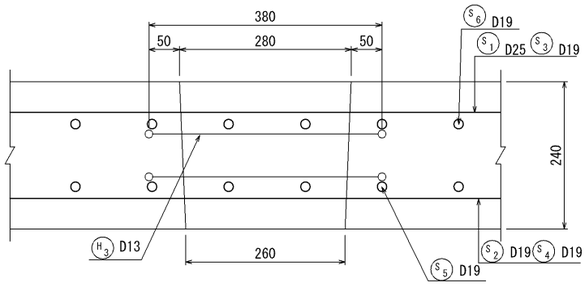
上面図



断面図



側面図



材料表

（版１枚当り）

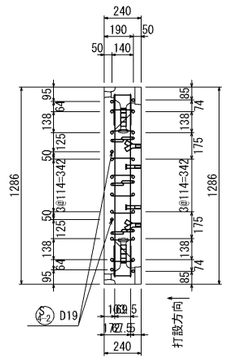
名　　称	単位	数　量	備　　考
コンクリート	m3	0.994	σck=50N／mm2
〃	ton	2.7	
コッター式継手	個	12	C形金物 FCAD900
メナーゼ筋	組	3	エポキシ樹脂塗装
吊り金具	本	6	Yインサート M16 L=100
吊り金具(脱型用)	本	2	Yインサート M16 L=100
仮固定用インサート	本	8	Tインサート M16 L=100

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	延長床版工　A2構造図(5)		
縮　尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

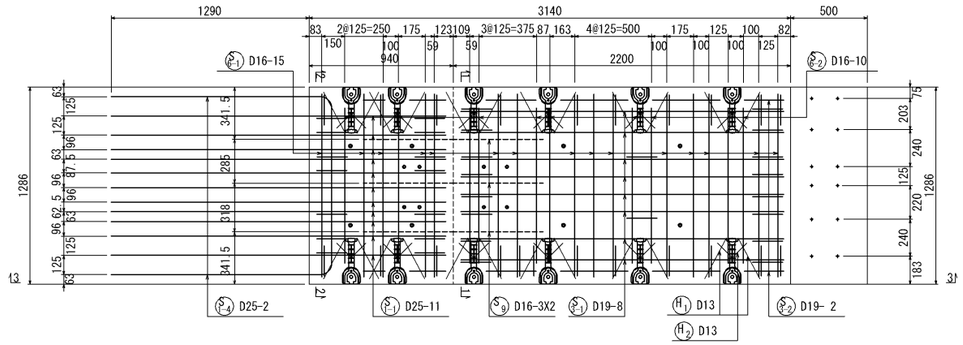
延長床版工　Ａ２配筋図（１）

E2タイプ　1286 × 240 × 3140

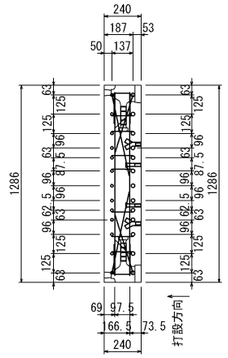
1-1断面図



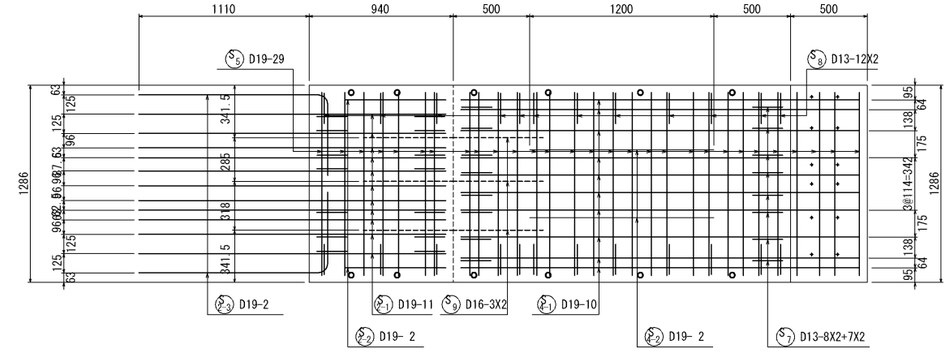
上　面



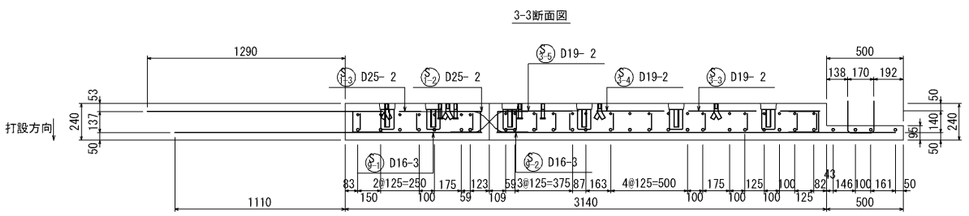
2-2断面図



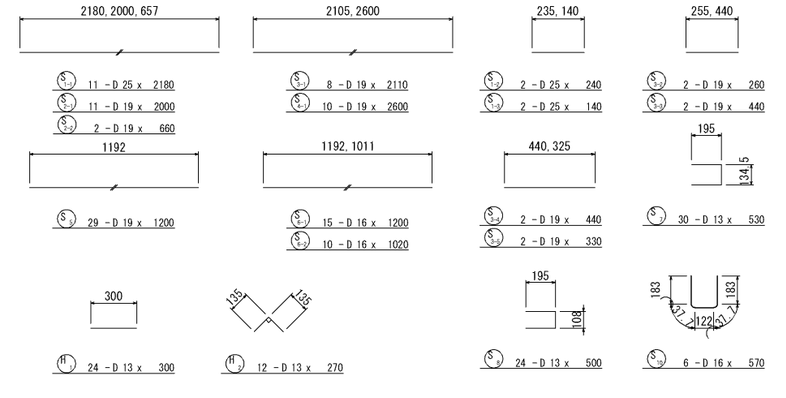
下　面

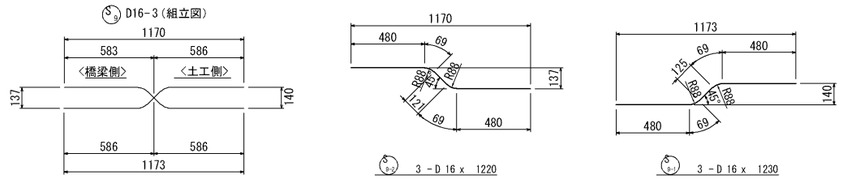


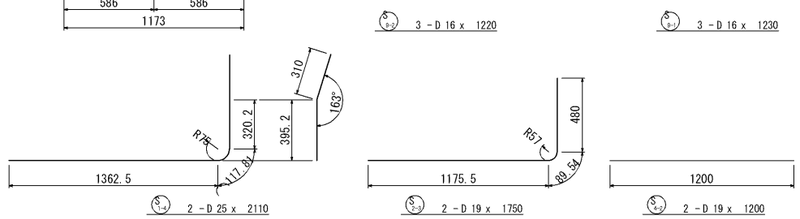
3-3断面図



鉄筋加工図







鉄筋重量表

記号	径	長　さ (mm)	本　数	単位質量 (kg/m)	１本当り質量 (kg)	質　量 (kg)	備　考
S1-1	D25	2180	11	3.98	8.68	95	
S1-2	D25	240	2	3.98	0.955	2	
S1-3	D25	140	2	3.98	0.557	1	
S1-4	D25	2110	2	3.98	8.40	17	
S2-1	D19	2000	11	2.25	4.50	50	
S2-2	D19	660	2	2.25	1.49	3	
S2-3	D19	1750	2	2.25	3.94	8	
S3-1	D19	2110	8	2.25	4.75	38	
S3-2	D19	260	2	2.25	0.585	1	
S3-3	D19	440	2	2.25	0.990	2	
S3-4	D19	440	2	2.25	0.990	2	
S3-5	D19	330	2	2.25	0.743	1	
S4-1	D19	2600	10	2.25	5.85	59	
S4-2	D19	1200	2	2.25	2.70	5	
S5	D19	1200	29	2.25	2.70	78	
S6-1	D16	1200	15	1.56	1.87	28	
S6-2	D16	1020	10	1.56	1.59	16	
S7	D13	530	30	0.995	0.527	16	
S8	D13	500	24	0.995	0.498	12	
S9-1	D16	1230	3	1.56	1.92	6	エポキシ樹脂塗装
S9-2	D16	1220	3	1.56	1.90	6	エポキシ樹脂塗装
S10	D16	570	6	1.56	0.889	6	
H1	D13	300	24	0.995	0.299	7	
H2	D13	270	12	0.995	0.269	3	
					D13	38 kg	
					D16	62 kg	
					D19	247 kg	
					D25	115 kg	
					合計	462 kg	

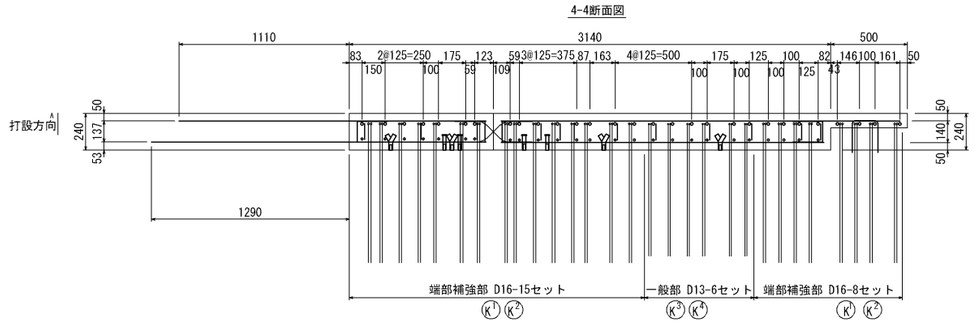
常磐自動車道
鎧川橋延長床版補修工事

図面の種類	延長床版工　A2配筋図（1）		
縮　尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

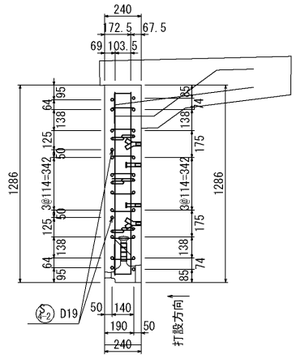
延長床版工　Ａ２配筋図（２）

E2Lタイプ　1286 × 240 × 3140

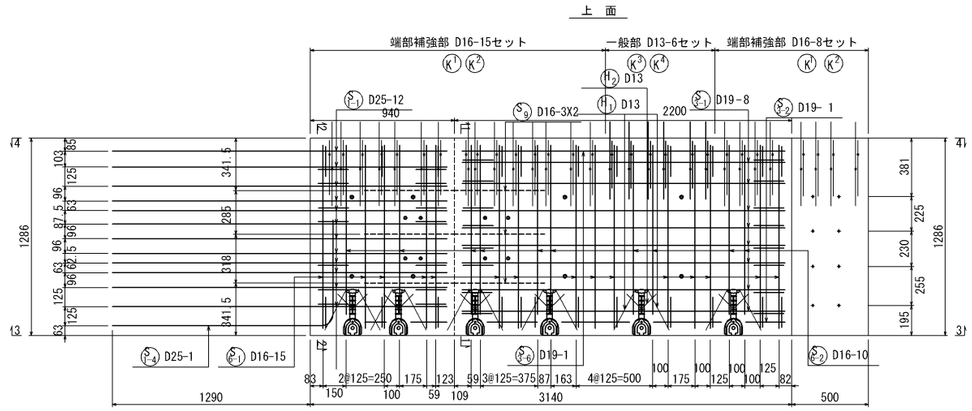
4-4断面図



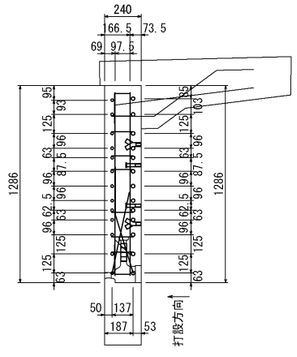
1-1断面図



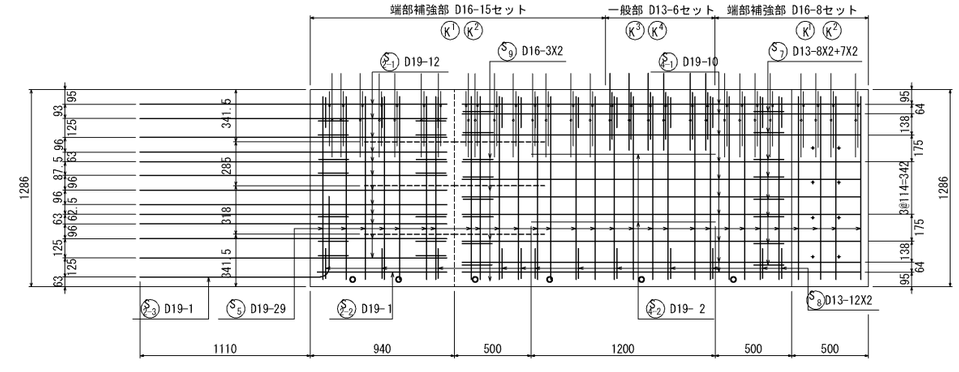
上　面



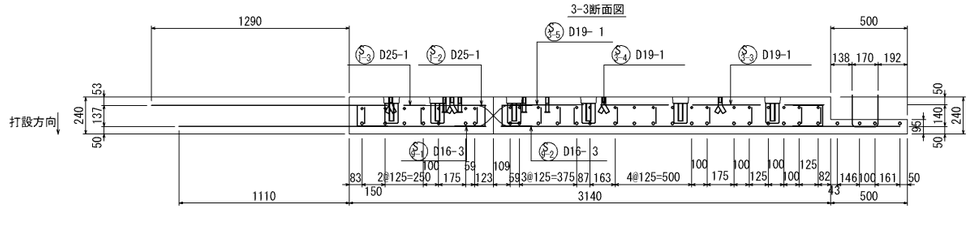
2-2断面図

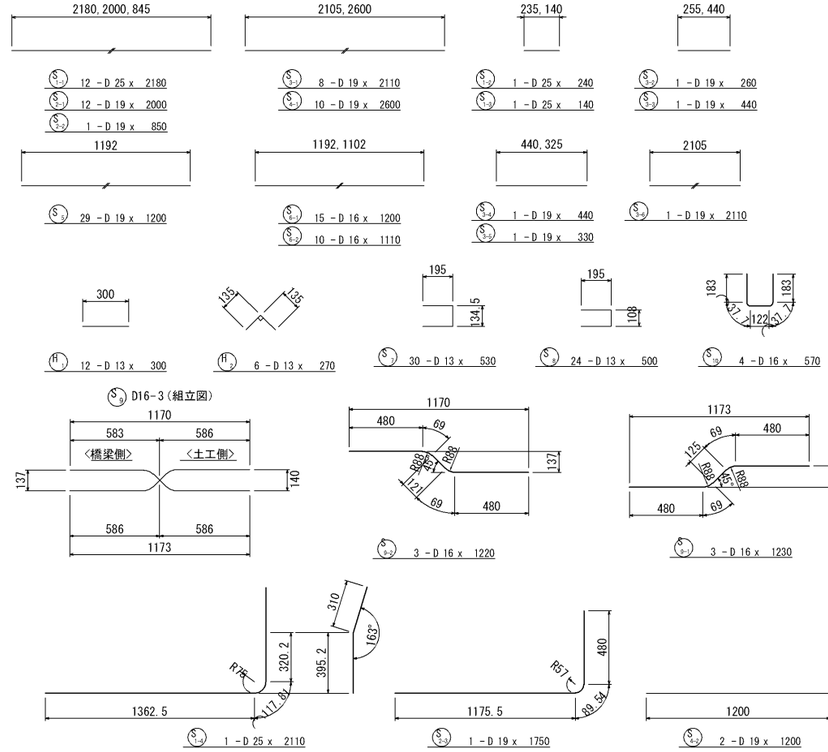


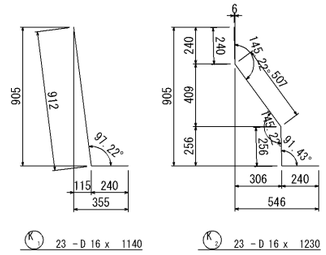
下　面

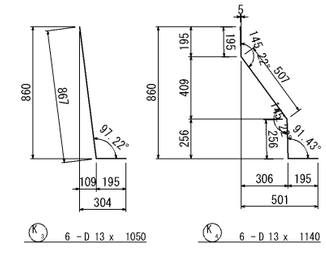


3-3断面図









鉄筋重量表

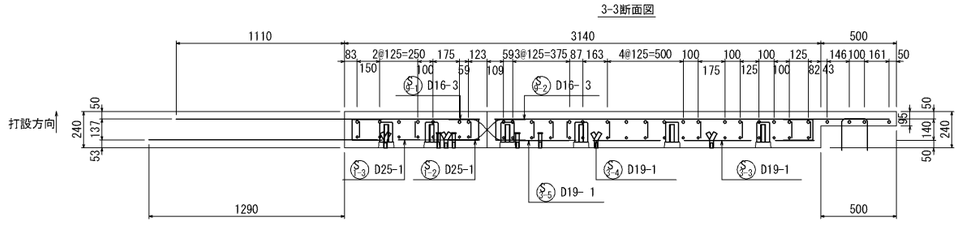
記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	備考
S1-1	D25	2180	12	3.98	8.68	104	
S1-2	D25	240	1	3.98	0.955	1	
S1-3	D25	140	1	3.98	0.557	1	
S1-4	D25	2110	1	3.98	8.40	8	
S2-1	D19	2000	12	2.25	4.50	54	
S2-2	D19	850	1	2.25	1.91	2	
S2-3	D19	1750	1	2.25	3.94	4	
S3-1	D19	2110	8	2.25	4.75	38	
S3-2	D19	260	1	2.25	0.585	1	
S3-3	D19	440	1	2.25	0.990	1	
S3-4	D19	440	1	2.25	0.990	1	
S3-5	D19	330	1	2.25	0.743	1	
S3-6	D19	2110	1	2.25	4.75	5	
S4-1	D19	2600	10	2.25	5.85	59	
S4-2	D19	1200	2	2.25	2.70	5	
S5	D19	1200	29	2.25	2.70	78	
S6-1	D16	1200	15	1.56	1.87	28	
S6-2	D16	1110	10	1.56	1.73	17	
S7	D13	530	30	0.995	0.527	16	
S8	D13	500	24	0.995	0.498	12	
S9-1	D16	1230	3	1.56	1.92	6	エポキシ樹脂塗装
S9-2	D16	1220	3	1.56	1.90	6	エポキシ樹脂塗装
S10	D16	570	4	1.56	0.889	4	
K1	D16	1140	23	1.56	1.78	41	
K2	D16	1230	23	1.56	1.92	44	
K3	D13	1050	6	0.995	1.04	6	
K4	D13	1140	6	0.995	1.13	7	
H1	D13	300	12	0.995	0.299	4	
H2	D13	270	6	0.995	0.269	2	
					D13	47 kg	
					D16	146 kg	
					D19	249 kg	
					D25	114 kg	
					合計	556 kg	

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	延長床版工　A2配筋図(2)		
縮　尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

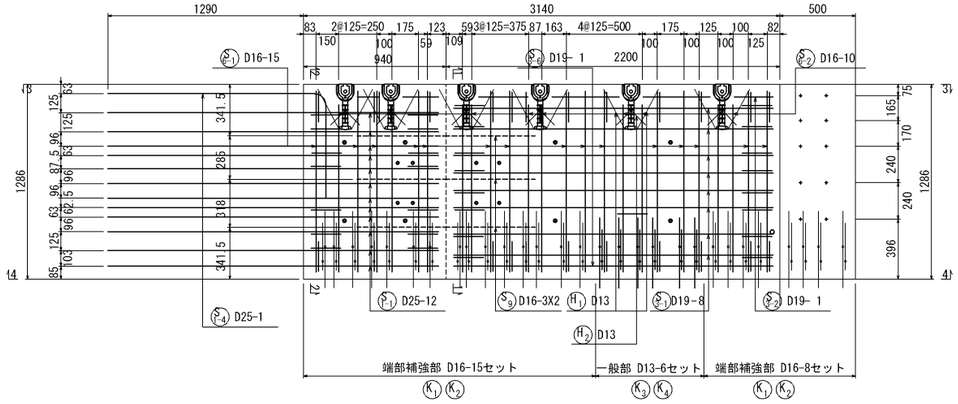
延長床版工　Ａ２配筋図（３）

E2Rタイプ　1286 × 240 × 3140

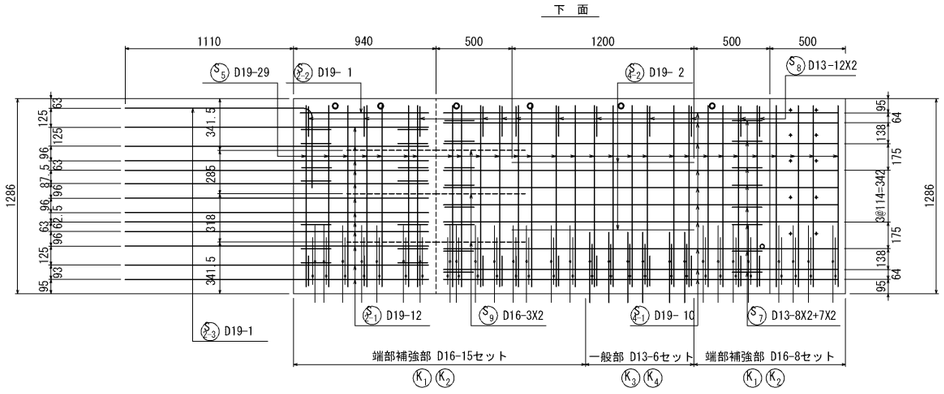
3-3断面図



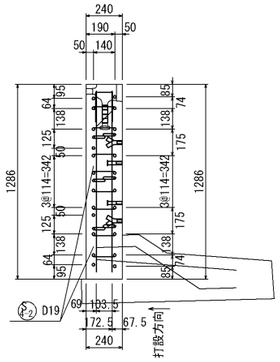
上　面



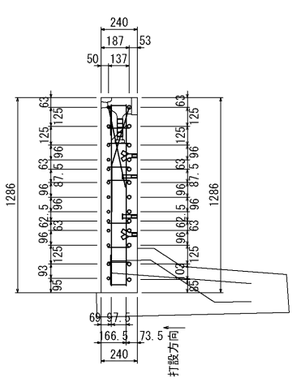
下　面



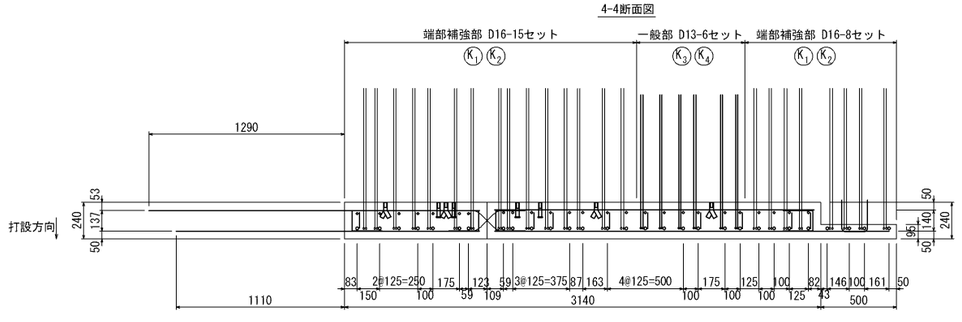
1-1断面図

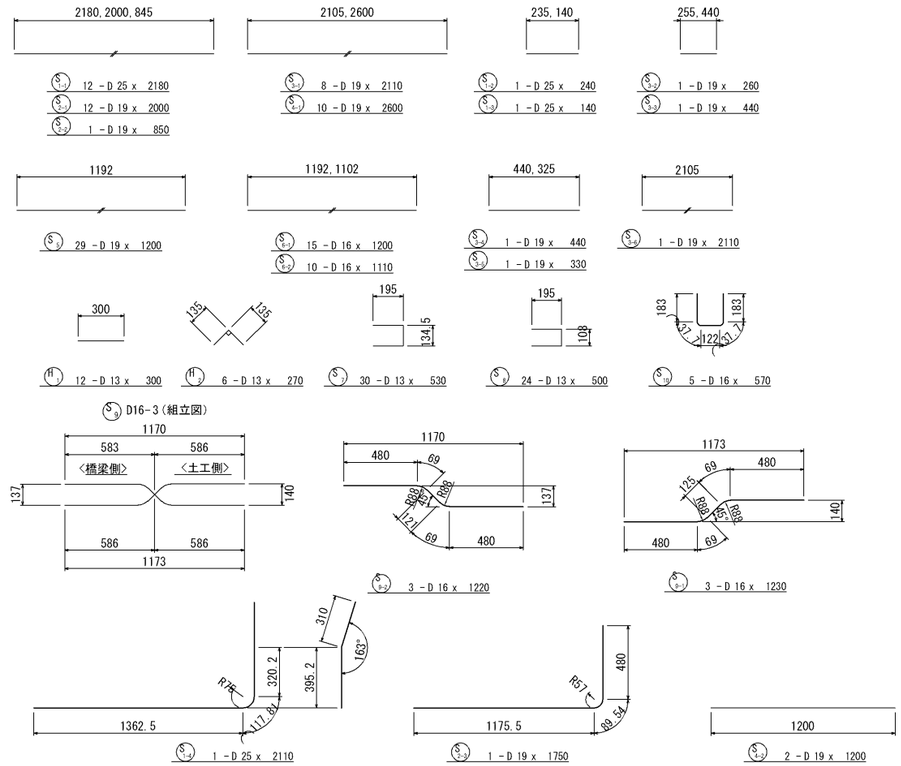


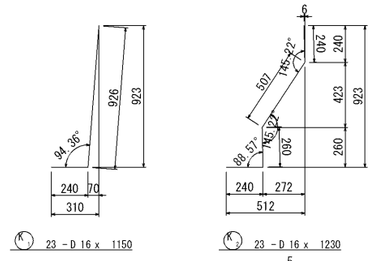
2-2断面図

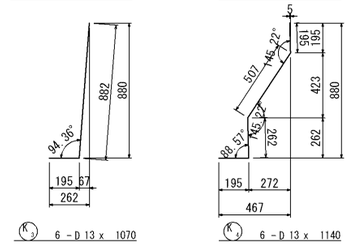


4-4断面図









鉄筋重量表

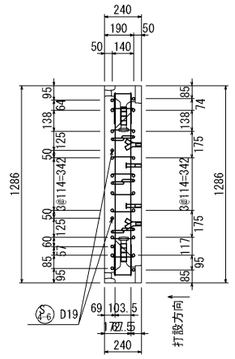
記号	径	長　さ (mm)	本　数	単位質量 (kg/m)	１本当り質量 (kg)	質　量 (kg)	備　考
S1-1	D25	2180	12	3.98	8.68	104	
S1-2	D25	240	1	3.98	0.955	1	
S1-3	D25	140	1	3.98	0.557	1	
S1-4	D25	2110	1	3.98	8.40	8	
S2-1	D19	2000	12	2.25	4.50	54	
S2-2	D19	850	1	2.25	1.91	2	
S2-3	D19	1750	1	2.25	3.94	4	
S3-1	D19	2110	8	2.25	4.75	38	
S3-2	D19	260	1	2.25	0.585	1	
S3-3	D19	440	1	2.25	0.990	1	
S3-4	D19	440	1	2.25	0.990	1	
S3-5	D19	330	1	2.25	0.743	1	
S3-6	D19	2110	1	2.25	4.75	5	
S4-1	D19	2600	10	2.25	5.85	59	
S4-2	D19	1200	2	2.25	2.70	5	
S5	D19	1200	29	2.25	2.70	78	
S6-1	D16	1200	15	1.56	1.87	28	
S6-2	D16	1110	10	1.56	1.73	17	
S7	D13	530	30	0.995	0.527	16	
S8	D13	500	24	0.995	0.498	12	
S9-1	D16	1230	3	1.56	1.92	6	エポキシ樹脂塗装
S9-2	D16	1220	3	1.56	1.90	6	エポキシ樹脂塗装
S10	D16	570	5	1.56	0.889	5	
K1	D16	1150	23	1.56	1.79	41	
K2	D16	1230	23	1.56	1.92	44	
K3	D13	1070	6	0.995	1.06	6	
K4	D13	1140	6	0.995	1.13	7	
H1	D13	300	12	0.995	0.299	4	
H2	D13	270	6	0.995	0.269	2	
					D13	47 kg	
					D16	147 kg	
					D19	249 kg	
					D25	114 kg	
					合計	557 kg	

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	延長床版工　A2配筋図(3)		
縮　尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

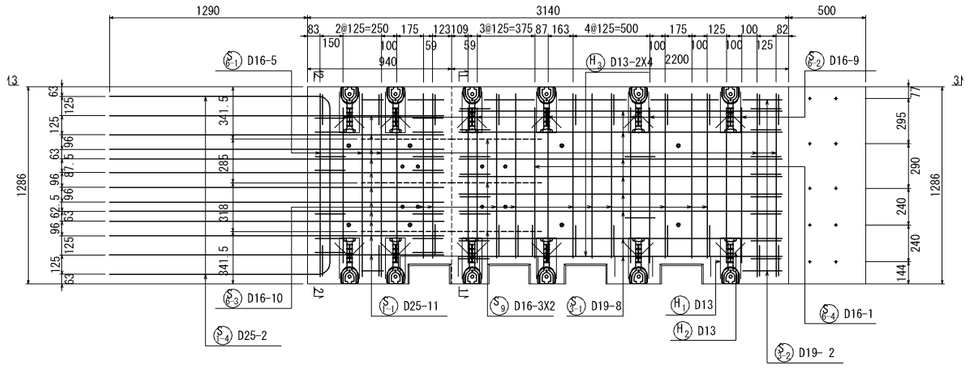
延長床版工　Ａ２配筋図（４）

E2CLタイプ　1286 × 240 × 3140

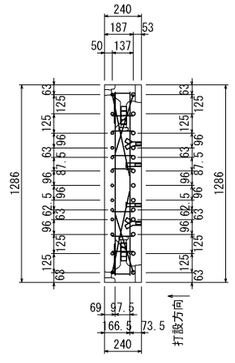
1-1断面図



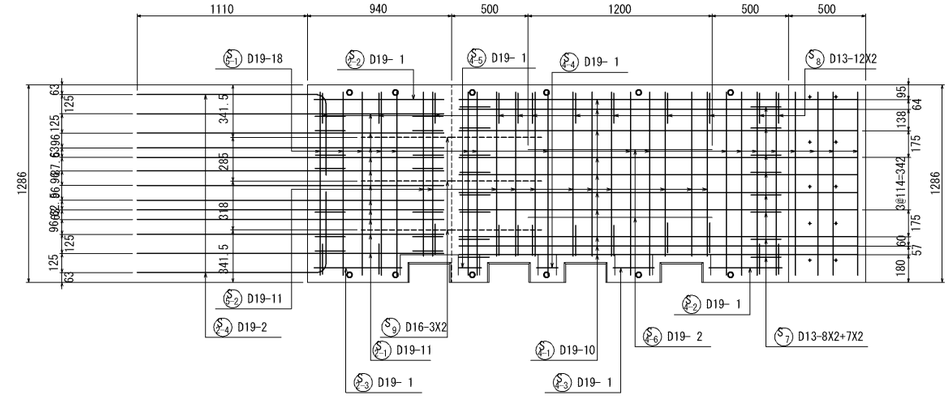
上　面



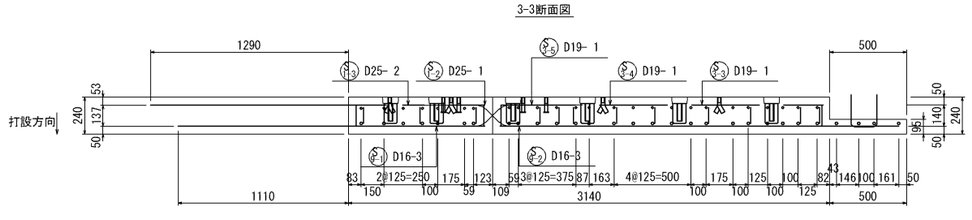
2-2断面図



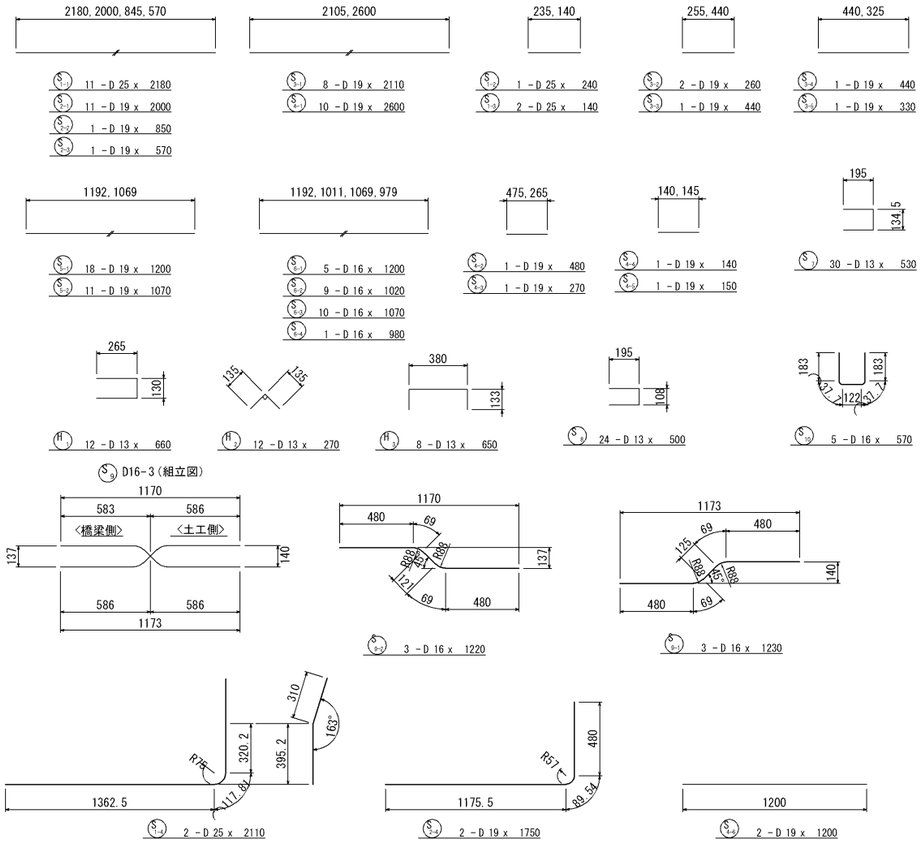
下　面



3-3断面図



鉄筋加工図



鉄筋重量表

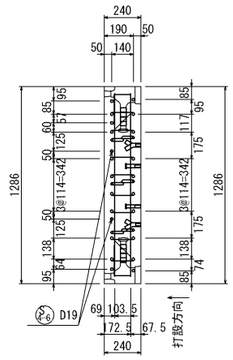
記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	備考
S1-1	D25	2180	11	3.98	8.68	95	
S1-2	D25	240	1	3.98	0.955	1	
S1-3	D25	140	2	3.98	0.557	1	
S1-4	D25	2110	2	3.98	8.40	17	
S2-1	D19	2000	11	2.25	4.50	50	
S2-2	D19	850	1	2.25	1.91	2	
S2-3	D19	570	1	2.25	1.28	1	
S2-4	D19	1750	2	2.25	3.94	8	
S3-1	D19	2110	8	2.25	4.75	38	
S3-2	D19	260	2	2.25	0.585	1	
S3-3	D19	440	1	2.25	0.990	1	
S3-4	D19	440	1	2.25	0.990	1	
S3-5	D19	330	1	2.25	0.743	1	
S4-1	D19	2600	10	2.25	5.85	59	
S4-2	D19	480	1	2.25	1.08	1	
S4-3	D19	270	1	2.25	0.608	1	
S4-4	D19	140	1	2.25	0.315	1	
S4-5	D19	150	1	2.25	0.338	1	
S4-6	D19	1200	2	2.25	2.70	5	
S5-1	D19	1200	18	2.25	2.70	49	
S5-2	D19	1070	11	2.25	2.41	27	
S6-1	D16	1200	5	1.56	1.87	9	
S6-2	D16	1020	9	1.56	1.59	14	
S6-3	D16	1070	10	1.56	1.67	17	
S6-4	D16	980	1	1.56	1.53	2	
S7	D13	530	30	0.995	0.527	16	
S8	D13	500	24	0.995	0.498	12	
S9-1	D16	1230	3	1.56	1.92	6	エポキシ樹脂塗装
S9-2	D16	1220	3	1.56	1.90	6	エポキシ樹脂塗装
S10	D16	570	5	1.56	0.889	5	
H1	D13	660	12	0.995	0.657	8	
H2	D13	270	12	0.995	0.269	3	
H3	D13	650	8	0.995	0.647	5	
					D13	44 kg	
					D16	59 kg	
					D19	247 kg	
					D25	114 kg	
					合計	464 kg	

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	延長床版工　A2配筋図(4)		
縮　尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

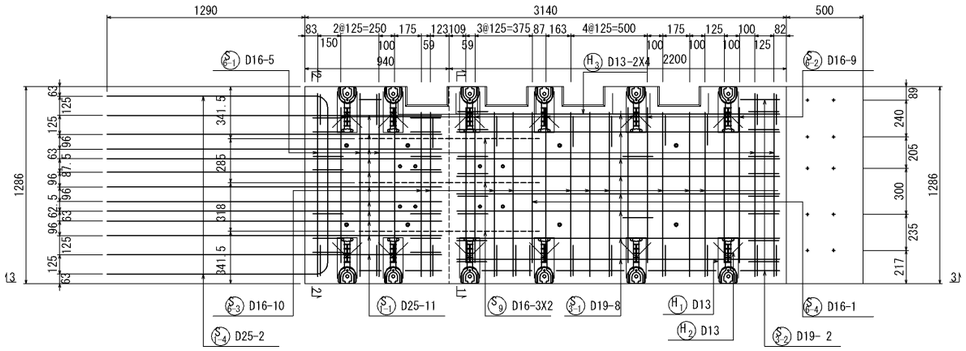
延長床版工　Ａ２配筋図（５）

E2CRタイプ　1286 × 240 × 3140

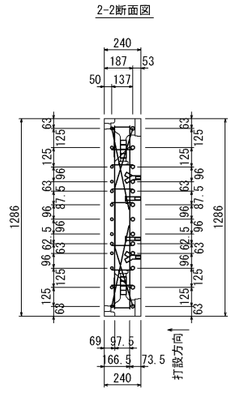
1-1断面図



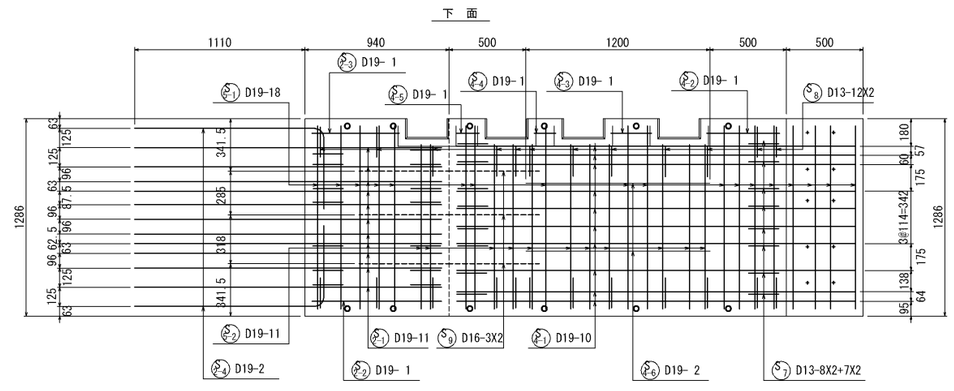
上　面



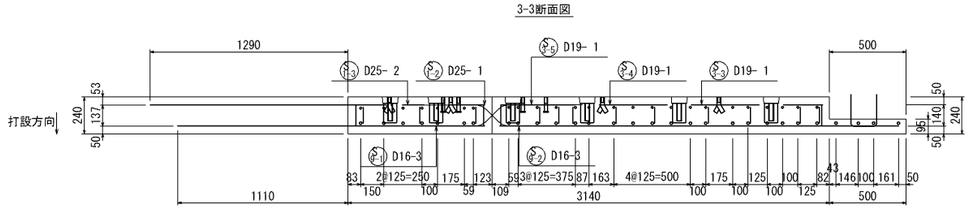
2-2断面図

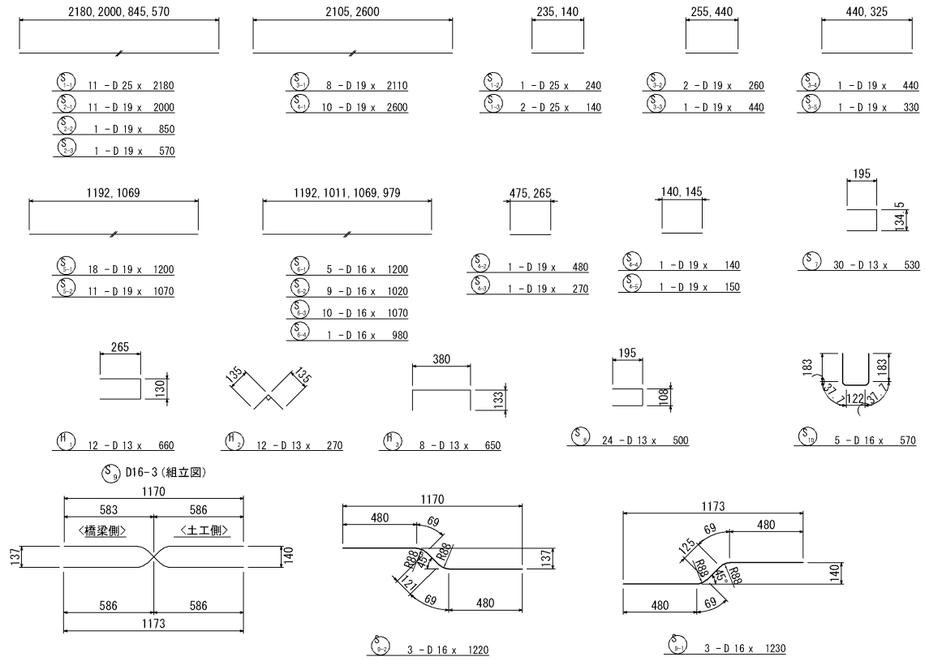


下　面



3-3断面図





鉄筋重量表

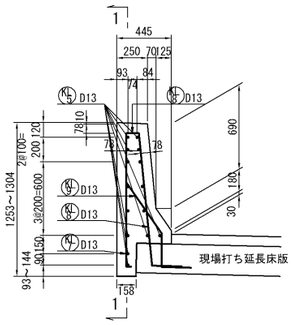
記号	径	長　さ (mm)	本　数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質　量 (kg)	備　考
S1-1	D25	2180	11	3.98	8.68	95	
S1-2	D25	240	1	3.98	0.955	1	
S1-3	D25	140	2	3.98	0.557	1	
S1-4	D25	2110	2	3.98	8.40	17	
S2-1	D19	2000	11	2.25	4.50	50	
S2-2	D19	850	1	2.25	1.91	2	
S2-3	D19	570	1	2.25	1.28	1	
S2-4	D19	1750	2	2.25	3.94	8	
S3-1	D19	2110	8	2.25	4.75	38	
S3-2	D19	260	2	2.25	0.585	1	
S3-3	D19	440	1	2.25	0.990	1	
S3-4	D19	440	1	2.25	0.990	1	
S3-5	D19	330	1	2.25	0.743	1	
S4-1	D19	2600	10	2.25	5.85	59	
S4-2	D19	480	1	2.25	1.08	1	
S4-3	D19	270	1	2.25	0.608	1	
S4-4	D19	140	1	2.25	0.315	1	
S4-5	D19	150	1	2.25	0.338	1	
S4-6	D19	1200	2	2.25	2.70	5	
S5-1	D19	1200	18	2.25	2.70	49	
S5-2	D19	1070	11	2.25	2.41	27	
S6-1	D16	1200	5	1.56	1.87	9	
S6-2	D16	1020	9	1.56	1.59	14	
S6-3	D16	1070	10	1.56	1.67	17	
S6-4	D16	980	1	1.56	1.53	2	
S7	D13	530	30	0.995	0.527	16	
S8	D13	500	24	0.995	0.498	12	
S9-1	D16	1230	3	1.56	1.92	6	エポキシ樹脂塗装
S9-2	D16	1220	3	1.56	1.90	6	エポキシ樹脂塗装
S10	D16	570	5	1.56	0.889	5	
H1	D13	660	12	0.995	0.657	8	
H2	D13	270	12	0.995	0.269	3	
H3	D13	650	8	0.995	0.647	5	
					D13	44 kg	
					D16	59 kg	
					D19	247 kg	
					D25	114 kg	
					合計	464 kg	

常磐自動車道 鎧川橋延長床版補修工事			
図面の種類	延長床版工　A2配筋図(5)		
縮　尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

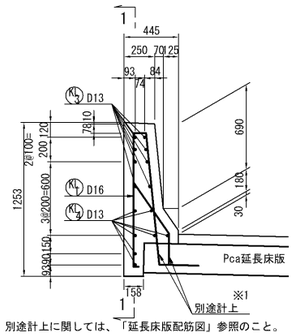
壁高欄工Ａ　Ａ１延長床版部配筋図

L側断面図

3 － 3



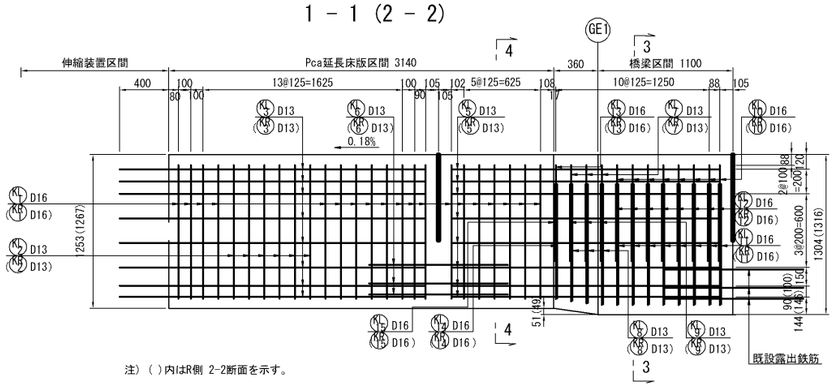
4 － 4



※1 別途計上に関しては、「延長床版配筋図」参照のこと。

側面図

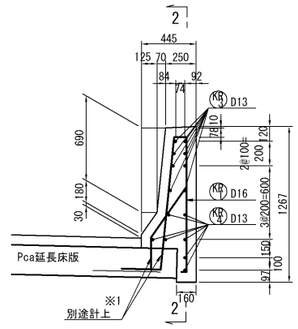
1 － 1 (2 － 2)



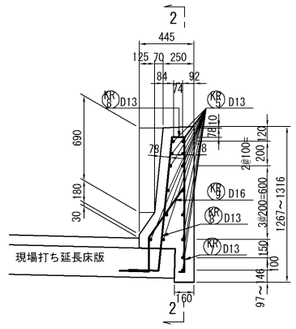
注）（ ）内はR側 2-2断面を示す。

R側断面図

4 － 4



3 － 3

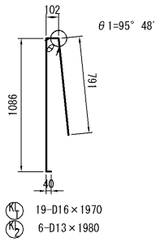


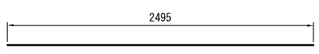
材料表

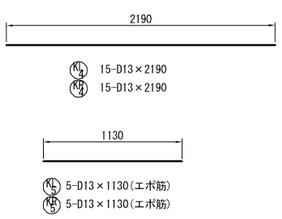
延長床版区間 壁高欄（Ａ１）

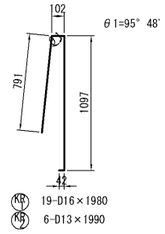
鉄筋重量

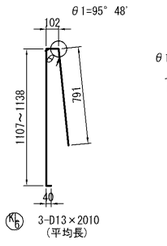
種別	径	長　さ	本　数	単位質量	一本当り質量	質　量	摘　要
KL 1	D16	1970	19	1.56	3.07	58	
2	D13	1980	6	0.995	1.97	12	
3	〃	2500	15	〃	2.49	37	
4	〃	2190	15	〃	2.18	33	
5	〃	1130	5	〃	1.12	6	エポ筋
6	〃	2010	3	〃	2.00	6	（平均長）
7	〃	1060	3	〃	1.05	3	（平均長）
8	〃	1180	3	〃	1.17	4	（平均長）
9	D16	2020	8	1.56	3.15	25	
10	〃	1210	8	〃	1.89	15	
11	〃	1290	8	〃	2.01	16	
12	〃	1970	1	〃	3.07	3	
13	〃	1150	1	〃	1.79	2	
14	〃	1260	1	〃	1.97	2	
KR 1	D16	1980	19	1.56	3.09	59	
2	D13	1990	6	0.995	1.98	12	
3	〃	2500	15	〃	2.49	37	
4	〃	2190	15	〃	2.18	33	
5	〃	1130	5	〃	1.12	6	エポ筋
6	〃	2030	3	〃	2.02	6	（平均長）
7	〃	1070	3	〃	1.06	3	（平均長）
8	〃	1190	3	〃	1.18	4	（平均長）
9	D16	2030	8	1.56	3.17	25	
10	〃	1220	8	〃	1.90	15	
11	〃	1290	8	〃	2.01	16	
12	〃	1980	1	〃	3.09	3	
13	〃	1190	1	〃	1.86	2	
14	〃	1260	1	〃	1.97	2	
						445	kg
合計							
				D16		243	kg
				D13		190	kg
				総質量		433	kg
				エポキシ鉄筋 D13		12	kg
				鉄筋材質	SD345		
コンクリート体積（σck=30N/mm2）							
				左側壁高欄		1.664	m3
				右側壁高欄		1.679	m3
				合計		3.343	m3
型枠面積							
				左側壁高欄		12.291	m2
				右側壁高欄		12.368	m2
				合計		24.659	m2

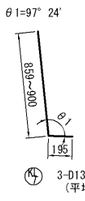


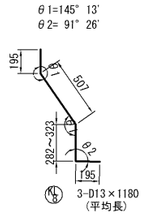


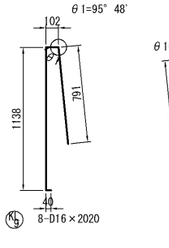


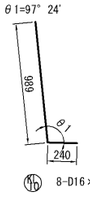


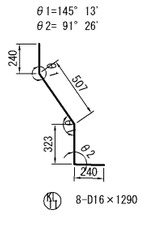


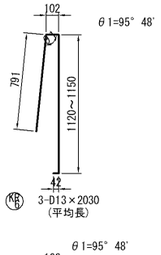


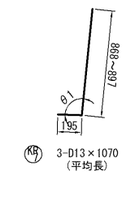


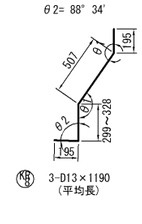


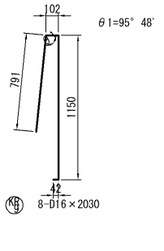


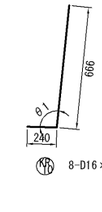


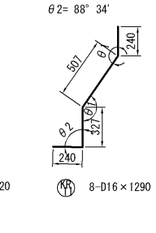


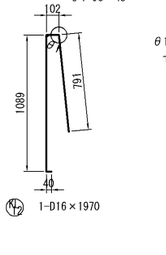


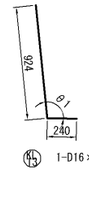


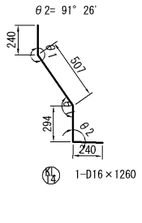


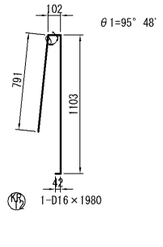


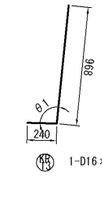


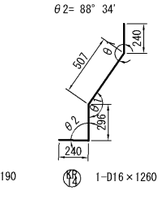




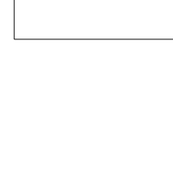




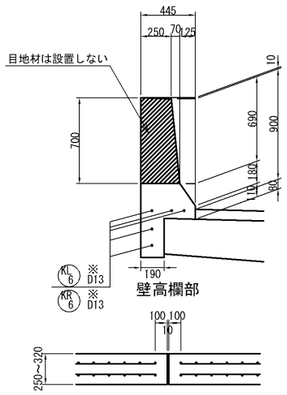




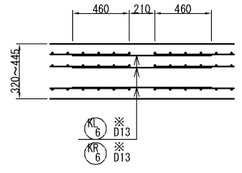
壁高欄かぶり詳細図



伸縮目地詳細図



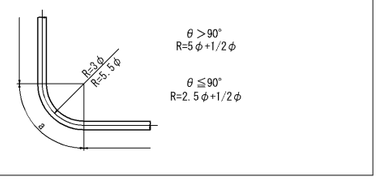
地覆部



鉄筋加工寸法表

曲げ加工時の減長

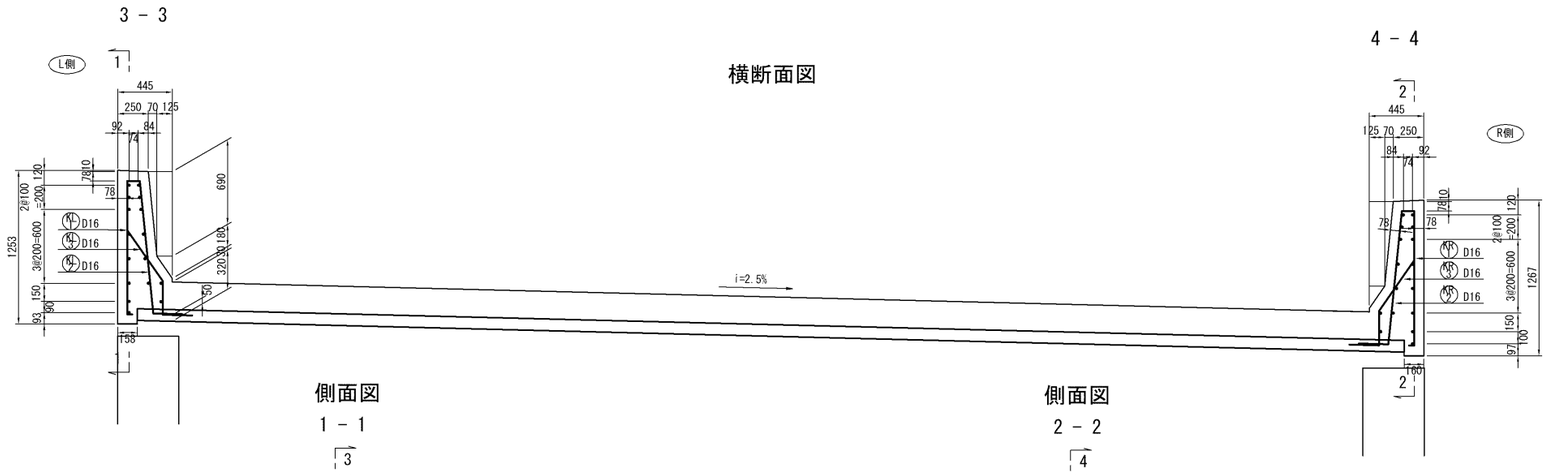
径	90° R	90° a	90° ΔL	135° R	135° a	135° ΔL
D13	39	61	17	71.5	56	3
D16	48	75	21	88	69	4



常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事	
図面の種類	壁高欄工A　A1延長床版部配筋図
縮　尺	― 図面番号 ／
設計会社名	―
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所

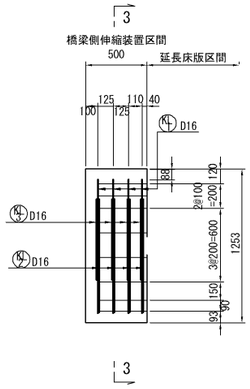
壁高欄工Ａ　Ａ１伸縮装置部配筋図

横断面図

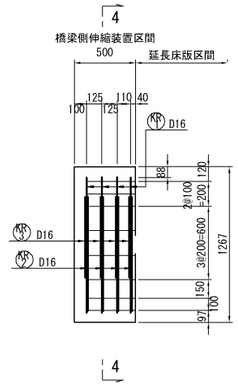


側面図

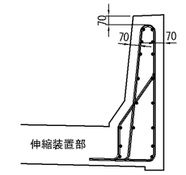
1 － 1



2 － 2

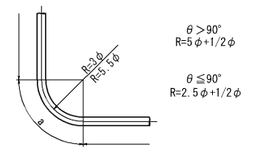


壁高欄かぶり詳細図



鉄筋加工寸法表
曲げ加工時の減長

径	90° R	90° a	90° ΔL	135° R	135° a	135° ΔL
D13	39	61	17	71.5	56	3
D16	48	75	21	88	69	4

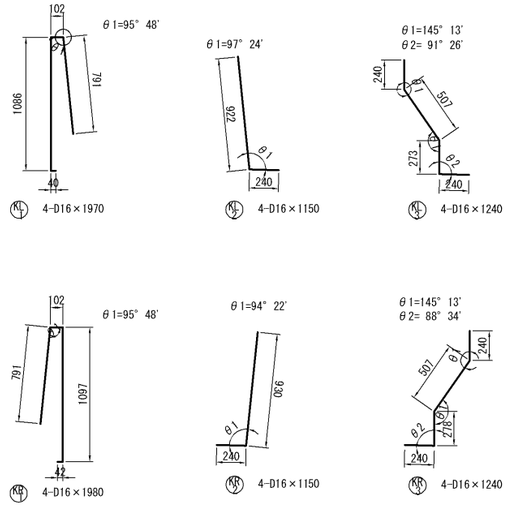


材料表

伸縮装置区間 壁高欄（Ａ１）

鉄筋重量

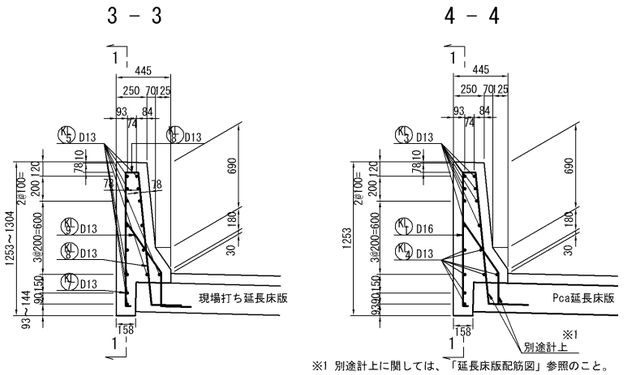
種別	径	長　さ	本　数	単位質量	一本当り質量	質　量	摘　要
KL 1	D16	1970	4	1.56	3.07	12	
KL 2	〃	1150	4	〃	1.79	7	
3	〃	1240	4	〃	1.93	8	
KR 1	D16	1980	4	1.56	3.09	12	
KR 2	〃	1150	4	〃	1.79	7	
3	〃	1240	4	〃	1.93	8	
						54	kg
合計							
D16						54	kg
D13						0	kg
総質量						54	kg
鉄筋材質		SD345					
コンクリート体積（σck=30N/mm2）							
左側壁高欄						0.213	m3
右側壁高欄						0.215	m3
合計						0.428	m3
型枠面積							
左側壁高欄						1.336	m2
右側壁高欄						1.343	m2
合計						2.679	m2



常磐自動車道 鎧川橋延長床版補修工事			
図面の種類	壁高欄工A　A1伸縮装置部配筋図		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

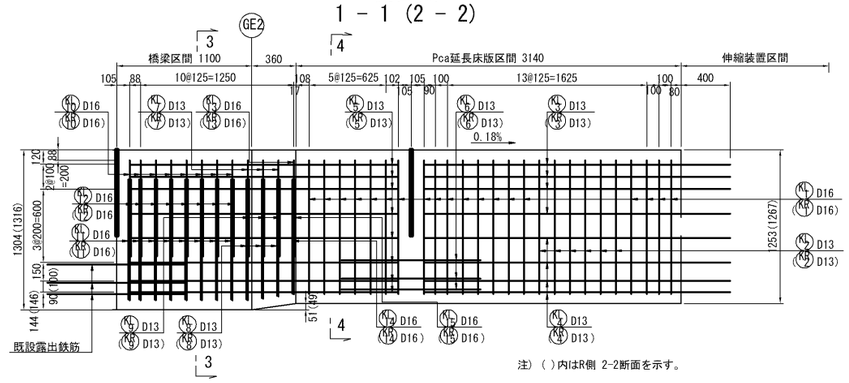
壁高欄工Ａ　Ａ２延長床版部配筋図

L側断面図



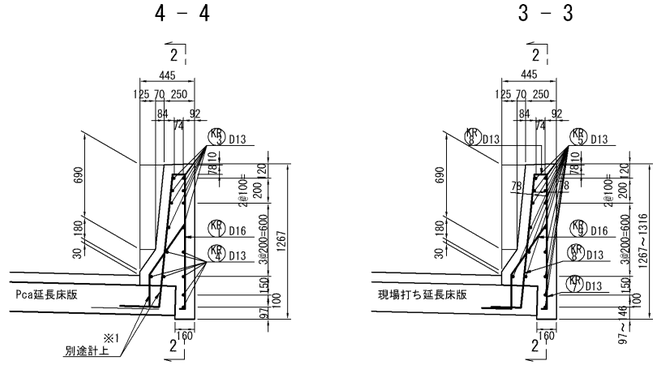
※1 別途計上に関しては、「延長床版配筋図」参照のこと。

側面図



注）（ ）内はR側 2-2断面を示す。

R側断面図

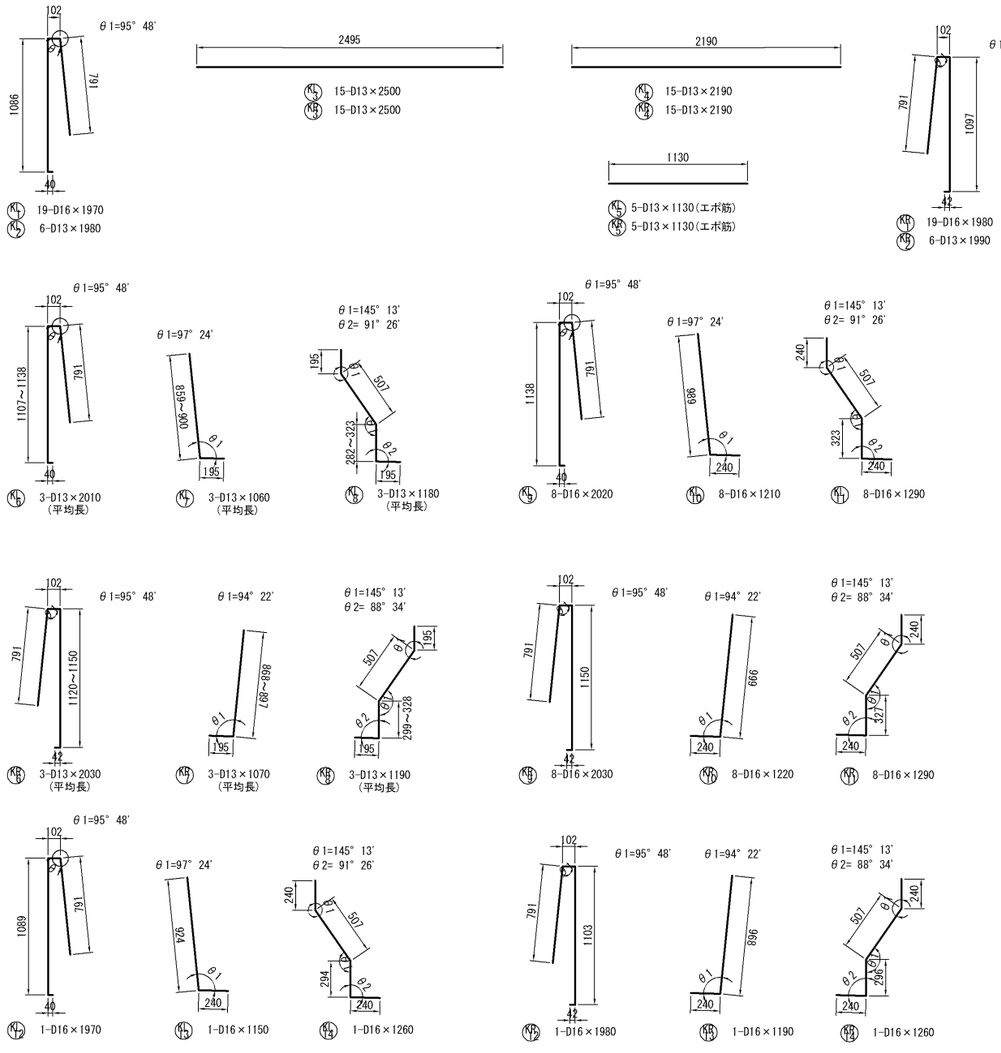


材料表

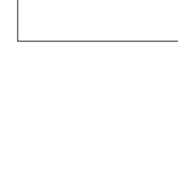
延長床版区間 壁高欄（Ａ２）

鉄筋重量

種別	径	長　さ	本　数	単位質量	一本当り質量	質　量	摘　要
KL 1	D16	1970	19	1.56	3.07	58	
2	D13	1980	6	0.995	1.97	12	
3	〃	2500	15	〃	2.49	37	
4	〃	2190	15	〃	2.18	33	
5	〃	1130	5	〃	1.12	6	エポ筋
6	〃	2010	3	〃	2.00	6	（平均長）
7	〃	1060	3	〃	1.05	3	（平均長）
8	〃	1180	3	〃	1.17	4	（平均長）
9	D16	2020	8	1.56	3.15	25	
10	〃	1210	8	〃	1.89	15	
11	〃	1290	8	〃	2.01	16	
12	〃	1970	1	〃	3.07	3	
13	〃	1150	1	〃	1.79	2	
14	〃	1260	1	〃	1.97	2	
KR 1	D16	1980	19	1.56	3.09	59	
2	D13	1990	6	0.995	1.98	12	
3	〃	2500	15	〃	2.49	37	
4	〃	2190	15	〃	2.18	33	
5	〃	1130	5	〃	1.12	6	エポ筋
6	〃	2030	3	〃	2.02	6	（平均長）
7	〃	1070	3	〃	1.06	3	（平均長）
8	〃	1190	3	〃	1.18	4	（平均長）
9	D16	2030	8	1.56	3.17	25	
10	〃	1220	8	〃	1.90	15	
11	〃	1290	8	〃	2.01	16	
12	〃	1980	1	〃	3.09	3	
13	〃	1190	1	〃	1.86	2	
14	〃	1260	1	〃	1.97	2	
						445	kg
合計							
D16						243	kg
D13						190	kg
総質量						433	kg
エポキシ鉄筋 D13						12	kg
鉄筋材質		SD345					
コンクリート体積（σck=30N/mm2）							
左側壁高欄						1.664	m3
右側壁高欄						1.679	m3
合計						3.343	m3
型枠面積							
左側壁高欄						12.291	m2
右側壁高欄						12.368	m2
合計						24.659	m2



壁高欄かぶり詳細図



伸縮目地詳細図

鉄筋加工寸法表

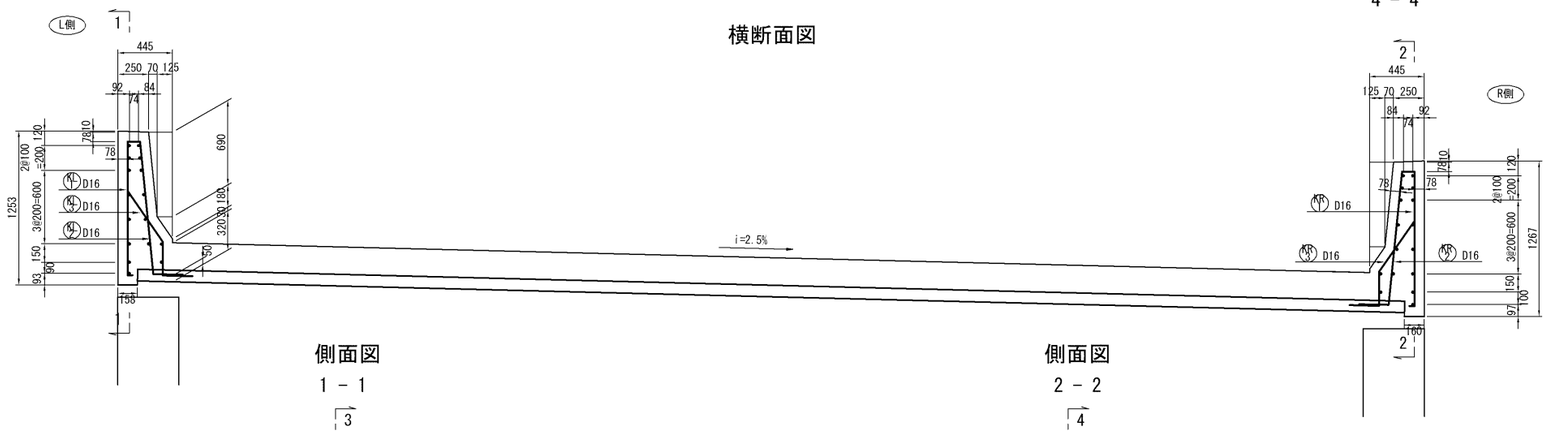
曲げ加工時の減長

径	90° R	90° a	90° ΔL	135° R	135° a	135° ΔL
D13	39	61	17	71.5	56	3
D16	48	75	21	88	69	4

常磐自動車道 鎧川橋延長床版補修工事	
図面の種類	壁高欄工A　A2延長床版部配筋図
縮　尺	― 図面番号 ／
設計会社名	―
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所

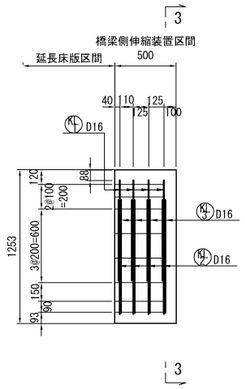
壁高欄工Ａ　Ａ２伸縮装置部配筋図

横断面図



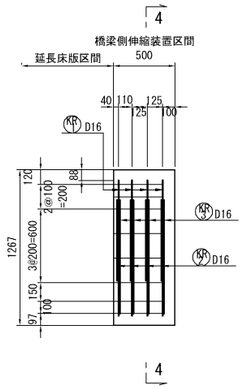
側面図

1 － 1

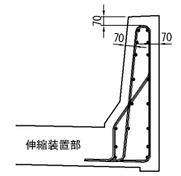


側面図

2 － 2

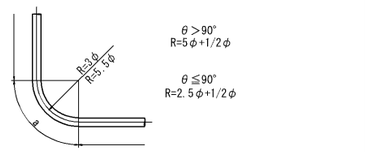


壁高欄かぶり詳細図



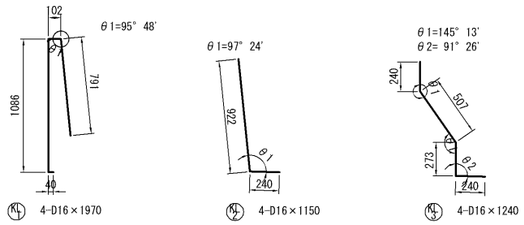
鉄筋加工寸法表
曲げ加工時の減長

径	90°			135°		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	56	3
D16	48	75	21	88	69	4



材料表

伸縮装置区間 壁高欄（Ａ２）							
鉄筋重量							
種別	径	長　さ	本　数	単位質量	一本当り質量	質　量	摘　要
KL　1	D16	1970	4	〃	3.07	12	
2	〃	1150	4	〃	1.79	7	
3	〃	1240	4	〃	1.93	8	
KR　1	〃	1980	4	〃	3.09	12	
2	〃	1150	4	〃	1.79	7	
3	〃	1240	4	〃	1.93	8	
						54	kg
合計							
				D16		54	kg
				D13		0	kg
				総質量		54	kg
				鉄筋材質	SD345		
コンクリート体積（σck=30N/mm2）							
				左側壁高欄		0.213	m3
				右側壁高欄		0.215	m3
				合計		0.428	m3
型枠面積							
				左側壁高欄		1.336	m2
				右側壁高欄		1.343	m2
				合計		2.679	m2



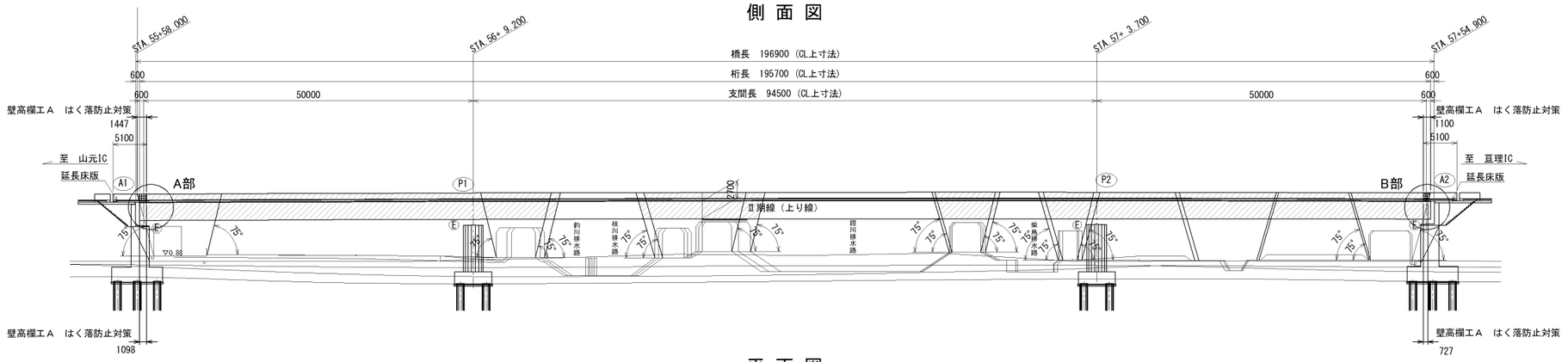
数量表

項　目　名　称	路　線　名	上下区分	区　間 (自)	区　間 (至)	数　量 (m)	橋台区分	摘　要
壁高欄工　A	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	10.2	Ａ１	延長床版部+伸縮装置部
	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	10.2	Ａ２	延長床版部+伸縮装置部
	合　計				20.4		

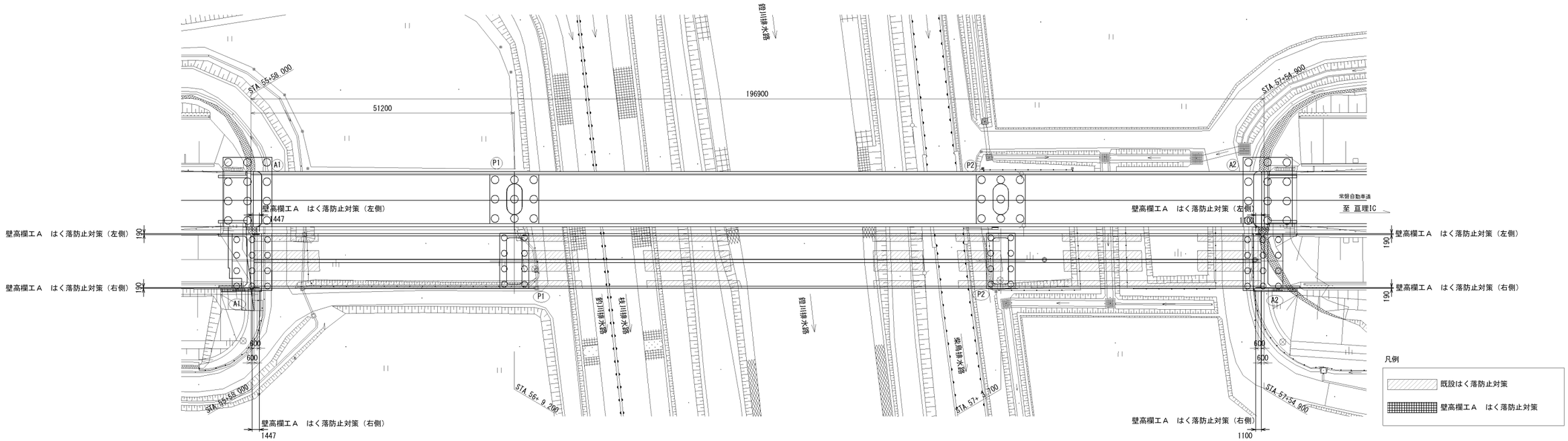
常磐自動車道 鎧川橋延長床版補修工事			
図面の種類	壁高欄工A　A2伸縮装置部配筋図		
縮　尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

壁高欄工Ａ はく落防止対策

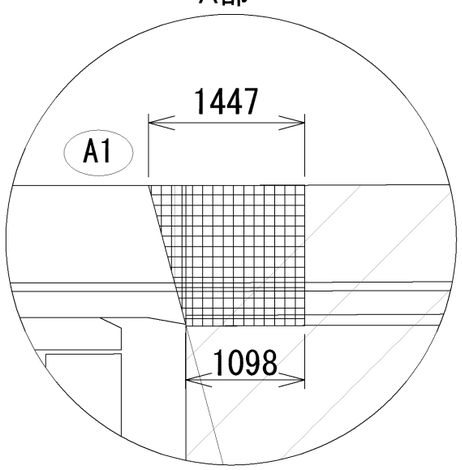
側 面 図



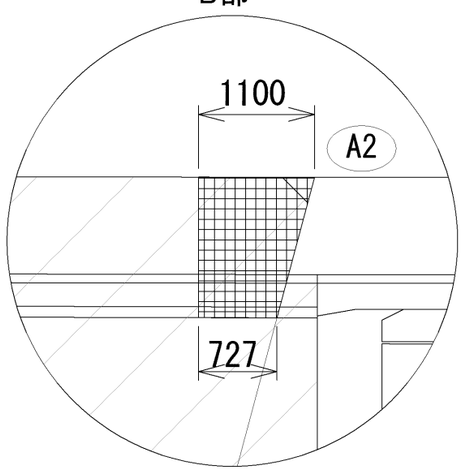
平 面 図



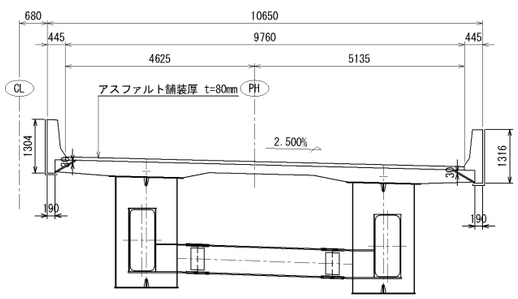
A部



B部



断 面 図



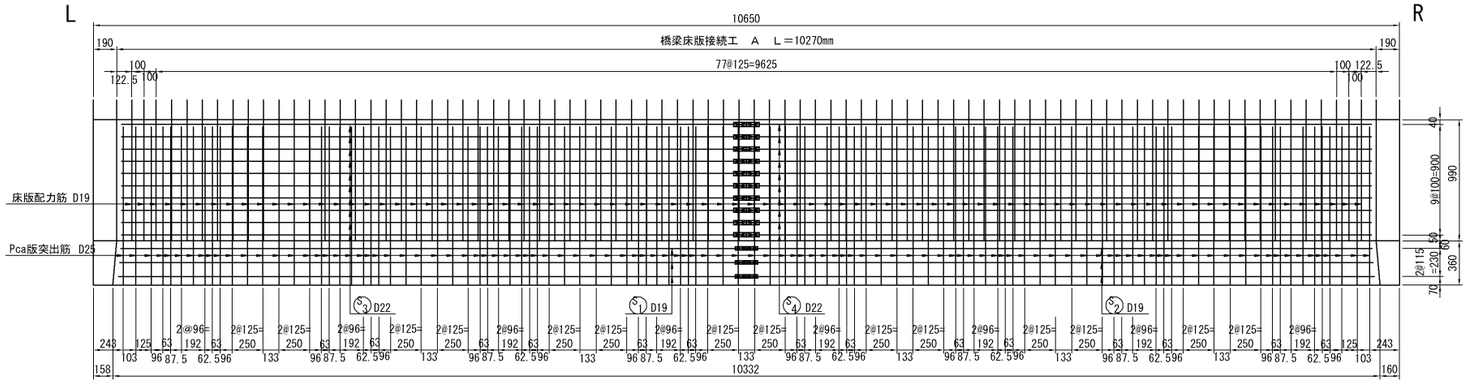
材料表（剥落防止面積） (m2)

	Ａ１側	Ａ２側	合計
壁高欄(左側)	1.901	1.351	3.252
壁高欄(右側)	1.917	1.362	3.279
合計	3.818	2.713	6.531

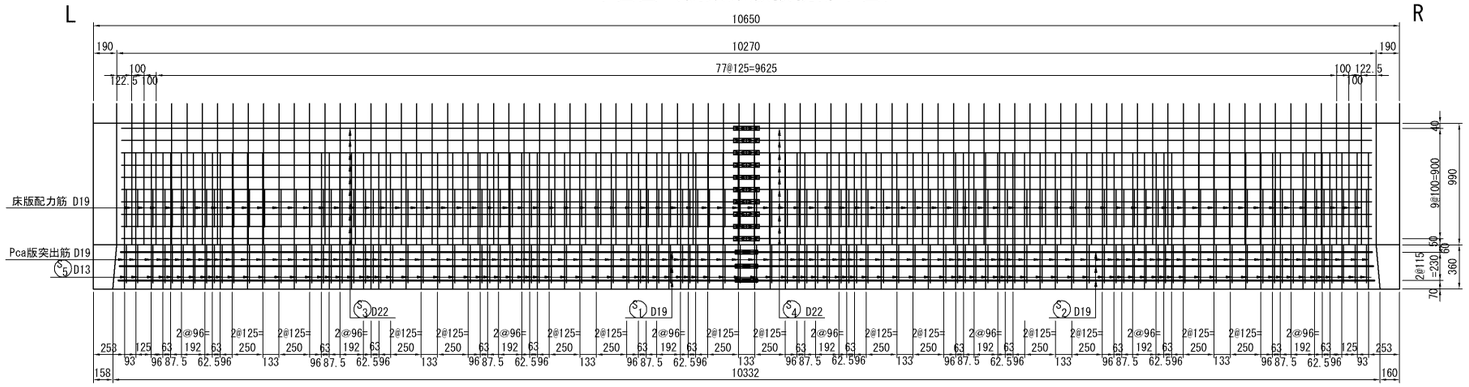
常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	壁高欄工Ａ はく落防止対策		
縮 尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所		

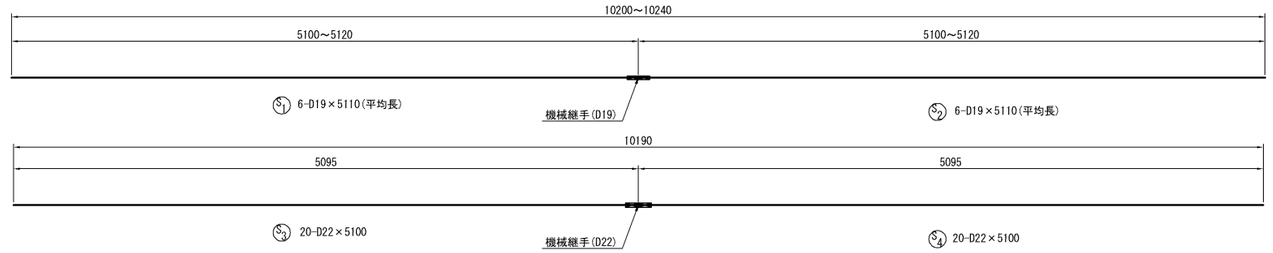
橋梁床版接続工Ａ　Ａ１配筋図

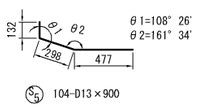
平面図（橋梁床版接続部上面）



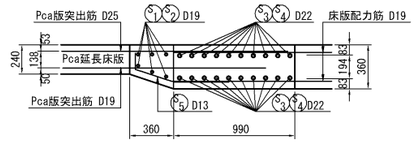
平面図（橋梁床版接続部下面）







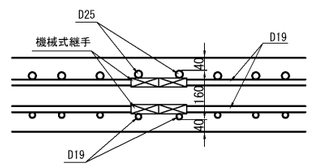
橋梁床版接続部縦断面図



材料表

橋梁接続部床版（Ａ１）							
鉄筋重量							
種別	径	長　さ	本　数	単位質量	一本当り質量	質　量	摘　要
Ｓ１	D19	5110	6	2.25	11.5	69	(平均長)
2	D19	5110	6	2.25	11.5	69	(平均長)
3	D22	5100	20	3.04	15.5	310	
4	D22	5100	20	3.04	15.5	310	
5	D13	900	104	0.995	8.55	93	
						851	kg
合計							
				D22		620	kg
				D19		138	kg
				D13		93	kg
				総質量		851	kg
				鉄筋材質		SD345	
継手							
				機械継手(D22)		20	組
				機械継手(D19)		6	組
コンクリート体積（σ3h=24N/mm2　σck=40N/mm2）							
				橋梁床版接続部		4.674	m3
型枠面積							
				橋梁床版接続部		11.200	m2

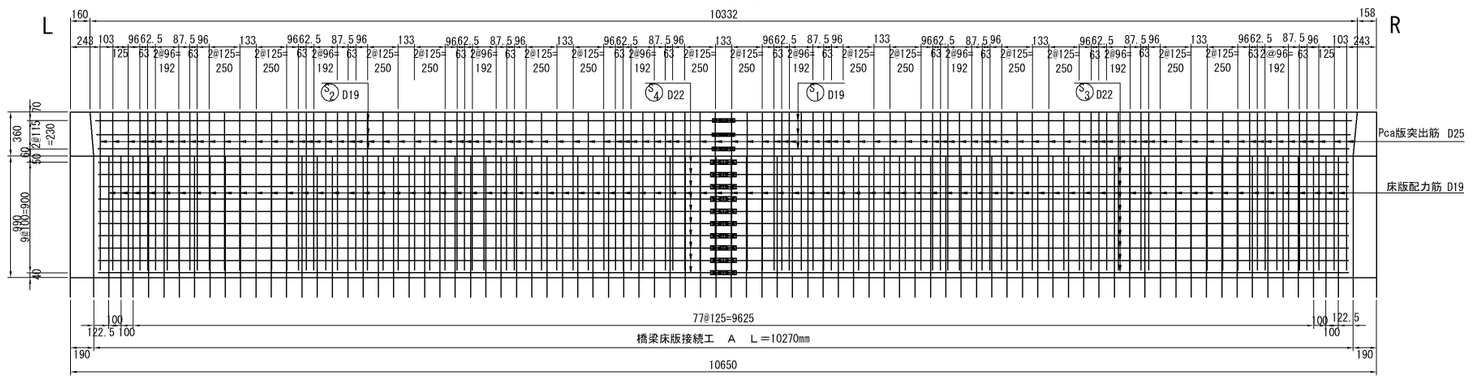
かぶり詳細図



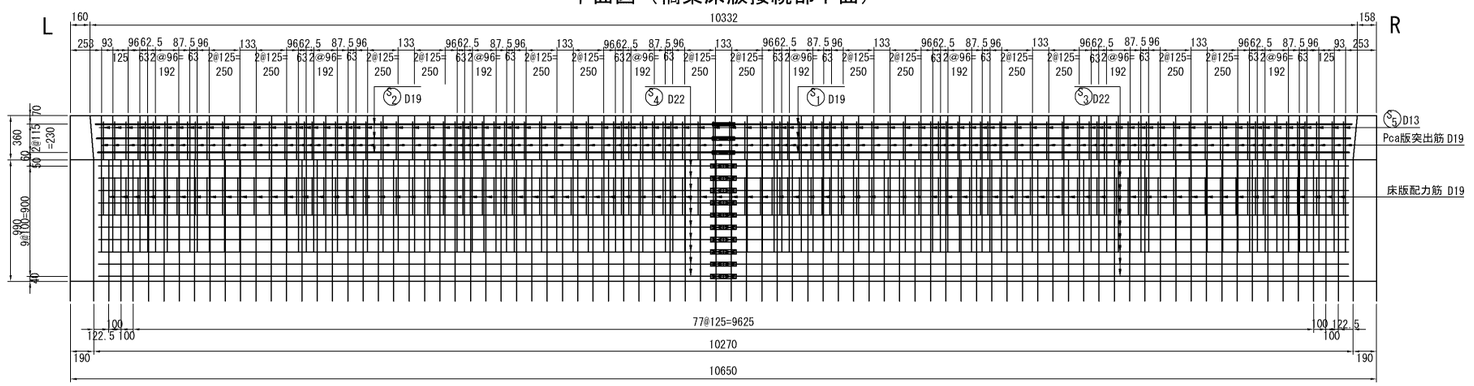
常磐自動車道 鎧川橋延長床版補修工事			
図面の種類	橋梁床版接続工A　A1配筋図		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

橋梁床版接続工Ａ　Ａ２配筋図

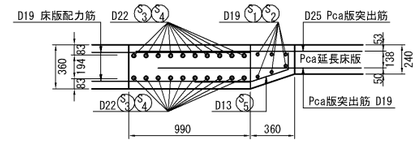
平面図（橋梁床版接続部上面）



平面図（橋梁床版接続部下面）



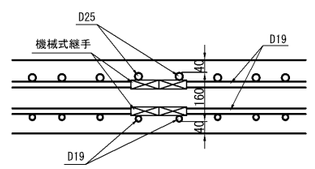
橋梁床版接続部縦断面図

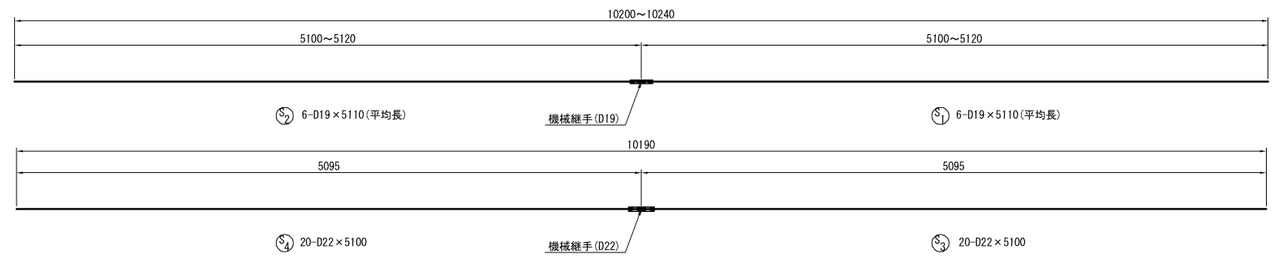


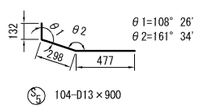
材料表

橋梁接続部床版（Ａ２）							
鉄筋重量							
種別	径	長　さ	本　数	単位質量	一本当り質量	質　量	摘　要
S 1	D19	5110	6	2.25	11.5	69	(平均長)
2	D19	5110	6	2.25	11.5	69	(平均長)
3	D22	5100	20	3.04	15.5	310	
4	D22	5100	20	3.04	15.5	310	
5	D13	900	104	0.995	8.55	93	
						851 kg	
合計							
				D22		620 kg	
				D19		138 kg	
				D13		93 kg	
				総質量		851 kg	
鉄筋材質		SD345					
継手							
				機械継手(D22)		20 組	
				機械継手(D19)		6 組	
コンクリート体積（σ3h=24N/mm2　σck=40N/mm2）							
				橋梁床版接続部		4.674 m3	
型枠面積							
				橋梁床版接続部		11.200 m2	

かぶり詳細図





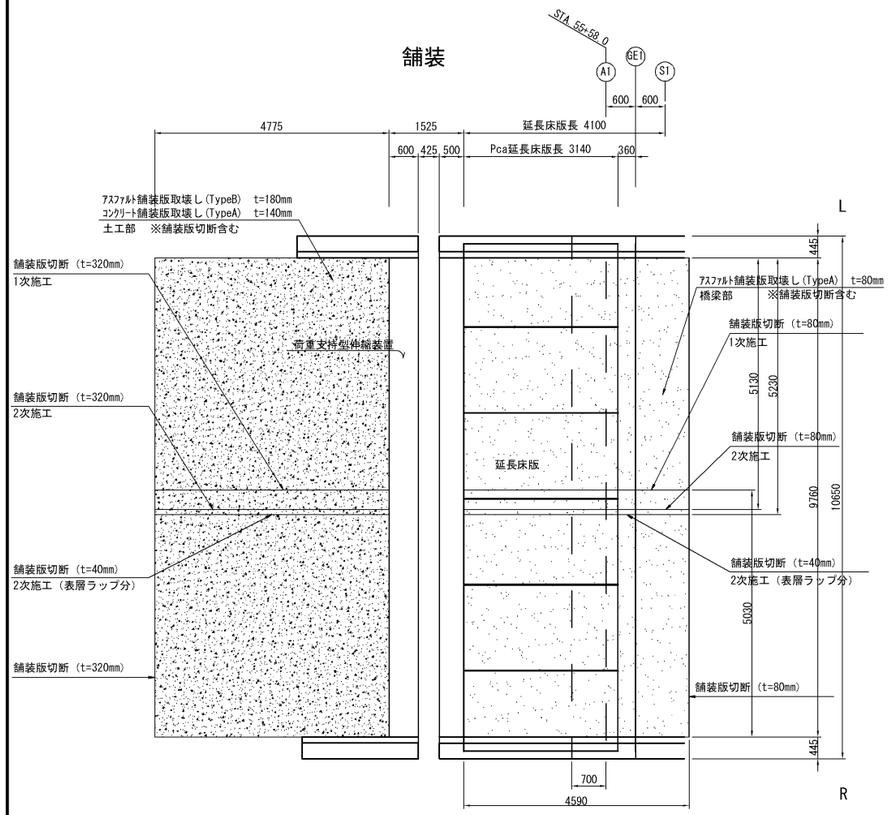


項　目　名　称	路　線　名	上下区分	区　間 (自)	区　間 (至)	数　量 (m)	橋台区分	摘　要
橋梁床版接続工　A	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	10.3	Ａ１	
	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	10.3	Ａ２	
	合　計				20.6		

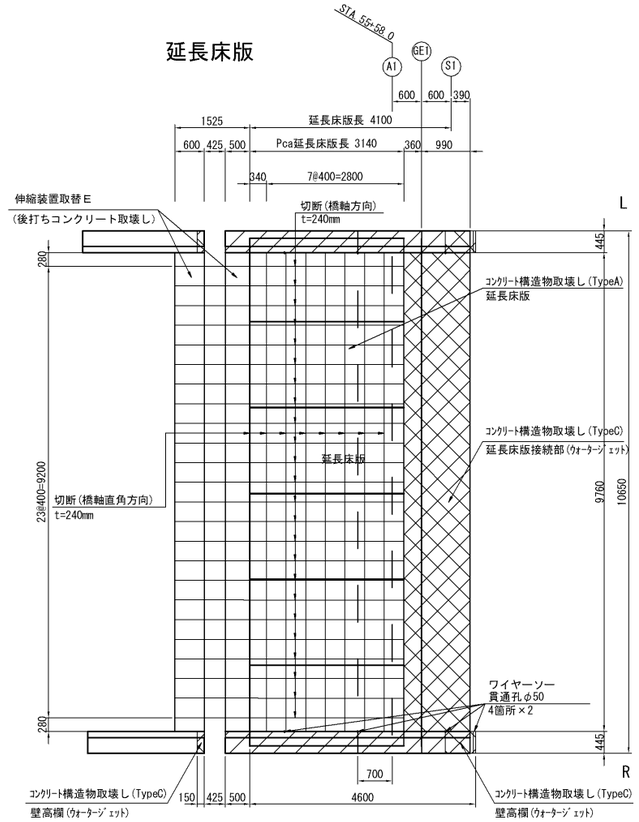
常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	橋梁床版接続工A　A2配筋図		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

鐙川橋(上り線)　Ａ１橋台延長床版撤去図

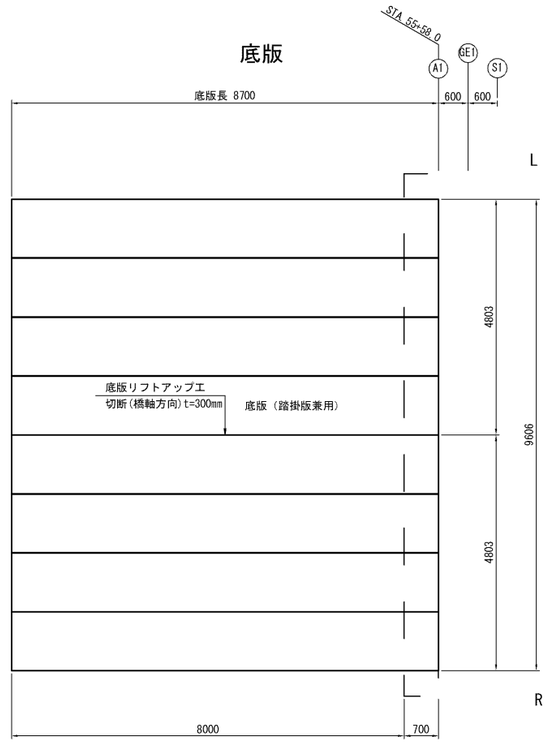
舗装



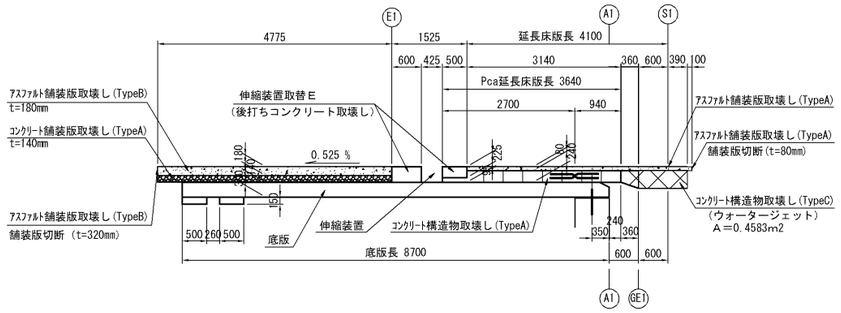
延長床版



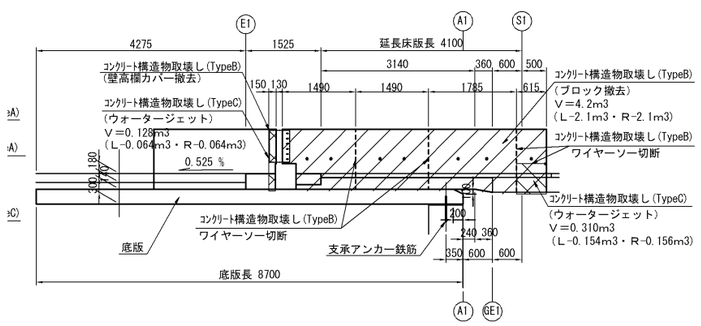
底版



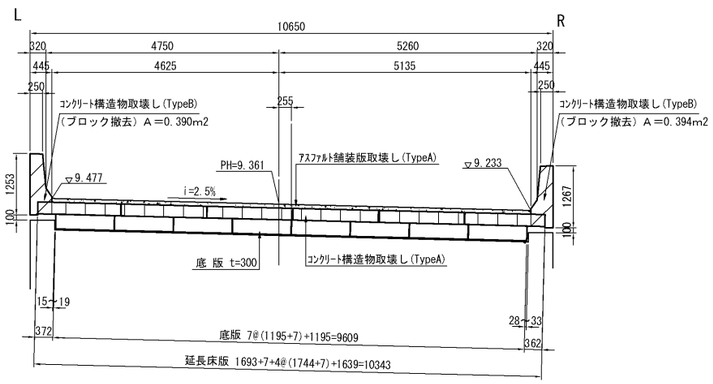
標準部



壁高欄部



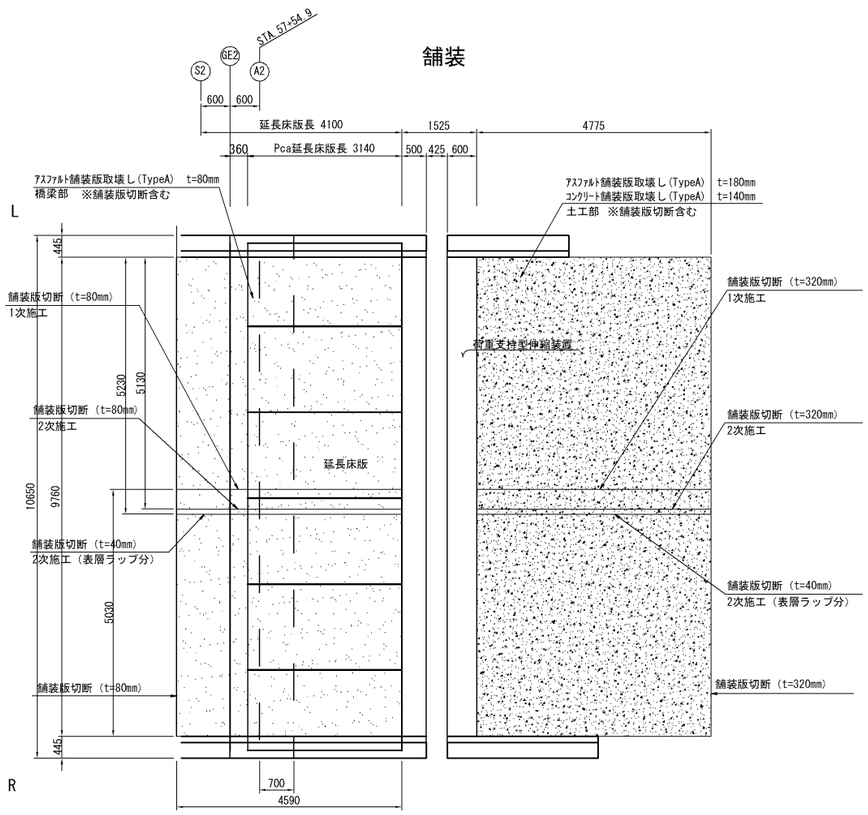
断面図



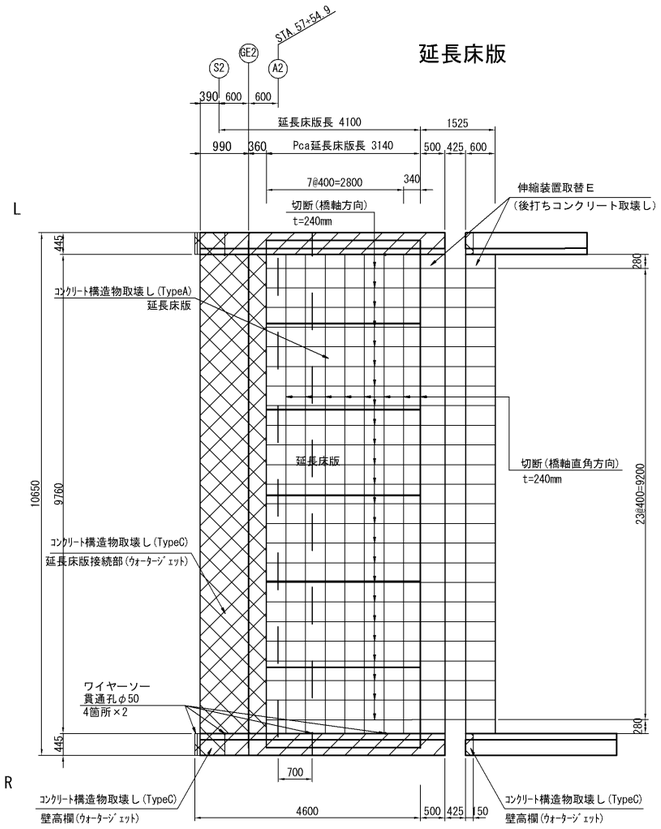
常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	Ａ1橋台延長床版撤去図		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

鐙川橋(上り線)　Ａ２橋台延長床版撤去図

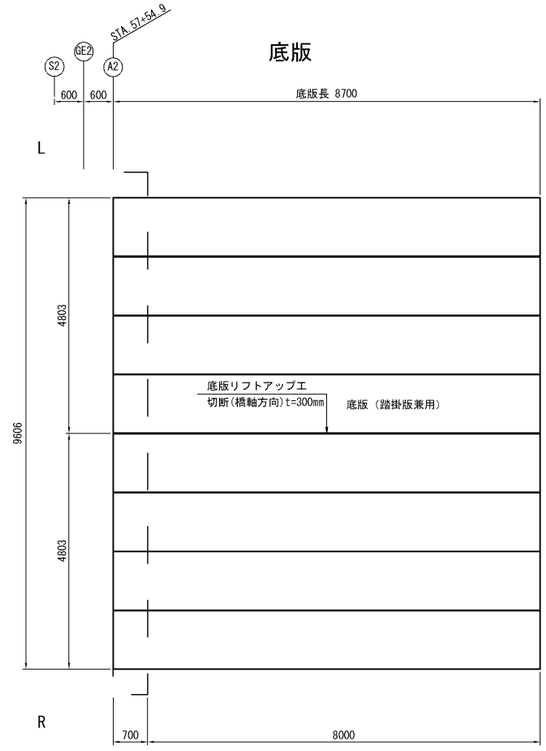
舗装



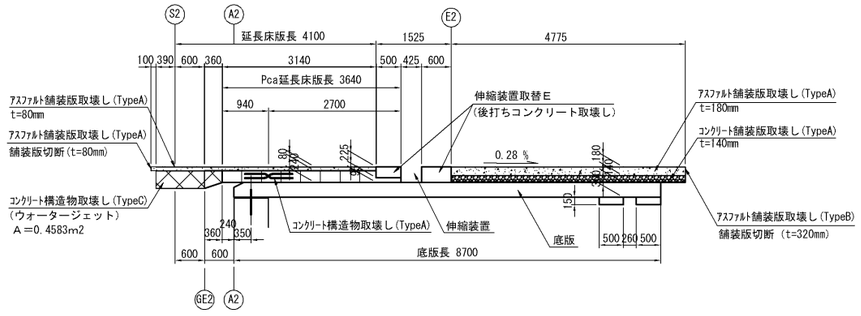
延長床版



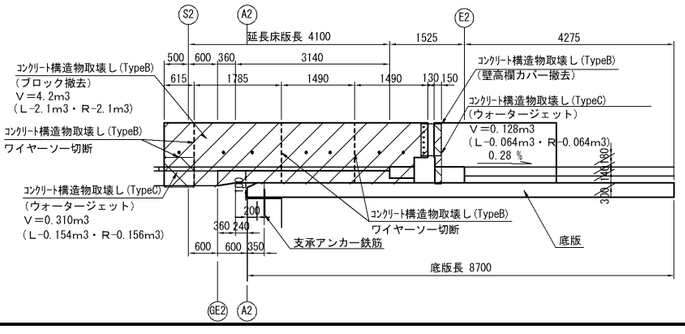
底版



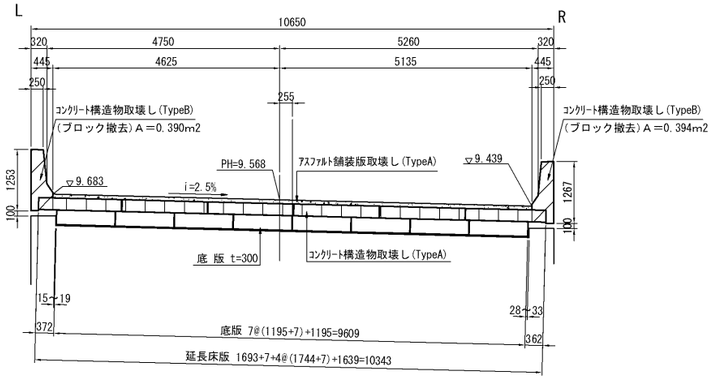
標準部



壁高欄部



断面図



常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	A2橋台延長床版撤去図		
縮　尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

鐙川橋(上り線)　延長床版撤去数量表

数量表

項　目　名　称	路線名	上下区分	区間		数量 (m3)	橋台区分	摘要
			(自)	(至)			
構造物等取壊し工　コンクリート構造物取壊し（Ｔｙｐｅ　Ａ）	常磐道	上り線	山元ＩＣ	亘理ＩＣ	7.8	Ａ1	切断(ｔ＝240㎜)橋軸・橋軸直角方向を含む 3.14ｍ×24本＝75.36ｍ（橋軸方向） 9.76ｍ×8本＝78.08ｍ（橋軸直角方向）
	常磐道	上り線	山元ＩＣ	亘理ＩＣ	7.8	Ａ2	切断(ｔ＝240㎜)橋軸・橋軸直角方向を含む 3.14ｍ×24本＝75.36ｍ（橋軸方向） 9.76ｍ×8本＝78.08ｍ（橋軸直角方向）
	合　計				15.6		

数量表

項　目　名　称	路線名	上下区分	区間		数量 (m3)	橋台区分	摘要
			(自)	(至)			
構造物等取壊し工　コンクリート構造物取壊し（Ｔｙｐｅ　Ｂ）	常磐道	上り線	山元ＩＣ	亘理ＩＣ	4.2	Ａ1	ワイヤーソー切断（貫通孔　8箇所） ブロック撤去用Φ50吊孔削孔　14箇所含む 壁高欄カバー（PL-9×415×654　ＳＳ400）　2枚含む
	常磐道	上り線	山元ＩＣ	亘理ＩＣ	4.2	Ａ2	ワイヤーソー切断（貫通孔　8箇所） ブロック撤去用Φ50吊孔削孔　14箇所含む 壁高欄カバー（PL-9×415×654　ＳＳ400）　2枚含む
	合　計				8.4		

数量表

項　目　名　称	路線名	上下区分	区間		数量 (m3)	橋台区分	摘要
			(自)	(至)			
構造物等取壊し工　コンクリート構造物取壊し（Ｔｙｐｅ　Ｃ）	常磐道	上り線	山元ＩＣ	亘理ＩＣ	4.911	Ａ1	
	常磐道	上り線	山元ＩＣ	亘理ＩＣ	4.911	Ａ2	
	合　計				9.822		

数量表

項　目　名　称	路線名	上下区分	区間		数量 (m2)	橋台区分	摘要
			(自)	(至)			
構造物等取壊し工　アスファルト舗装版取壊し（Ｔｙｐｅ　Ａ）	常磐道	上り線	山元ＩＣ	亘理ＩＣ	44.8	Ａ1	切断(ｔ＝40・80㎜)橋軸・橋軸直角方向を含む 1次施工5.03ｍ＋2次施工5.23ｍ＝10.26ｍ（橋軸直角方向）t=80㎜ 1次施工4.59ｍ＋2次施工4.59ｍ＝9.18ｍ（橋軸方向）t=80㎜ 2次施工4.59ｍ（橋軸方向：表層ラップ）t=40㎜
	常磐道	上り線	山元ＩＣ	亘理ＩＣ	44.8	Ａ2	切断(ｔ＝40・80㎜)橋軸・橋軸直角方向を含む 1次施工5.03ｍ＋2次施工5.23ｍ＝10.26ｍ（橋軸直角方向）t=80㎜ 1次施工4.59ｍ＋2次施工4.59ｍ＝9.18ｍ（橋軸方向）t=80㎜ 2次施工4.59ｍ（橋軸方向：表層ラップ）t=40㎜
	合　計				89.6		

数量表

項　目　名　称	路線名	上下区分	区間		数量 (m2)	橋台区分	摘要
			(自)	(至)			
構造物等取壊し工　アスファルト舗装版取壊し（Ｔｙｐｅ　Ｂ）	常磐道	上り線	山元ＩＣ	亘理ＩＣ	46.6	Ａ1	切断(ｔ＝40・320㎜)橋軸・橋軸直角方向を含む 1次施工5.03ｍ＋2次施工5.23ｍ＝10.26ｍ（橋軸直角方向）t=320㎜ 1次施工4.775ｍ＋2次施工4.775ｍ＝9.55ｍ（橋軸方向）t=320㎜ 2次施工4.775ｍ（橋軸方向：表層ラップ）t=40㎜
	常磐道	上り線	山元ＩＣ	亘理ＩＣ	46.6	Ａ2	切断(ｔ＝40・320㎜)橋軸・橋軸直角方向を含む 1次施工5.03ｍ＋2次施工5.23ｍ＝10.26ｍ（橋軸直角方向）t=320㎜ 1次施工4.775ｍ＋2次施工4.775ｍ＝9.55ｍ（橋軸方向）t=320㎜ 2次施工4.775ｍ（橋軸方向：表層ラップ）t=40㎜
	合　計				93.2		

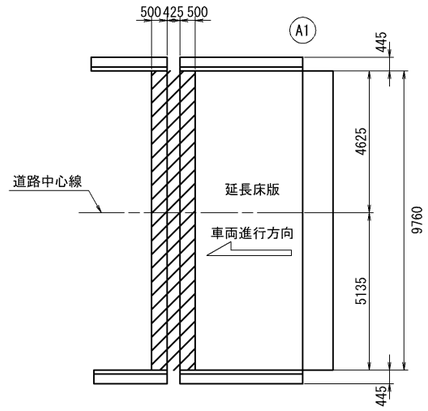
数量表

項　目　名　称	路線名	上下区分	区間		数量 (m2)	橋台区分	摘要
			(自)	(至)			
構造物等取壊し工　コンクリート舗装版取壊し（Ｔｙｐｅ　Ａ）	常磐道	上り線	山元ＩＣ	亘理ＩＣ	46.6	Ａ1	土工部：ｾﾒﾝﾄ安定処理路盤（ｔ＝140㎜）
	常磐道	上り線	山元ＩＣ	亘理ＩＣ	46.6	Ａ2	土工部：ｾﾒﾝﾄ安定処理路盤（ｔ＝140㎜）
	合　計				93.2		

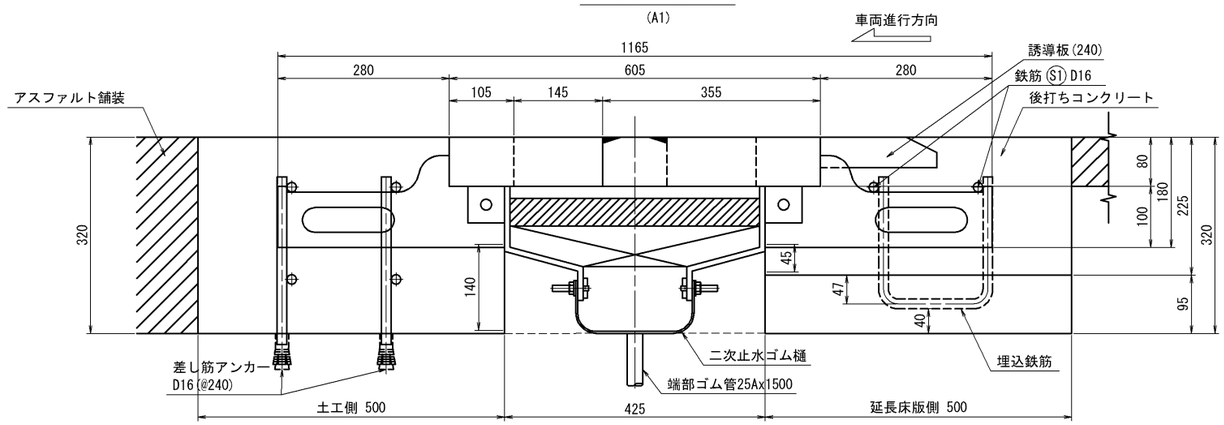
常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	延長床版数撤去数量表		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

鐙川橋(上り線)　A1伸縮装置詳細図

平面図

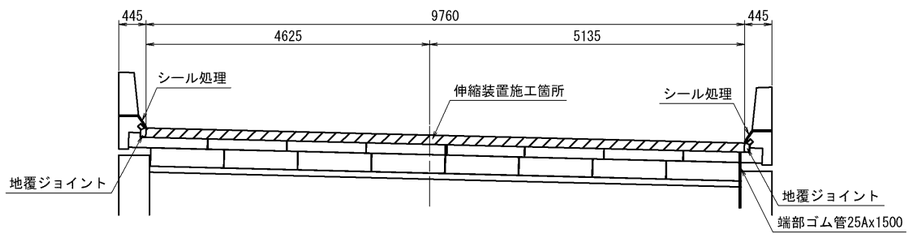


取付断面図

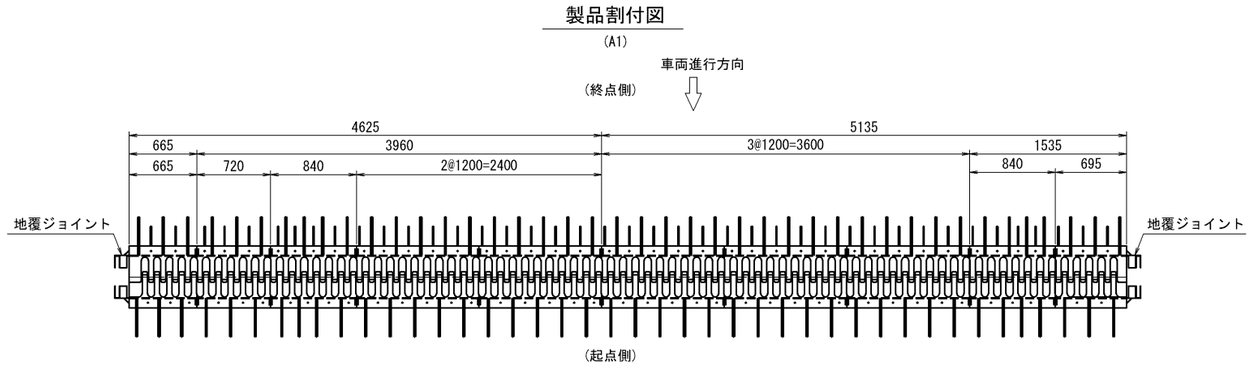


※　端部ゴム管は底版に合わせ折り曲げて設置の事。

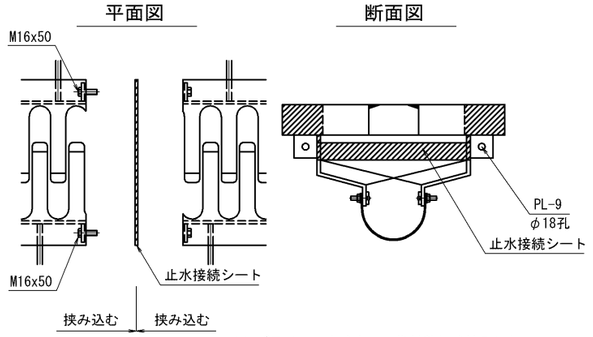
断面図



製品割付図

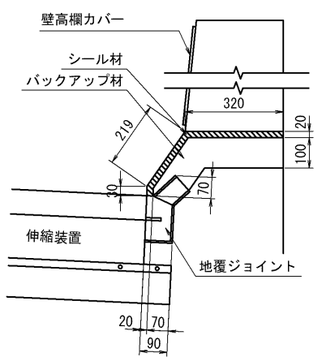


連結部止水接続シート詳細図



※ プライマーを塗布し、指触乾燥後挟み込むこと。

壁高欄部詳細図



材 量 表

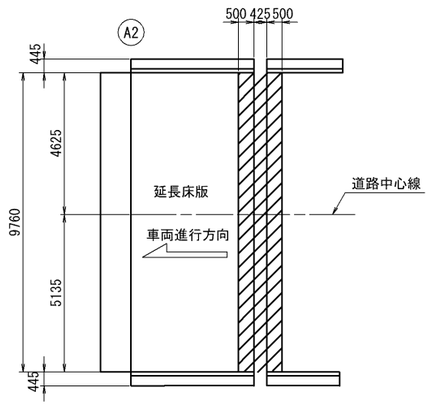
品　名		仕 様 ・ 規 格	単位	A1	備　考
伸縮装置			m	9.760	
地覆ジョイント			箇所	2	伸縮量160mm
鉄筋 S1 (通し筋)		D16　SD345	kg	91.35	
鉄筋　(埋込鉄筋)			kg	-	プレキャスト床版にて計上
差し筋アンカー		D16付 (L=360)	本	84	
型枠			m2	5.710	
後打ちコンクリート		σ3h=24N/mm2　σck=40N/mm2	m3	2.660	
端部ゴム管		25Ax1500	本	1	
シール材		低モジュラス	ℓ	11.61	
バックアップ材			ℓ	48.37	
壁高欄カバー	PL-9×710×654	SS400	枚	2	HDZT77
	セラミックインサート	M16×70	本	12	
	皿ボルト	SS400	本	12	HDZT49
撤去作業※	コンクリート取壊し		m3	2.972	伸縮装置の撤去含む
	コンクリート切断		m	26.4	1.1m×24本 (t=320mm)

※　図面寸法は、標準温度時の値とする。
※　材料製作前に必ず現地寸法の確認を行う事。
※　撤去作業については延長床版撤去図参照。

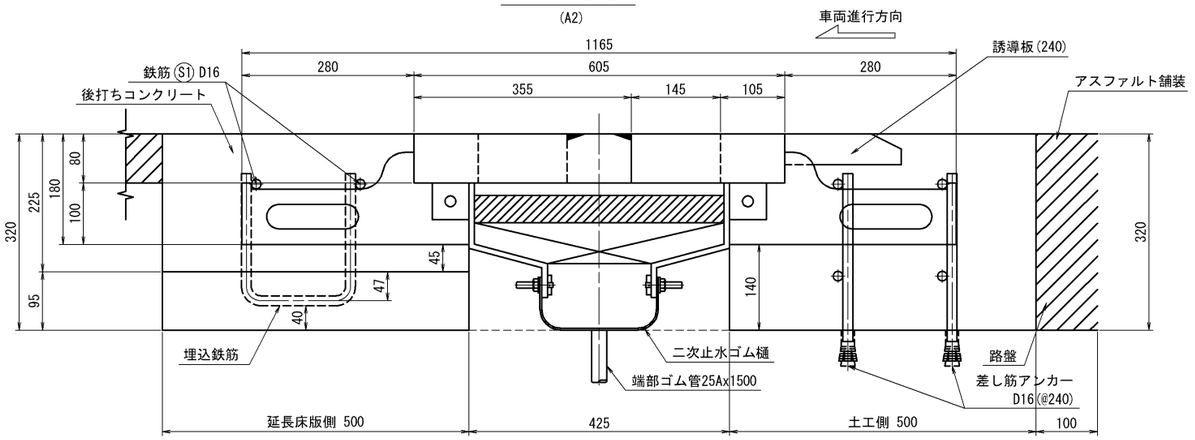
常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	A1伸縮装置詳細図		
縮　尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

鐙川橋(上り線)　A2伸縮装置詳細図

平面図

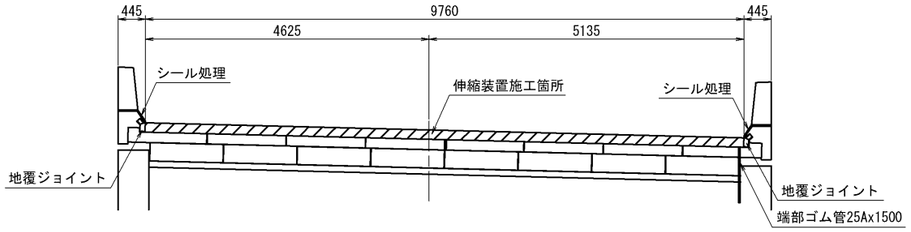


取付断面図

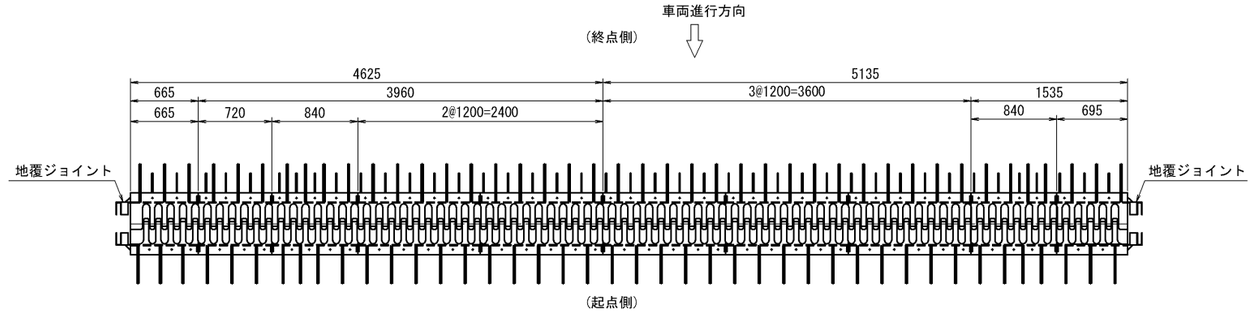


※　端部ゴム管は底版に合わせ折り曲げて設置の事。

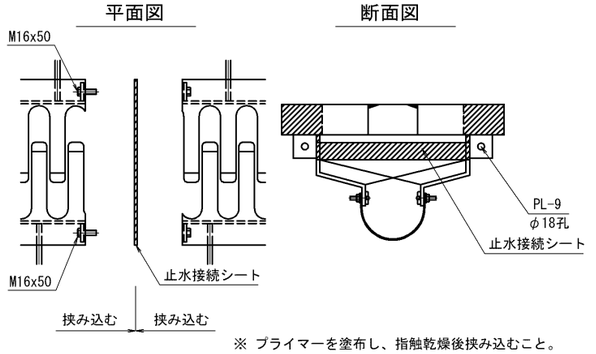
断面図



製品割付図

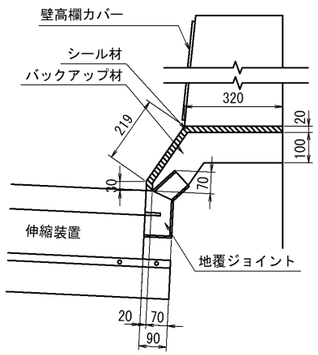


連結部止水接続シート詳細図



※ プライマーを塗布し、指触乾燥後挟み込むこと。

壁高欄部詳細図



材 量 表

品　名		仕 様 ・ 規 格	単位	A2	備　考
伸縮装置			m	9.760	
地覆ジョイント			箇所	2	伸縮量160mm
鉄筋 S1 (通し筋)		D16　SD345	kg	91.35	
鉄筋　(埋込鉄筋)			kg	-	プレキャスト床版にて計上
差し筋アンカー		D16付 (L=360)	本	84	
型枠			m2	5.710	
後打ちコンクリート		σ3h=24N/mm2　σck=40N/mm2	m3	2.660	
端部ゴム管		25Ax1500	本	1	
シール材		低モジュラス	ℓ	11.61	
バックアップ材			ℓ	48.37	
壁高欄カバー	PL-9×710×654	SS400	枚	2	HDZT77
	セラミックインサート	M16×70	本	12	
	皿ボルト	SS400	本	12	HDZT49
撤去作業※	コンクリート取壊し		m3	2.972	伸縮装置の撤去含む
	コンクリート切断		m	26.4	1.1m×24本 (t=320mm)

※　図面寸法は、標準温度時の値とする。
※　材料製作前に必ず現地寸法の確認を行う事。
※　撤去作業については延長床版撤去図参照。

数量表

項　目　名　称	路　線　名	上下区分	区　間 (自)	区　間 (至)	数　量 (m)	橋台区分	摘　要
伸縮装置取替　　E (S=160mm)	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	9.8	A1	
	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	9.8	A2	
	合　計				19.6		

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事	
図面の種類	A2伸縮装置詳細図
縮　尺	― 図面番号 ／
設計会社名	―
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所

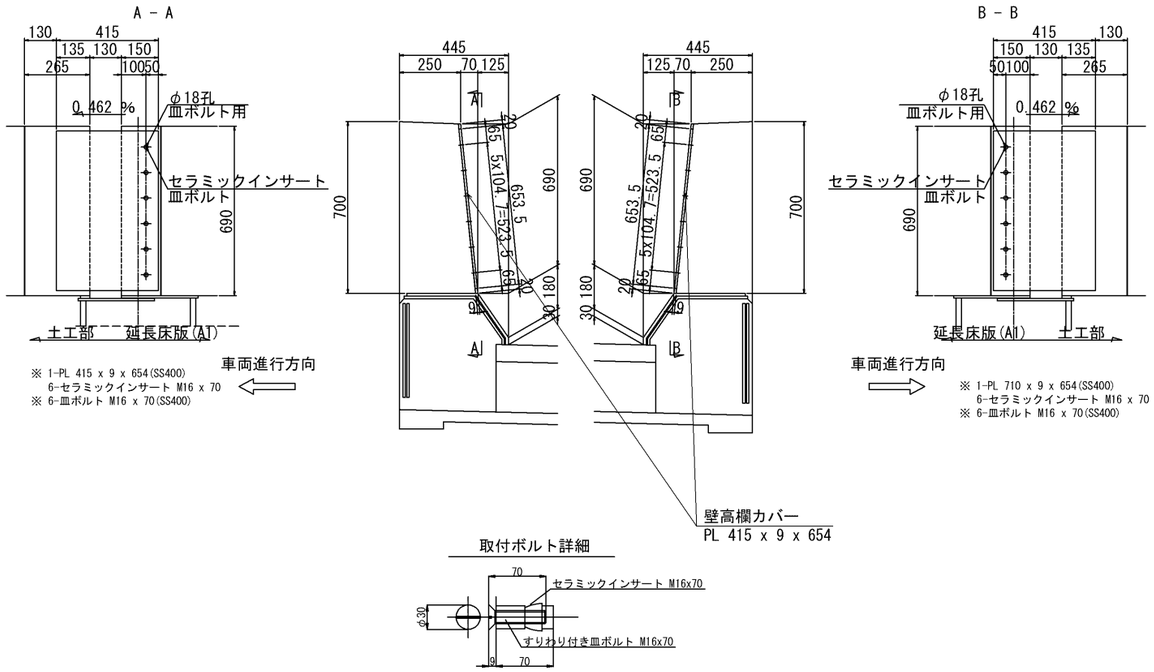
鐙川橋(上り線)　壁高欄カバー 詳細図

壁 高 欄 (フ ロ リ ダ 型) 取 付 式

壁高欄カバー　撤去詳細図

撤去

※コンクリート構造物取壊し（Type B）に含まれる

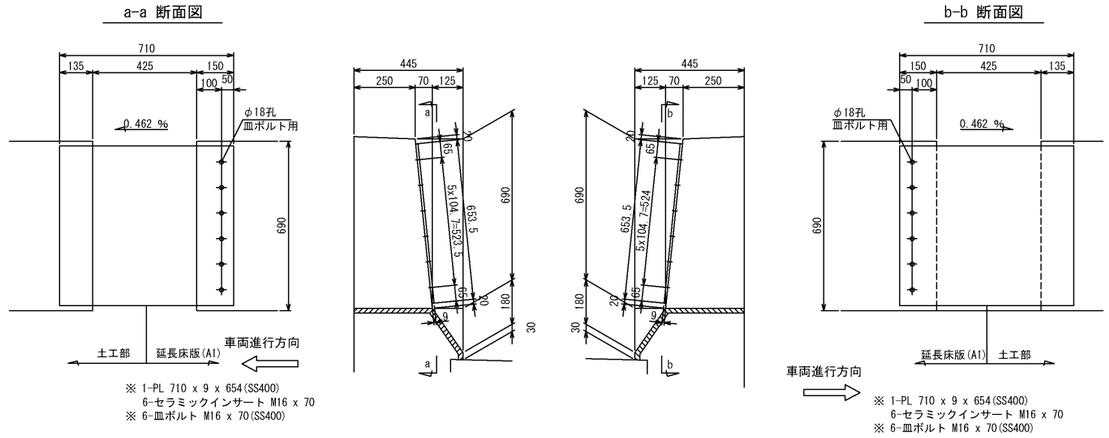


取付ボルト詳細

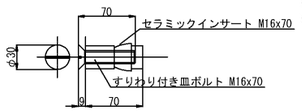
壁高欄カバー　設置詳細図

新材

※伸縮装置取替Eに含まれる



取付ボルト詳細



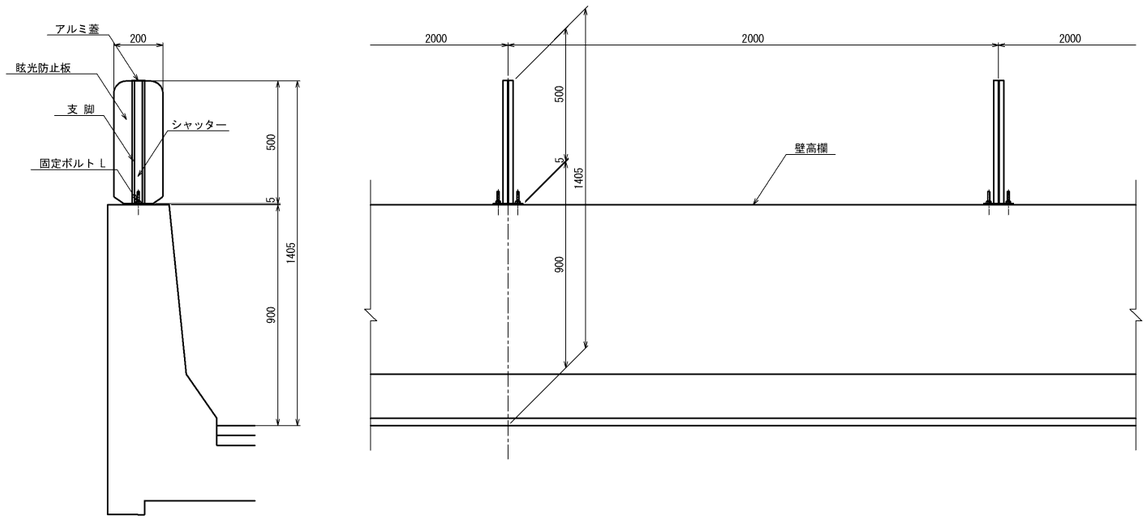
※　材料製作前に必ず現地寸法の確認を行う事。
※　壁高欄カバーは現地確認の上、形状の決定の事。

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	壁高欄カバー 詳細図		
縮　尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

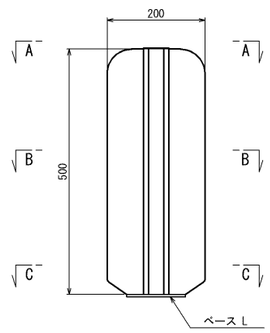
鐙川橋(上り線)　眩光防止施設撤去設置工 詳細図

眩光防止板Ａ（Ａ）

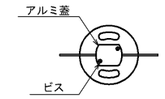
設 置 図



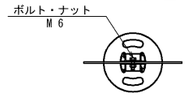
眩光防止板



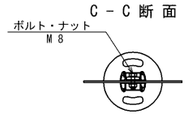
A － A 断 面



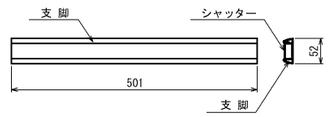
B － B 断 面



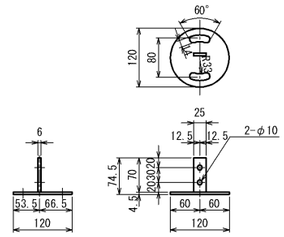
C － C 断 面



支 脚・シャッター

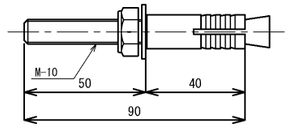


ベース L



固定ボルト L

（スリーブ打ち込み式）



材料表　　**単位当り**

項目	規格・寸法	単位	数量	区分	摘要
眩光防止板	プラメタル	枚	1	撤去・再設置	ｱﾙﾐ樹脂積層複合材 t=3.0 表面処理：フッ素樹脂塗装
支　脚	A6063S	本	2	撤去・再設置	
シャッター	A6063S	個	2	撤去・再設置	
アルミ蓋	A5052P	個	1	撤去・設置(新材)	t1
M6ボルト・ナット	SUS	個	2	撤去・設置(新材)	UN×1、平W×2 ゆるみ止めナット
M8ボルト・ナット	SUS	個	2	撤去・設置(新材)	UN×1、平W×2 ゆるみ止めナット
ビ　ス	SUS	個	2	撤去・設置(新材)	
ベース L	SS400	個	1	撤去・設置(新材)	HDZT77
固定ボルト L	M10×80　SS400	個	2	撤去・設置(新材)	HDZT49 UN×1 平大W×1

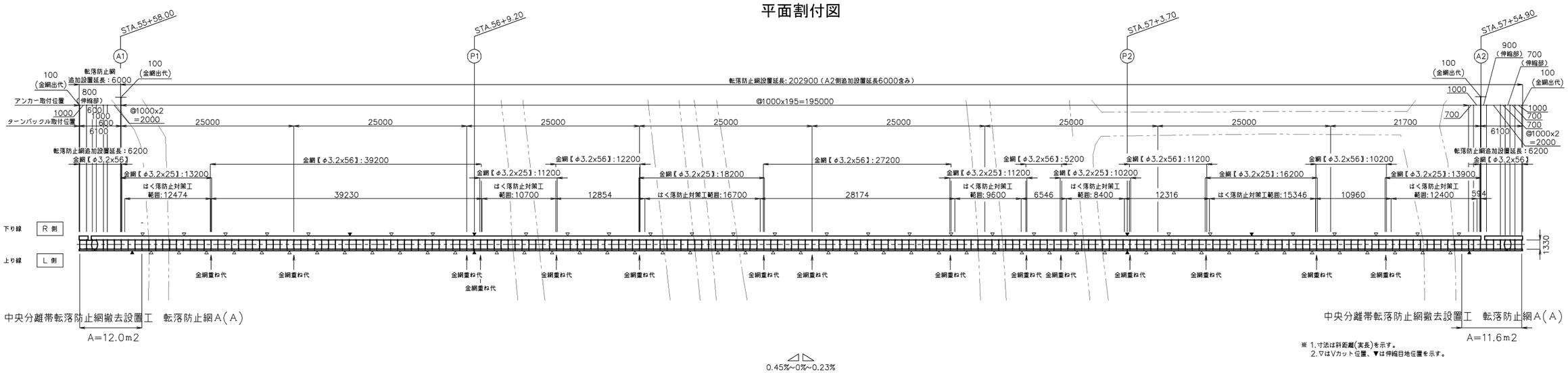
数量表

項　目　名　称	路　線　名	上下区分	区　間 (自)	区　間 (至)	数　量 (基)	測　点(KP)	車線区分	摘　要
眩光防止施設撤去設置工　　眩光防止板Ａ（Ａ）	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	3	294.500 ～ 294.505	追越	Ａ１橋台側
	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	4	294.692 ～ 294.697	追越	Ａ２橋台側
	合　計				7			

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	眩光防止施設撤去設置工 詳細図		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

鐙川橋（上り線） 中央分離帯転落防止網撤去設置工 詳細図（1）
転落防止網A（A）

平面割付図



中央分離帯転落防止網撤去設置工　転落防止網A（A）
A=12.0m2

中央分離帯転落防止網撤去設置工　転落防止網A（A）
A=11.6m2

0.45%~0%~0.23%

※ 1.寸法は斜距離（実長）を示す。
2.▽はVカット位置、▼は伸縮目地位置を示す。

材料表（A2側追加部含む） ※L＝202.9m（204sp）　　一連当り

項目	規格・寸法	単位	数量	区分	摘要
金網	φ3.2 x 25 完全ﾅｯｸﾙ C1498 Z-GS7	m	95	撤去・再設置	JIS G 3552 380g/m2以上
金網	φ3.2 x 56 完全ﾅｯｸﾙ C1498 Z-GS7	m	113	撤去・再設置	JIS G 3552 380g/m2以上
結合コイル	φ3.2 x 50 x 300 SWGF-4準拠	ケ	984	撤去・設置(新材)	JIS G 3548 400g/m2以上
ワイヤーロープ	φ8(3 x 7) G種相当	m	941	撤去・再設置	JIS G 3525 110g/m2以上
ワイヤーグリップ	φ8用 SS400	組	1338	撤去・再設置	HDZT49
ターンバックル	W5/8(片オーフ片ハッカー付) SS400	組	35	撤去・再設置	HDZT49
インサートアンカー	D32(M20) x 100 SD345	本	198	撤去・設置(新材)	HDZT77
メネジアンカー	M20 x 80 SWCH相当	本	212	撤去・設置(新材)	HDZT49
アイボルト	M20 x 30 SS400	ケ	410	撤去・設置(新材)	HDZT49

材料表（A1側追加部のみ） ※L＝6.2m（7sp）　　一連当り

項目	規格・寸法	単位	数量	区分	摘要
金網	φ3.2 x 25 完全ﾅｯｸﾙ C1498 Z-GS7	m	7	撤去・再設置	JIS G 3552 380g/m2以上
結合コイル	φ3.2 x 50 x 300 SWGF-4準拠	ケ	32	撤去・設置(新材)	JIS G 3548 400g/m2以上
ワイヤーロープ	φ8(3 x 7) G種相当	m	36	撤去・再設置	JIS G 3525 110g/m2以上
ワイヤーグリップ	φ8用 SS400	組	54	撤去・再設置	HDZT49
ターンバックル	W5/8(片オーフ片ハッカー付) SS400	組	4	撤去・再設置	HDZT49
メネジアンカー	M20 x 80 SWCH相当	本	14	撤去・設置(新材)	HDZT49
アイボルト	M20 x 30 SS400	ケ	14	撤去・設置(新材)	HDZT49

数量表

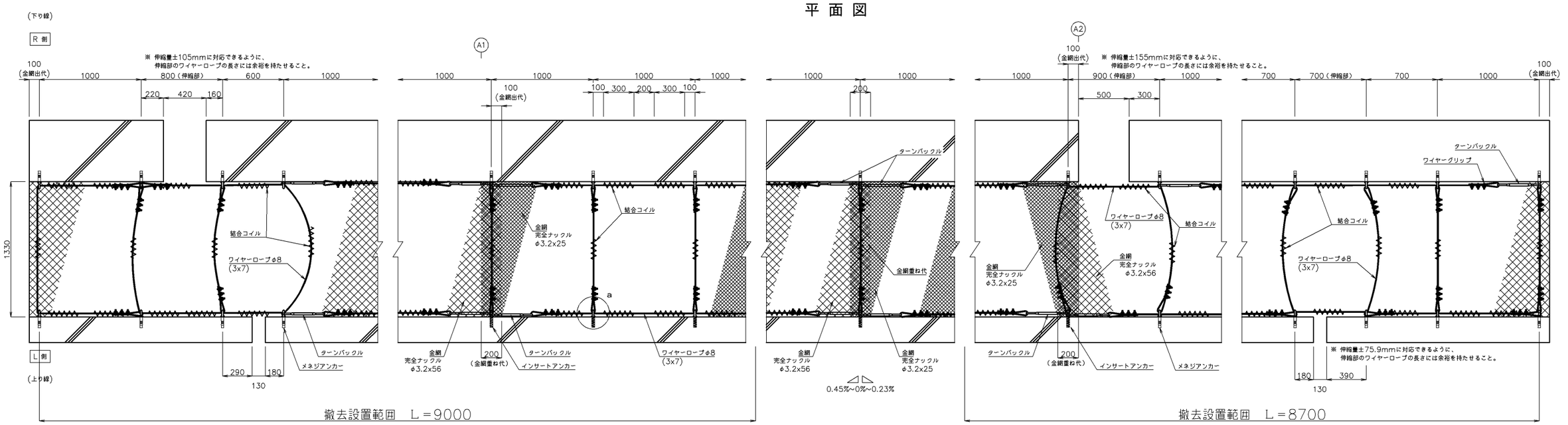
項目名称	路線名	上下区分	区間（自）	区間（至）	数量（m2）	測点(KP)	車線区分	摘要
中央分離帯転落防止網撤去設置工　転落防止網A（A）	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	12.0	294.497 ～ 294.509	中分	A 1 橋台側
	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	11.6	294.688 ～ 294.700	中分	A 2 橋台側
	合計				23.6			

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	中央分離帯転落防止網撤去設置工 詳細図（1）		
縮尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所		

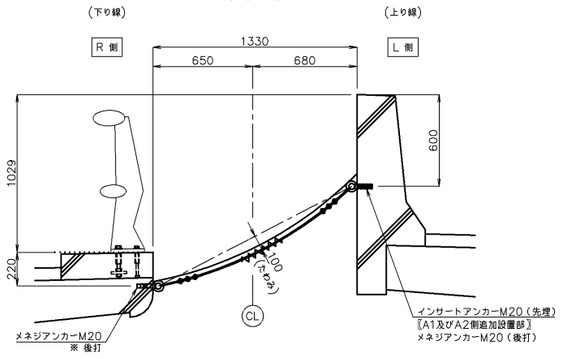
鐙川橋（上り線） 中央分離帯転落防止網撤去設置工 詳細図（2）

転落防止網A（A）

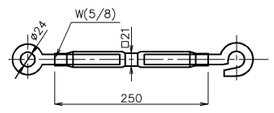
平 面 図



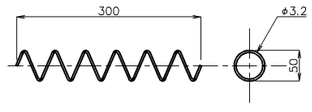
断 面 図



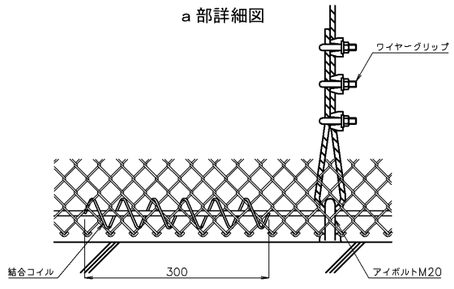
ターンバックル詳細図



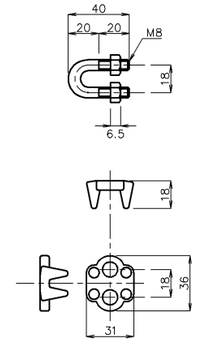
結合コイル詳細図



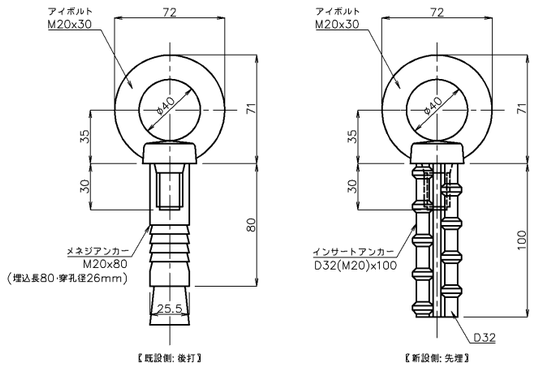
a 部詳細図



ワイヤーグリップ詳細図



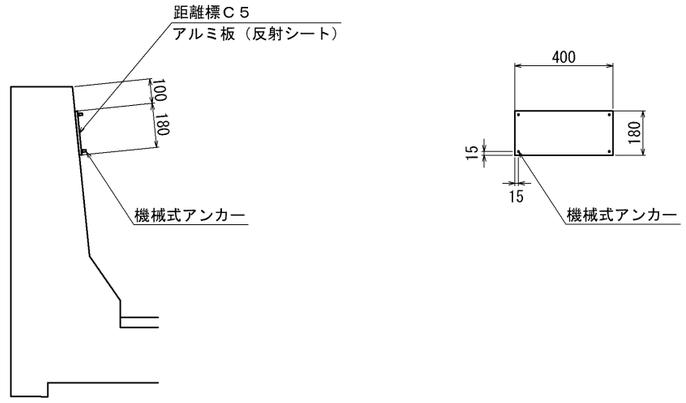
アンカーボルト詳細図



常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	中央分離帯転落防止網撤去設置工 詳細図（2）		
縮　尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

鐙川橋(上り線)　距離標撤去設置工 詳細図
距離標Ｃ５（Ａ）

設 置 図



材料表　　**単位当り**

項目	規格・寸法	単位	数量	区分	摘要
アルミ板(平板)	180 x 400	枚	1	撤去・再設置	反射シートを含む
機械式アンカー	M8 x 50	本	4	撤去・設置(新材)	

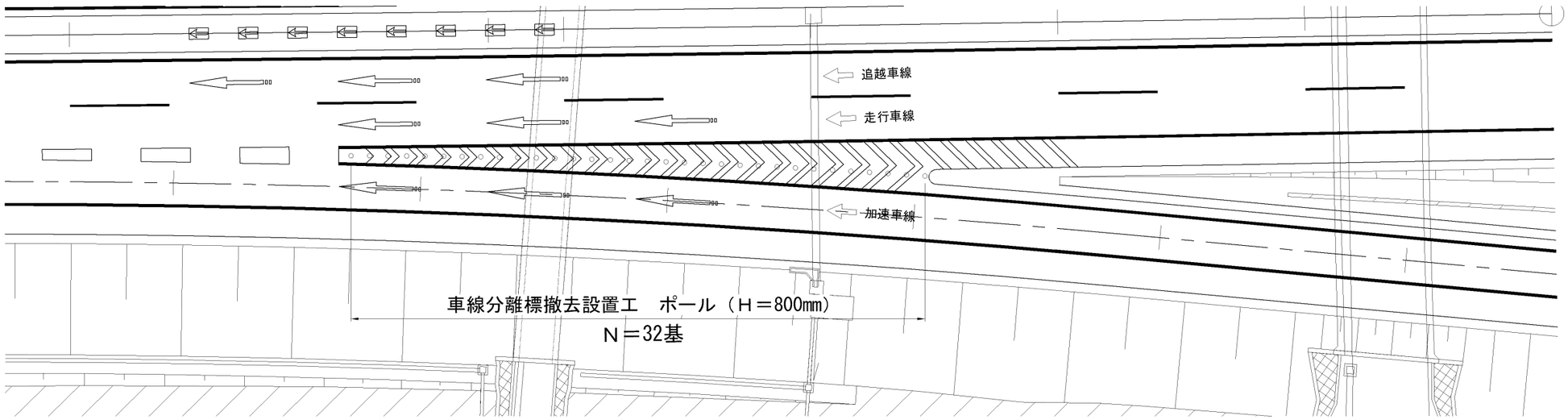
数量表

項　目　名　称	路　線　名	上下区分	区　間 (自)	区　間 (至)	数　量 (枚)	※　測　点(KP)	車線区分	摘　要
距離標撤去設置工　　距離標Ｃ５（Ａ）	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	1	294.500	走行	Ａ１橋台側
	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	1	294.700	走行	Ａ２橋台側
	合　計				2			

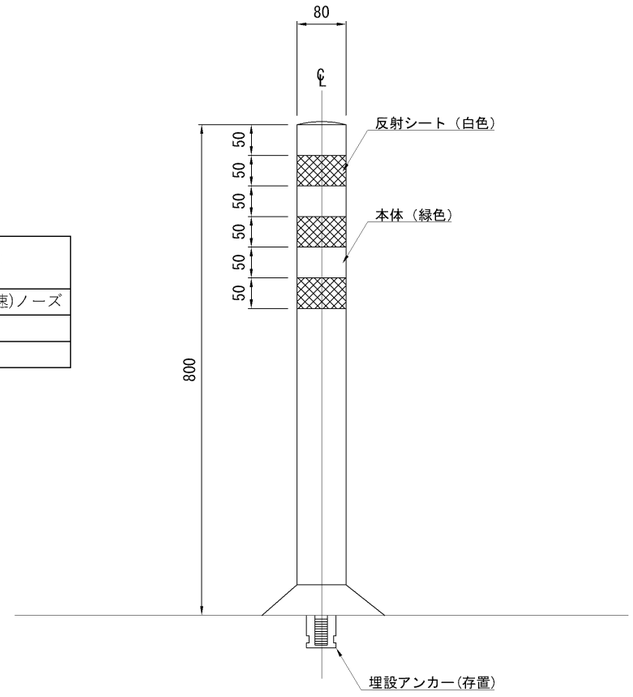
常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	距離標撤去設置工 詳細図		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

鐙川橋(上り線) 車線分離標撤去設置工 詳細図
ポール(H＝８００ｍｍ)(A)

平 面 図



車線分離標詳細図
ポール(H＝800mm)



材料表　　単位当り

項目	規格・寸法	単位	数量	区分	摘要
ポール	H＝800ｍｍ	基	1	撤去・再設置	

数量表

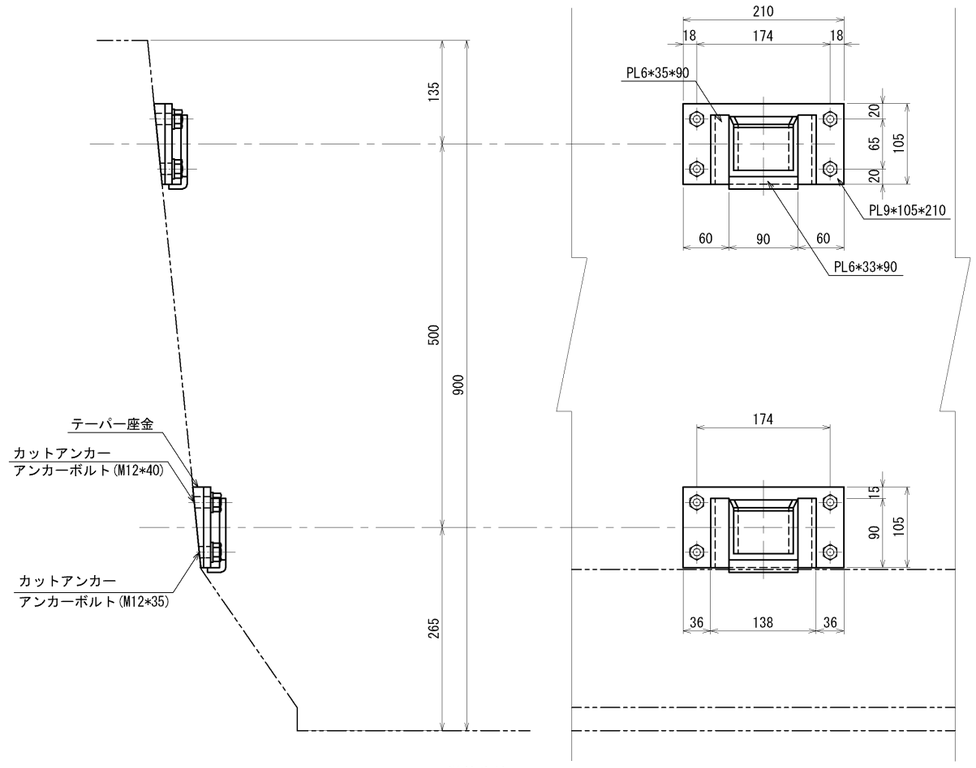
項　目　名　称	路　線　名	上下区分	区　間 (自)	区　間 (至)	数　量 (基)	測　点(KP)	車線区分	摘　要
車線分離標撤去設置工　ポール（H＝８００ｍｍ）（A）	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	32	294.892　～　294.940	加速	鳥の海ＰＡ(加速)ノーズ
	合　計				32			

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	車線分離標撤去設置工詳細図		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

鐙川橋（上り線）撤去設置工 詳細図
標識サポート（Ａ）

壁 高 欄（ フ ロ リ ダ 型 ）取 付 式

MS-B



材料表　　**単位当り**

項目	規格・寸法	単位	数量	区分	摘要
PL-9 x 105 x 210	側面取付ﾍﾞｰｽ　SS400	枚	2	撤去・再設置	HDZT77
PL-6 x 35 x 90	側面取付ﾍﾞｰｽ　SS400	枚	4	撤去・再設置	HDZT77
PL-6 x 33 x 90	側面取付ﾍﾞｰｽ　SS400	枚	2	撤去・再設置	HDZT77
15 x 36 x 105（AL）	ﾃｰﾊﾟｰ座金	枚	4	撤去・設置(新材)	
カットアンカー	#12CA	本	8	撤去・設置(新材)	HDZT49
B.W.SW	M12 x 35	組	4	撤去・設置(新材)	HDZT49
B.W.SW	M12 x 40	組	4	撤去・設置(新材)	HDZT49

＊ ナットはゆるみ止めナットとする。

数量表

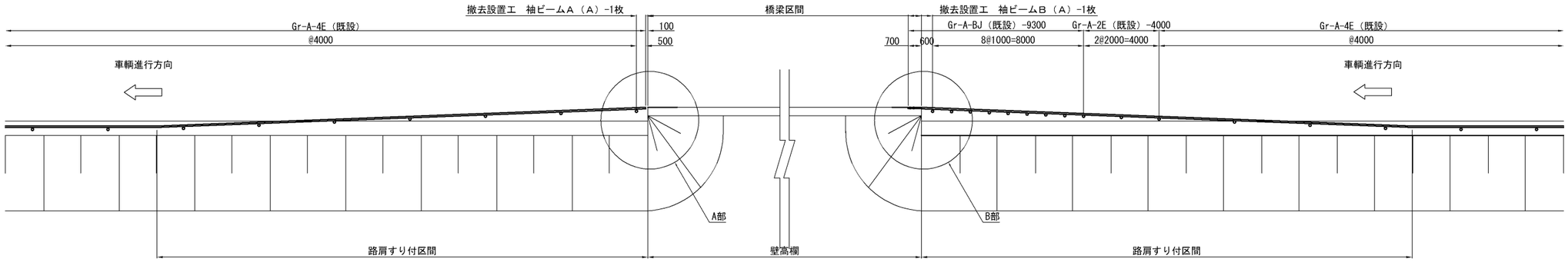
項　目　名　称	路　線　名	上下区分	区　間 (自)	区　間 (至)	※　数　量 (基)	測　点(KP)	車線区分	摘　要
撤去設置工　標識サポート（Ａ）	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	1	294.695	走行	Ａ１橋台側
	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	1	294.498	走行	Ａ２橋台側
	合　計				2			

※2個で1基とする。

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	撤去再設置工 詳細図 標識サポート(A)		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

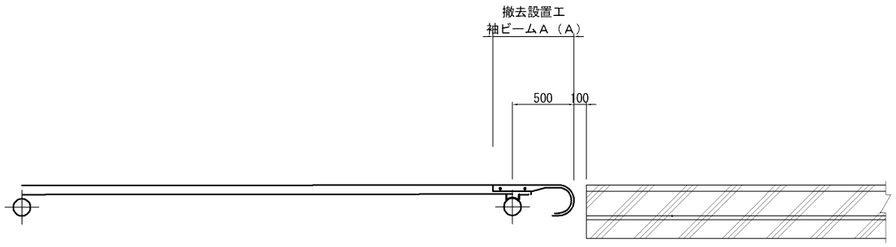
鐙川橋(上り線)　撤去設置工　詳細図
袖ビームＡ（Ａ）・袖ビームＢ（Ａ）

路肩ガードレールと橋梁区間との接続部

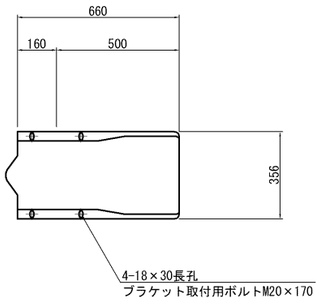


A 部 詳 細 図

平　面　図

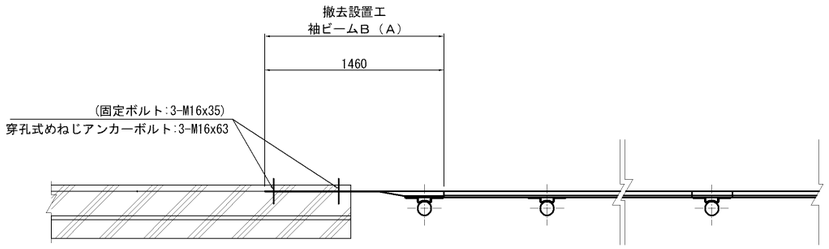


巻袖ビーム

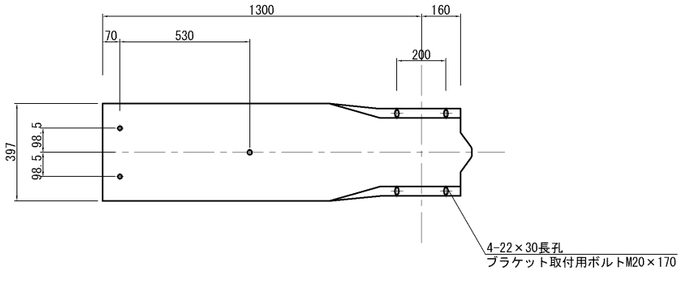


B 部 詳 細 図

平　面　図



壁高欄すり付け用平袖ビーム



材料表　袖ビームA(A)　　単位当り

項目	規格・寸法	単位	数量	区分	摘要
Ｇｒ-Ａ用 巻袖ビーム	660×356　ｔ=3.2㎜	枚	1	撤去・再設置	
ブラケット取付用ボルト	M20×170	本	4	撤去・再設置	

材料表　袖ビームB(A)　　単位当り

項目	規格・寸法	単位	数量	区分	摘要
Ｇｒ-Ａ-ＢＪ壁接続用 平袖ビーム	1460×397　ｔ=3.2㎜	枚	1	撤去・再設置	
穿孔式めねじアンカーボルト	M16×63(固定ボルトM16×35)	本	3	撤去・設置(新材)	
ブラケット取付用ボルト	M20×170	本	4	撤去・再設置	

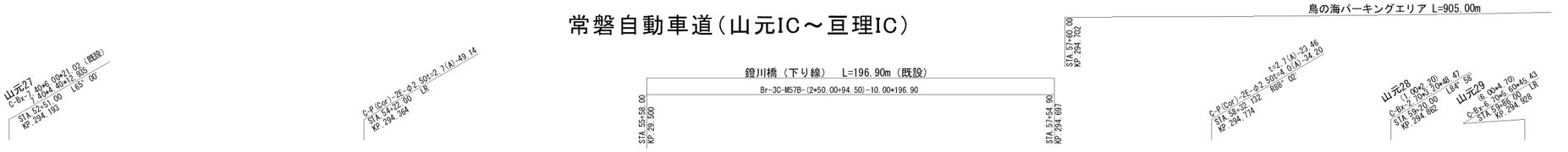
数量表

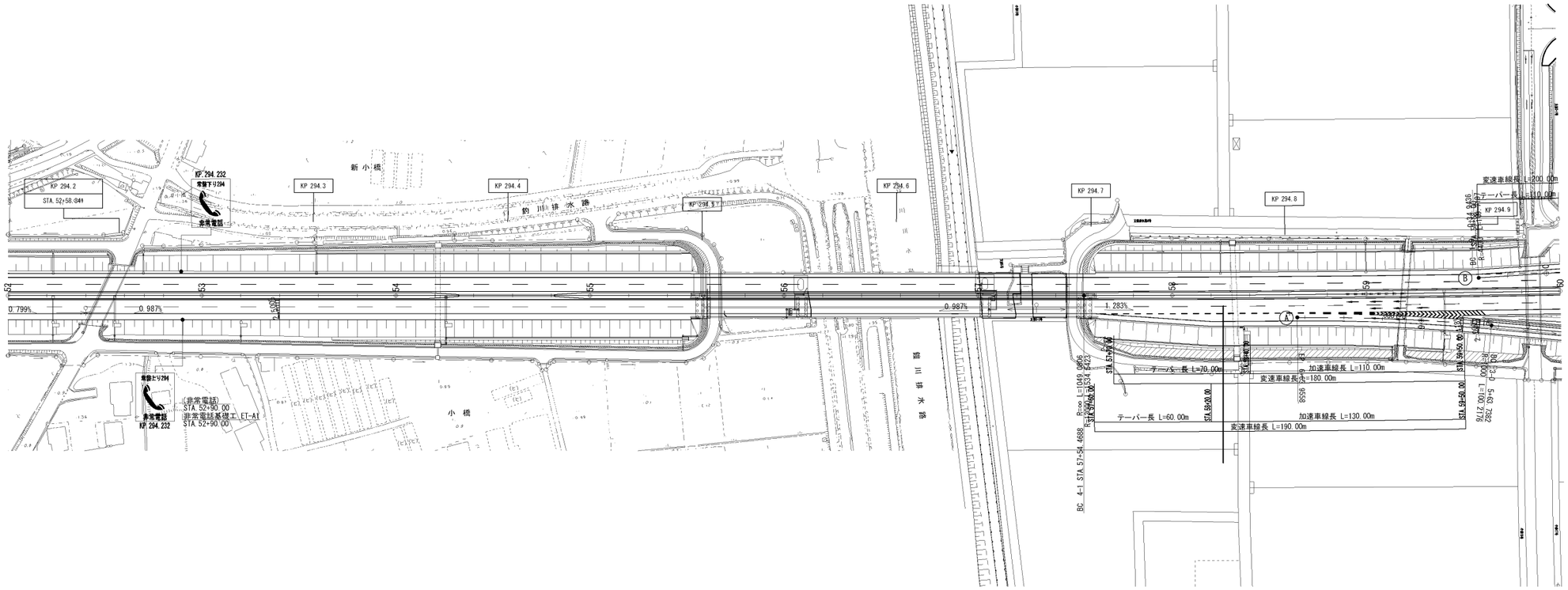
項　目　名　称	路線名	上下区分	区間(自)	区間(至)	数量(枚)	測点(KP)	車線区分	摘　要
撤去設置工　袖ビームＡ（Ａ）	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	1	294.497	走行	Ａ１橋台側
	合　計				1			Ａ１橋台側
撤去設置工　袖ビームＢ（Ａ）	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	1	294.700	走行	Ａ２橋台側
	合　計				1			Ａ２橋台側

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事	
図面の種類	撤去設置工 詳細図 袖ビームA(A)・袖ビームB(A)
縮　尺	― 図面番号 ／
設計会社名	―
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所

舗装補修工平面図

常磐自動車道（山元IC～亘理IC）





※
KP294.494～KP294.505

※
KP294.692～KP294.703

数量表

測点（KP）		単価名称				備考
		オーバーレイ工			レベリング工	
（自）	（至）	加熱アスファルト安定処理路盤工（t＝２２ｃｍ）	アスファルトコンクリート基層工（t＝６ｃｍ）	アスファルトコンクリート表層工 ＫⅡ（t＝４ｃｍ）	ＦＢ１３	
		（m2）	（m2）	（m2）	（t）	
294.494000	294.498875	47.6		47.6		
294.500300	294.504890		47.6	44.8	4.2	
294.691900	294.696490		47.6	44.8	4.2	
294.697915	294.702790	47.6		47.6		
合計		95.2	95.2	184.8	8.4	

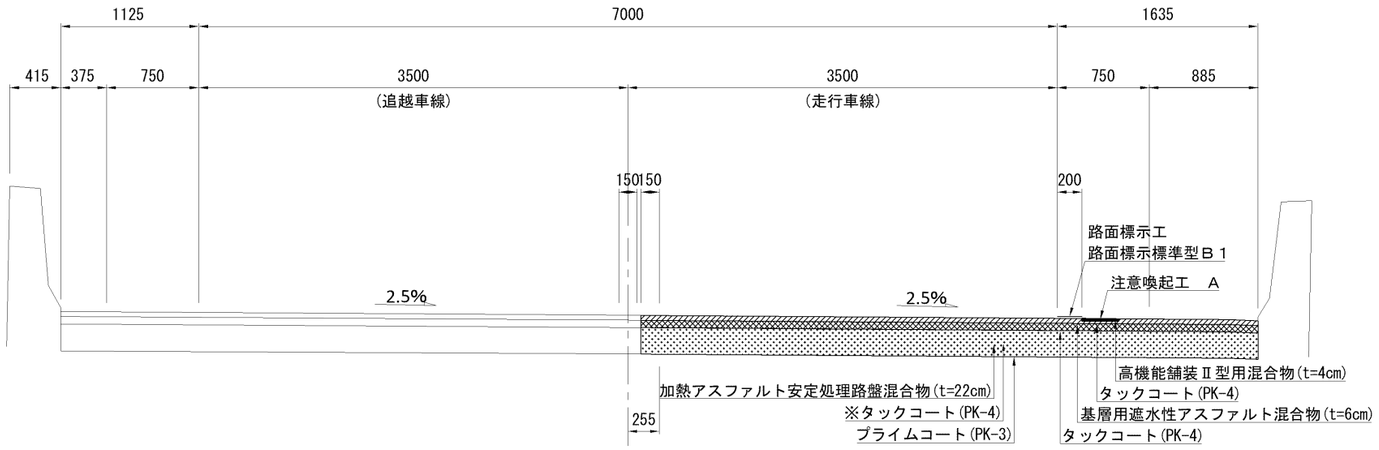
注記）※は舗装補修工平面図の数量表によるものとする。

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	舗装補修工 平面図		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

標準横断図（１）

常磐自動車道（土工部）

完成４車線区間　路肩勾配(走行車線)



※加熱アスファルト安定処理路盤混合物の層間にはタックコート（PK-4）を散布するものとする。

路面切削　施工幅員　W=5030

表層：施工幅員　W=5030

基層：施工幅員　W=5030

アスファルト安定処理路盤：施工幅員　W=5030

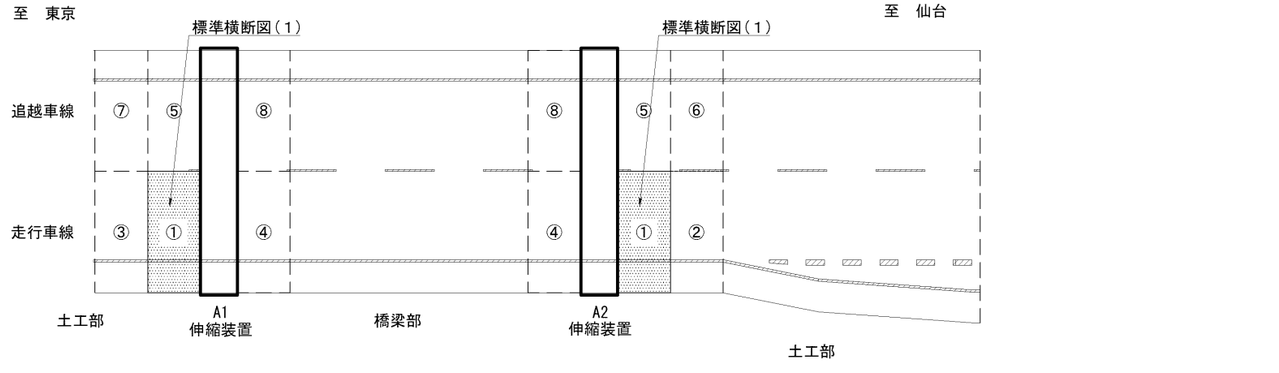
路面切削：検測幅員　W=4880

オーバーレイエ　ｱｽﾌｧﾙﾄｺﾝｸﾘｰﾄ表層工ＫⅡ（ｔ＝４ｃｍ）：検測幅員　W=4880

オーバーレイエ　ｱｽﾌｧﾙﾄｺﾝｸﾘｰﾄ基層工（ｔ＝６ｃｍ）：検測幅員　W=4880

オーバーレイエ　加熱ｱｽﾌｧﾙﾄ安定処理路盤工（ｔ＝２２ｃｍ）：検測幅員　W=4880

標準横断図箇所　位置関係



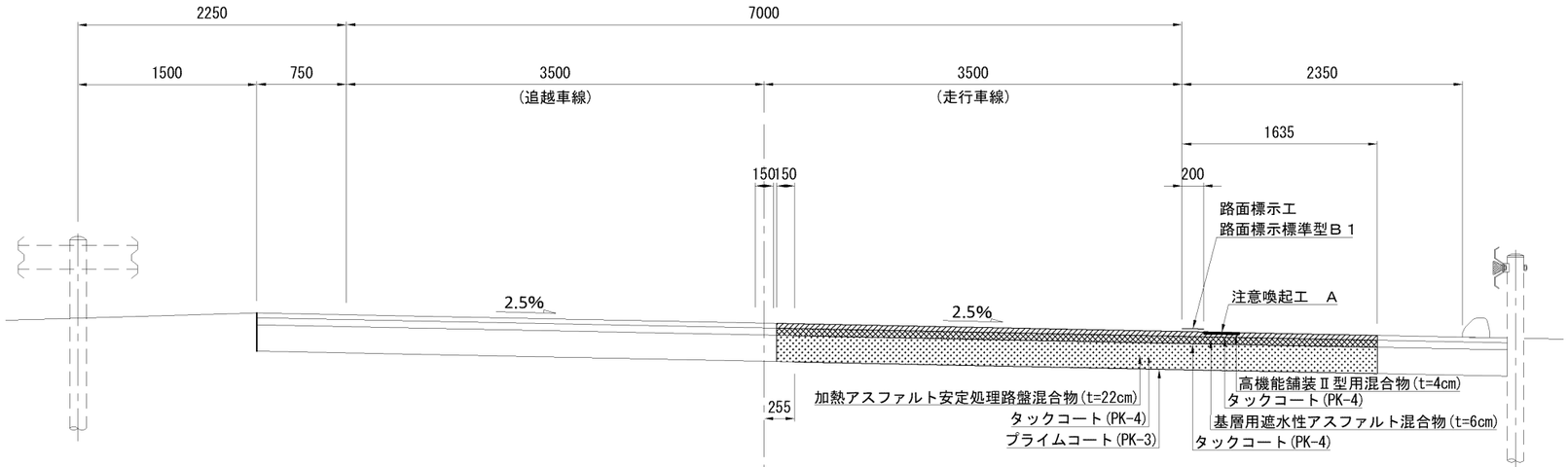
注記）　施工端部及び施工ジョイントの立上り部においてもタックコート・プライムコートを塗布するものとする。

常磐自動車道 鎧川橋延長床版補修工事			
図面の種類	舗装補修工 標準横断図（１）		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

標準横断図（２）

常磐自動車道（土工部）

完成４車線区間　路肩勾配（走行車線）



※加熱アスファルト安定処理路盤混合物の層間にはタックコート（PK-4）を散布するものとする。

路面切削　施工幅員　W=5030

表層：施工幅員　W=5030

基層：施工幅員　W=5030

アスファルト安定処理路盤：施工幅員　W=5030

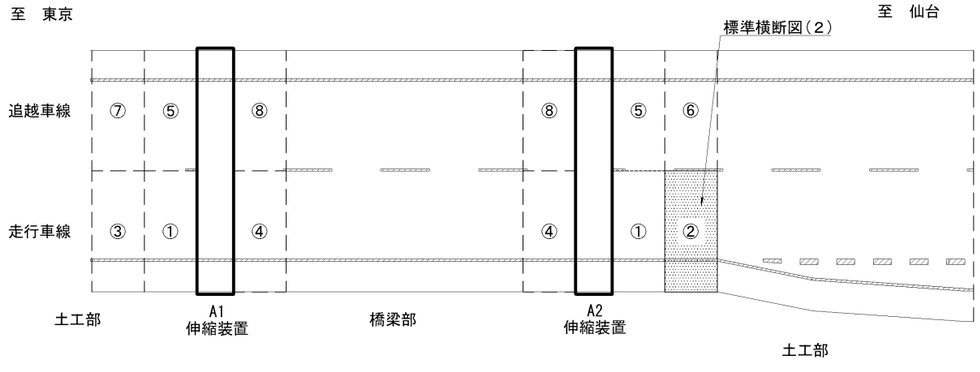
路面切削：検測幅員　W=4880

オーバーレイエ　ｱｽﾌｧﾙﾄｺﾝｸﾘｰﾄ表層工ＫⅡ（ｔ＝４ｃｍ）：検測幅員　W=4880

オーバーレイエ　ｱｽﾌｧﾙﾄｺﾝｸﾘｰﾄ基層工（ｔ＝６ｃｍ）：検測幅員　W=4880

オーバーレイエ　加熱ｱｽﾌｧﾙﾄ安定処理路盤工（ｔ＝２２ｃｍ）：検測幅員　W=4880

標準横断図箇所　位置関係



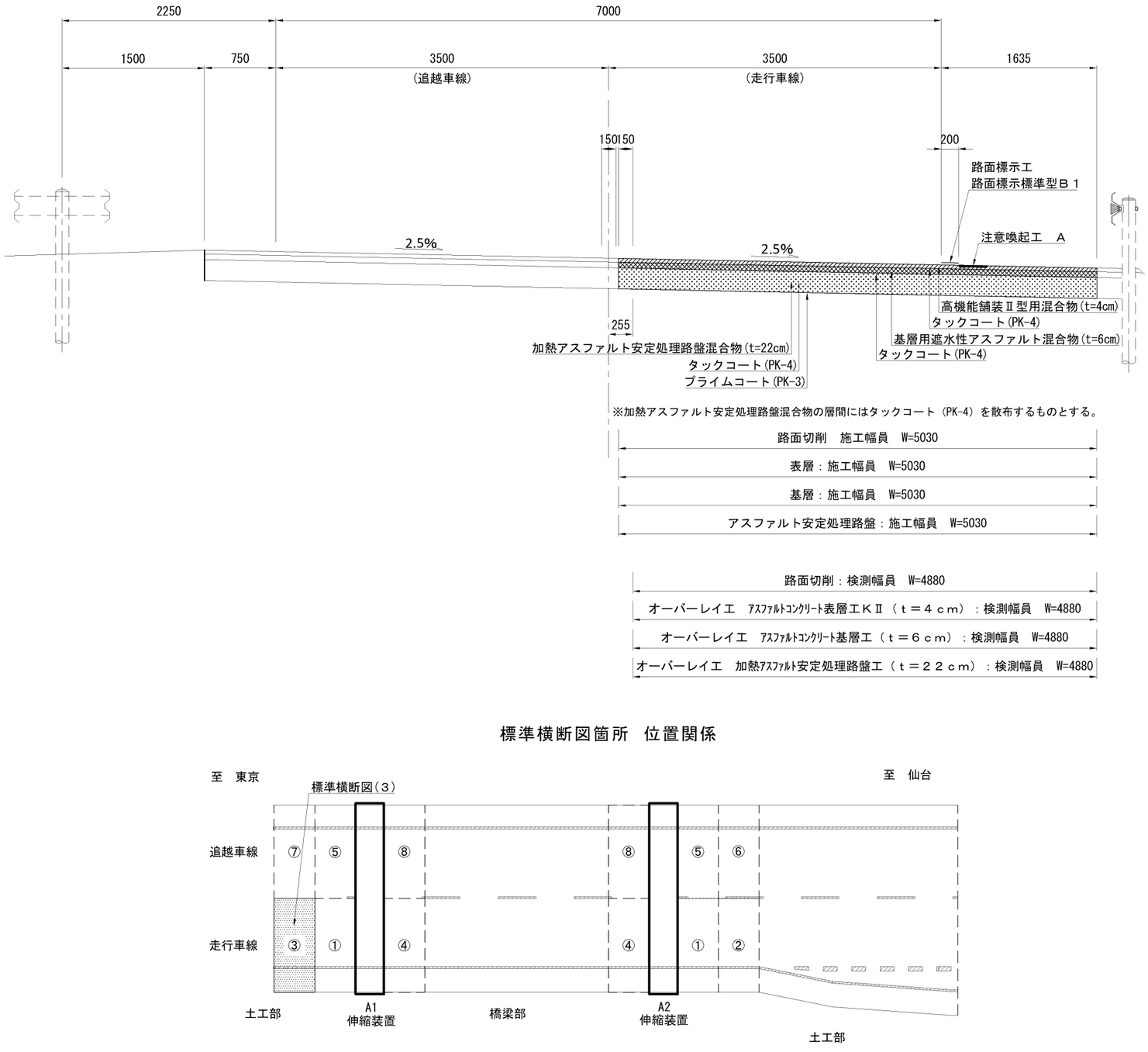
注記）　施工端部及び施工ジョイントの立上り部においてもタックコート・プライムコートを塗布するものとする。

常磐自動車道 鎧川橋延長床版補修工事			
図面の種類	舗装補修工 標準横断図（２）		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

標準横断図（３）

常磐自動車道（土工部）

完成４車線区間　路肩勾配（走行車線）



標準横断図箇所　位置関係

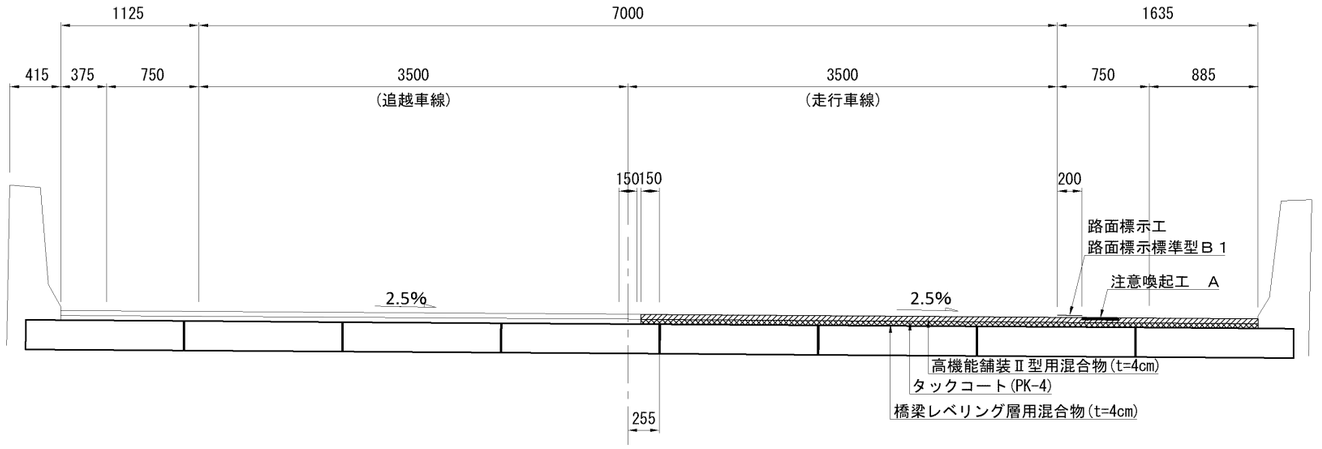
注記）　施工端部及び施工ジョイントの立上り部においてもタックコート・プライムコートを塗布するものとする。

常磐自動車道 鎧川橋延長床版補修工事			
図面の種類	舗装補修工 標準横断図（３）		
縮　尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

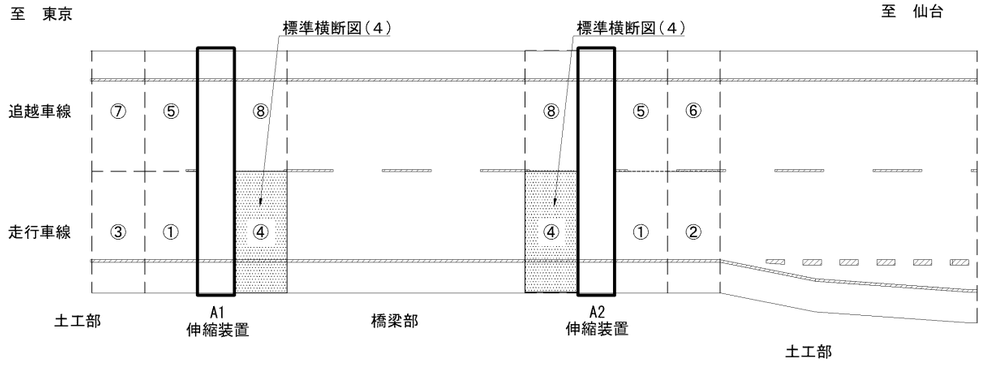
標準横断図（４）

常磐自動車道（橋梁部）

完成４車線区間　路肩勾配(走行車線)



標準横断図箇所　位置関係



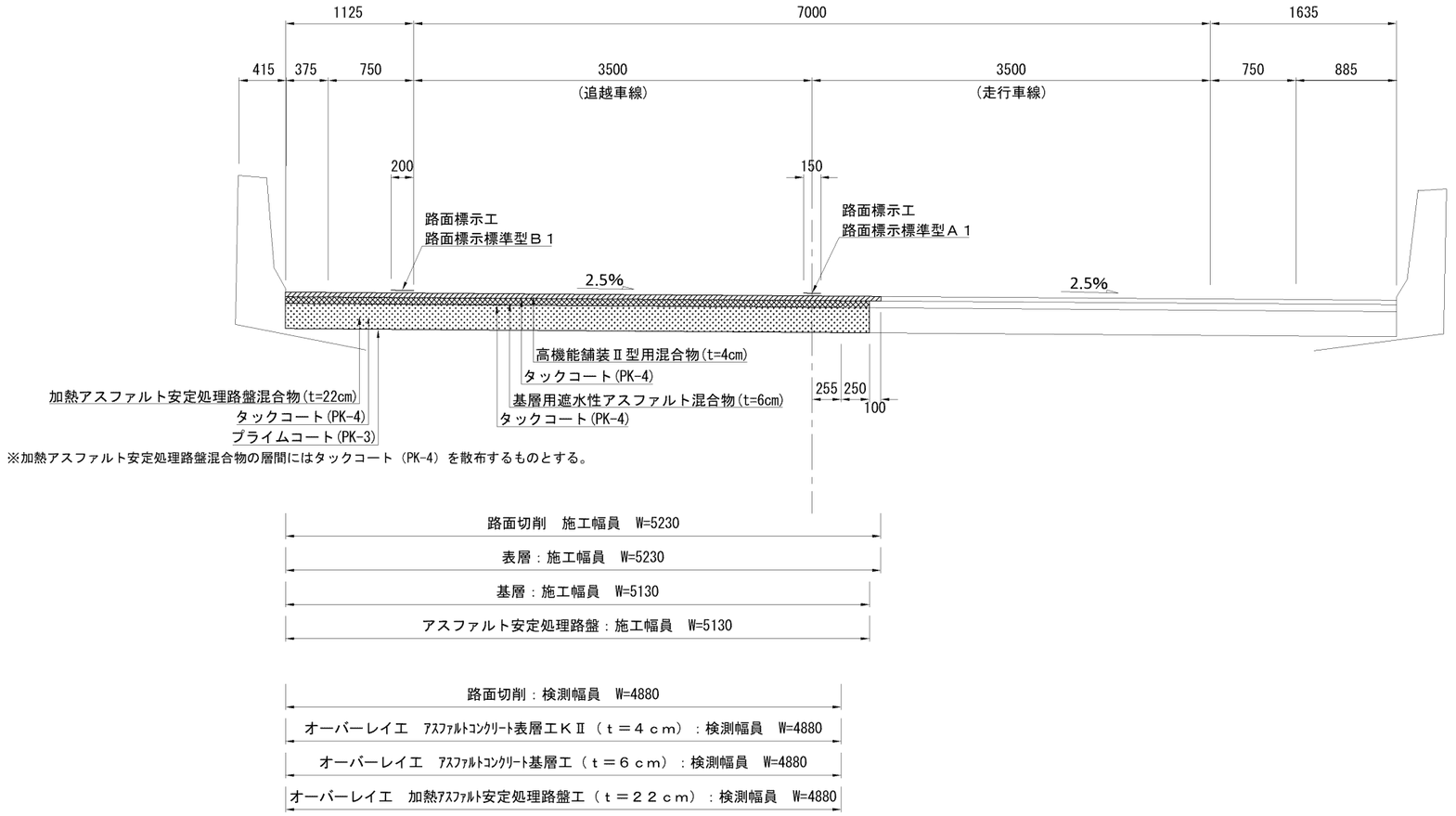
注記）　施工端部及び施工ジョイントの立上り部においてもタックコートを塗布するものとする。

常磐自動車道 鎧川橋延長床版補修工事			
図面の種類	舗装補修工 標準横断図（４）		
縮　尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

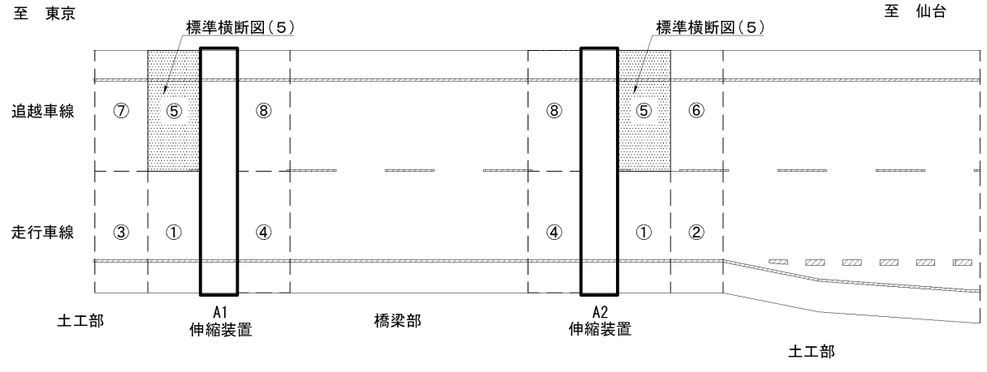
標準横断図（５）

常磐自動車道（土工部）

完成４車線区間　路肩勾配(追越車線)



標準横断図箇所　位置関係



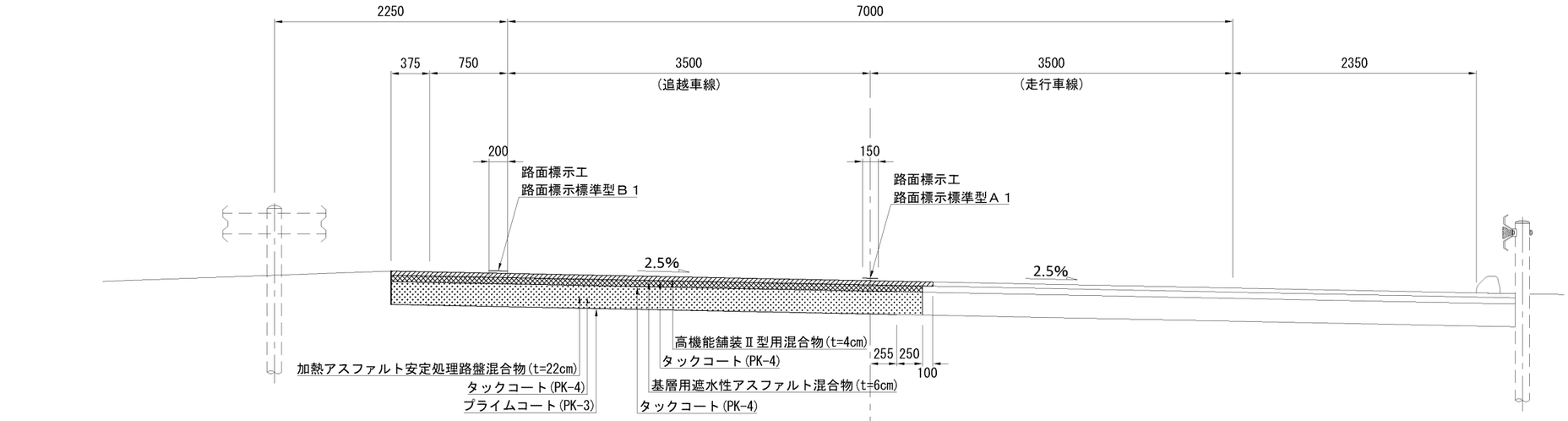
注記）　施工端部及び施工ジョイントの立上り部においてもタックコート・プライムコートを塗布するものとする。

常磐自動車道 鎧川橋延長床版補修工事			
図面の種類	舗装補修工 標準横断図（５）		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

標準横断図（６）

常磐自動車道（土工部）

完成４車線区間　路肩勾配(走行車線)



※加熱アスファルト安定処理路盤混合物の層間にはタックコート（PK-4）を散布するものとする。

路面切削　施工幅員　W=5230

表層：施工幅員　W=5230

基層：施工幅員　W=5130

アスファルト安定処理路盤：施工幅員　W=5130

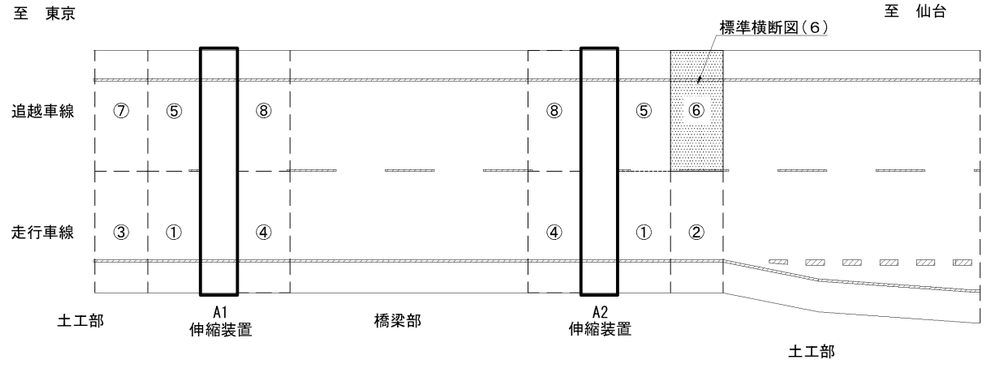
路面切削：検測幅員　W=4880

オーバーレイエ　ｱｽﾌｧﾙﾄｺﾝｸﾘｰﾄ表層工ＫⅡ（ｔ＝４ｃｍ）：検測幅員　W=4880

オーバーレイエ　ｱｽﾌｧﾙﾄｺﾝｸﾘｰﾄ基層工（ｔ＝６ｃｍ）：検測幅員　W=4880

オーバーレイエ　加熱ｱｽﾌｧﾙﾄ安定処理路盤工（ｔ＝２２ｃｍ）：検測幅員　W=4880

標準横断図箇所　位置関係



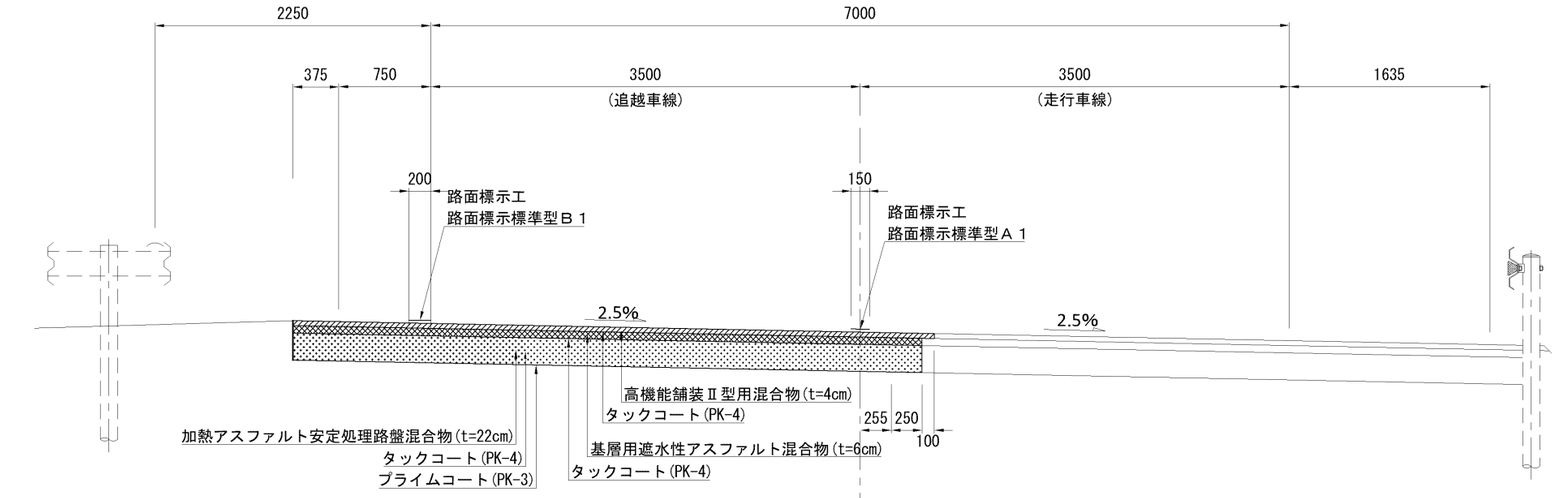
注記）　施工端部及び施工ジョイントの立上り部においてもタックコート・プライムコートを塗布するものとする。

常磐自動車道 鎧川橋延長床版補修工事			
図面の種類	舗装補修工 標準横断図（６）		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

標準横断図（７）

常磐自動車道（土工部）

完成４車線区間　路肩勾配(走行車線)



※加熱アスファルト安定処理路盤混合物の層間にはタックコート（PK-4）を散布するものとする。

路面切削　施工幅員　W=5230

表層：施工幅員　W=5230

基層：施工幅員　W=5130

アスファルト安定処理路盤：施工幅員　W=5130

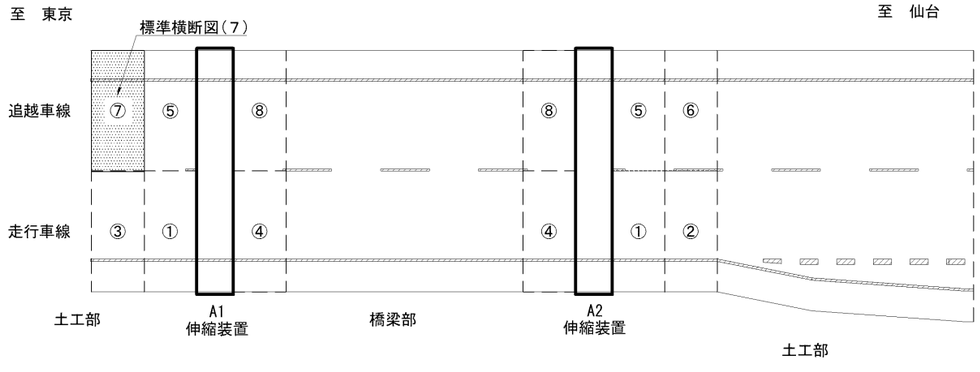
路面切削：検測幅員　W=4880

オーバーレイエ　ｱｽﾌｧﾙﾄｺﾝｸﾘｰﾄ表層工ＫⅡ（ｔ＝４ｃｍ）：検測幅員　W=4880

オーバーレイエ　ｱｽﾌｧﾙﾄｺﾝｸﾘｰﾄ基層工（ｔ＝６ｃｍ）：検測幅員　W=4880

オーバーレイエ　加熱ｱｽﾌｧﾙﾄ安定処理路盤工（ｔ＝２２ｃｍ）：検測幅員　W=4880

標準横断図箇所　位置関係



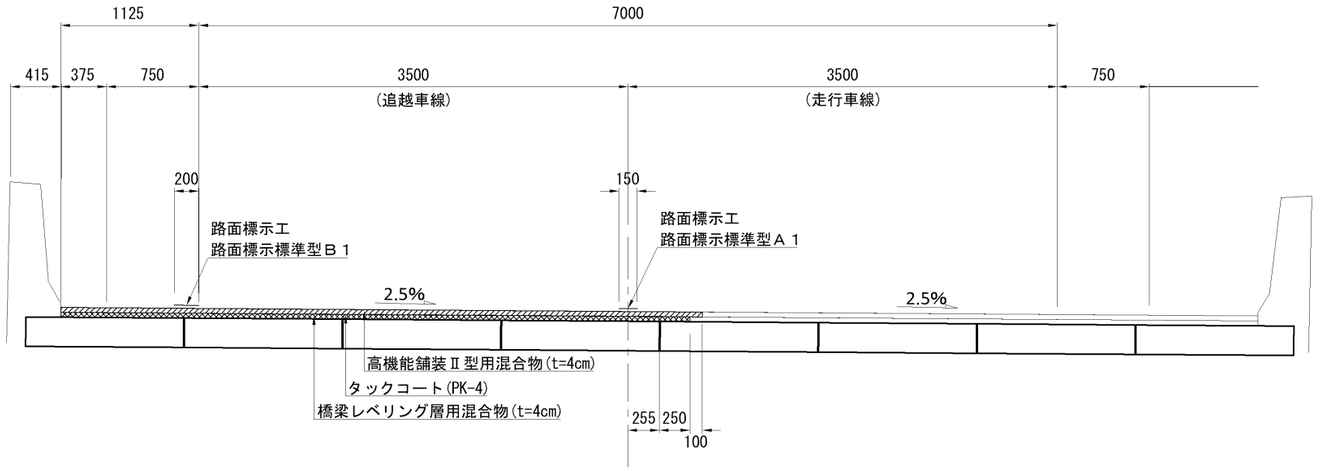
注記）　施工端部及び施工ジョイントの立上り部においてもタックコート・プライムコートを塗布するものとする。

常磐自動車道 鎧川橋延長床版補修工事			
図面の種類	舗装補修工 標準横断図（７）		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

標準横断図（８）

常磐自動車道（橋梁部）

完成４車線区間　路肩勾配(追越車線)



路面切削：施工幅員　W=5230

表層：施工幅員　W=5230

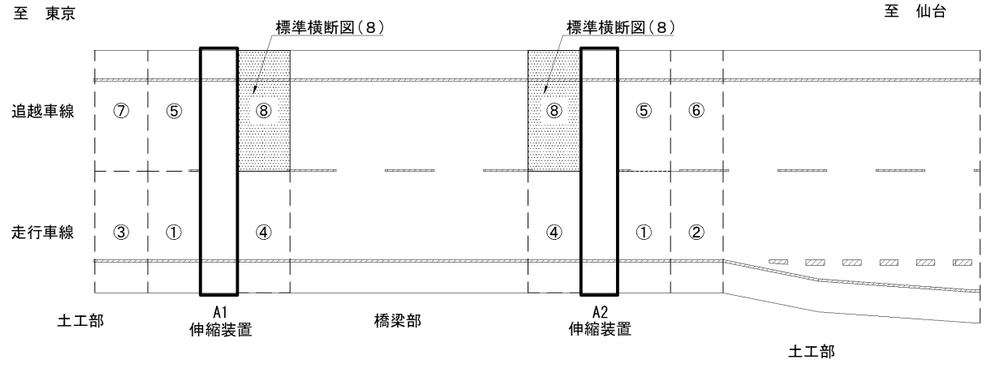
レベリング層：施工幅員　W=5130

路面切削：検測幅員　W=4880

オーバーレイエ　ｱｽﾌｧﾙﾄｺﾝｸﾘｰﾄ表層工ＫⅡ（ｔ＝４ｃｍ）：検測幅員　W=4880

レベリングエ　FB13：検測幅員　W=4880

標準横断図箇所　位置関係

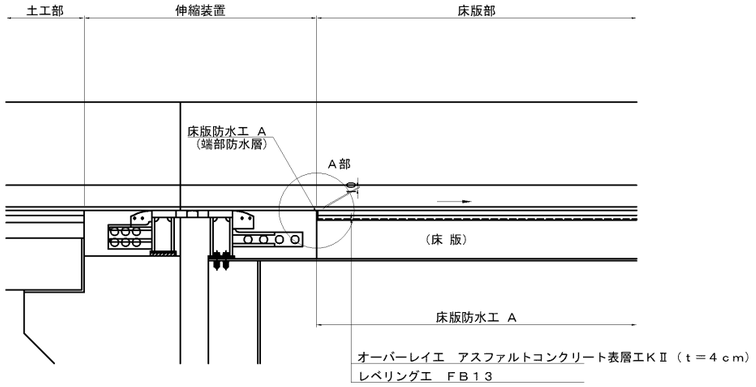


注記）　施工端部及び施工ジョイントの立上り部においてもタックコートを塗布するものとする。

常磐自動車道 鎧川橋延長床版補修工事			
図面の種類	舗装補修工 標準横断図（８）		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

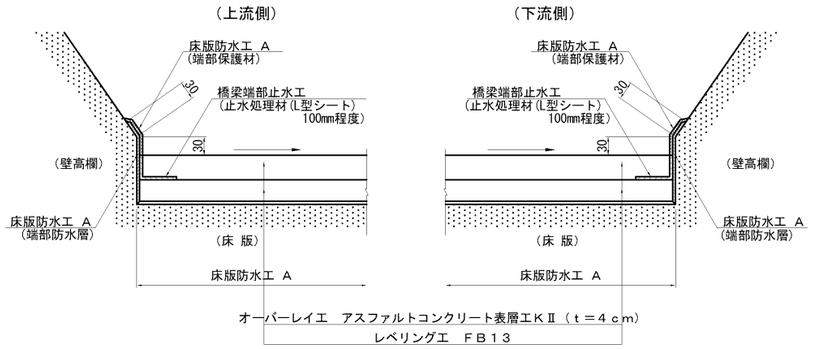
床版防水工 詳細図

側 面 図

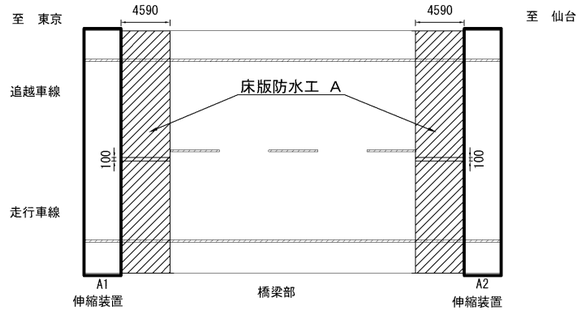


端 部 詳 細 図

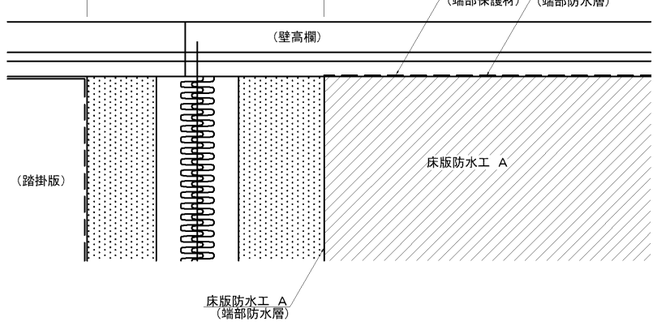
コンクリート床版



防水層 平面図

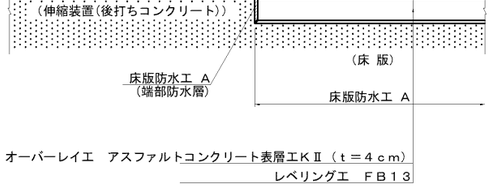


平 面 図

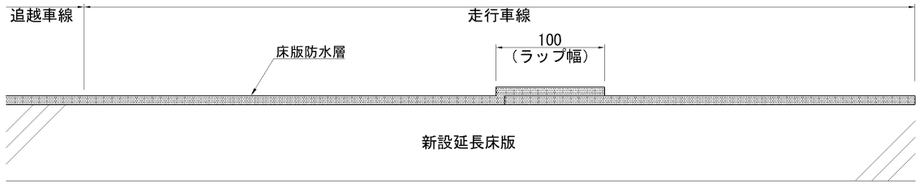


端 部（ Ａ 部 ）詳 細 図

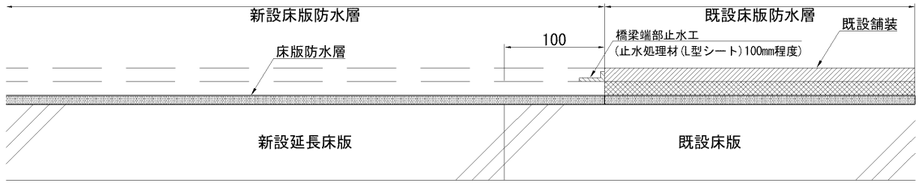
コンクリート床版



防水層ラップ幅 横断図



防水層 縦断図



数量表

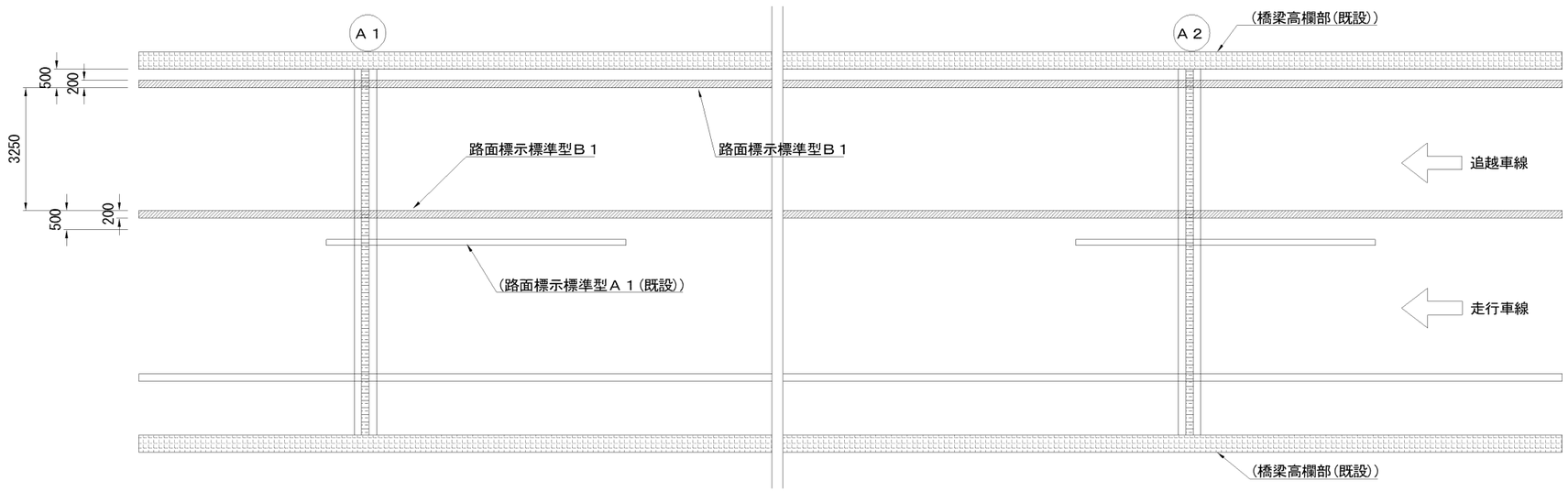
項 目 名 称	路 線 名	区 間		距離（m）	施工数量				検測数量		橋台区分	摘 要
					床版防水層		端部防水層	端部止水材	床版防水工 A			
		(自)	(至)		幅員（m）	面積（m2）	面積（m2）	延長（m）	幅員（m）	面積（m2）		
床版防水工 A	常磐道	山元IC	亘理IC	4.59	9.86	45.257	3.121	28.700	9.76	44.8	A 1	
	常磐道	山元IC	亘理IC	4.59	9.86	45.257	3.121	28.700	9.76	44.8	A 2	
	合 計					90.514	6.242	57.400		89.6		

※ 床版防水工の施工数量についてはラップ長を含むものとする。

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	床版防水工 詳細図		
縮 尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所		

路面標示工詳細図（1）

4車線区間①
標準部　STEP1

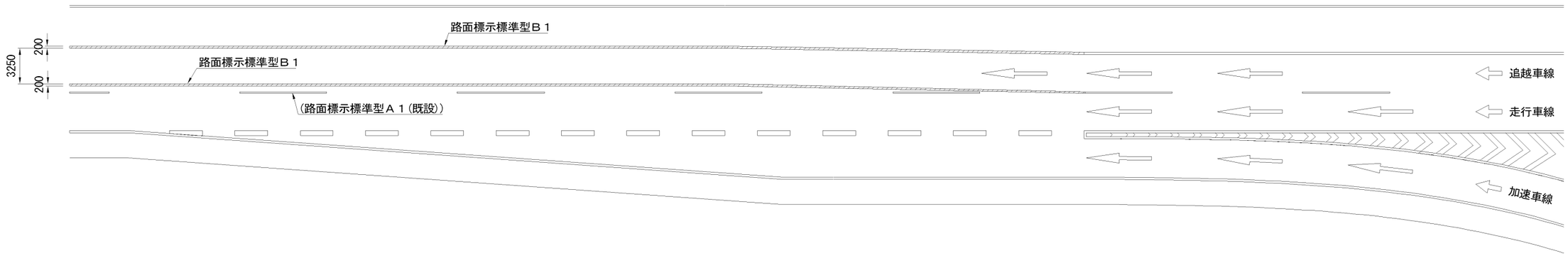


4車線区間①
標準部　STEP2

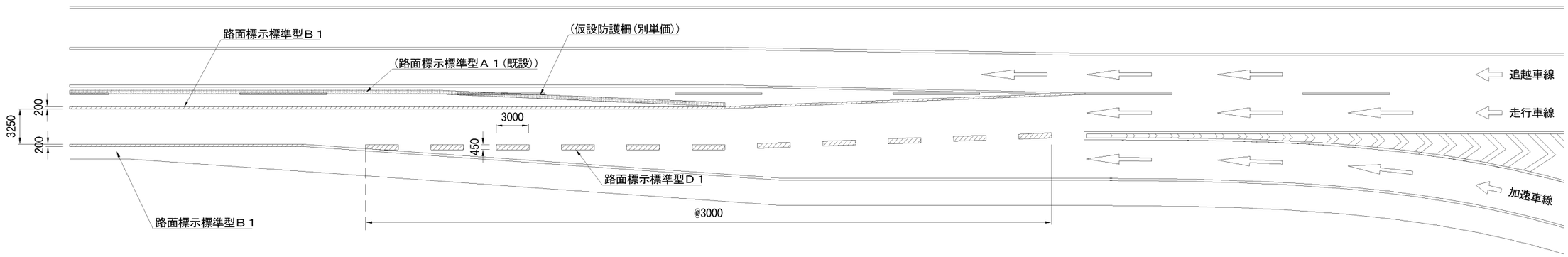
常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	路面標示工詳細図（1）		
縮　尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

路面標示工詳細図（２）

４車線区間②
合流部　STEP１



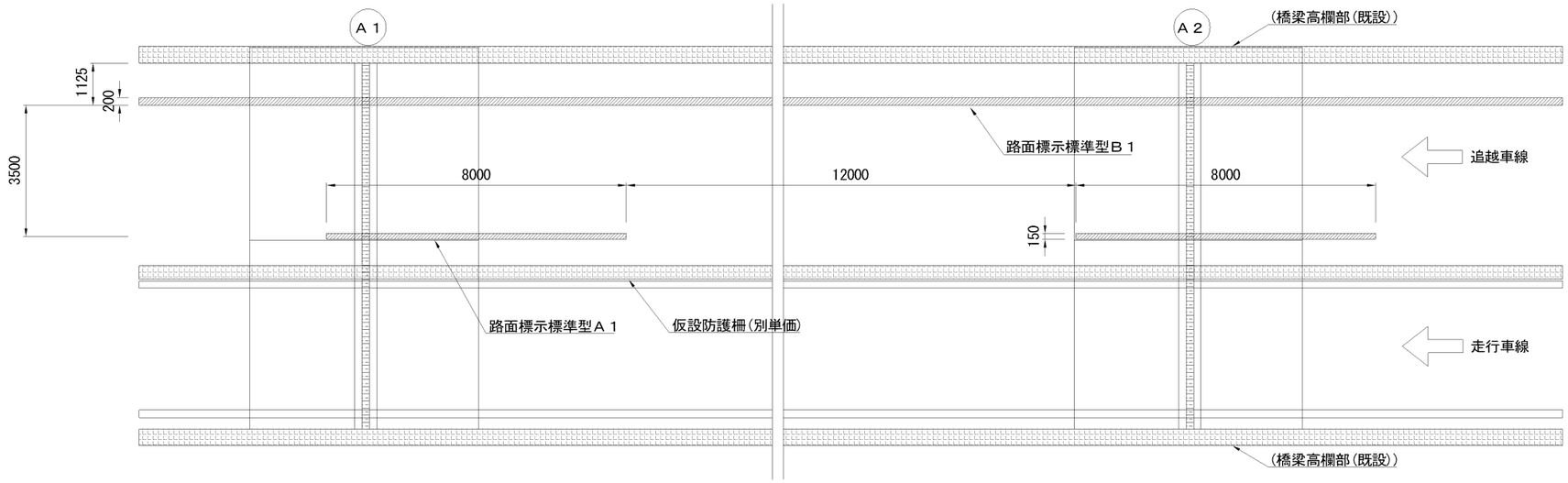
４車線区間②
合流部　STEP２



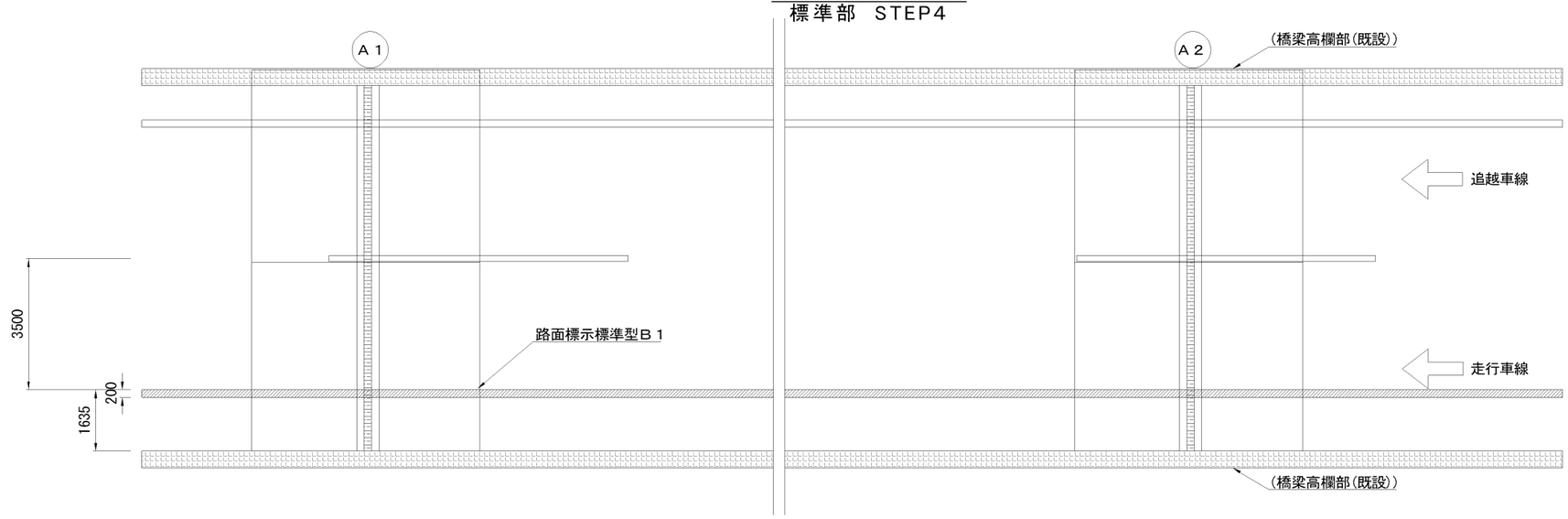
常磐自動車道 鎧川橋延長床版補修工事			
図面の種類	路面標示工詳細図（２）		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

路面標示工詳細図（3）

4車線区間①
標準部　STEP3



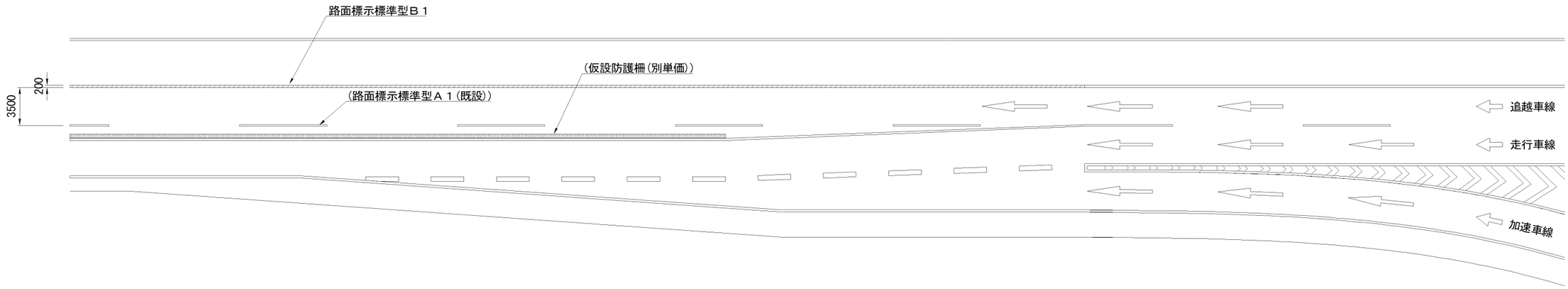
4車線区間①
標準部　STEP4



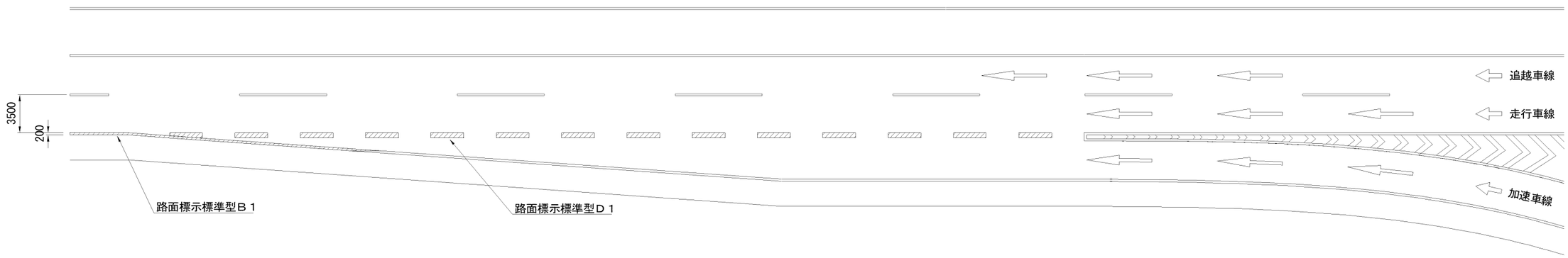
常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	路面標示工詳細図（3）		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

路面標示工詳細図（4）

4車線区間②
合流部　STEP3



4車線区間②
合流部　STEP4



常磐自動車道 鎧川橋延長床版補修工事			
図面の種類	路面標示工詳細図（4）		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

路面標示工詳細図（5）

対象数量表

路線	上下区分	区間		測点（KP）		延長（m）	車線区分	A 1（m）	B 1（m）	B 1（m）	D 1（m2）	摘　要
		（自）	（至）	（自）	（至）			中央破線	4 車線区間 外側線（中分側）	4 車線区間 外側線（路肩側）	ドット	
常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	294.438	294.845	407.0	追越車線		814.0			STEP 1（外々）×2
常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	294.438	294.845	407.0	走行車線			407.0		STEP 2（外々）
常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	294.438	294.707	269.0	走行車線			269.0		STEP 2（外々）
常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	294.707	294.845	138.0	加速車線			15.0	28.4	STEP 2（外々）
常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	294.438	294.845	407.0	追越車線	16.0	407.0			STEP 3（外）
常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	294.438	294.707	269.0	走行車線			269.0		STEP 4（外）
常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	294.707	294.845	138.0	加速車線			15.0	31.1	STEP 4（外）
合計								16.0	1221.0	975.0	59.5	

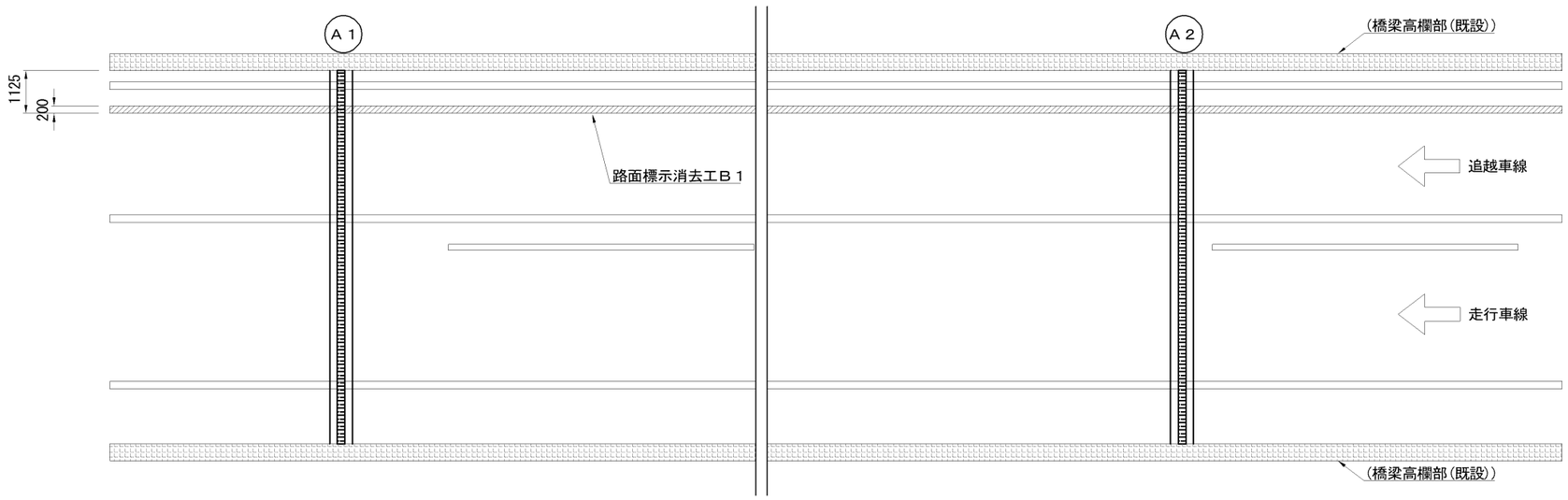
集計表

路面標示工	合計数量	単位
路面標示標準型Ａ１	16.0	m
路面標示標準型Ｂ１	2196.0	m
路面標示標準型Ｄ1	59.5	m2

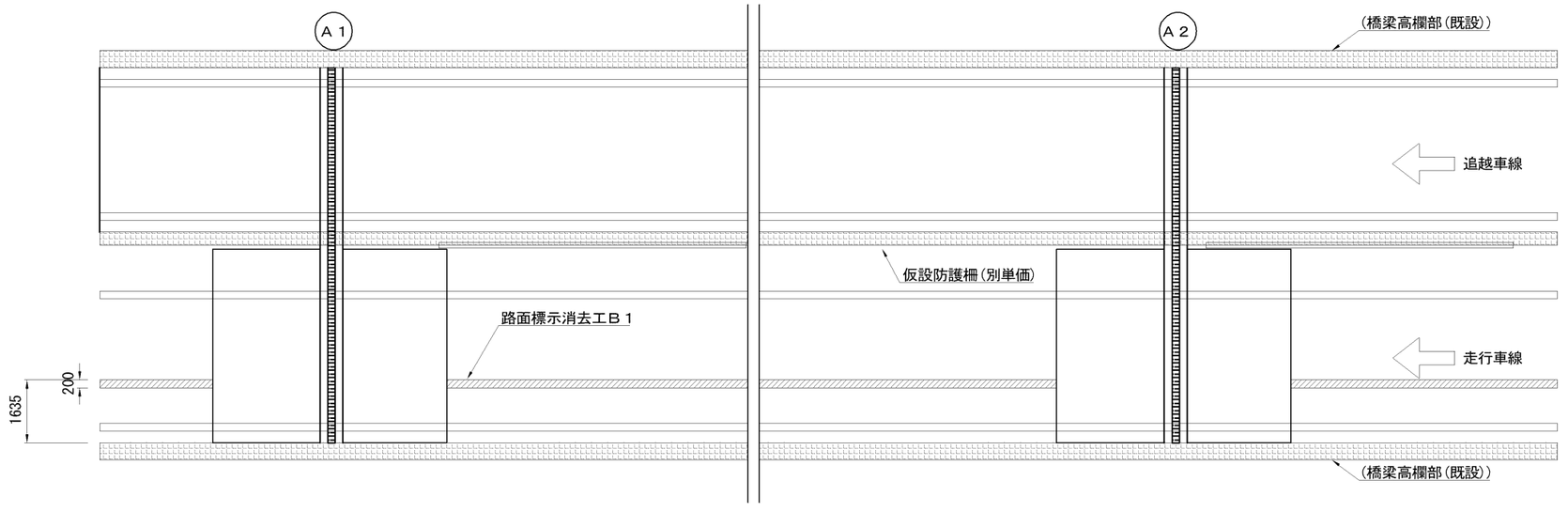
常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	路面標示工詳細図（５）		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

路面標示消去工詳細図（１）

４車線区間①
標準部　STEP1



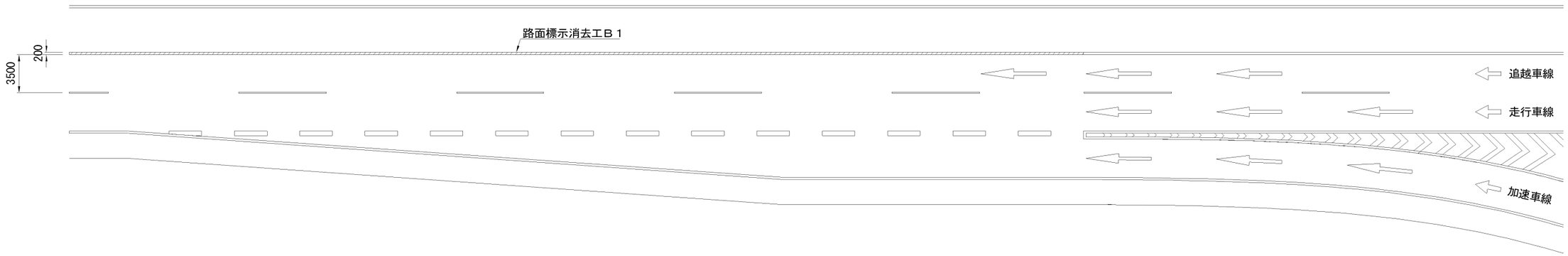
４車線区間①
標準部　STEP2



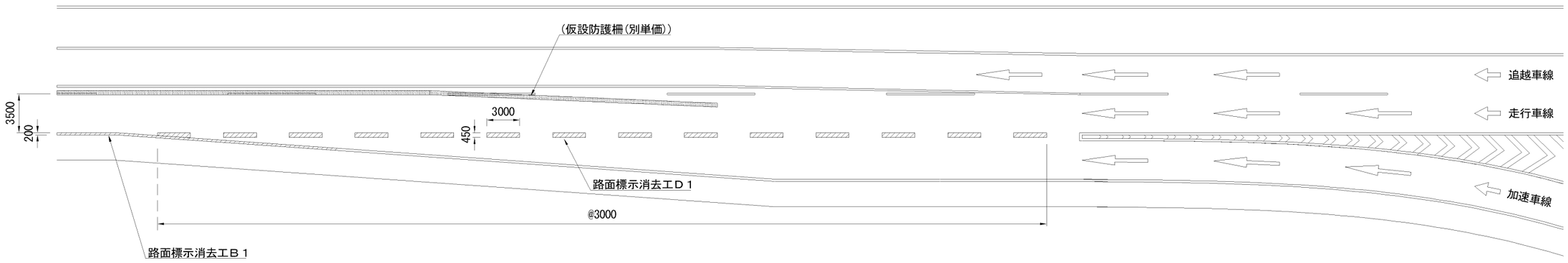
常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	路面標示消去工詳細図（１）		
縮　尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

路面標示消去工詳細図（２）

４車線区間②
合流部　STEP１



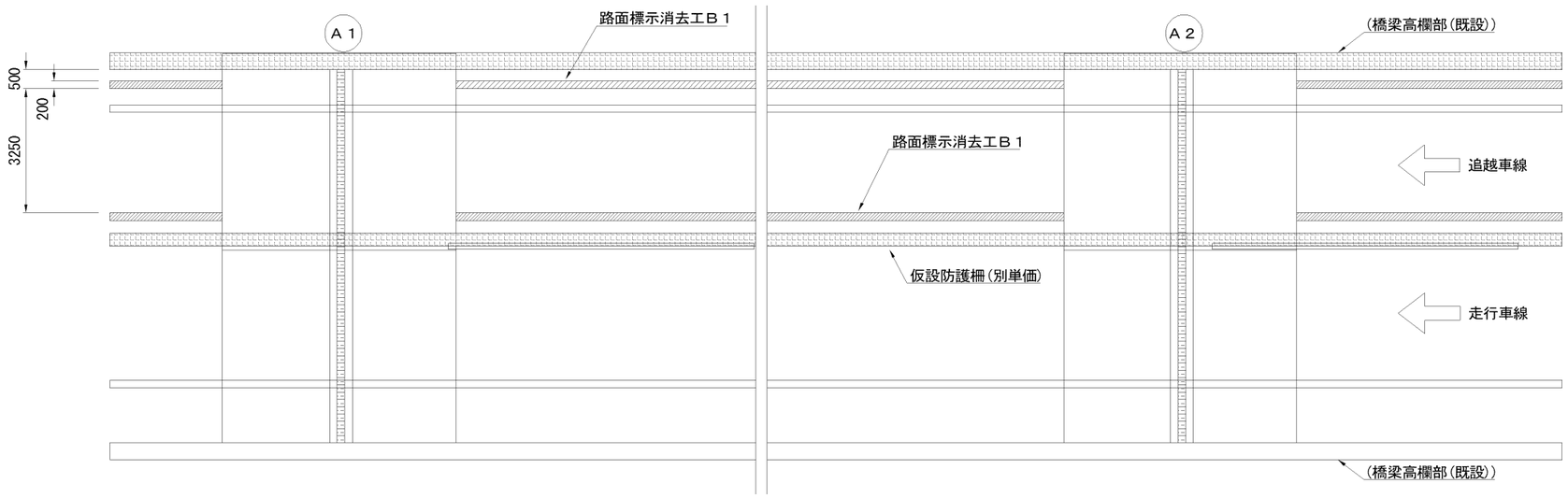
４車線区間②
合流部　STEP２



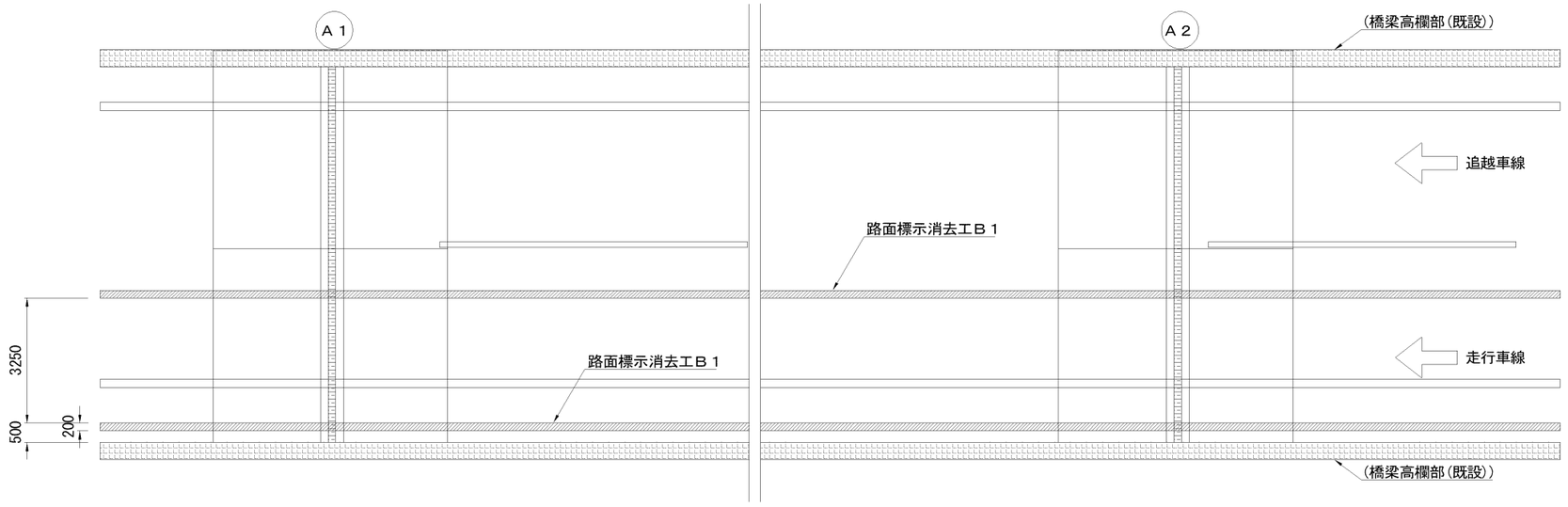
常磐自動車道 鎧川橋延長床版補修工事			
図面の種類	路面標示消去工詳細図（２）		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

路面標示消去工詳細図（3）

4車線区間①
標準部　STEP3



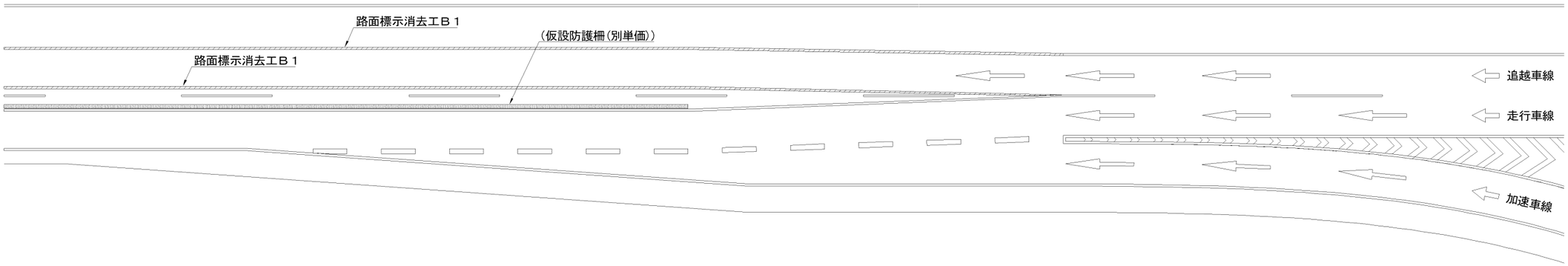
4車線区間①
標準部　STEP4



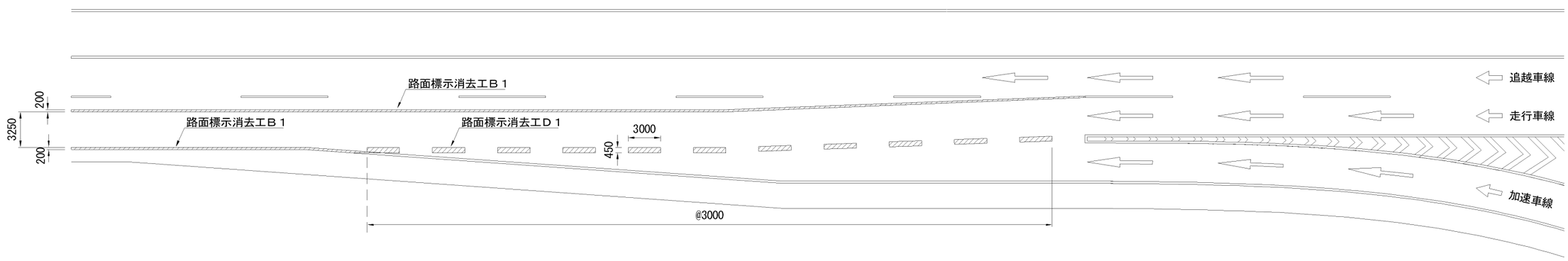
常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	路面標示消去工詳細図（3）		
縮　尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

路面標示消去工詳細図（4）

4車線区間②
合流部　STEP3



4車線区間②
合流部　STEP4



常磐自動車道 鎧川橋延長床版補修工事			
図面の種類	路面標示消去工詳細図（4）		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

路面標示消去工詳細図（5）

対象数量表

路線	上下区分	区間		測点（KP）		延長（m）	車線区分	B１(m)	B１(m)	D1(m2)	摘　要
		（自）	（至）	（自）	（至）			４車線区間	４車線区間	ドット	
								外側線（中分側）	外側線（路肩側）		
常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	294.438	294.845	407.0	追越車線	407.0			STEP１（外）
常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	294.438	294.494	56.0	走行車線		56.0		STEP２（外）
常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	294.505	294.692	187.0	走行車線		187.0		STEP２（外）
常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	294.703	294.707	4.0	走行車線		4.0		STEP２（外）
常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	294.707	294.768	61.0	加速車線		15.0	31.1	STEP２（外）
常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	294.438	294.494	56.0	追越車線	112.0			STEP３（外外）×2
常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	294.505	294.692	187.0	追越車線	374.0			STEP３（外外）×2
常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	294.703	294.845	142.0	追越車線	284.0			STEP３（外外）×2
常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	294.438	294.845	407.0	走行車線		407.0		STEP４（外外）
常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	294.438	294.707	269.0	走行車線		269.0		STEP４（外外）
常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	294.707	294.845	138.0	加速車線		15.0	28.4	STEP４（外外）
合計								1177.0	953.0	59.5	

集計表

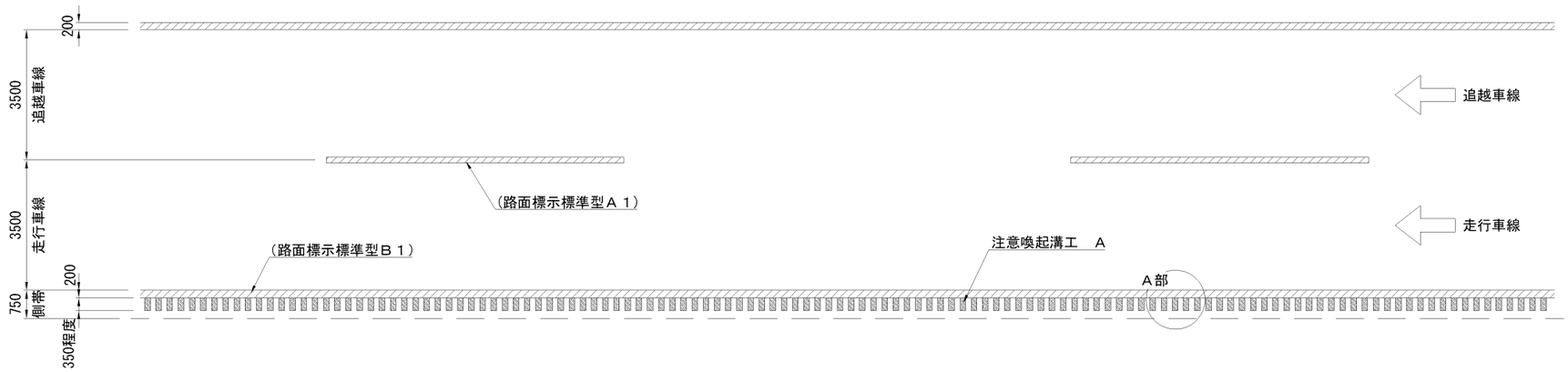
路面標示消去工	合計数量	単位
B１	2130.0	m
D１	59.5	m2

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	路面標示消去工詳細図（5）		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

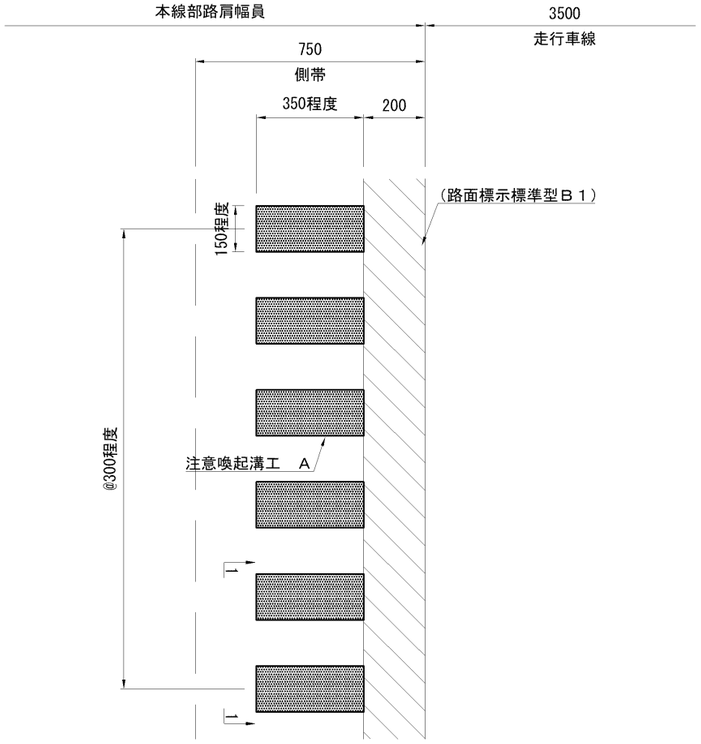
注意喚起溝工詳細図

４車線区間

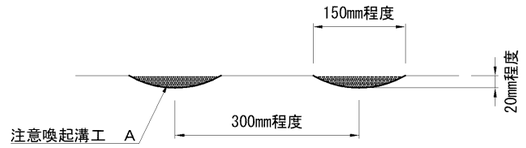
平面図



Ａ部詳細図



1-1断面図



数量表

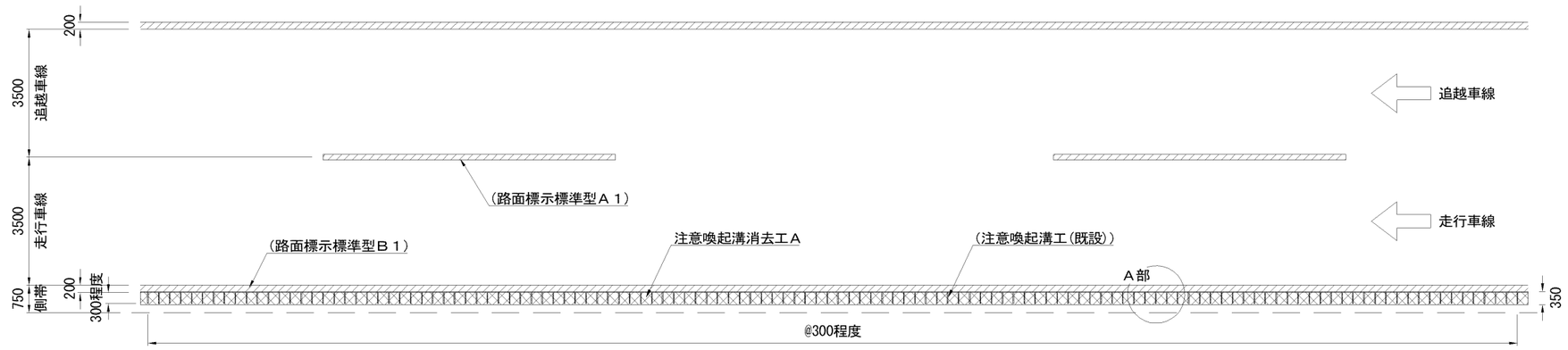
路線	上下	車線	区間		測点（KP）		延長	区分	注意喚起溝工（m）	摘　要
	区分	区分	（自）	（至）	（自）	（至）	（m）		Ａ	
常磐道	上り線	走行車線	山元IC	亘理IC	294.438	294.499	61.0	土工部	61.0	
常磐道	上り線	走行車線	山元IC	亘理IC	294.501	294.696	195.0	橋梁部	195.0	
常磐道	上り線	走行車線	山元IC	亘理IC	294.698	294.700	2.0	土工部	2.0	
合　計									258.0	

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事	
図面の種類	注意喚起溝工詳細図
縮　尺	― 図面番号 ／
設計会社名	―
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所

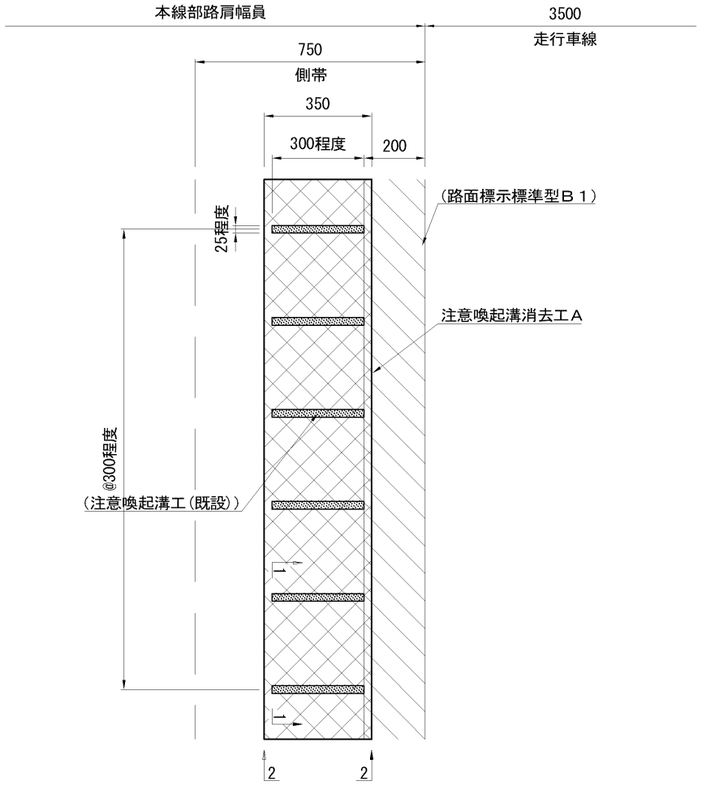
注意喚起溝消去工詳細図

４車線区間

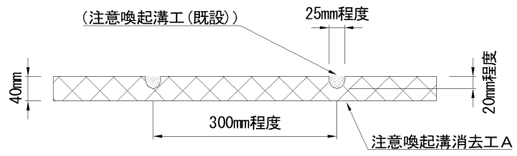
平面図



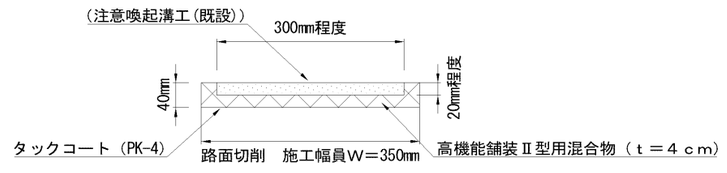
Ａ部詳細図



1-1側面図



2-2断面図



注記）施工ジョイントの立上り部においてもタックコートを塗布するものとする。

数量表

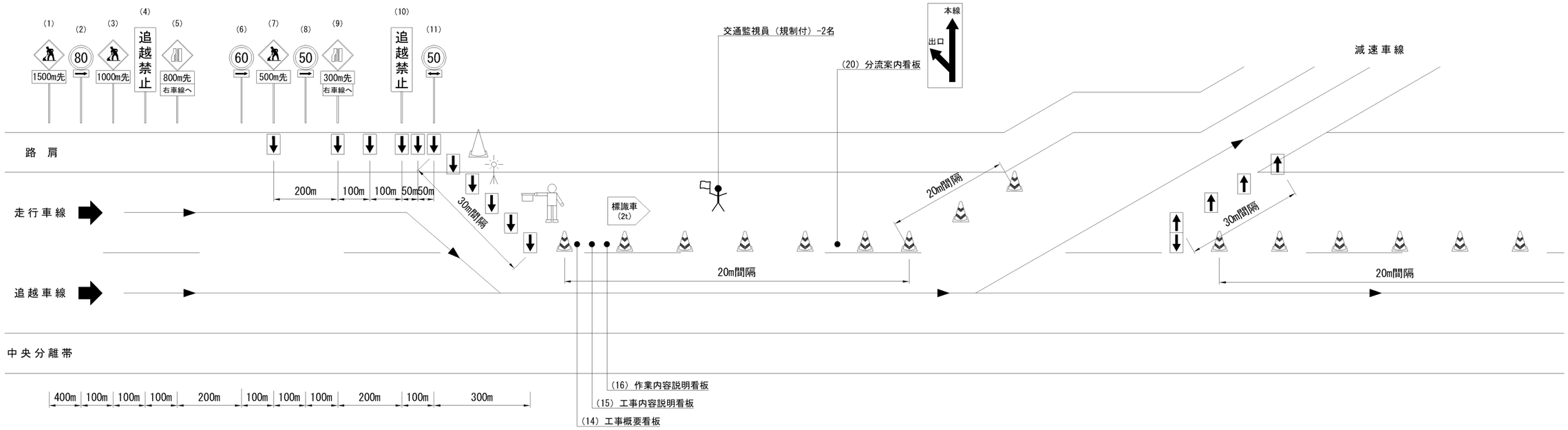
路線	上下	車線	区間		測点（KP）		延長	区分	注意喚起溝消去工（m）	摘　要
	区分	区分	（自）	（至）	（自）	（至）	（m）		A	
常磐道	上り線	走行車線	山元IC	亘理IC	294.438	294.494	56.0	土工部	56.0	
常磐道	上り線	走行車線	山元IC	亘理IC	294.505	294.692	187.0	橋梁部	187.0	
合　計									243.0	

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事	
図面の種類	注意喚起溝消去工詳細図
縮　尺	― 図面番号 ／
設計会社名	―
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所

交通規制図（1－1）

車線規制 L×N×M（常磐道）

走行車線規制（連絡等施設付近）



規制機材等区分表

項目	細目	区分		備考
		受注者	発注者	
規制標識		○		(1) ～ (13)
矢印板		○		
ジャンボコーン	規制先端部	○		
回転灯		○		
ロボット誘導員		○		
標識車		○		2ｔ車
ラバコーン		○		
工事関係看板	W1100×H1400　高輝度反射式	○		(14) ～ (16)
「50キロ規制」看板	W1100×H1400　高輝度反射式		○	(17)
「人がいます」看板	W1100×H1400　高輝度反射式		○	(18)
規制作業協力御礼看板	W1100×H1400　高輝度反射式	○		(19)
分流案内看板	W550×H1400　高輝度反射式	○		(20)
合流注意看板	W550×H1400　高輝度反射式	○		(21)
工事区間延長確認看板	W550×H1400　高輝度反射式	○		(22)
赤色回転灯		○		
防護車両	現場乗込車両　４ｔ車程度	○		
進入車両強制停止装置	工事個所上流に設置	○		
ワイヤレス式サイレン	工事箇所に設置	○		

凡 例

	ラバコーン		ジャンボコーン		侵入車両強制停止装置
	回転灯		ロボット誘導員		交通監視員（規制付）
	昼夜間用矢印板	防護車両	防護車両（現場乗込車両）（４ｔ車程度）		交通監視員（別検測）

※ 「工事区間延長確認看板」については規制解除端からの延長を表示する。
（規制延長が１kmを超える場合に１km毎に１箇所設置する。）

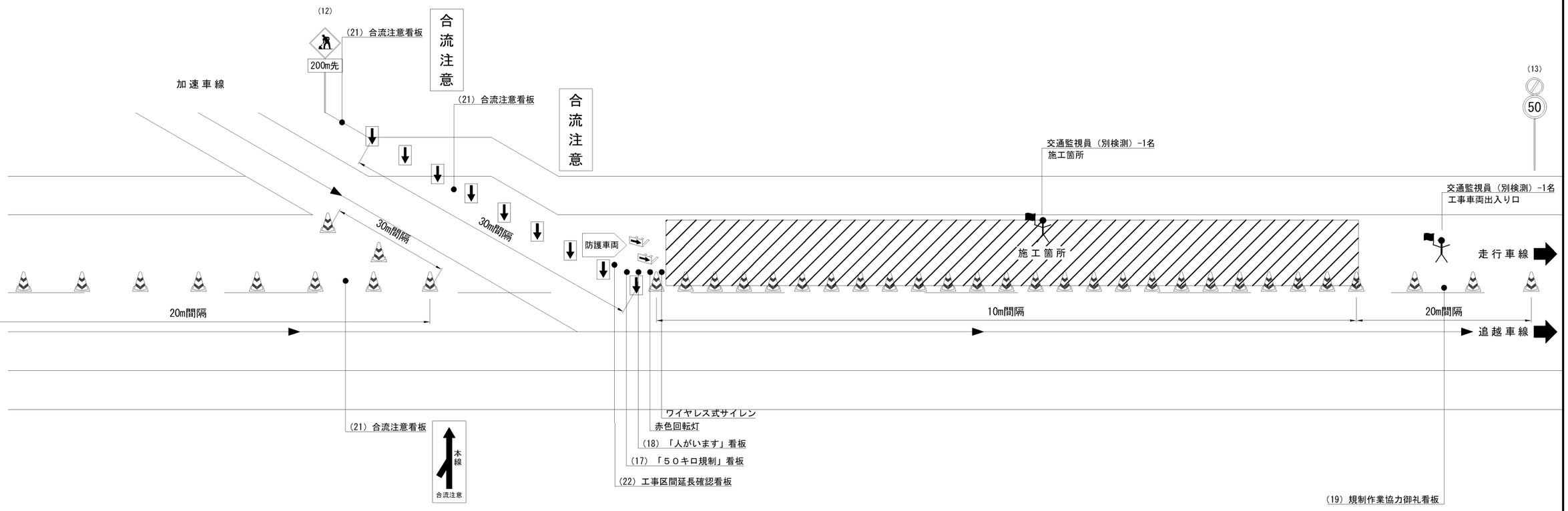
※ 交通監視員（規制付）は単価項目「交通規制工」に含まれるものとし、
交通監視員（別検測）は単価項目「交通保安要員」で検測を行うものとする。

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	交通規制図（1－1）		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

交通規制図（1－2）

車線規制 L×N×M（常磐道）

走行車線規制（連絡等施設付近）



規制機材等区分表

項目	細目	区分		備考
		受注者	発注者	
規制標識		○		(1) ～ (13)
矢印板		○		
ジャンボコーン	規制先端部	○		
回転灯		○		
ロボット誘導員		○		
標識車		○		２ｔ車
ラバコーン		○		
工事関係看板	W1100×H1400　高輝度反射式	○		(14) ～ (16)
「50キロ規制」看板	W1100×H1400　高輝度反射式		○	(17)
「人がいます」看板	W1100×H1400　高輝度反射式		○	(18)
規制作業協力御礼看板	W1100×H1400　高輝度反射式	○		(19)
分流案内看板	W550×H1400　高輝度反射式	○		(20)
合流注意看板	W550×H1400　高輝度反射式	○		(21)
工事区間延長確認看板	W550×H1400　高輝度反射式	○		(22)
赤色回転灯		○		
防護車両	現場乗込車両　４ｔ車程度	○		
進入車両強制停止装置	工事個所上流に設置	○		
ワイヤレス式サイレン	工事箇所に設置	○		

凡　例

	ラバコーン		ジャンボコーン		侵入車両強制停止装置
	回転灯		ロボット誘導員		交通監視員（規制付）
	昼夜間用矢印板	防護車両	防護車両（現場乗込車両）（４ｔ車程度）		交通監視員（別検測）

※　「工事区間延長確認看板」については規制解除端からの延長を表示する。
（規制延長が１kmを超える場合に１km毎に１箇所設置する。）

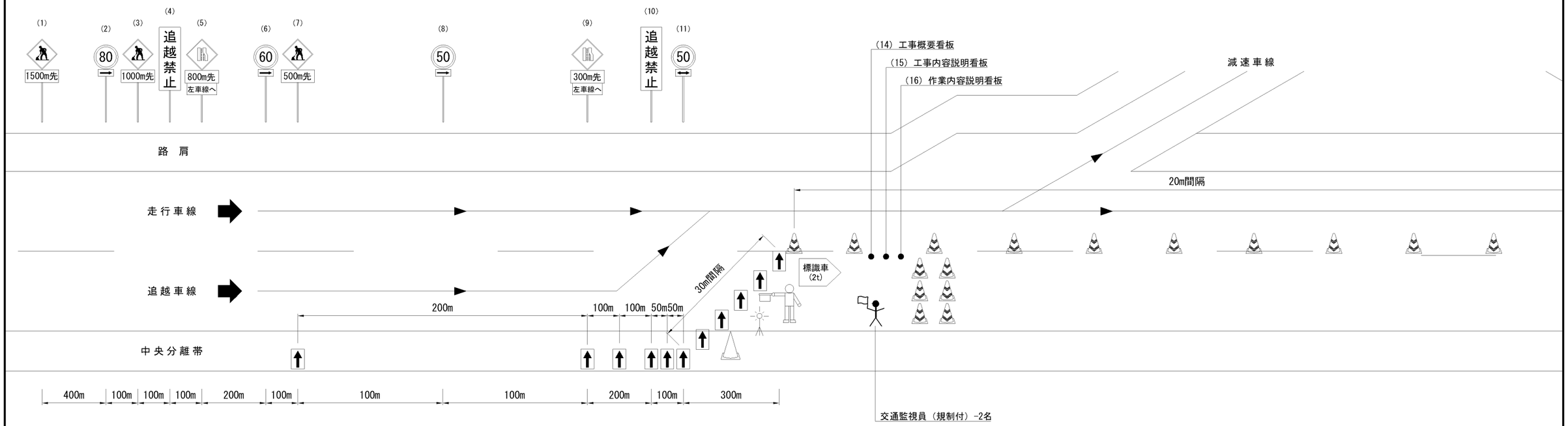
※　交通監視員（規制付）は単価項目「交通規制工」に含まれるものとし、
交通監視員（別検測）は単価項目「交通保安要員」で検測を行うものとする。

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	交通規制図（1－2）		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

交通規制図（2－1）

車線規制　L×N×M（常磐道）

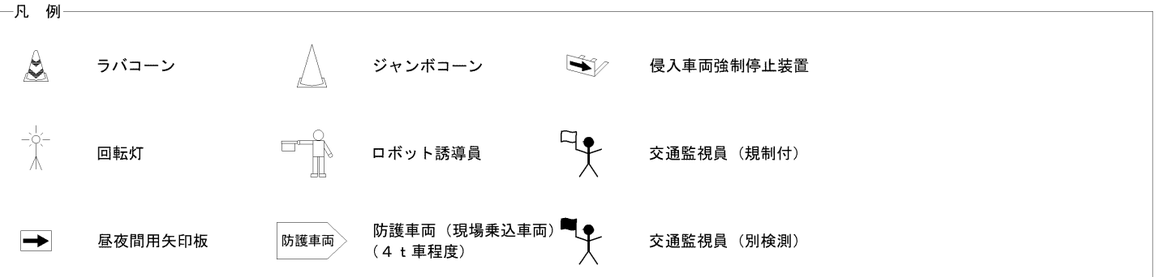
追越車線規制（連絡等施設付近）



規制機材等区分表

項目	細目	区分		備考
		受注者	発注者	
規制標識		○		(1) ～ (13)
矢印板		○		
ジャンボコーン	規制先端部	○		
回転灯		○		
ロボット誘導員		○		
標識車		○		２ｔ車
ラバコーン		○		
工事関係看板	W1100×H1400　高輝度反射式	○		(14) ～ (16)
「50キロ規制」看板	W1100×H1400　高輝度反射式		○	(17)
「人がいます」看板	W1100×H1400　高輝度反射式		○	(18)
規制作業協力御礼看板	W1100×H1400　高輝度反射式	○		(19)
工事区間延長確認看板	W550×H1400　高輝度反射式	○		(20)
赤色回転灯		○		
防護車両	現場乗込車両　４ｔ車程度	○		
進入車両強制停止装置	工事個所上流に設置	○		
ワイヤレス式サイレン	工事箇所に設置	○		

凡　例



※　「工事区間延長確認看板」については規制解除端からの延長を表示する。
（規制延長が１kmを超える場合に１km毎に１箇所設置する。）

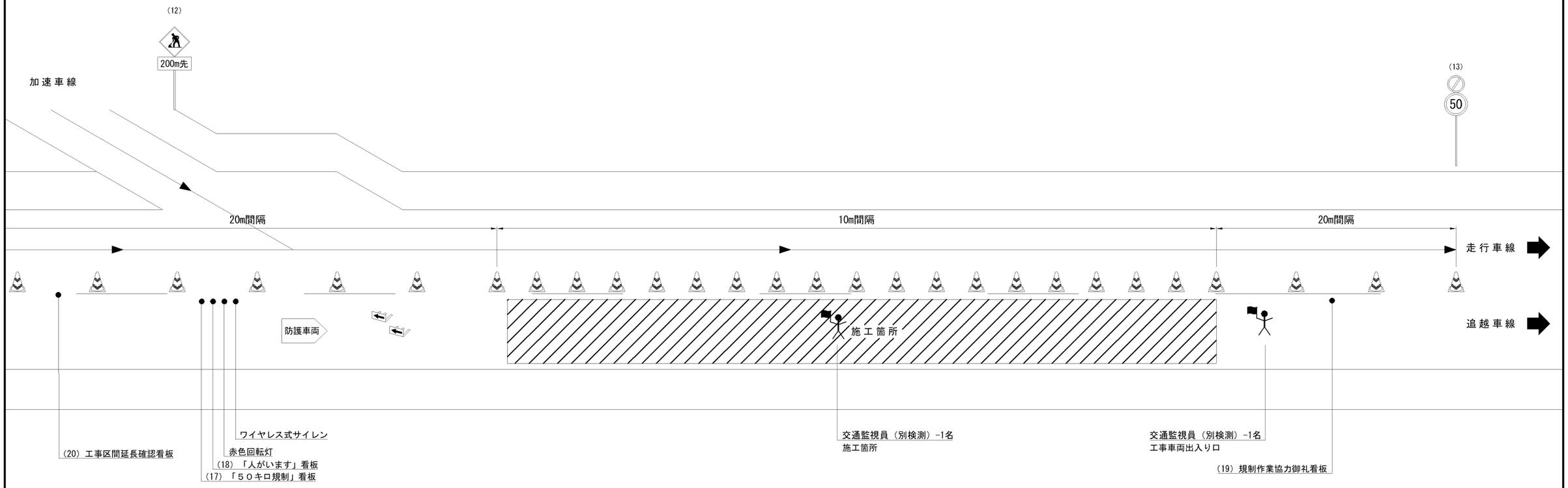
※　交通監視員（規制付）は単価項目「交通規制工」に含まれるものとし、
交通監視員（別検測）は単価項目「交通保安要員」で検測を行うものとする。

常磐自動車道 鎧川橋延長床版補修工事			
図面の種類	交通規制図（２－１）		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

交通規制図（２－２）

車線規制　Ｌ×Ｎ×Ｍ（常磐道）

追越車線規制（連絡等施設付近）



規制機材等区分表

項目	細目	区分		備考
		受注者	発注者	
規制標識		○		(1) ～ (13)
矢印板		○		
ジャンボコーン	規制先端部	○		
回転灯		○		
ロボット誘導員		○		
標識車		○		２ｔ車
ラバコーン		○		
工事関係看板	W1100×H1400　高輝度反射式	○		(14) ～ (16)
「50キロ規制」看板	W1100×H1400　高輝度反射式		○	(17)
「人がいます」看板	W1100×H1400　高輝度反射式		○	(18)
規制作業協力御礼看板	W1100×H1400　高輝度反射式	○		(19)
工事区間延長確認看板	W550×H1400　高輝度反射式	○		(20)
赤色回転灯		○		
防護車両	現場乗込車両　４ｔ車程度	○		
進入車両強制停止装置	工事個所上流に設置	○		
ワイヤレス式サイレン	工事箇所に設置	○		

凡　例

	ラバコーン		ジャンボコーン		侵入車両強制停止装置
	回転灯		ロボット誘導員		交通監視員（規制付）
	昼夜間用矢印板	防護車両	防護車両（現場乗込車両）（４ｔ車程度）		交通監視員（別検測）

※　「工事区間延長確認看板」については規制解除端からの延長を表示する。
（規制延長が１kmを超える場合に１kmに１箇所設置する。）

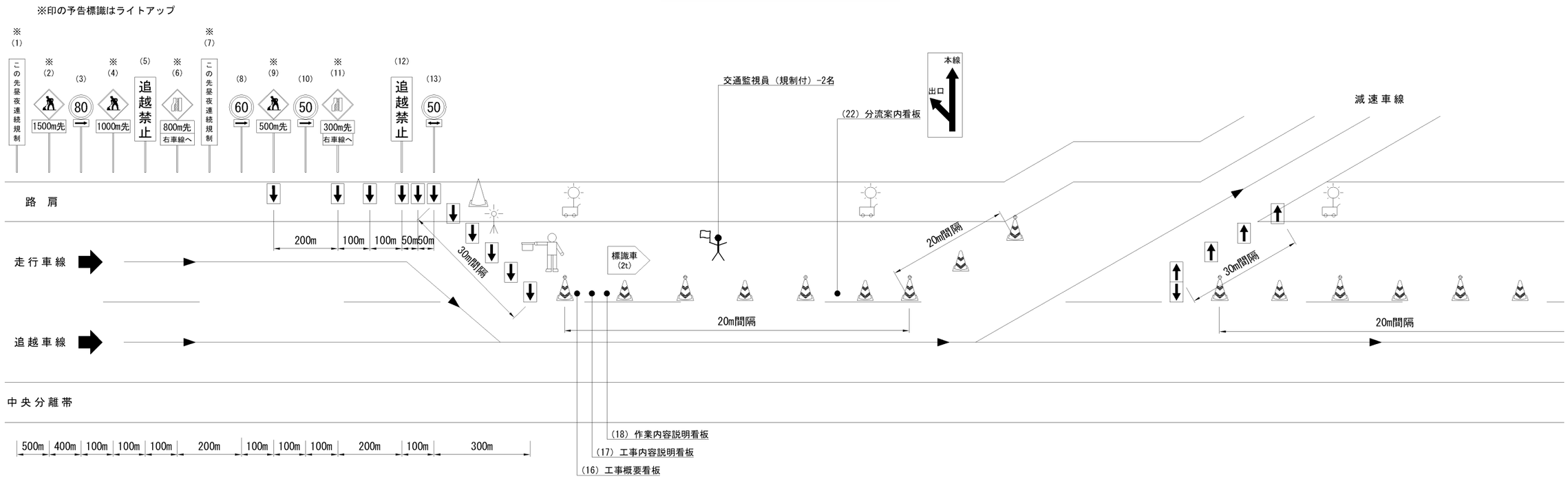
※　交通監視員（規制付）は単価項目「交通規制工」に含まれるものとし、
交通監視員（別検測）は単価項目「交通保安要員」で検測を行うものとする。

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	交通規制図（２－２）		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

交通規制図（3－1）

車線規制（昼夜連続） L×N×M×J（常磐道）

走行車線規制（連絡等施設付近）



規制機材等区分表

項目	細目	区分 受注者	区分 発注者	備考
規制標識		○		(1) ～ (15)
矢印板		○		
ジャンボコーン	規制先端部	○		
回転灯		○		
ロボット誘導員		○		
標識車		○		２ｔ車
ラバコーン	40m間隔で保安灯を設置（コーン差込みタイプ）	○		
工事関係看板	W1100×H1400　高輝度反射式	○		(16) ～ (18)
「50キロ規制」看板	W1100×H1400　高輝度反射式		○	(19)
「人がいます」看板	W1100×H1400　高輝度反射式		○	(20)
規制作業協力御礼看板	W1100×H1400　高輝度反射式	○		(21)
分流案内看板	W550×H1400　高輝度反射式	○		(22)
合流注意看板	W550×H1400　高輝度反射式	○		(23)
工事区間延長確認看板	W550×H1400　高輝度反射式	○		(24)
赤色回転灯		○		
防護車両	現場乗込車両　４ｔ車程度	○		
進入車両強制停止装置	工事個所上流に設置	○		
ワイヤレス式サイレン	工事箇所に設置	○		
ラバーコーン用自発光カバー	工事箇所に10m間隔で設置	○		
全方位照明設備	400Wメタルハイド同等以上	○		
予告標識ライトアップ機材	LEDソーラー充電タイプ	○		規制図に示す「※ライトアップ機材」
クッションドラム		○		

凡　例

ラバコーン	ジャンボコーン	防護車両	防護車両（現場乗込車両）（４ｔ車程度）	交通監視員（別検測）	
ラバコーン（保安灯）	回転灯	侵入車両強制停止装置	全方位照明設備（規制内に1基@300ｍで設置）		
昼夜間用矢印板	ロボット誘導員	交通監視員（規制付）	クッションドラム		

※　「工事区間延長確認看板」については規制解除端からの延長を表示する。
（規制延長が１kmを超える場合に１km毎に１箇所設置する。）

※　交通監視員（規制付）は単価項目「交通規制工」に含まれるものとし、
交通監視員（別検測）は単価項目「交通保安要員」で検測を行うものとする。

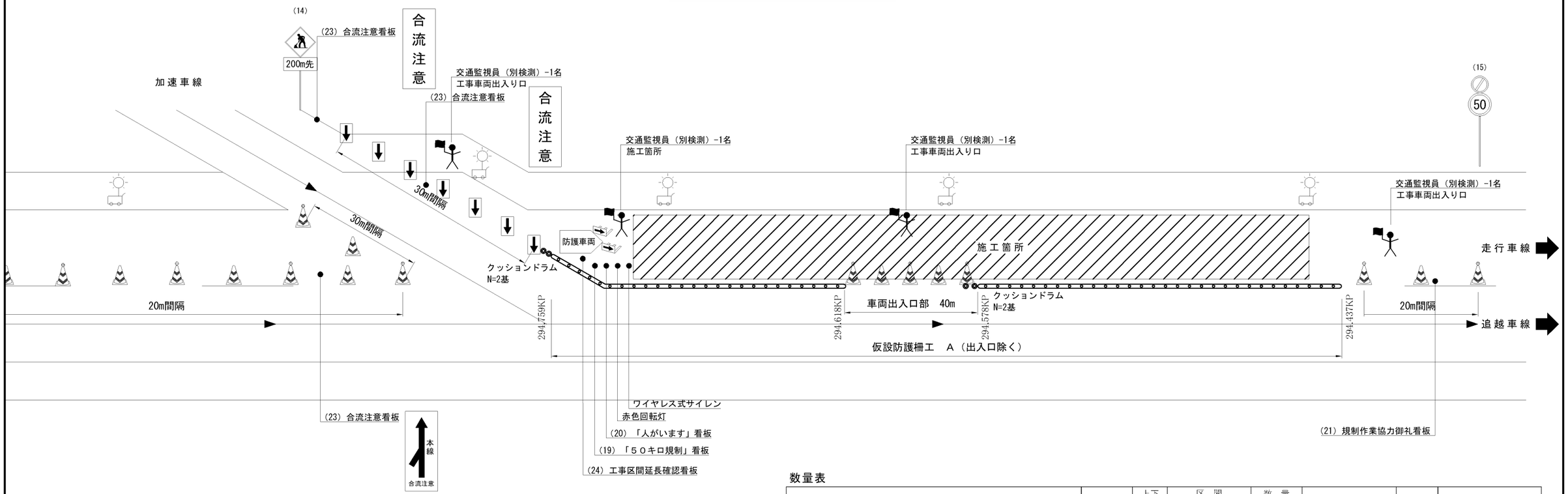
※　仮設防護柵の保安灯については20m間隔での設置とする。

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	交通規制図（3－1）		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

交通規制図（3－2）

車線規制（昼夜連続） L×N×M×J（常磐道）

走行車線規制（連絡等施設付近）



数量表

項目名称		路線名	上下区分	区間（自）	区間（至）	数量（m）	測点(KP)	車線区分	摘要
仮設防護柵工	A	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	140.9	294.437 ～ 294.578	走行	
		常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	140.9	294.618 ～ 294.759	走行	
		合計				281.8			※走行、追越計563.6m

規制機材等区分表

項目	細目	区分 受注者	区分 発注者	備考
規制標識		○		(1) ～ (15)
矢印板		○		
ジャンボコーン	規制先端部	○		
回転灯		○		
ロボット誘導員		○		
標識車		○		２ｔ車
ラバコーン	40m間隔で保安灯を設置（コーン差込みタイプ）	○		
工事関係看板	W1100×H1400 高輝度反射式	○		(16) ～ (18)
「50キロ規制」看板	W1100×H1400 高輝度反射式		○	(19)
「人がいます」看板	W1100×H1400 高輝度反射式		○	(20)
規制作業協力御礼看板	W1100×H1400 高輝度反射式	○		(21)
分流案内看板	W550×H1400 高輝度反射式	○		(22)
合流注意看板	W550×H1400 高輝度反射式	○		(23)
工事区間延長確認看板	W550×H1400 高輝度反射式	○		(24)
赤色回転灯		○		
防護車両	現場乗込車両 ４ｔ車程度	○		
進入車両強制停止装置	工事個所上流に設置	○		
ワイヤレス式サイレン	工事箇所に設置	○		
ラバーコーン用自発光カバー	工事箇所に10m間隔で設置	○		
全方位照明設備	400Wメタルハイド同等以上	○		
予告標識ライトアップ機材	LEDソーラー充電タイプ	○		規制図に示す「※ライトアップ機材」
クッションドラム		○		

凡例

ラバコーン	ジャンボコーン	防護車両	防護車両（現場乗込車両）（４ｔ車程度）	交通監視員（別検測）	
ラバコーン（保安灯）	回転灯		侵入車両強制停止装置	全方位照明設備（規制内に1基@300mで設置）	
昼夜間用矢印板	ロボット誘導員		交通監視員（規制付）	クッションドラム	

※ 「工事区間延長確認看板」については規制解除端からの延長を表示する。
（規制延長が１kmを超える場合に１km毎に１箇所設置する。）

※ 交通監視員（規制付）は単価項目「交通規制工」に含まれるものとし、
交通監視員（別検測）は単価項目「交通保安要員」で検測を行うものとする。

※ 仮設防護柵の保安灯については20m間隔での設置とする。

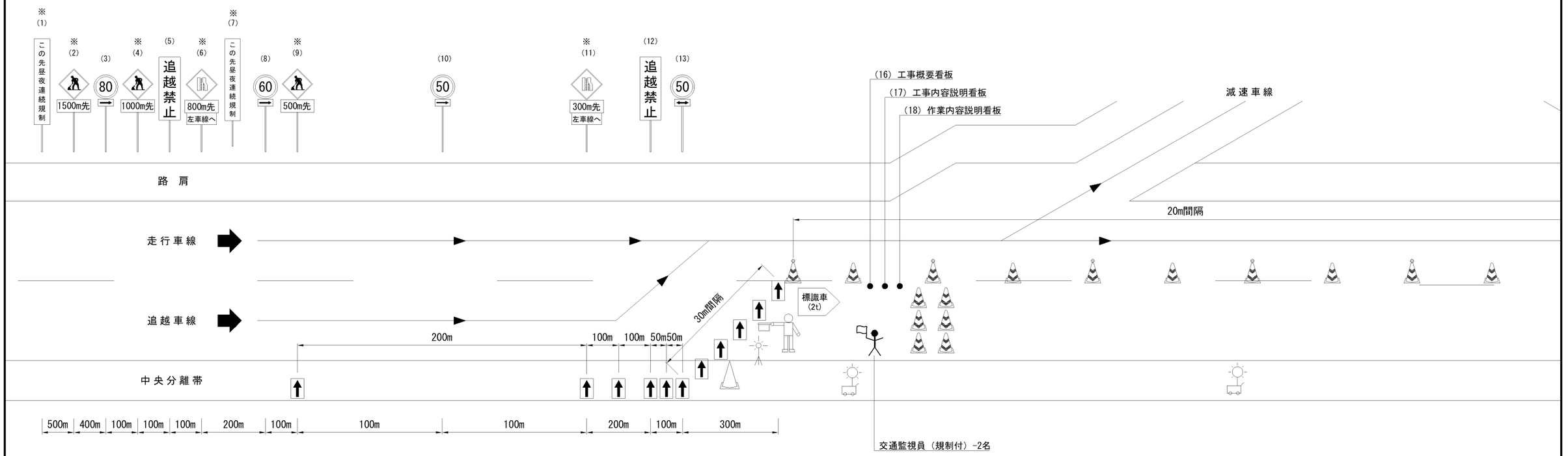
常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	交通規制図（３－２）		
縮尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所		

交通規制図（4－1）

車線規制（昼夜連続） L×N×M×J（常磐道）

追越車線規制（連絡等施設付近）

※印の予告標識はライトアップ



規制機材等区分表

項目	細目	区分		備考
		受注者	発注者	
規制標識		○		(1) ～ (15)
矢印板		○		
ジャンボコーン	規制先端部	○		
回転灯		○		
ロボット誘導員		○		
標識車		○		２ｔ車
ラバコーン	40m間隔で保安灯を設置（コーン差込みタイプ）	○		
工事関係看板	W1100×H1400　高輝度反射式	○		(16) ～ (18)
「50キロ規制」看板	W1100×H1400　高輝度反射式		○	(19)
「人がいます」看板	W1100×H1400　高輝度反射式		○	(20)
規制作業協力御礼看板	W1100×H1400　高輝度反射式	○		(21)
工事区間延長確認看板	W550×H1400　高輝度反射式	○		(22)
赤色回転灯		○		
防護車両	現場乗込車両　４ｔ車程度	○		
進入車両強制停止装置	工事個所上流に設置	○		
ワイヤレス式サイレン	工事箇所に設置	○		
ラバーコーン用自発光カバー	工事箇所に10m間隔で設置	○		
全方位照明設備	400Wメタルハイド同等以上	○		
予告標識ライトアップ機材	LEDソーラー充電タイプ	○		規制図に示す「※ライトアップ機材」
クッションドラム		○		

凡　例

ラバコーン	ジャンボコーン	防護車両	防護車両（現場乗込車両）（４ｔ車程度）		交通監視員（別検測）
ラバコーン（保安灯）	回転灯		侵入車両強制停止装置		全方位照明設備（規制内に1基@300ｍで設置）
昼夜間用矢印板	ロボット誘導員		交通監視員（規制付）		クッションドラム

※　「工事区間延長確認看板」については規制解除端からの延長を表示する。
（規制延長が１kmを超える場合に１km毎に１箇所設置する。）

※　交通監視員（規制付）は単価項目「交通規制工」に含まれるものとし、
交通監視員（別検測）は単価項目「交通保安要員」で検測を行うものとする。

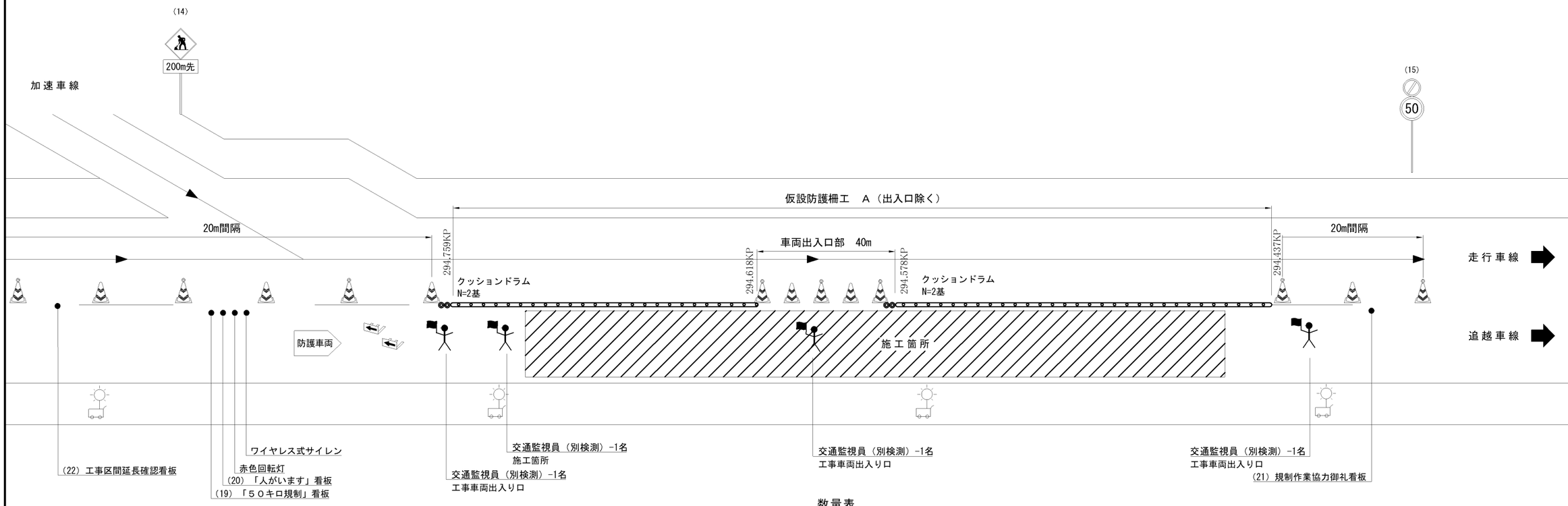
※　仮設防護柵の保安灯については20m間隔での設置とする。

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	交通規制図（4－1）		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

交通規制図（4－2）

車線規制（昼夜連続） L×N×M×J（常磐道）

追越車線規制（連絡等施設付近）



数量表

項目名称	路線名	上下区分	区間（自）	区間（至）	数量（m）	測点(KP)	車線区分	摘要
仮設防護柵工 A	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	140.9	294.437 ～ 294.578	追越	
	常磐道	上り線	山元IC	亘理IC	140.9	294.618 ～ 294.759	追越	
	合計				281.8			※走行、追越計563.6m

規制機材等区分表

項目	細目	区分 受注者	区分 発注者	備考
規制標識		○		(1) ～ (15)
矢印板		○		
ジャンボコーン	規制先端部	○		
回転灯		○		
ロボット誘導員		○		
標識車		○		２ｔ車
ラバコーン	40m間隔で保安灯を設置（コーン差込みタイプ）	○		
工事関係看板	W1100×H1400 高輝度反射式	○		(16) ～ (18)
「50キロ規制」看板	W1100×H1400 高輝度反射式		○	(19)
「人がいます」看板	W1100×H1400 高輝度反射式		○	(20)
規制作業協力御礼看板	W1100×H1400 高輝度反射式	○		(21)
工事区間延長確認看板	W550×H1400 高輝度反射式	○		(22)
赤色回転灯		○		
防護車両	現場乗込車両 ４ｔ車程度	○		
進入車両強制停止装置	工事個所上流に設置	○		
ワイヤレス式サイレン	工事箇所に設置	○		
ラバーコーン用自発光カバー	工事箇所に10m間隔で設置	○		
全方位照明設備	400Wメタルハイド同等以上	○		
予告標識ライトアップ機材	LEDソーラー充電タイプ	○		規制図に示す「※ライトアップ機材」
クッションドラム		○		

凡 例

ラバコーン　ジャンボコーン　防護車両 防護車両（現場乗込車両）（４ｔ車程度）　交通監視員（別検測）

ラバコーン（保安灯）　回転灯　侵入車両強制停止装置　全方位照明設備（規制内に1基@300mで設置）

昼夜間用矢印板　ロボット誘導員　交通監視員（規制付）　クッションドラム

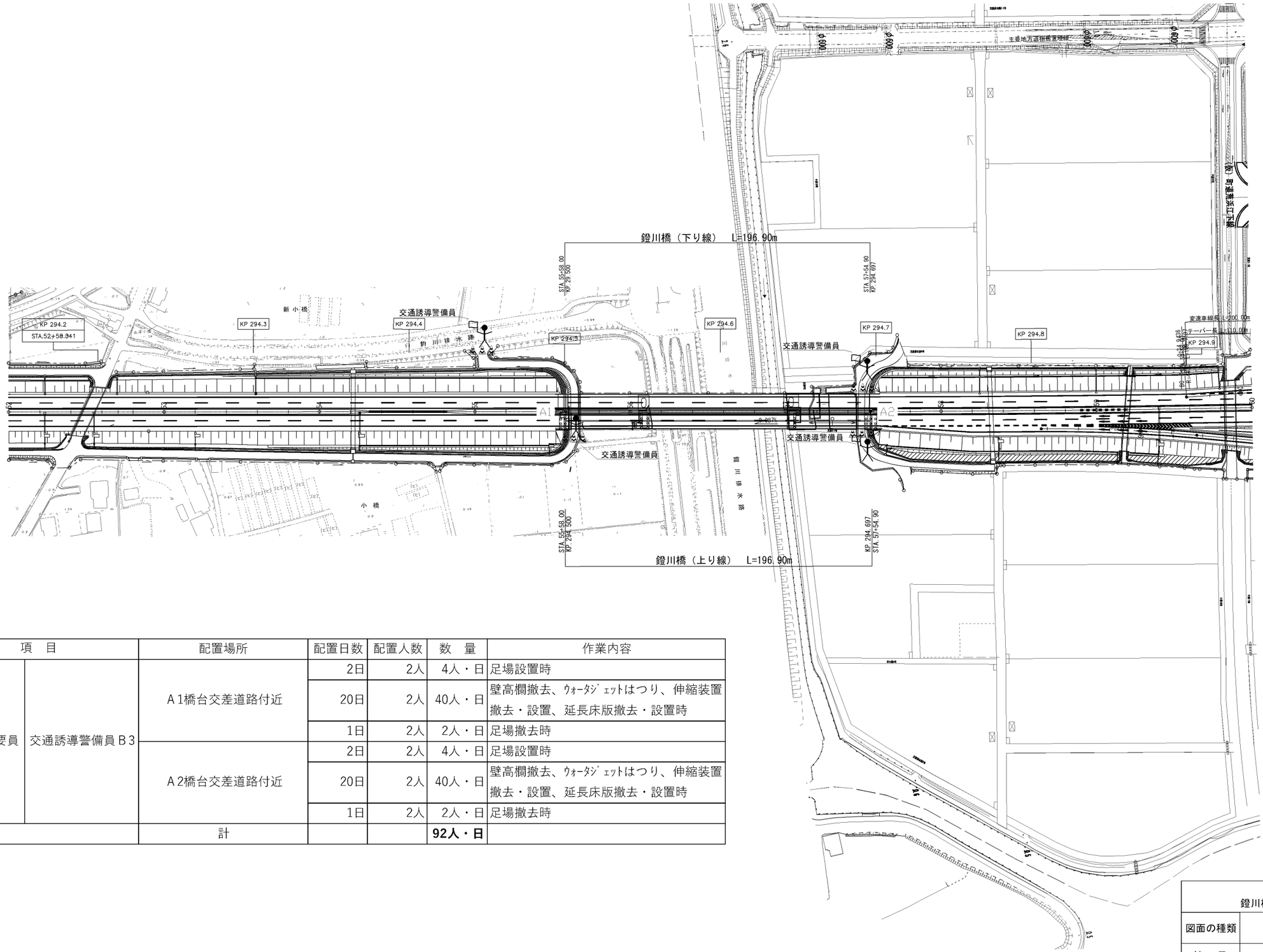
※ 「工事区間延長確認看板」については規制解除端からの延長を表示する。
（規制延長が１kmを超える場合に１km毎に１箇所設置する。）

※ 交通監視員（規制付）は単価項目「交通規制工」に含まれるものとし、
交通監視員（別検測）は単価項目「交通保安要員」で検測を行うものとする。

※ 仮設防護柵の保安灯については20m間隔での設置とする。

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	交通規制図（4－2）		
縮尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所		

交通誘導警備員配置図



項　目		配置場所	配置日数	配置人数	数　量	作業内容
交通保安要員	交通誘導警備員Ｂ3	Ａ1橋台交差道路付近	2日	2人	4人・日	足場設置時
			20日	2人	40人・日	壁高欄撤去、ｳｫｰﾀｼﾞｪｯﾄはつり、伸縮装置撤去・設置、延長床版撤去・設置時
			1日	2人	2人・日	足場撤去時
		Ａ2橋台交差道路付近	2日	2人	4人・日	足場設置時
			20日	2人	40人・日	壁高欄撤去、ｳｫｰﾀｼﾞｪｯﾄはつり、伸縮装置撤去・設置、延長床版撤去・設置時
			1日	2人	2人・日	足場撤去時
		計			**92人・日**	

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	交通誘導警備員配置図		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

常磐自動車道
鐙川橋延長床版補修工事

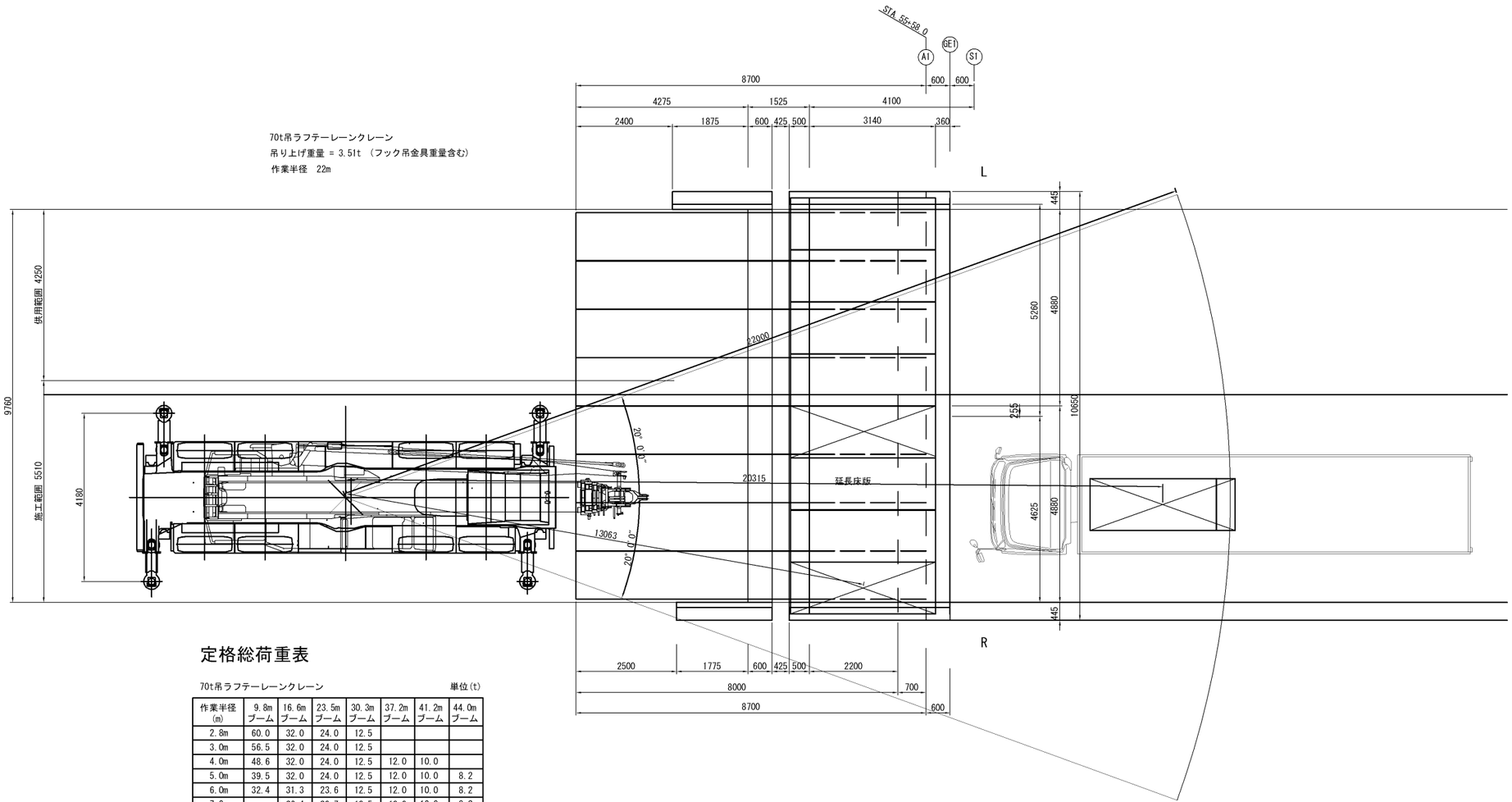
参考図

令和７年４月

東日本高速道路株式会社　東北支社
仙　台　東　管　理　事　務　所

鐙川橋(上り線)　Ａ１橋台延長床版架設図(参考図)

延長床版架設平面図



定格総荷重表

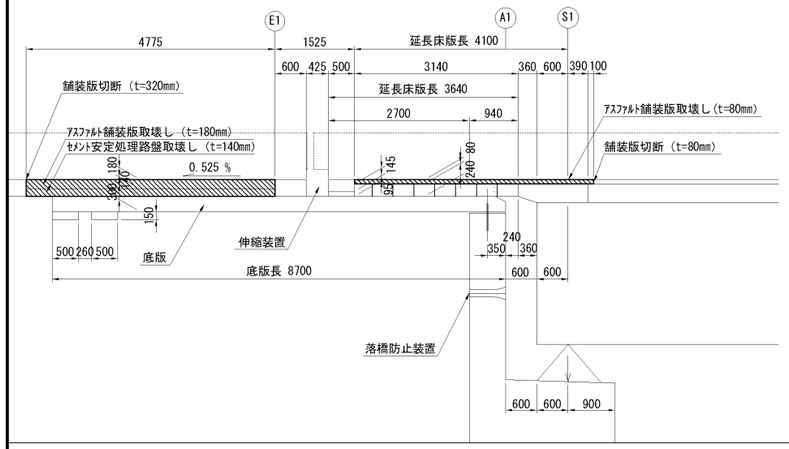
70t吊ラフテーレーンクレーン　　単位(t)

作業半径 (m)	9.8m ブーム	16.6m ブーム	23.5m ブーム	30.3m ブーム	37.2m ブーム	41.2m ブーム	44.0m ブーム
2.8m	60.0	32.0	24.0	12.5			
3.0m	56.5	32.0	24.0	12.5			
4.0m	48.6	32.0	24.0	12.5	12.0	10.0	
5.0m	39.5	32.0	24.0	12.5	12.0	10.0	8.2
6.0m	32.4	31.3	23.6	12.5	12.0	10.0	8.2
7.0m		26.4	20.7	12.5	12.0	10.0	8.2
8.0m		22.1	18.4	12.5	12.0	10.0	8.2
10.0m		15.1	14.9	12.5	12.0	10.0	8.2
12.0m		10.4	10.2	11.1	10.5	9.75	8.2
14.0m			7.45	8.4	8.95	8.4	7.95
16.0m			5.45	6.35	6.9	7.1	6.9
18.0m			4.05	4.9	5.4	5.6	5.7
20.0m			3.0	3.8	4.25	4.45	4.55
22.0m				2.9	3.35	3.6	3.75

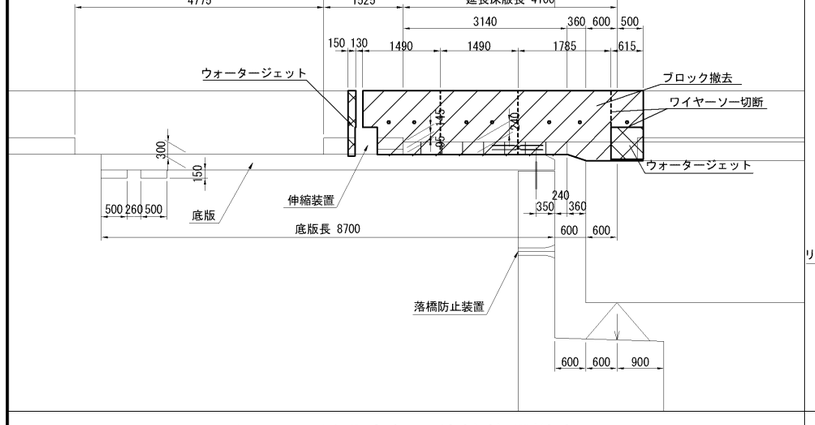
常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	A1橋台延長床版架設図(参考図)		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

Ａ１側　延長床版補修　施工手順総括図（参考図）

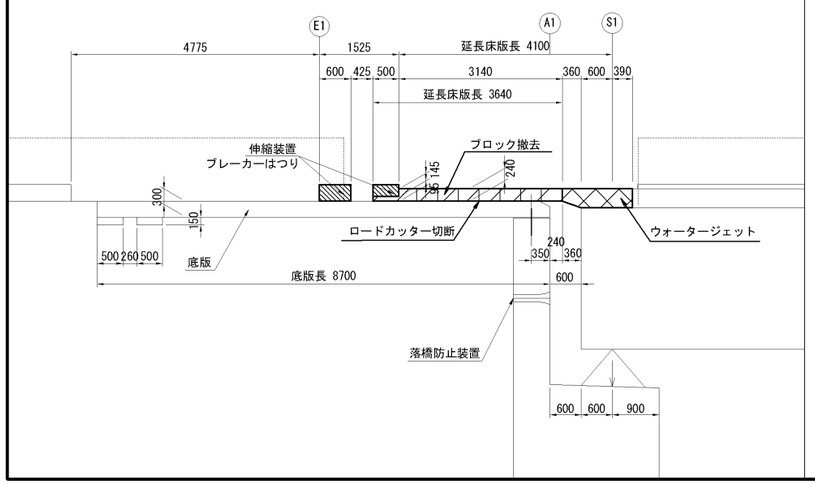
手順１：舗装切断・撤去



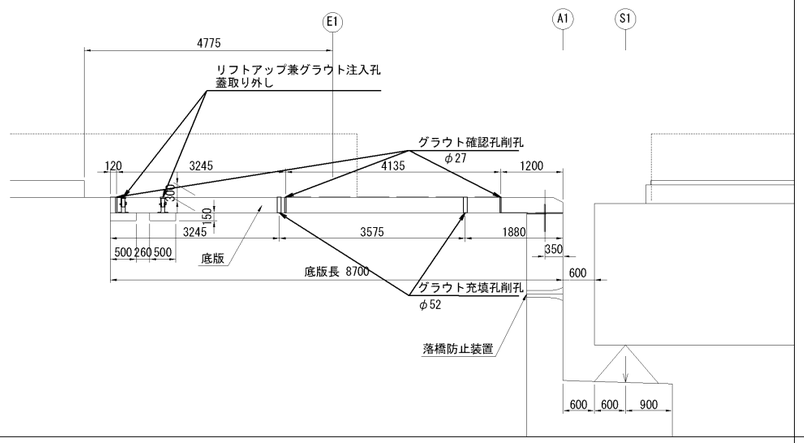
手順２：壁高欄撤去



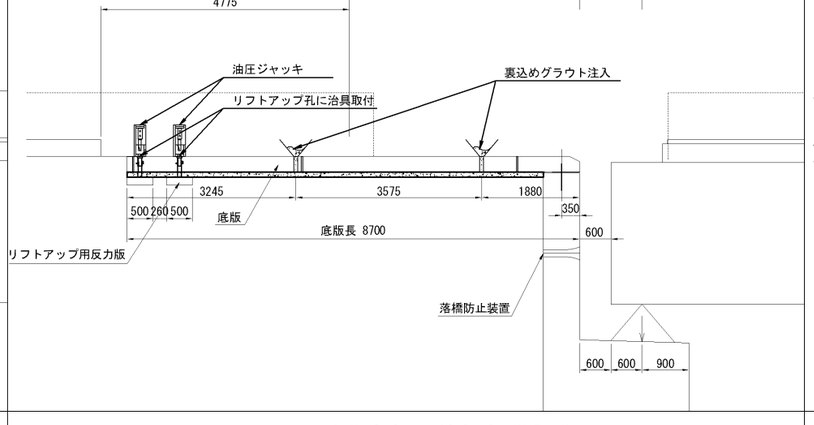
手順３：延長床版・伸縮装置撤去



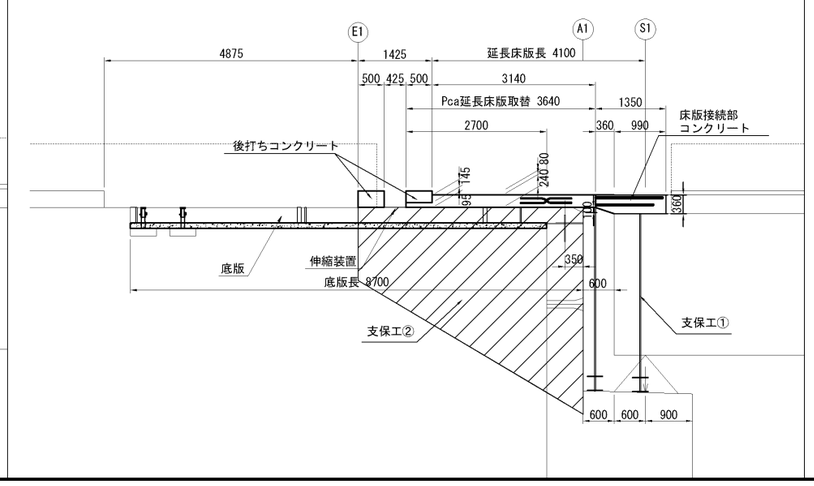
手順４：底版リフトアップ（削孔）



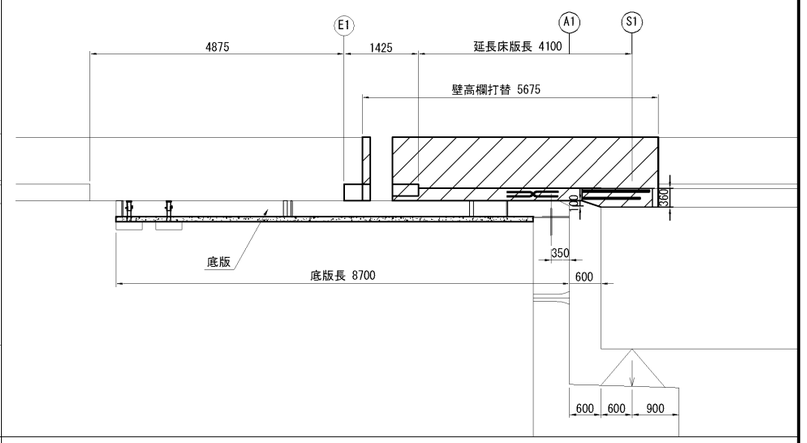
手順５：底版リフトアップ（リフトアップ・グラウト注入）



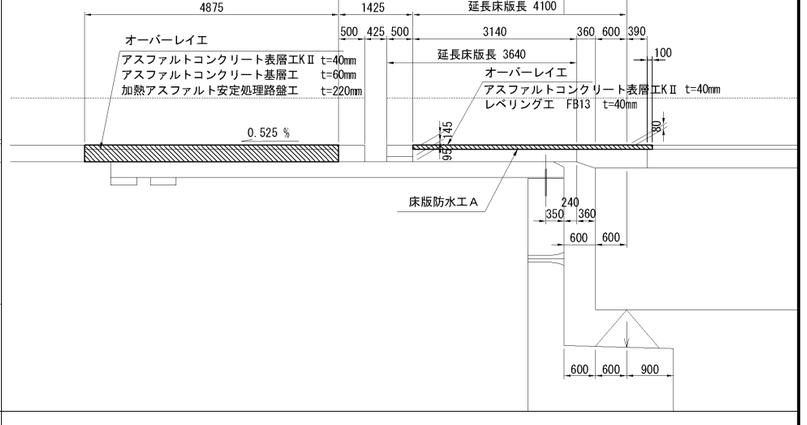
手順６：延長床版・伸縮装置設置



手順７：壁高欄設置工

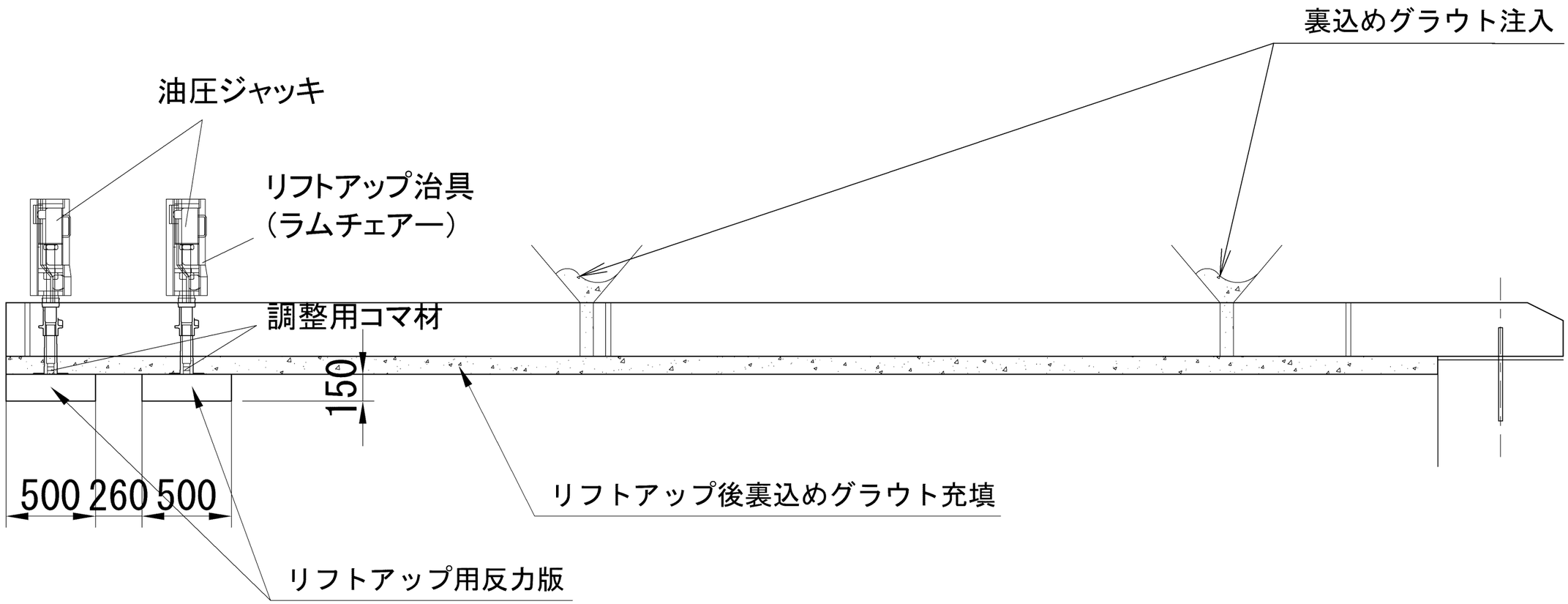


手順８：舗装工



常磐自動車道 鎧川橋延長床版補修工事			
図面の種類	A1側　延長床版補修 施工手順総括図(参考図)		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

底版リフトアップジャッキ（参考図）



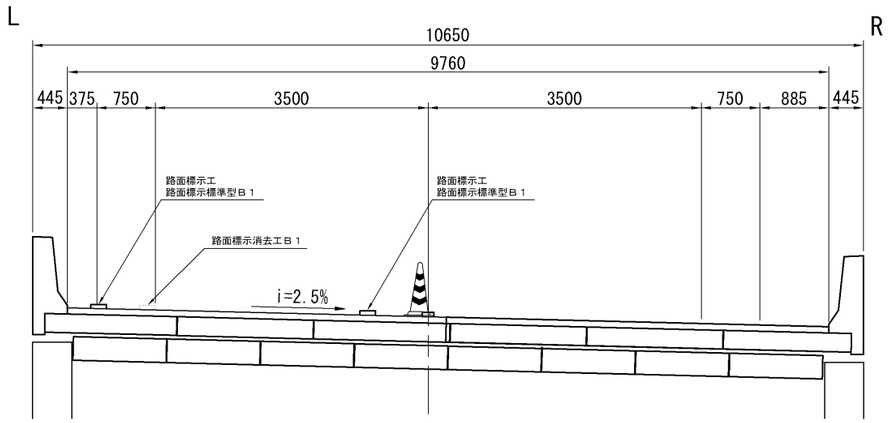
常磐自動車道 鎧川橋延長床版補修工事			
図面の種類	底版リフトアップジャッキ（参考図）		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

作業ステップ図①(参考図)

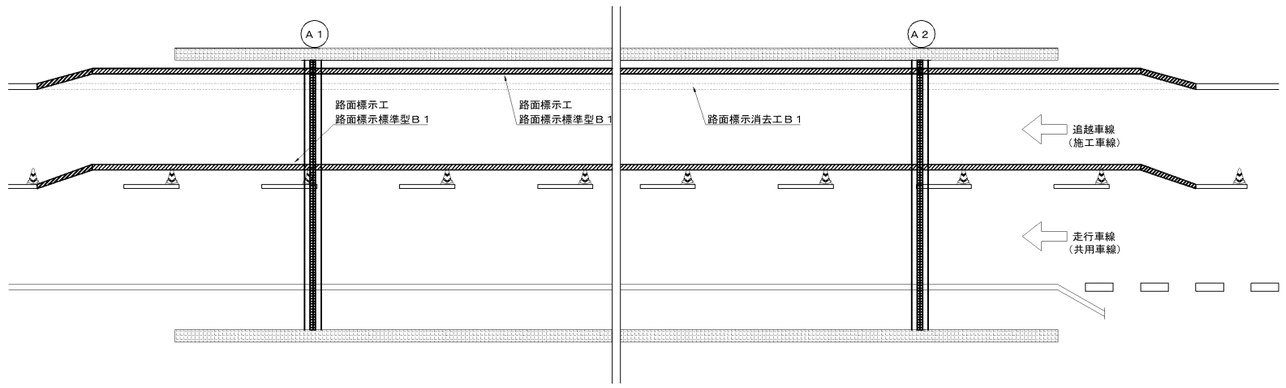
STEP 1
準備作業

対象工種
・路面標示工
・路面標示消去工

断　面　図



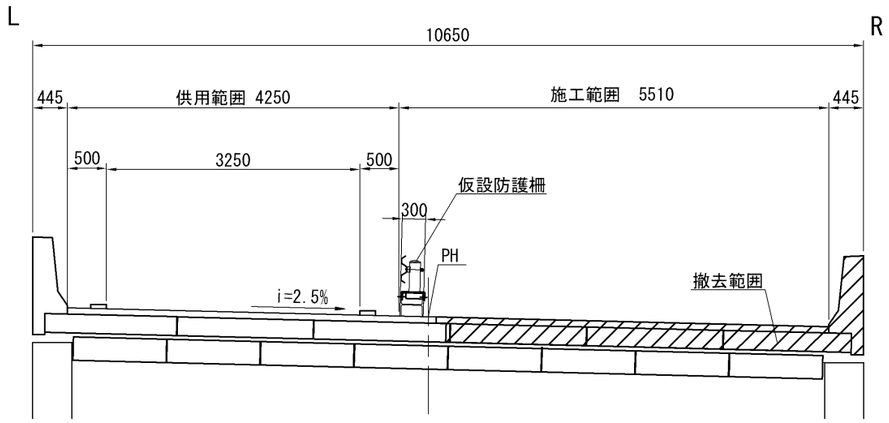
平　面　図



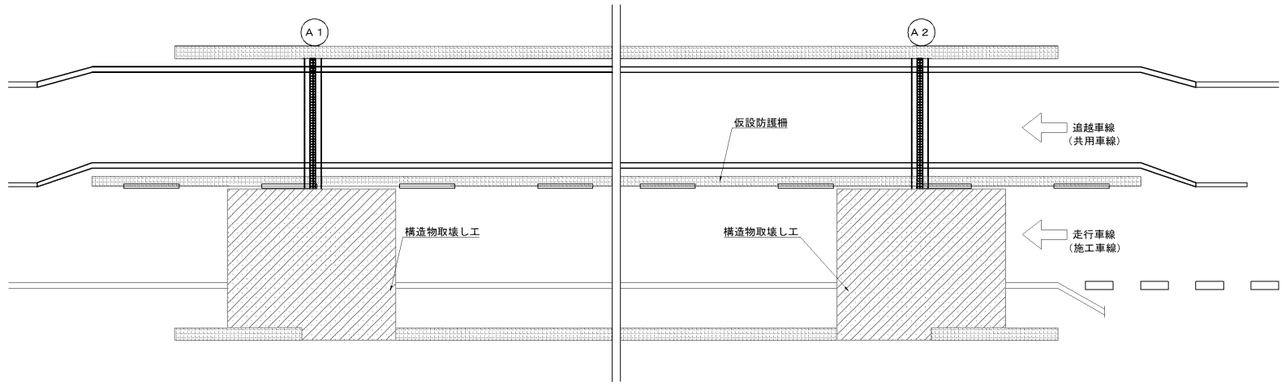
STEP 2
1次施工

対象工種
・仮設防護柵工（設置）
・構造物取壊し工

断　面　図



平　面　図

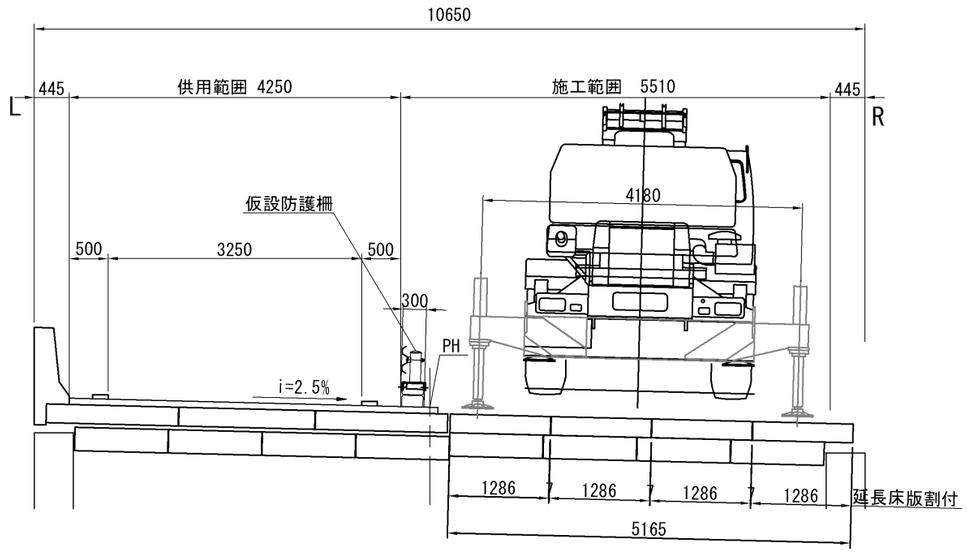


常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	作業ステップ図①(参考図)		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

作業ステップ図②(参考図)

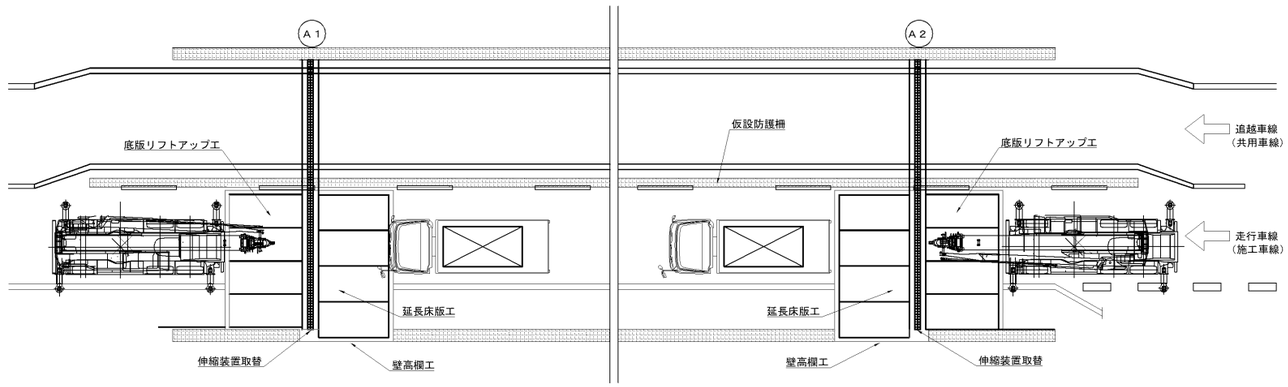
STEP２
１次施工

断　面　図



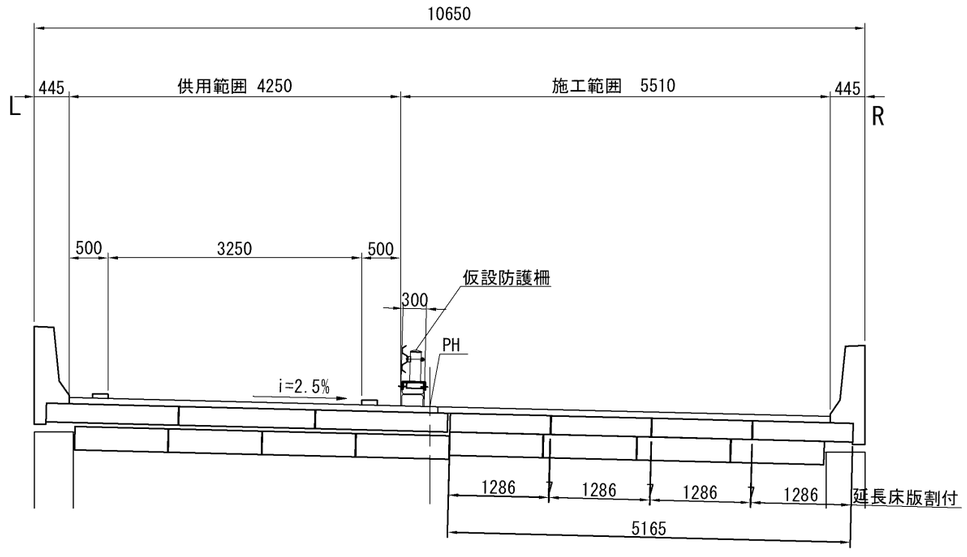
平　面　図

対象工種
・底版リフトアップエ
・延長床版工
・伸縮装置取替
・壁高欄工



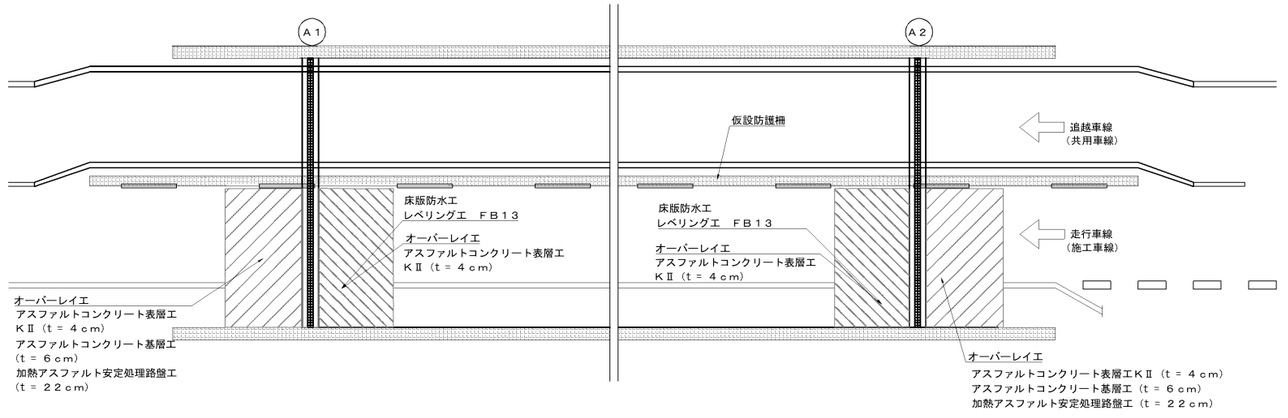
STEP２
１次施工

断　面　図



平　面　図

対象工種
・床版防水工
・レベリングエ
・オーバーレイエ

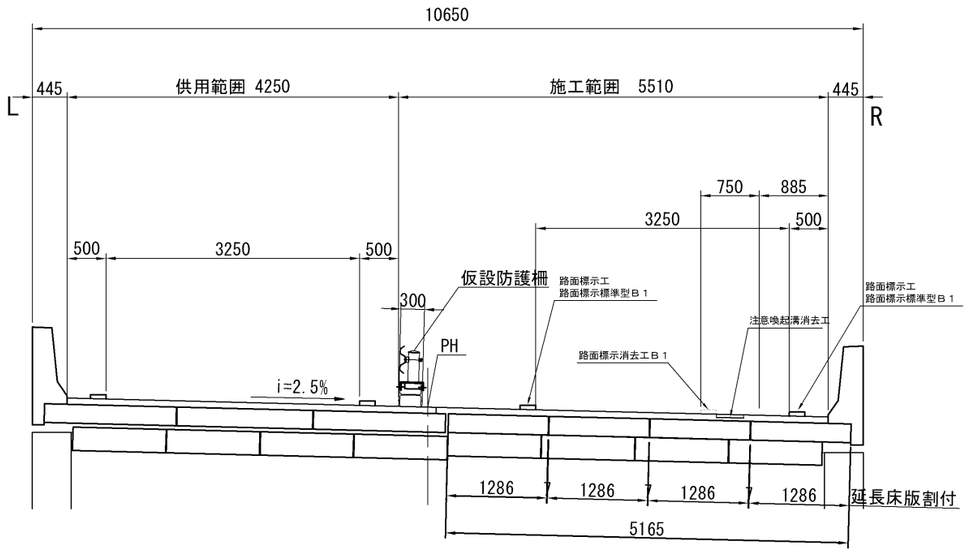


常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	作業ステップ図②(参考図)		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

作業ステップ図③(参考図)

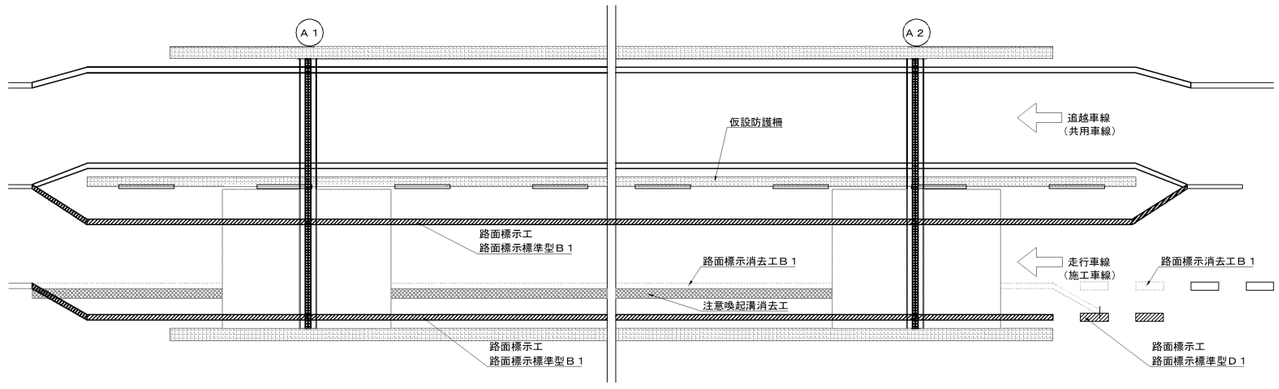
STEP２
１次施工

断　面　図



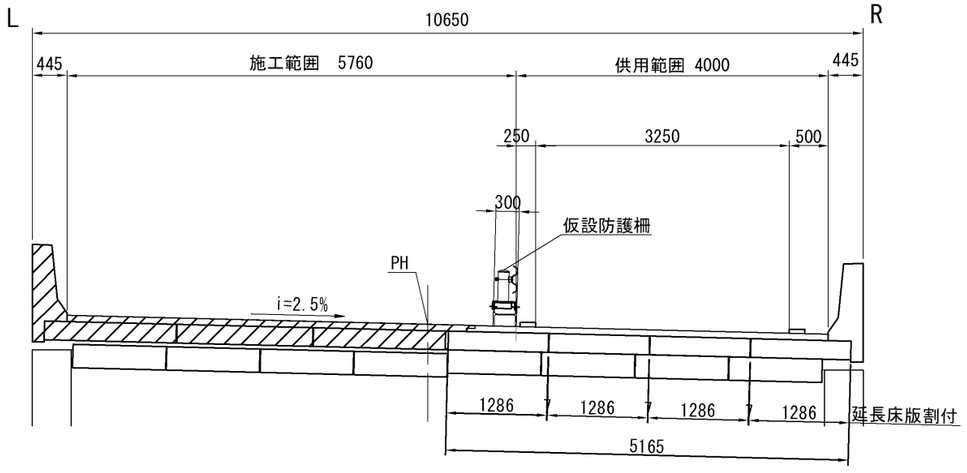
平　面　図

対象工種
・路面標示工
・路面標示消去工
・注意喚起溝消去工



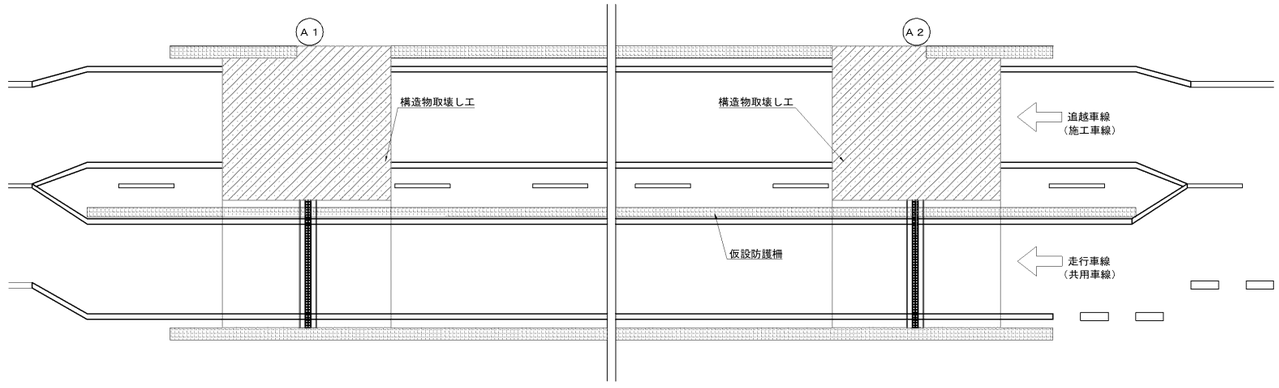
STEP３
２次施工

断　面　図



平　面　図

対象工種
・仮設防護柵工（切替）
・構造物取壊し工

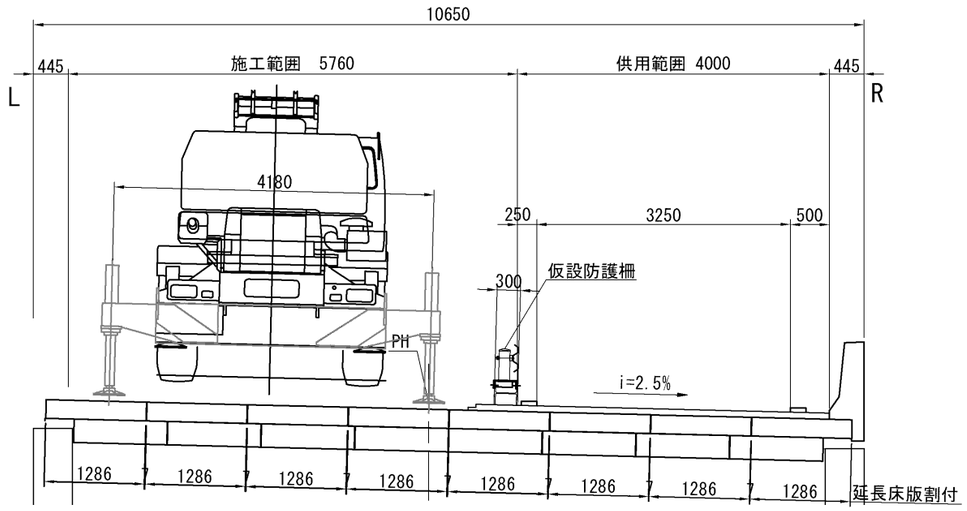


常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	作業ステップ図③(参考図)		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

作業ステップ図④(参考図)

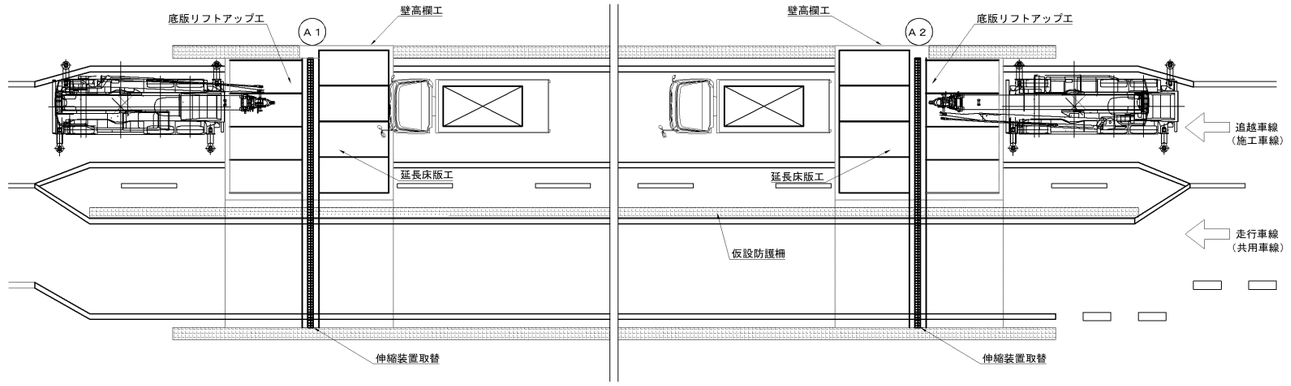
STEP３
２次施工

断　面　図



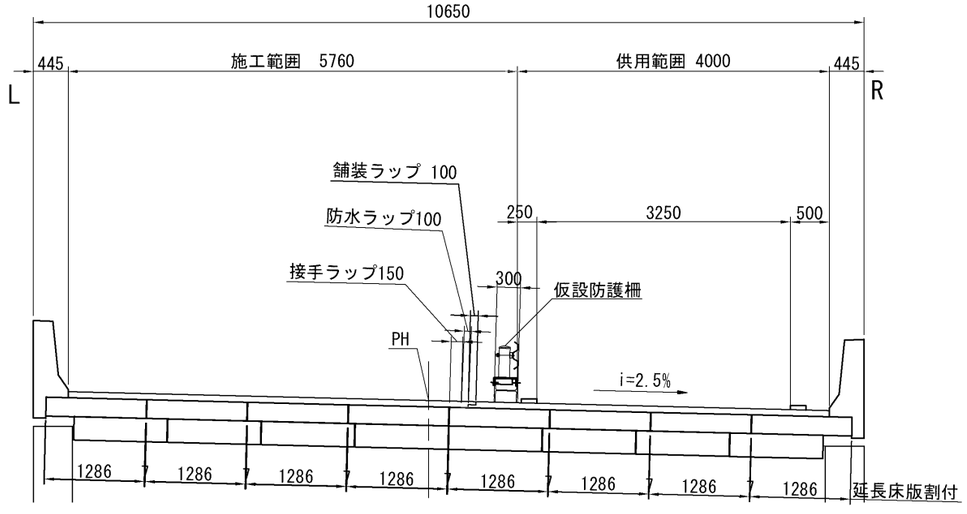
平　面　図

対象工種
・底版リフトアップエ
・延長床版工
・伸縮装置取替
・壁高欄工



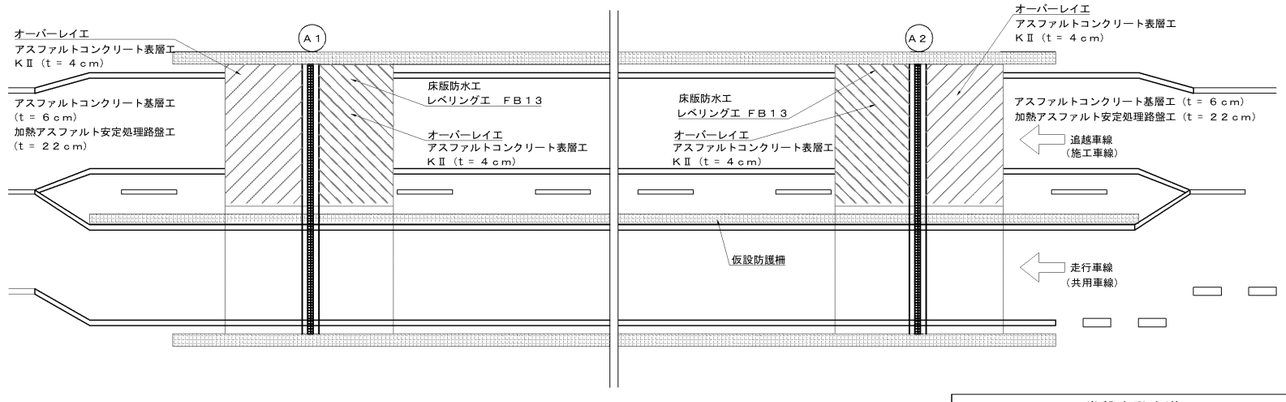
STEP３
２次施工

断　面　図



平　面　図

対象工種
・床版防水工
・レベリングエ
・オーバーレイエ

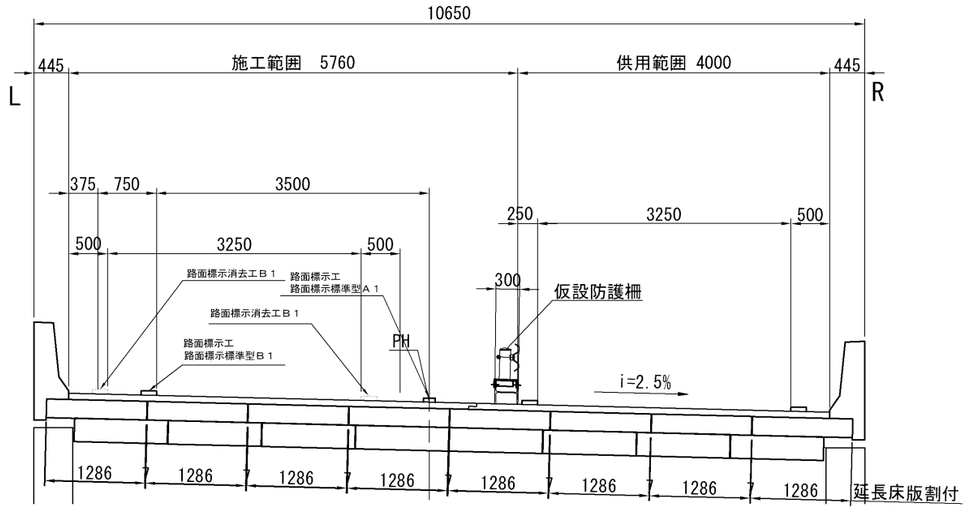


常磐自動車道 鎧川橋延長床版補修工事			
図面の種類	作業ステップ図④(参考図)		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

作業ステップ図⑤（参考図）

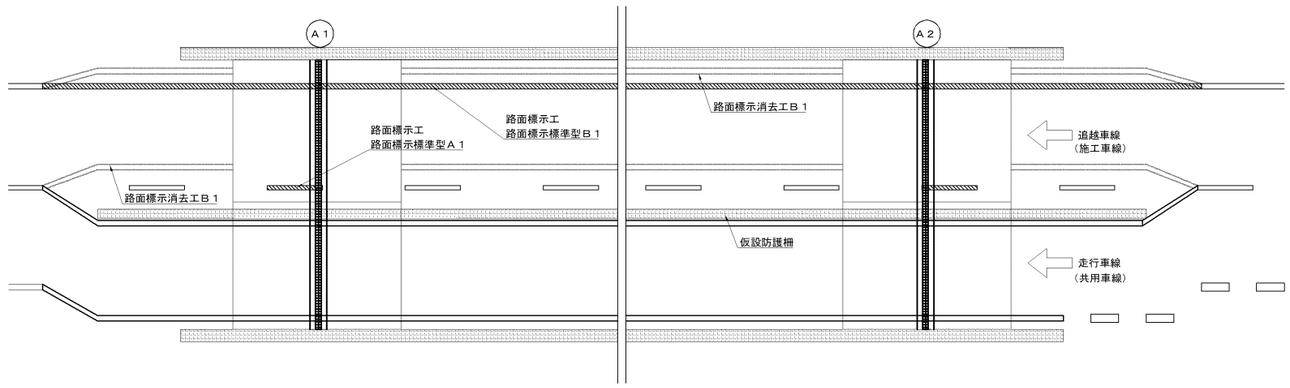
STEP３
２次施工

断　面　図



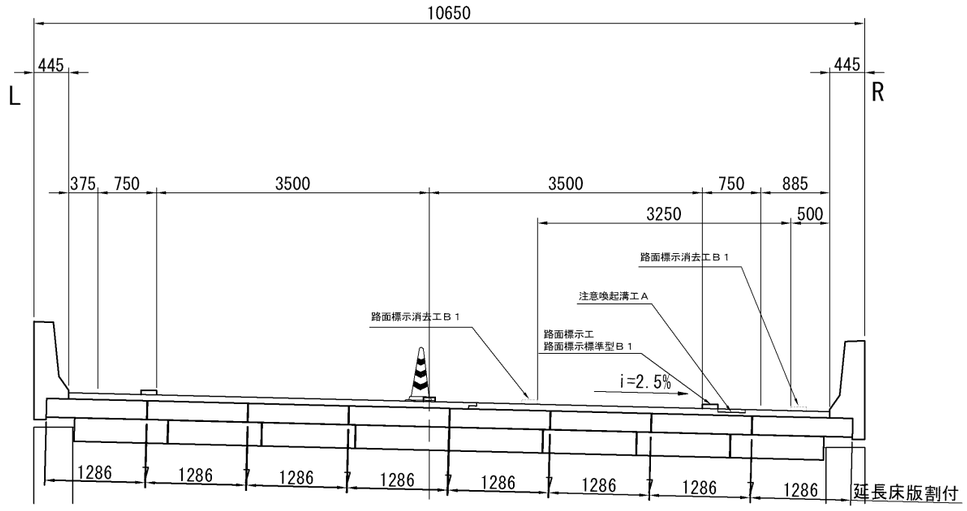
平　面　図

対象工種
・路面標示消去工
・路面標示工
・仮設防護柵工（撤去）



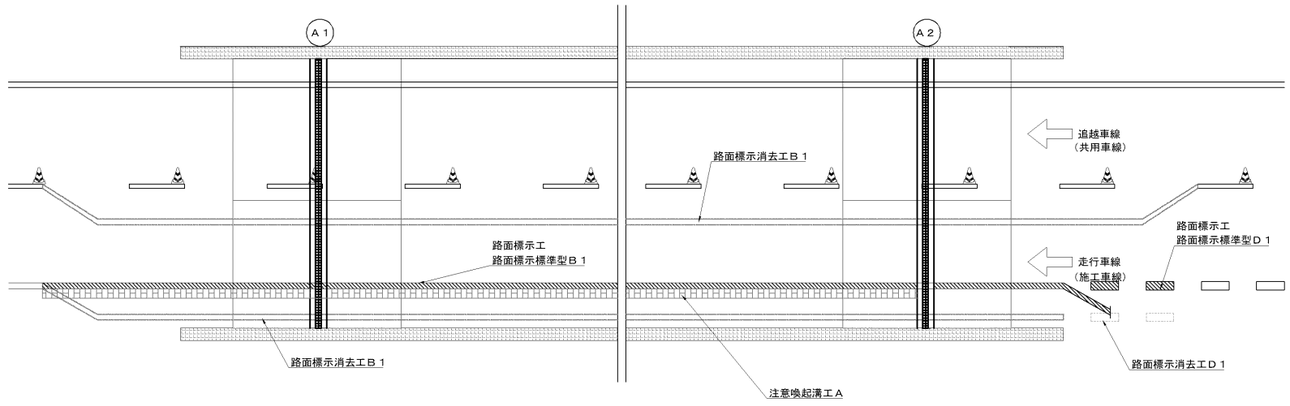
STEP４
復旧

断　面　図



平　面　図

対象工種
・路面標示消去工
・注意喚起溝工Ａ
・路面標示工



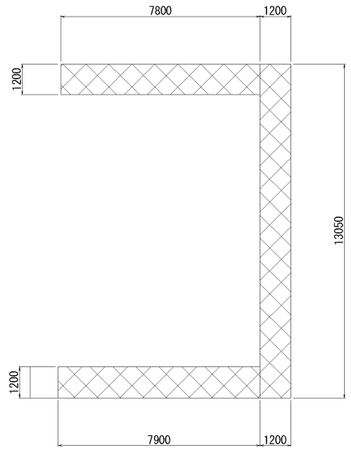
常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	作業ステップ図⑤（参考図）		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

足場工詳細図（参考図）

数量表（A1）　　1橋台当り

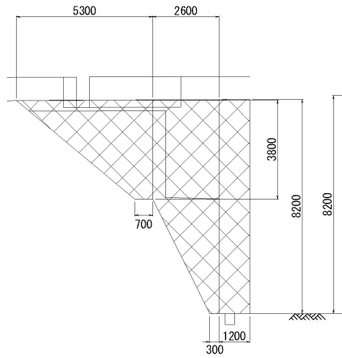
	高さ（m）	幅（m）	足場幅（m）	体積（空m3）
右側面（中分側）	0.9	1.8～2.9	1.2	2.5
	2.3	0.6	1.2	1.7
	3.8	2.0	1.2	9.1
	3.8	2.3	1.2	10.5
	4.3	0.9～2.3	1.2	8.3
正面	8.1	2.875	1.2	27.9
	5.35	7.3	1.2	46.9
	8.2	2.875	1.2	28.3
左側面（路肩側）	8.2	0.3	1.2	3.0
	3.8~8.2	2.6	1.2	18.7
	3.8	0.7～5.3	1.2	13.7
合　計				170.6

平面図

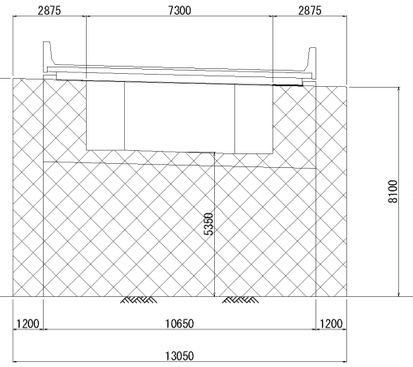


A1橋台

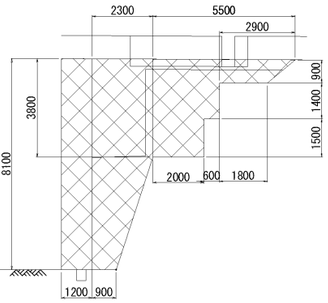
左側面（路肩側）



正面図



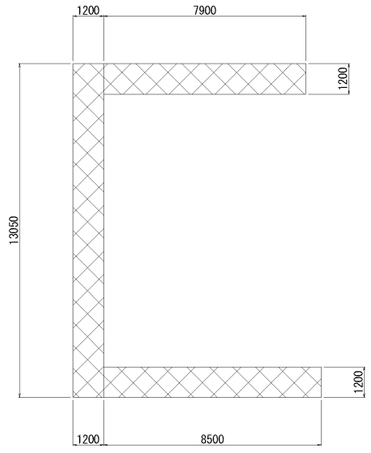
右側面（中分側）



数量表（A2）　　1橋台当り

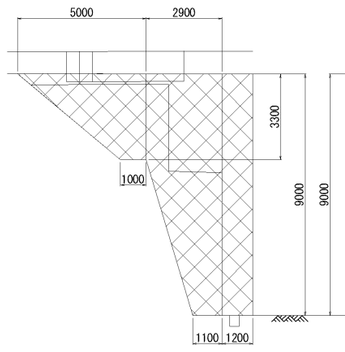
	高さ（m）	幅（m）	足場幅（m）	体積（空m3）
右側面（路肩側）	3.9	1.0～5.6	1.2	15.4
	3.9	2.9	1.2	13.6
	5	0.2～2.9	1.2	9.3
正面	8.9	2.875	1.2	30.7
	6.2	7.3	1.2	54.3
	9	2.875	1.2	31.1
左側面（中分側）	9	1.1	1.2	11.9
	3.3~9.0	1.8	1.2	13.3
	3.3	1.0～5.0	1.2	11.9
合計				191.5

平面図

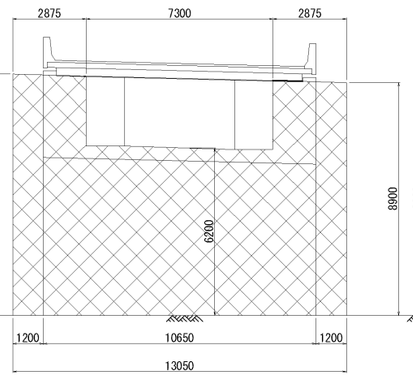


A2橋台

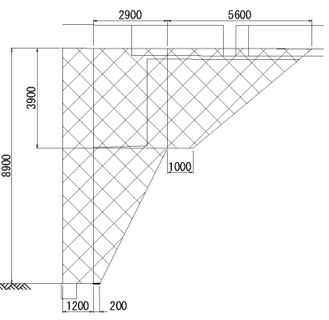
左側面（中分側）



正面図



右側面（路肩側）

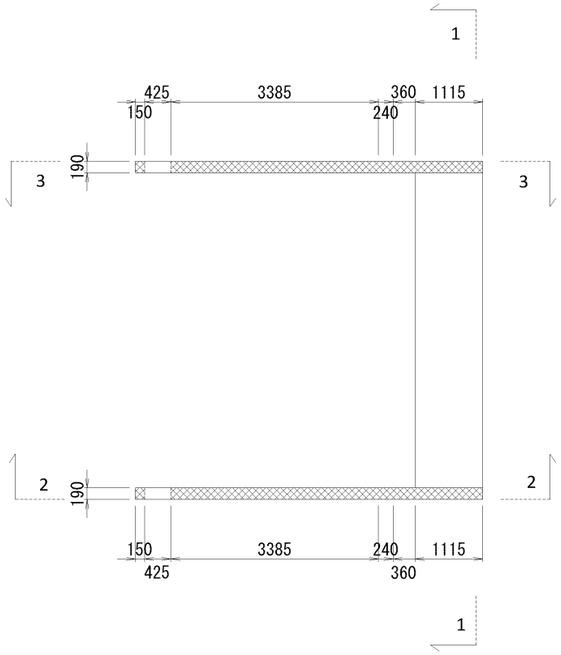


常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	足場工詳細図（参考図）		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

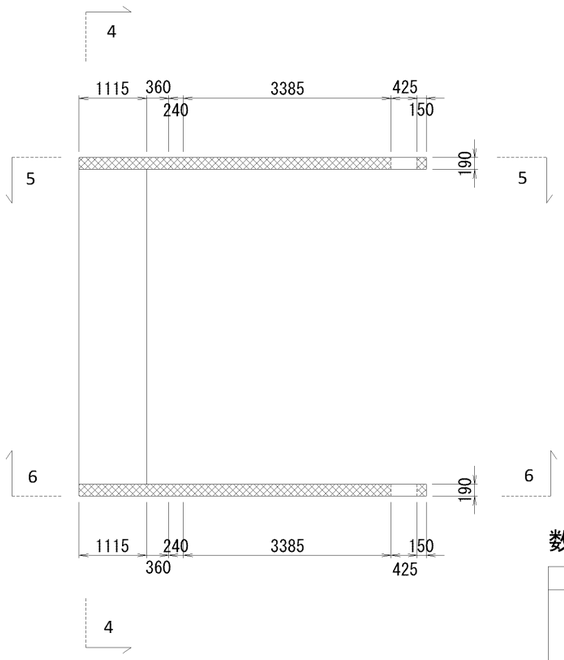
支保工詳細図（1）（参考図）

壁高欄

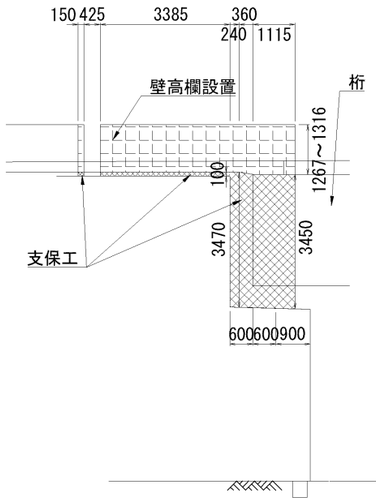
A1橋台　平面図



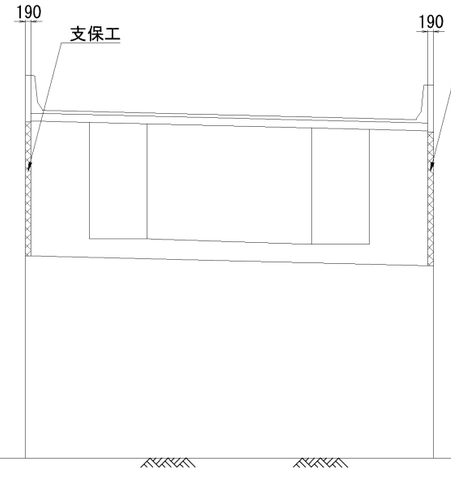
A2橋台　平面図



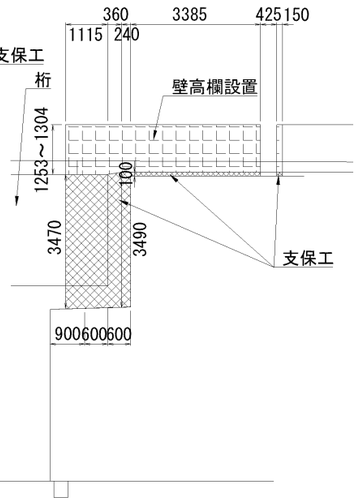
左側面(路肩側)
2-2



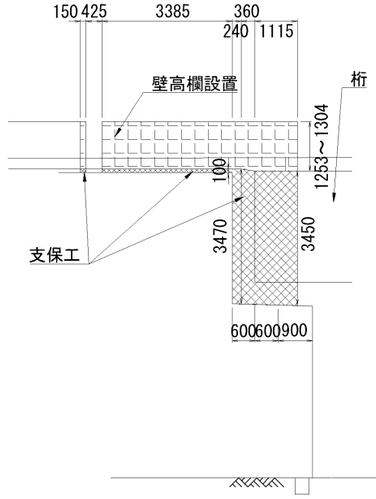
A1橋台　正面図
1-1



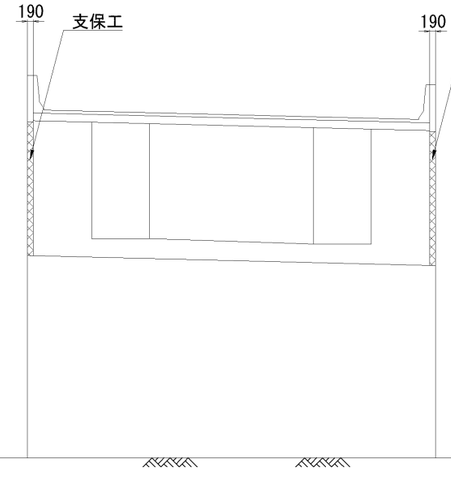
右側面(中分側)
3-3



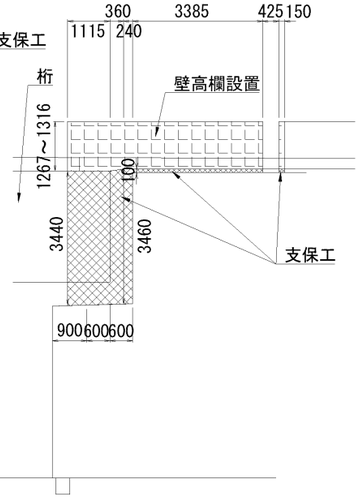
左側面(中分側)
5-5



A2橋台　正面図
4-4



右側面(路肩側)
6-6



数量表（A1）

	高さ（m）	幅（m）	延長（m）	体積（空m3）
左側面（中分側）	3.47	0.19	1.115	0.7
	3.48	0.19	0.36	0.2
	3.49	0.2	0.24	0.2
	0.1	0.19	3.535	0.1
右側面（路肩側）	3.45	0.19	1.115	0.7
	3.46	0.19	0.36	0.2
	3.47	0.19	0.24	0.2
	0.1	0.19	3.535	0.1
合　計				2.4

数量表（A2）

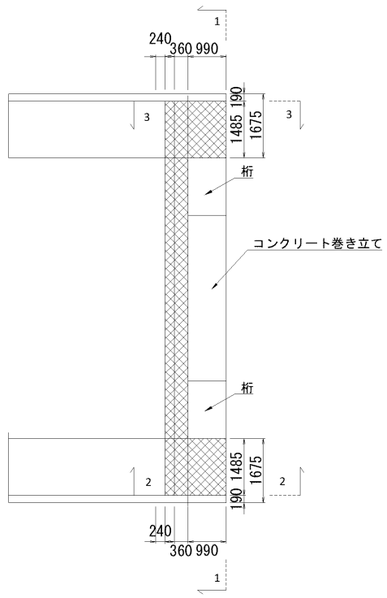
	高さ（m）	幅（m）	延長（m）	体積（空m3）
左側面（中分側）	3.45	0.19	1.115	0.7
	3.46	0.19	0.36	0.2
	3.47	0.2	0.24	0.2
	0.1	0.19	3.535	0.1
右側面（路肩側）	3.44	0.19	1.115	0.7
	3.45	0.19	0.36	0.2
	3.46	0.19	0.24	0.2
	0.1	0.19	3.535	0.1
合　計				2.4

常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	支保工詳細図（1）（参考図）		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

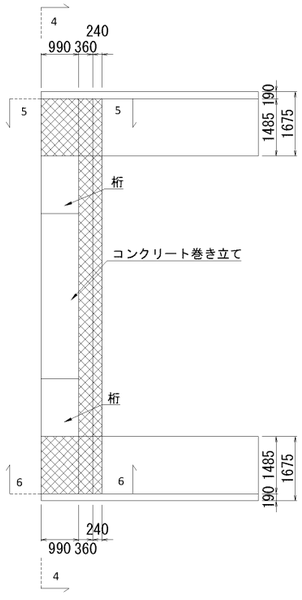
支保工詳細図（2）（参考図）

床版接続部

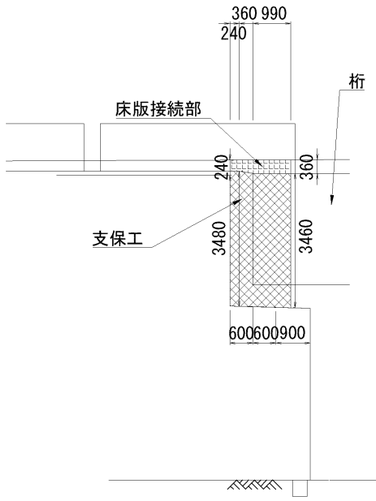
A1橋台　平面図



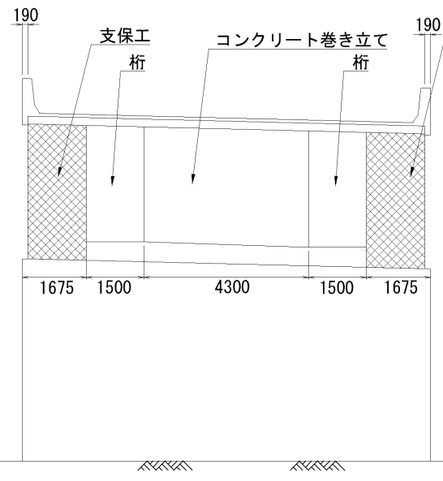
A2橋台　平面図



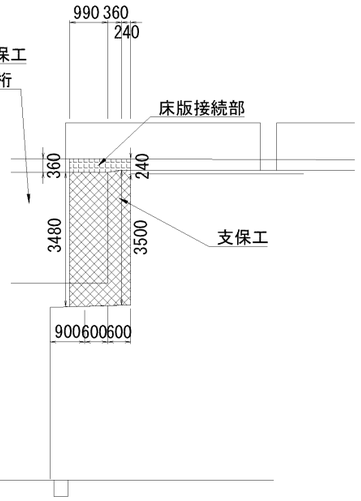
左側面(路肩側)
2-2



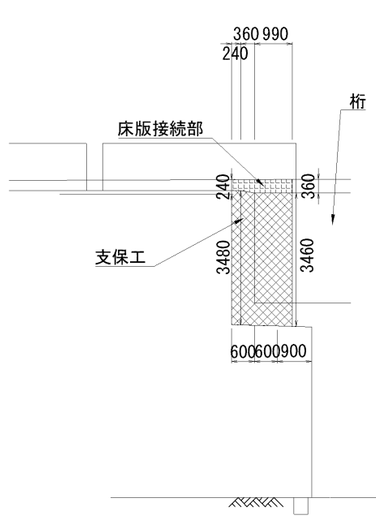
A1橋台　正面図
1-1



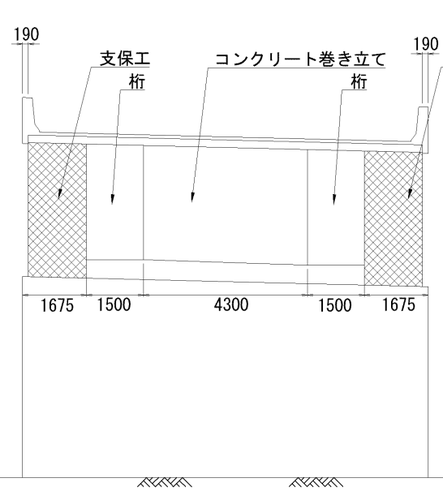
右側面(中分側)
3-3



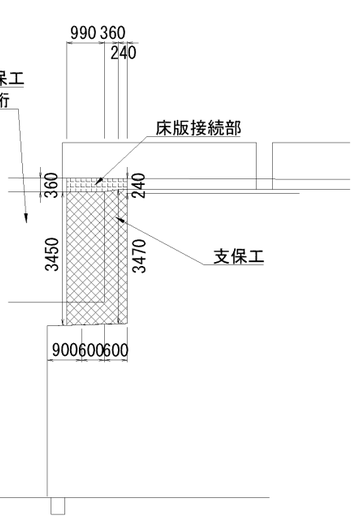
左側面(中分側)
5-5



A2橋台　正面図
4-4



右側面(路肩側)
6-6



数量表（A1）

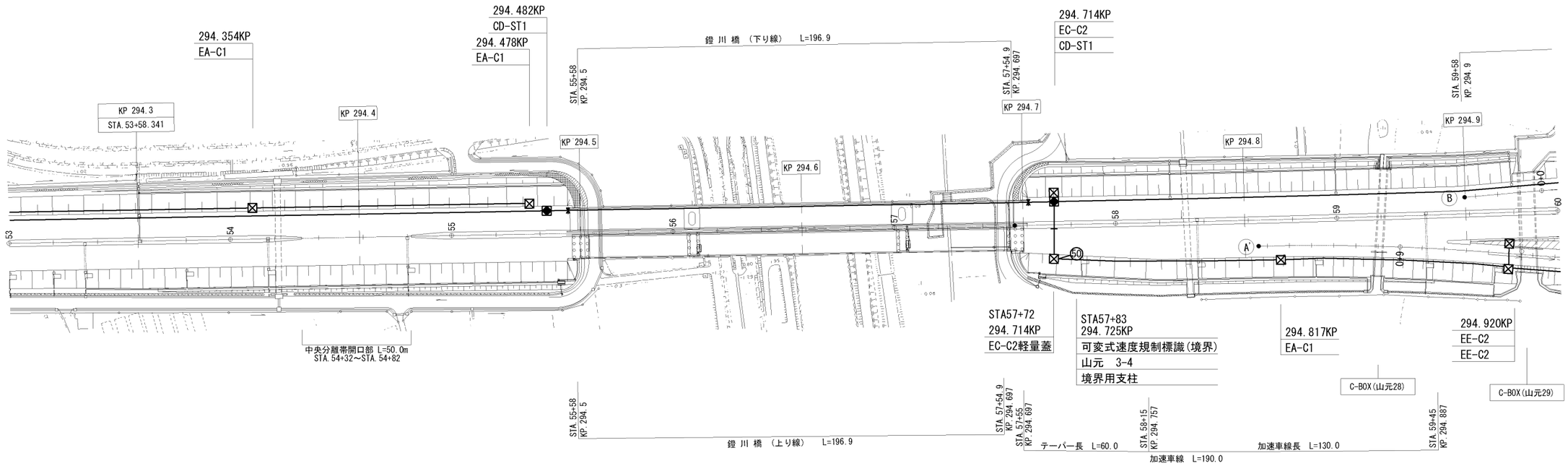
	高さ（m）	幅（m）	延長（m）	体積（空m3）
左側面（中分側）	3.48	1.485	0.99	5.1
右側面（路肩側）	3.46	1.485	0.99	5.1
全幅	3.48	10.27	0.36	12.9
	3.49	10.27	0.24	8.6
合　計				31.7

数量表（A2）

	高さ（m）	幅（m）	延長（m）	体積（空m3）
左側面（中分側）	3.46	1.485	0.99	5.1
右側面（路肩側）	3.45	1.485	0.99	5.1
全幅	3.465	10.27	0.36	12.8
	3.465	10.27	0.24	8.5
合　計				31.5

常磐自動車道 鎧川橋延長床版補修工事			
図面の種類	支保工詳細図（2）（参考図）		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

配管配線図（１）(参考図)



下り線	路肩	VE42(1)54(1) (48SM-TP-PE) ／ S40(1)50(1) ／ S40(1)50(1) ／ VE42(1)54(1) ／ VE42(1)54(1) (48SM-TP-PE)
	中分	(CCP-APO.65-50P) ／ (CCP-APO.65-50P)
上り線	中分	現在仮設中（配管配線図（２）参照）
	路肩	

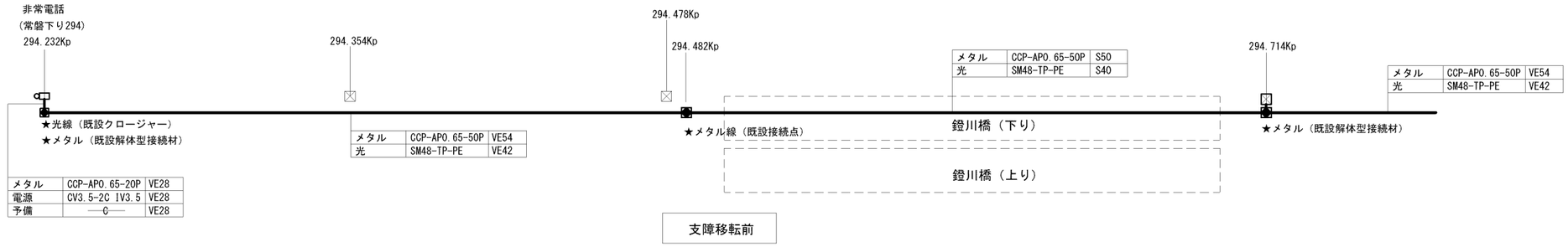
注）配管工「E10」は、埋設深さGLから400mm以上を示す。

図面更新年月					
22・5		31・2		・	
27・3		R5・2		・	
30・2		・		・	

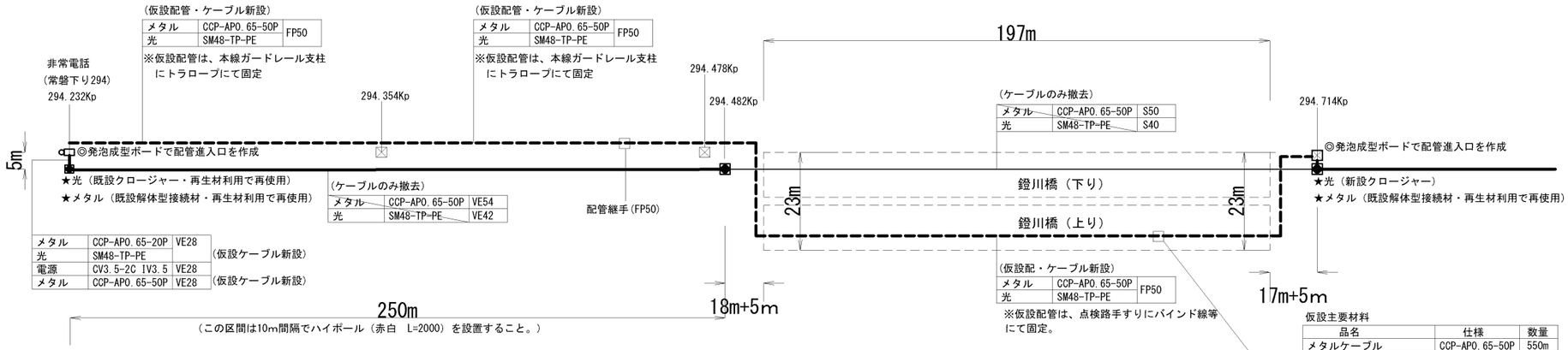
常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事	
図面の種類	配管配線図(1)(参考図)
縮　尺	― 図面番号 ／
設計会社名	―
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所

配管配線図（２）（参考図）

※他工事で仮設済



支障移転前



支障移転後（仮設）

仮設主要材料

品名	仕様	数量
メタルケーブル	CCP-APO.65-50P	550m
光ケーブル	SM48-TP-PE	550m
クロージャー（光）	地中用	1個
解体型接続再生材	メタル用	2個
光クロージャ接続再生材	光用	1個
仮設配管	FP50	545m
ハイポール（赤白）	L=200　28φ	25本

撤去品

品名	仕様	数量
メタルケーブル	CCP-APO.65-50P	490m
光ケーブル	SM48-TP-PE	490m

１．目的

鐙川橋補修工事に際し、既設通信管路が支障となるため、通信ケーブルの仮設を行うもの。

２．概要

２－１．光ケーブル

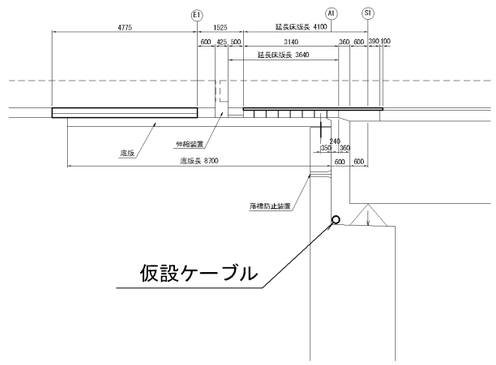
光ケーブルは、下り２９４．２３２ＫＰに既設クロジャーより２９４．７１４ＫＰのＨＨまで仮設配管、ケーブルを敷設し仮設新設のクロジャーにて既設ケーブルと接続する。

２－２．メタルケーブル

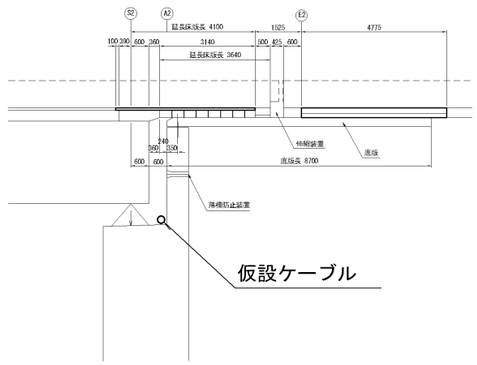
メタルケーブルは、下り２９４．２３２ＫＰ　ＨＨの接続点より２９４．７１４ＫＰのＨＨ接続点まで、光ケーブル配管に共入れし両端の接続点を撤去・仮設新設し既設ケーブルと接続する。

断　面　図（橋台部）

Ａ１側



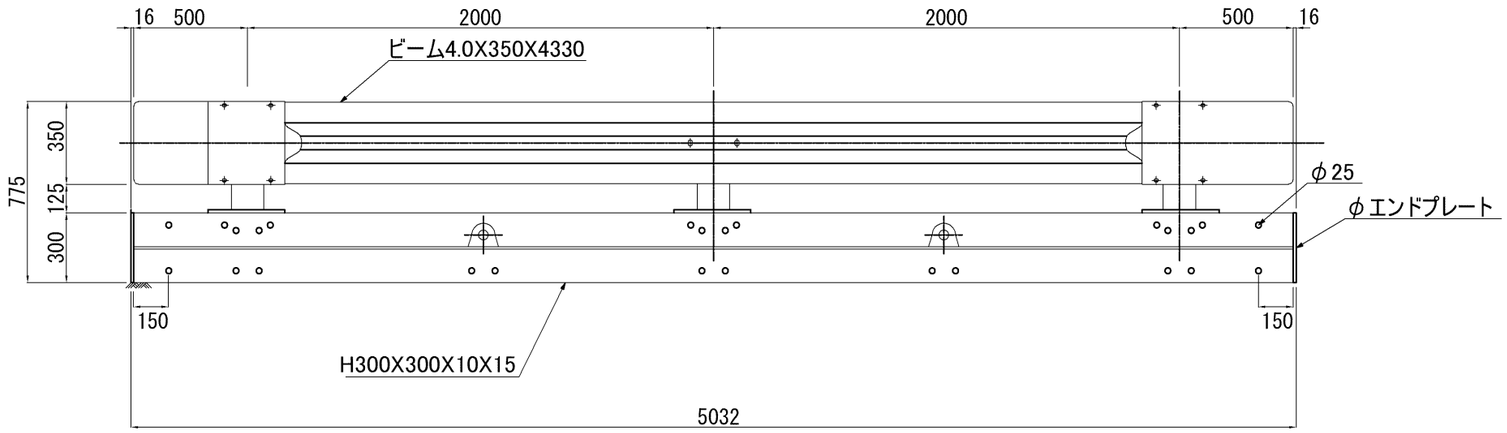
Ａ２側



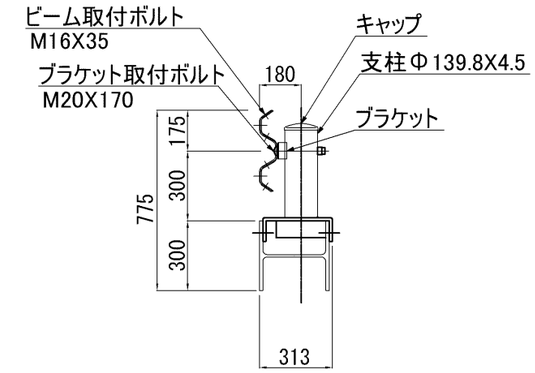
常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	配管配線図(2)(参考図)		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		

鐙川橋（上り線）仮設防護柵工　A　詳細図（参考図）

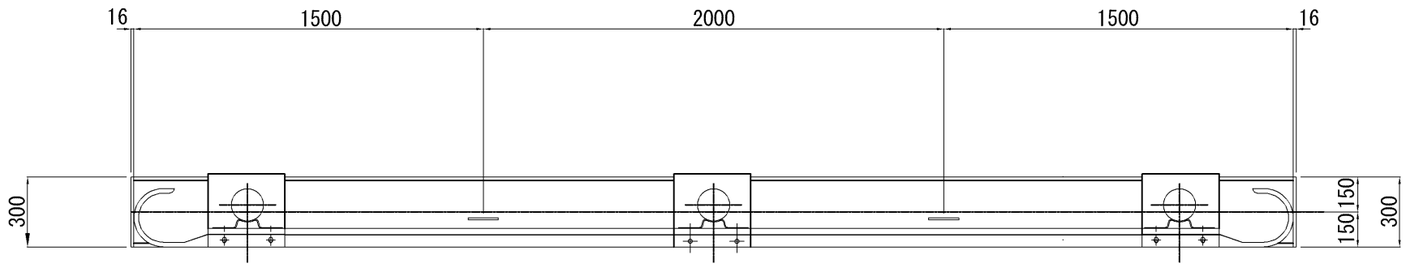
正　面　図



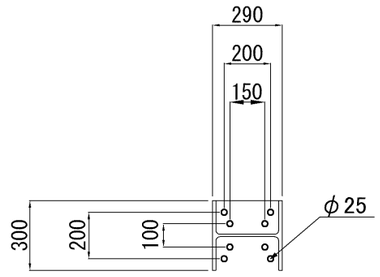
断　面　図



平　面　図



エンドプレート
PL16X300X290



常磐自動車道 鐙川橋延長床版補修工事			
図面の種類	仮設防護柵工　A　詳細図 （参考図）		
縮　尺	―	図面番号	／
設計会社名	―		
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台東管理事務所		